ご使用になる前に
電話機能編
ネットワークサービス編
スカイメッセージ編
付録

TU-KA

TT31

by TOSHIBA

取扱説明書

はじめに

このたびは、ツーカー電話をご契約いただき、ありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、あなたのビジネス、レジャーに良きパートナーとしてご愛用いただきますようにお願いいたします。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたら、ご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

● TT31の取扱説明書は、「取扱説明書（本書）」、「EZweb ご利用の手引き」、「Tu-Ka messenger 取扱説明書」の3部構成となっており、本書では、基本機能、ネットワークサービス、メール機能に関する説明をまとめています。

保護フィルムについて

お買い上げ時はディスプレイなどの保護のため、ディスプレイ部分に保護フィルムが貼られています。
保護フィルムは、必ずはがしてからご使用ください。

目　次

安全上のご注意 …… Ⅷ
ご利用にあたって …… ⅩⅣ
付属品の確認 …… ⅩⅧ
本書の読み方 …… ⅩⅨ
特長 …… ⅩⅩ

ご使用になる前に

各部の名称と機能 …… 2
ディスプレイの見方 …… 4
　サブディスプレイの見方 …… 5
キー操作について …… 6
　マルチファンクションキーの使い方 …… 6
　メニューキーの使い方 …… 7
ロック No. について …… 9
電話をかけるまでの準備 …… 10
　バッテリーを充電する …… 10
　アンテナを伸ばす …… 11
　電源を入れる …… 12
　ディスプレイを確認する …… 13
ディスプレイにこんな表示が出たときは …… 14

電話機能編

●基本的な使い方

電話をかける …… 16
前にかけた電話にかける（発信履歴） …… 17
背面スピーカーを使用する …… 18
電話を受ける …… 19
すぐに電話を受けられないときは（応答保留） …… 20
かかってきた電話を拒否するには（着信拒否） …… 21
かかってきた電話にもう一度かける（着信履歴） …… 22
相手の声の大きさを調節する（受話音量） …… 23
お客さまの電話番号を表示する（プロフィール） …… 24
誤操作を防止する（サイドキー操作無効） …… 25
　サイドキー操作無効を設定する …… 25

●文字の入力

文字入力について …… 28
　文字の入力画面と入力モード …… 28
　文字の変換機能について …… 33
　文字の入力方法 …… 35
文字の範囲指定とエディタメニューについて …… 40
　範囲指定メニューの使い方 …… 42
　エディタメニューの「編集」の使い方 …… 48

エディタメニューの「挿入」の使い方 …… 51
エディタメニューの「表示」の使い方 …… 52
エディタメニューの「ユーザー設定」の使い方 …… 56
顔文字一覧表 …… 64

●アドレス帳

アドレス帳に登録する …… 66
アドレス帳に登録する …… 66
アドレス帳のオプションを設定する …… 70
設定用画像の作成を行う …… 76
メモリNo.を入れ替える …… 78
すでに登録されているアドレス帳に追加登録する …… 80
アドレス帳を検索して電話をかける …… 82
2タッチから検索する …… 82
グループから検索する …… 83
ヨミガナから検索する …… 84
2桁の番号で電話をかける（スピードダイヤル） …… 86
アドレス帳の内容を編集する …… 87
アドレス帳を編集する …… 88
アドレス帳を消去する …… 92
アドレス帳を秘密にする（プライベート登録） …… 93
アドレス帳からマイメンバーに登録する …… 94

●簡単便利機能

内蔵カメラを利用する …… 96
撮影画面について …… 96
撮影画面での操作について …… 97
画像を撮影する …… 98
登録した画像を確認する …… 99
撮影した画像をEメールに添付する …… 99
フレームを設定する …… 100
画像効果を設定する …… 101
撮影サイズを設定する …… 102
ファイル形式を設定する …… 103
連写で撮影する …… 104
タイマーを設定する …… 106
シャッター音を設定する …… 107
フラッシュを設定する …… 108
自動登録を設定する …… 109
お知らせ一発メニューを利用する …… 110
相手の用件を録音する（伝言メモ） …… 111
伝言メモを設定する …… 111
伝言メモの設定中に電話がかかってくると …… 112
録音した用件を再生／消去する …… 113
相手の声を録音する（音声メモ） …… 114
通話中に電話番号などをメモする（通話中メモ） …… 115
通話中に電話番号などをメモする …… 115
通話中メモを呼び出して電話をかける／消去する …… 115
最新情報を知りたいときは（情報ダイヤル） …… 116

情報ダイヤルを呼び出す …… 116
情報ダイヤルを編集する／元に戻す …… 117
プチメモを利用する …… 119
プチメモに登録する …… 119
プチメモを編集／消去する …… 120
定型文を利用する …… 121
定型文に登録する …… 121
定型文を編集／消去する …… 122
プッシュ信号を送る …… 123
通話中にプッシュ信号を1つずつ送る …… 123
通話中にプッシュ信号を一括して送る …… 123
リンクダイヤルを登録する …… 124
リンクダイヤルを送る …… 125
イルミネーションを設定する …… 127
お知らせ表示を設定する …… 128
着信中のイルミネーション点滅パターンを設定する …… 129
通話中のイルミネーション点滅パターンを設定する …… 130
サブディスプレイを設定する …… 131
画像表示を設定する …… 131
時計表示を設定する …… 133
着信表示を設定する …… 134
サイドキーの機能を利用する …… 135
配色を設定する …… 136
コントラストを調整する …… 137
表示反転を設定する …… 138
照明を設定する …… 139
スケジュールを利用する …… 140
スケジュールを新規で登録する …… 140
スケジュールのオプションを登録する …… 143
スケジュールにコメントを入れる …… 147
スケジュールにTELリンクを設定する …… 148
スケジュールにメールリンクを設定する …… 149
スケジュールを確認／消去する …… 151
スケジュールの表示画面を切り替える …… 153
スケジュールオプションを設定する …… 154
フレームの種類を設定する …… 154
スタンプの種類を設定する …… 155
お知らせ君を設定する …… 156
スケジュールにロックをかける …… 159
スタート表示を設定する …… 160
マルチメニューのメニュー設定を行う …… 161
マルチメニュー画面を変更する …… 161
各メニュー画面を変更する …… 162
マナーモードを利用する …… 163
マナーモードを設定する …… 163
でか文字モードを設定する …… 164
マイメンバーを利用する …… 165
マイメンバーに登録する …… 165
マイメンバーのグループ名を変更する …… 168

マイメンバーの背景を設定する …… 169
マイメンバーに登録した相手を呼び出す …… 170
マイメンバーに電話をかける …… 171
マイメンバーにEメールを送信する …… 172
マイメンバーにスカイメールを送信する …… 173
マイメンバーを編集／解除する …… 174

●M機能

M機能について …… 178
M機能一覧 …… 178
ガイド機能 …… 180
M0　操作方法をディスプレイで確認する（ガイド機能） …… 180
一般的な機能 …… 181
M11 電源を入れるたびにダイヤルをロックする（オートロック） …… 181
M12 通話時間・通話料金の目安を表示する（時間一料金） …… 182
M13 累積通話時間・累積通話料金の目安を表示する（累積目安表示） …… 182
M14 通話中に通話時間の目安を表示する（通話時間表示） …… 183
M15 通話終了後に通話料金の目安を表示する（通話料金表示） …… 184
M16 イヤホンマイクで電話をかけたり受けたりする（リモート通話） …… 184
M17 イヤホンマイクで電話を受ける（オート着信） …… 186
M18 電話機を開けたときに応答する（オープン通話） …… 187
M19 ディスプレイの背景色を変更する（配色設定） …… 188
音に関する機能 …… 189
M21 着信音量を調節する（着信音量） …… 189
M22 着信音を変更する（着信音パターン） …… 190
M23 キー操作音を調節する（キー操作音） …… 193
M24 電源を入れたときの音を設定する（ウェイクアップトーン） …… 194
M25 電話が切れそうなときにお知らせする（通話品質アラーム） …… 195
M26 電話がかかってきたときに振動でお知らせする（バイブレータ） …… 196
M27 メロディを作成する（自作着信音） …… 197
M28 マナーモードの種類を選択する（マナーモード選択） …… 205
M29 電話機を開け閉めしたときの音を設定する（オープンクローズ音） …… 207
電池に関する機能 …… 209
M31 電池の消耗を防ぐ（パワーセーブ） …… 209
M33 照明を設定する（照明設定） …… 210
設定に関する機能 …… 211
M41 設定した機能を一度に元に戻す（機能リセット） …… 211
M42 メモリした内容を消去する（メモリリセット） …… 215
M43 ロックNo.を変更する（ロックNo.変更） …… 217
M44 各機能の設定やメモリした内容をリセットする（オールリセット） …… 218
M45 プレフィックスを設定する（プレフィックス） …… 219
M46 アドレス帳の残り件数を確認する（メモリ件数確認） …… 220
M47 アドレス帳のグループ名、アイコン、着信音を登録／変更する（グループ登録） …… 220
M48 電源を入れたときに表示される画面を設定する（ウェイクアップ画面） …… 224
制限に関する機能 …… 226
M51 電話をかけられないようにする（ダイヤル制限） …… 226
M52 アドレス帳を使用できないようにする（アドレス帳制限） …… 227
M53 EZwebを使用できないようにする（EZweb制限） …… 228
M54 指定した電話を受けないようにする（着信拒否） …… 229

M55 メールを使用できないようにする(メールロック) …… 232
特別な機能 …… **233**
M60 壁紙／スクリーンセーバーを設定する(待受表示設定) …… 233
M61 伝言メモと音声メモの録音件数を確認する(録音数確認) …… 237
M62 伝言メモや音声メモの内容をすべて消去する(録音メモ消去) …… 237
M63 伝言メモで応答する時間を設定する(応答時間設定) …… 238
M64 着信アニメーションを設定する(着信アニメーション) …… 239
M65 キャラクターを設定する(キャラクター設定) …… 240
M66 ユーザー辞書を登録する(ユーザー辞書) …… 241
M67 電卓機能を利用する(電卓) …… 244
M68 オーナー登録を設定する(オーナー登録) …… 247
M69 アイコンを設定する(アイコン設定) …… 248
時計に関する機能 …… **249**
M71 日付と時刻を設定する(時計設定) …… 249
M72 目覚まし時計機能を設定する(目覚まし) …… 251
M74 オートパワーオフを設定する(オートパワーオフ) …… 255
ネットワークに関する機能 …… **256**
M80 留守番電話サービスの録音メッセージを再生する(留守伝言再生) …… 256
M81 留守番電話サービスを開始する(留守番開始) …… 256
M82 留守番電話サービスを停止する(留守番停止) …… 257
M83 留守番電話サービスのガイダンスを変更する(応答内容設定) …… 257
M84 着信転送を開始する(着信転送開始) …… 258
M85 通話中転送を行う(通話中転送) …… 259
M88 着信転送を停止する(転送停止) …… 260
M89 転送先を登録する(転送先登録) …… 261
サービスに関する機能 …… **262**
M91 お客さまの電話番号をお知らせする(発番号通知) …… 262
M92 パソコンなどとデータの送受信を行う(データ転送モード) …… 263
M97 EZwebのパケットエリアを表示する(パケットエリア表示) …… 266
M98 EZwebの通信方式を設定する(EZ通信機能設定) …… 267
M99 EZwebの通信中割込を設定する(EZ通信中割込) …… 268
M90 サービスエリアを表示する(サービスエリア表示) …… 269
東芝ユーザークラブサイトを利用する …… **270**

ネットワークサービス編

着信転送 …… **272**
留守番電話 …… **273**
割込通話 …… **274**
三者通話（トリオ de トーク） …… **275**
グループコール …… **276**
自動車運転中モード …… **277**
迷惑電話撃退サービス …… **278**
教えてナンバーサービス …… **279**
通話料金振分けサービス …… **280**
遠隔操作 …… **281**
国際電話の利用 …… **282**
ネットワークからのお知らせ …… **283**

スカイメッセージ編

スカイメッセージのサービスについて …… **286**
スカイメール …… 286
コーディネータ …… 286
リレーメール …… 286
ホットライン …… 287
グリーティング …… 287
ポーリング …… 287
スカイメロディ …… 287
スカイメッセージのアイコンについて …… **288**
メッセージを受信すると …… **289**
メッセージ受信画面 …… 289
受信メッセージを保存するメモリがなくなったときは …… 290
スカイメール …… **291**
スカイメールでメッセージを送信する …… 291
送信したメッセージを確認する …… 296
送信したメッセージを編集する …… 298
送信したメッセージの配信状況を確認する …… 301
受信したメッセージを確認する …… 306
受信したメッセージを編集する …… 308
コーディネータ …… **313**
コーディネータで問い合わせメッセージを送信する …… 313
送信した問い合わせメッセージを確認する …… 316
受信した問い合わせメッセージを確認／回答する …… 320
リレーメール …… **324**
リレーメールで回覧メッセージを送信する …… 324
送信した回覧メッセージを確認する …… 328
受信した回覧メッセージを確認／回答する …… 331
ホットライン …… **334**
ホットラインのリンクを要求する …… 334
メッセージのやり取りをする …… 338
ホットラインのリンクの要求を受ける …… 342
ホットラインを終了する …… 344
グリーティング …… **345**
グリーティングでメッセージを送信する …… 345
受信したメッセージを確認する …… 350
オプションの設定 …… **352**
優先順位を設定する …… 353
送達確認を設定する …… 354
相手側端末を指定する …… 355
プライバシーレベルを設定する …… 358
ポーリングを設定する …… 359
相手のPINコードを入力する …… 360
保存時間を設定する …… 361
配信日時を指定する …… 363
メッセージ作成・メロディ添付 …… **364**
定型メッセージについて …… 364
絵文字について …… 370

表紙絵について …… 371
ポーリング …… 374
メロディ添付 …… 376
ユーザー設定 …… **380**
ユーザー情報 …… 380
グループ電話帳設定 …… 382
セキュリティー設定 …… 384
定型メッセージを確認する …… 389
メモリ設定 …… 390
メモリ使用状況 …… 394
通信オプション設定 …… 395
センター番号変更 …… 396
メロディ音量設定 …… 397
着信音選択 …… 398
メッセージリクエスト …… 399
シークレットボックス …… 400
フォルダ設定 …… 403
スカイメロディ …… **408**
スカイメロディを利用するには …… 408
E-mail について …… **411**
E-mailへのメッセージ送信 …… 411
E-mailのメッセージを受信する …… 411
E-mailアドレスの変更(マイアドレス) …… 412
定型メッセージ一覧 …… **413**
絵文字一覧 …… **416**
送受信アニメーションを選択する …… **419**

付録

ご利用いただけるサービス …… **422**
データ通信 …… 422
ダイヤルサービス …… 422
バッテリーの交換方法 …… **423**
充電・電源用機器の取扱方法 …… **424**
急速充電アダプタを使った充電方法 …… 424
充電用置台を使った充電方法 …… 425
ディスプレイ表示一覧 …… **426**
誤って 電源 を押したときは …… **427**
Essential operating instructions in English …… **428**
故障と思われる前に …… **457**
保証とアフターサービス …… **458**
主な仕様 …… **459**
オプション品一覧 …… **460**
索引 …… **461**
クイックマニュアル …… **475**
お問い合わせ先一覧 …… **477**

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。
- 製品本体および取扱説明書には、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 表示と図記号の意味は次のようになっています。内容を理解してから本文をお読みください。
- お子さまがお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使い方をご指導ください。

[表示の意味]

表　示	意　味
⚠危険	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
⚠警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるか、または物的損害(※3)の発生が想定されること”を示します。

※ 1：重傷とは失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※ 2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
※ 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

[図記号の意味]

図記号	意　味
 禁止	この図記号は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	この図記号は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

[免責事項について]

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本装置の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記憶内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 撮影した画像データは、本装置の故障、修理、その他取扱いによって、変化または消失することがありますが、当社は、画像データの修復や生じた損害・逸失利益について責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 記憶装置（内部メモリ）に記録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。記憶内容の消去に伴う損害を最小限にするために、重要な内容はメモに控えるなどバックアップをお取りください。

[オプション品について]

ツーカー電話 TT31 のオプション品は以下の通りです。	
バッテリー	バッテリー(BAT31)
充電器関連	急速充電アダプタ(CVT31) 充電用置台(PWT31) シガーライター用急速充電器(CC381)※1
車載関連	シガーライター用急速充電器(CC381)※1 車載ホルダー(PHT01)※2

※1 シガーライター用急速充電器(CC381)は、TH381／TH391／TT01／TT02／TT03／TT11／TT21／TT22と共有できます。

※2 車載ホルダー(PHT01)は、TT01／TT02／TT03／TT11／TT21／TT22と共有できます。

⚠危険


分解禁止

携帯電話無線機・バッテリー・充電器を分解・改造・修理しないでください。
バッテリー・携帯電話無線機・充電器での火災・感電・けがの原因となります。また、携帯電話無線機の改造は電波法違反になります。故障したときの修理は、ツーカーアフターサービス取扱店にご依頼ください。


火気禁止

バッテリーを火の中に入れたり、携帯電話無線機・バッテリーを加熱しないでください。
バッテリーが発熱・破裂・発火する原因となります。なお、加熱用機器などで強制的に乾燥させないでください。


火気禁止

携帯電話無線機・バッテリーを火のそば、ストーブのそばなどの高温の場所で使用・放置しないでください。
バッテリーが発熱・破裂・発火する原因となります。


水ぬれ禁止

携帯電話無線機・バッテリーを水や汗、海水などでぬらさないでください。
バッテリーがぬれると、発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などの中に落としたときは、すぐに電源を切り、ツーカーアフターサービス取扱店にご連絡ください。


水ぬれ禁止

充電器を屋外や浴室など、水がかかる場所に置かないでください。
ぬれると、発熱・破裂・発火する原因となります。


水ぬれ禁止

充電器・バッテリーの周りにコップや花びんなど、液体の入った容器を置かないでください。
液体がこぼれてぬれると、発熱・破裂・発火する原因となります。


禁止

携帯電話無線機・バッテリーを落としたり、強い衝撃を与えないでください。
バッテリーが発熱・破裂・発火する原因となります。


禁止

バッテリーの端子(金属部分)を針金などの金属で接続しないでください。
バッテリーが発熱・破裂・発火したり、金属が発熱する原因となります。


禁止

バッテリーを携帯電話無線機に接続するときに、(＋)(－)を逆に使用したり、無理に接続して使用しないでください。
バッテリーが漏液・発熱・破裂・発火する原因となります。


禁止

バッテリーを金属製のネックレスやカギなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
バッテリーがショート状態となり、発熱・破裂・発火したり、ネックレスやカギなどが発熱する原因となります。
予備のバッテリーを持ち運んだり、保管するときは、バッテリー（オプション品）（BAT31）付属の専用ケースをご使用ください。

⚠危険



携帯電話無線機のバッテリーは、付属または指定のバッテリーを使用してください。また、バッテリーはTT31だけに使用してください。
バッテリーが発熱・破裂・発火する原因となります。



携帯電話無線機のバッテリーを充電するときは、付属または指定の充電器を使用してください。また、充電器はTT31のバッテリーの充電だけに使用してください。
バッテリーが発熱・破裂・発火する原因となります。

⚠警告



携帯電話無線機を手に持ったまま自動車などを運転しないでください。運転者が携帯電話無線機を使用する際には、自動車を駐車が禁止されていない安全な場所に、止めてからご使用ください。
交通事故の原因となります。運転をしながら携帯電話無線機を使用することは、法律で禁止されています。



指定の電源、電圧で使用してください。
誤った電圧で使用すると火災の原因となります。
急速充電アダプタ：家庭用交流100V
シガーライター用急速充電器：自動車の直流12V・24V（マイナスアース車専用）



引火ガスが発生する場所で使用しないでください。
ガスに引火するおそれがあり、火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火ガスが発生する場所では携帯電話無線機の電源を切り、充電もしないでください。



急速充電アダプタにほこりが付着しているときは、家庭用交流100Vコンセントから抜き、ふき取ってください。
そのまま放置すると、火災の原因となります。



ハンドストラップやアンテナなどを持って携帯電話無線機を振り回さないでください。
けがなどの事故や破損の原因となります。



急速充電アダプタを家庭用交流100Vコンセントに差し込む時は、金属製ストラップなどの金属類を触れさせないように確実に差し込んでください。
感電、ショート、火災の原因となります。



航空機内など使用を禁止された場所では、携帯電話無線機の電源を切ってください。
電子機器などに影響を与え、事故の原因となります。スケジュールや目覚ましを設定している場合は、設定を解除してから、電源を切ってください。



シガーライター用急速充電器は運転の妨げにならないように配線し、確実に取り付けてください。
コード類が足や運転装置にからむと、事故の原因となります。また、落下時に驚いて急ブレーキをかけることによる事故の原因となります。



通話・メール・撮影などをするときは、周囲の安全を確認してください。
安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

⚠警告



携帯電話無線機・バッテリー・充電器に発煙・異臭などの異常が発生したり、破損したときは、すぐに次の作業を行ってください。

（1）充電中であれば、急速充電アダプタまたはシガーライター用急速充電器のプラグを家庭用交流100Vコンセントまたはソケットから抜いてください。

（2）冷えたのを確認し、携帯電話無線機の電源を切り、バッテリーを取りはずしてください。

そのまま使用（充電）すると、バッテリーが発熱・破裂・発火したり、携帯電話無線機が発熱する原因となります。異常がある場合は、ツーカーアフターサービス取扱店にご連絡ください。



雷鳴が聞こえた場合は、ただちに携帯電話無線機の電源を切ってください。

落雷・感電の原因となります。雷鳴が聞こえた場合はご使用を中止し、安全な場所へ移動してください。



バッテリー内部からもれた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、眼科の医師の治療を受けてください。

そのままにしておくと、目に障害を与える原因となります。



所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をしないでください。

バッテリーが発熱・破裂・発火する原因となります。バッテリーをはずして、ツーカーアフターサービス取扱店にご連絡ください。



ぬれたバッテリーを充電しないでください。

発熱・破裂・発火・感電・回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合は、ただちに急速充電アダプタを抜いてください。



長時間使用しない場合は、急速充電アダプタをコンセントから抜いてください。

感電・火災・故障の原因となります。



植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話無線機をペースメーカ装着部から22cm以上離して携行および使用してください。

電波によりペースメーカの作動に影響を与える場合があります。

満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話無線機の電源を切るようにしてください。スケジュールや目覚ましを設定している場合は設定を解除してから、電源を切ってください。

電波によりペースメーカの作動に影響を与える場合があります。

医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。

- **手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話無線機を持ち込まない。**
- **病棟内では、携帯電話無線機の電源を切る。**
- **ロビー等であっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話無線機の電源を切る。**
- **スケジュールや目覚ましを設定している場合は設定を解除してから、電源を切る。**
- **医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止等の場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。**

医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養等）は、電波の影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。

⚠注意

禁止

携帯電話無線機・バッテリーを直射日光の強いところや炎天下の車内など、バッテリーが高い温度になるところで使用・放置しないでください。
バッテリーが発熱・発火する原因となります。

禁止

充電器の端子(金属部分)を針金などの金属で接続しないでください。
発熱し、やけどの原因となります。

禁止

急速充電アダプタやシガーライター用急速充電器を家庭用交流100Vコンセントやソケットから抜くときは、コードを引っ張らないでください。
コードの破損により発熱・発火・やけどの原因となります。
急速充電アダプタやシガーライター用急速充電器を持って抜いてください。

禁止

充電器のコード類を引っ張ったり、無理に曲げたり、アダプタ等に巻きつけたりしないでください。また、傷つけたり、加工したり、上に物を載せたり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください。
コード類の破損により発熱・発火・やけどの原因となります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で急速充電アダプタを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

禁止

携帯電話無線機に磁気カードなどを近づけないでください。
キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

禁止

自動車内で使用した場合、車種によりまれに車載電子機器に影響を与えることがあります。
そのような場合は使用しないでください。また、自動車販売店にご連絡ください。安全走行を損う原因となります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。
落下して、けがや故障の原因となります。

指示

シガーライター用急速充電器のヒューズが切れたときは、指定のヒューズと交換してください。
指定以外のヒューズと交換すると、発熱し、やけどの原因となります。
ヒューズの交換については、シガーライター用急速充電器の取扱説明書を参照してください。

指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤ってけがなどの原因となります。

指示

バッテリー内部からもれた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。
そのままにしておくと、皮膚がかぶれたりする原因となります。

指示

スピーカーにピンなどの金属片が吸着していないか確かめてからご使用ください。
けがなど事故の原因となります。

禁止

人の混雑している場所では携帯電話無線機を使用しないでください。
アンテナが人にあたり、思わぬけがをしたり、周囲のかたの迷惑になるおそれがあります。

指示

心臓の弱い方は、携帯電話無線機の着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に気をつけてください。
心臓に影響を与える可能性があります。

禁止

シガーライター用急速充電器(オプション品)は、自動車のエンジンを切った状態で使用しないでください。
自動車バッテリー消耗の原因となります。

禁止

フラッシュの発光部を人の目に近づけて発光させないでください。
視力障害の原因となります。

⚠注意

皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめ皮膚科の医師の診断を受けてください。
本製品には以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料・表面処理
アンテナ	PC·ABS樹脂 黄銅／クロムメッキ（下地：ニッケル） ナイロン PBT樹脂 アルミ／ニッケルメッキ
ヒンジキャップ·サイドキー	ABS樹脂／クロムメッキ （下地：ニッケル、銅）
外装ケース （キー操作部、アンテナ部、電池部）	PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース （受話部）	PPE·PS樹脂／ アクリル系UV硬化塗装処理
マルチファンクションキー	クロムメッキ（下地：ニッケル、銅）／PC、 ABS樹脂（2色成形）
サイドキー	クロムメッキ（下地：ニッケル、銅）／ ABS樹脂（2色成形）
マルチファンクションキー、 サイドキー以外のキー	PC樹脂
ディスプレイパネル、 サブディスプレイパネル	アクリル樹脂／アクリル系UV硬化インク表面層：アクリル系樹脂
着信ランプ	アクリル系樹脂
内蔵カメラパネル	アクリル系樹脂／ アクリル系UV硬化塗装処理
フラッシュパネル、 イルミネーションパネル	アクリル系樹脂
外部接続端子キャップ イヤホンマイク端子キャップ	ポリエステルエラストマー樹脂
充電端子	ステンレス／金メッキ（下地：ニッケル）
ネジ	鉄／ニッケルメッキ（下地：銅）
ネジキャップ	ポリウレタン樹脂
ネジカバー （ディスプレイ上／下）	ウレタンアクリル樹脂（上） PPE·PS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理（下）

指示

不要になったバッテリーは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
端子にテープなどを貼り絶縁してから、最寄りのツーカーアフターサービス取扱店またはリサイクル協力店へお持ちください。バッテリーを分別廃棄している市町村の場合は、その条例にしたがって廃棄してください。

禁止

ご利用にあたって

■ 電波について

ツーカー電話は電波を利用しているため、サービスエリア内であっても屋内、トンネル、地下、山間部など電波の届かないところでは通話ができません。
また、ビル内、ビルの陰など電波の弱いところでは通話ができない場合があります。通話中に上記のような場所へ移動した場合、通話が途切れることがありますのであらかじめご了承ください。

■ デジタルの特性

デジタルの通信特性として電波状態が悪い所であっても高品質な通話を保つことができます。従って、電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通話が途切れることとなります。あらかじめご了承ください。

■ 盗聴について

従来のアナログ方式と比べて高い秘話性を有しておりますが、電波を利用している以上、盗聴される可能性がまったく無いとはいえません。留意してご利用ください。

■ 検査について

ツーカー電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。

■ 国外への持ち出し

ツーカー電話は国内でのご利用を前提としたものです。国外へ持ち出されてもご利用できません。
This product is exclusively for use in Japan.

■ 他の機器への影響

一般の電話機、テレビ、ラジオ、火災報知器、自動ドア、その他の制御機器等の近くでご使用になると誤動作する等の影響を与える場合があります。また、補聴器をお使いの方のすぐそばでは本機をご使用にならないでください。補聴器に雑音が入る場合があります。

■ 記録内容について

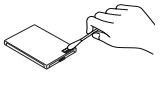
次のような場合、記録した内容が変化・消去されることがあります。記録内容の変化・消去については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 誤った使い方をしたとき
- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 動作中に電源を切ったとき
- 電池の充電量がなくなった(放電しきった)とき
- 故障したり、修理に出したとき

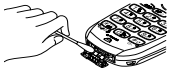
TT31について

- **ツーカー電話のディスプレイは特性により、画素欠けや常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんのであらかじめご了承ください。また、長時間同じ画素を表示させていると残像が発生する可能性があります。**
- **本製品は防水仕様になっておりません。**
  - **浴室など、湿気の多い場所ではご使用にならないでください。また、雨などがかからないように注意してください。故障の原因となります。**
  - **エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度変化により結露がつき、内部が腐食し故障の原因となります。**
  - **衣類のポケットにこもった汗の湿気が、故障の原因になるおそれがあります。持ち運び時には十分ご注意ください。**

- 極端な高温、低温でのご使用は避けてください。また、ほこりの多い場所でのご使用は避けてください。
- 長時間通話した場合、TT31 本体が温かくなりますが異常ではありません。
- コネクタや充電端子をときどき乾いた綿棒などで、清掃してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。


（バッテリーのコネクタ）


（本体のコネクタ）


（本体の外部端子）


（本体の充電端子）


（充電用置台の充電端子）

- 汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れないでください。汗が本機の内部に浸透し、故障の原因となります。
- 汚れた場合は、から拭きしてください。ベンジン・シンナーなどを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 歩行中のご使用は、十分ご注意ください。
- 公共機関の乗り物については、その公共機関の指示に従ってください。なお、静かな場所や混雑するところでは、周囲の方のご迷惑にならないようにご使用ください。また劇場等によっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
- 一般の電話やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので遠ざけてご使用ください。
- ズボンの後ろポケットに入れたまま、座席や椅子に座らないでください。
- ハンドストラップなどをはさんだまま、TT31 を折りたたまないでください。故障や破損の原因となります。
- 携帯電話・ＰＨＳ事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するために、お客さまが不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。
- 携帯電話無線機を閉じるときは、手や物をはさまないように閉じてください。けがやディスプレイ(液晶)などの破損の原因となります。



バッテリーについて

- TT31 用バッテリー
  バッテリーの種類：リチウムイオン
  型　　名：BAT31
  定　　格：3.6V 670mAh
- 本製品には、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- バッテリーは使用しなくても長期保管しておくと徐々に放電していきます。ご使用になる前に必ず充電してください。
- 充電中、バッテリーが温かくなることがありますが異常ではありません。
- アラーム音が鳴り、ディスプレイに「電池交換充電」が表示されましたら、電池切れです。すみやかに充電するか、充電済みのバッテリーと交換してください。
- バッテリーには寿命があります。充電・消費を繰り返すうちに使用できる時間は徐々に短くなり、最初に比べて半分程度になってきたら交換時期です。新しいバッテリーをお買い求めください。なお、バッテリーの寿命は使用状態などによっても異なります。
  ご使用にならないときは、温度の上がらない乾燥した場所に保管してください。

● 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では電池の容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、電池寿命も短くなります。できるだけ常温（20℃±5℃）でご利用ください。

● 交換後不要になった電池、および使用済み製品から取りはずした電池のリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてツーカーアフターサービス取扱店またはリサイクル協力店にある充電式電池回収 BOX に入れてください。



● バッテリーのリサイクル時のご注意
・バッテリーはショートしないようにしてください。火災・感電の原因となります。
・外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
・バッテリーを分解しないでください。

完全充電したときのご利用可能時間

● 「連続待受時間」とは、節電画面を「ON」に設定し、一度も通話や操作をせずに、連続して待ち受けを保った状態でのご利用可能時間をいいます。また、「連続通話時間」とは、通話だけを行った状態でのご利用可能時間をいいます。いずれも、完全充電した直後の新しいバッテリーを使用して常温で電波が十分に強く、また安定した中でTT31を静止し、折りたたんだ状態で測定したときの平均的な時間です。それぞれのご利用可能時間は下記の表をご覧ください。

連続待受時間	約310時間
連続通話時間	約120分

● 実際のご利用可能時間は、待受時間と通話時間の組み合わせによって決まります。
● 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、利用場所の電波状態、機能の設定などによって、ご利用時間が短くなることがあります。
● 「圏外（圏外）」が表示されている場所で多く待ち受けをしている場合、待受時間は短くなります。
● ディスプレイの照明が点灯している状態でのご利用、スカイメッセージ、EZweb、ツーカーメッセンジャーのご利用などが多い場合、連続待受時間および連続通話時間は短くなります。

電源・充電用機器について

● 一般の電話やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので遠ざけてご使用ください。
● 充電中、充電器などが温かくなることがありますが、異常ではありません。
● ご使用にならないときは、コンセントまたはシガーライターソケットからはずしてください。
● 充電端子をときどき乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると正常に充電されない場合があります。
● 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
● 機器の性能を十分に発揮させるため周囲温度が5℃～35℃の場所でご使用ください。
● 金属ストラップを取り付けた状態で充電用置台に置いて充電する際に金属ストラップが充電用置台の中に入らないようにご注意ください。

カメラ機能について

- 大切な撮影（結婚式や旅行など）に使用するときは、事前に試し撮りをして、カメラ機能が正常に動作することを確認してください。
- カメラのレンズに太陽光が進入する状態で放置しないでください。レンズの集光作用により故障の原因になります。
- フラッシュには寿命があります。発光を繰り返すうち、光量が減り、画像が暗くなってきます。

著作権等について

- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的に又は家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」、「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法の遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
  また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

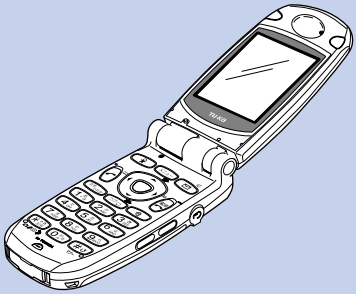
肖像権について

- 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、だれにでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権があります。
  したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

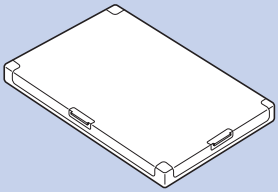
付属品の確認

梱包を開けたら、以下の付属品をお確かめください。

● 本体（TT31S/TT31N/TT31R）

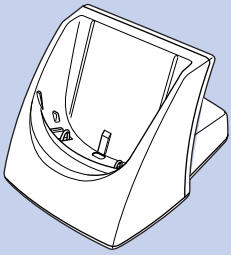


● バッテリー（BAT31）



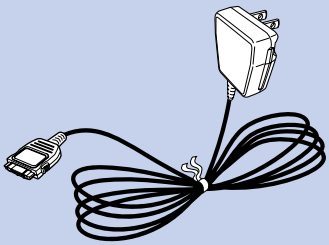
交換方法は、423ページを参照してください。

● 充電用置台（PWT31）



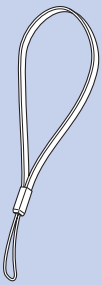
取扱方法は、425ページを参照してください。

● 急速充電アダプタ（CVT31）



取扱方法は、424ページを参照してください。

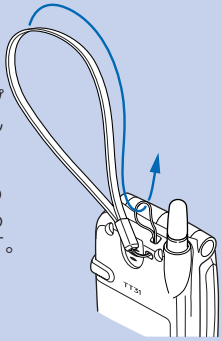
● ハンドストラップ



取り付けかた

①ハンドストラップを本体の穴に通します。

②反対側を図のように輪になっているところへ通します。



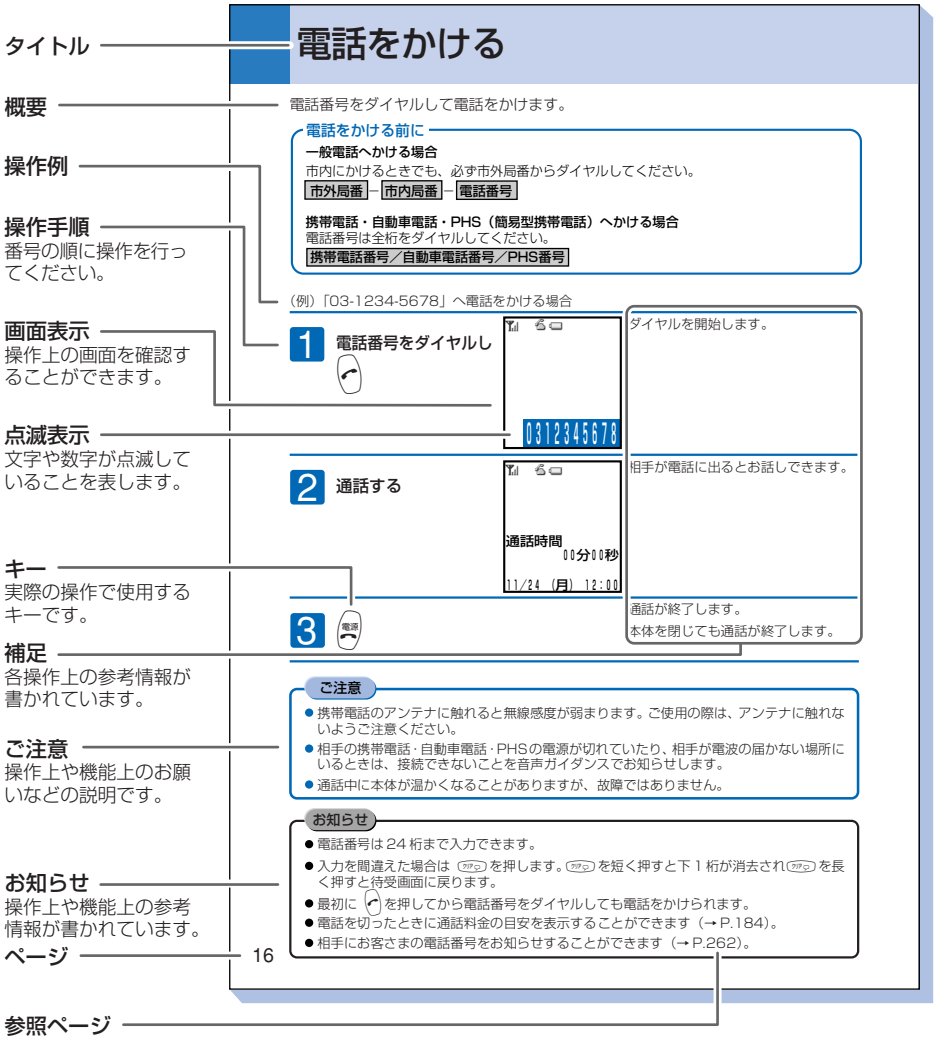
● 取扱説明書一式

● 保証書

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・ＰＨＳ事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

本書の読み方


タイトル
電話をかける
概要
電話番号をダイヤルして電話をかけます。
操作例
電話をかける前に
一般電話へかける場合
市内にかけるときでも、必ず市外局番からダイヤルしてください。
市外局番 − 市内局番 − 電話番号
携帯電話・自動車電話・PHS（簡易型携帯電話）へかける場合
電話番号は全桁をダイヤルしてください。
携帯電話番号／自動車電話番号／PHS番号
操作手順
番号の順に操作を行ってください。
（例）「03-1234-5678」へ電話をかける場合
1 電話番号をダイヤルし
ダイヤルを開始します。
画面表示
操作上の画面を確認することができます。
03123456 78
点滅表示
文字や数字が点滅していることを表します。
2 通話する
相手が電話に出るとお話しできます。
通話時間
00分00秒
11/24 (月) 12:00
キー
実際の操作で使用するキーです。
3
通話が終了します。
本体を閉じても通話が終了します。
補足
各操作上の参考情報が書かれています。
ご注意
ご注意
操作上や機能上のお願いなどの説明です。
● 携帯電話のアンテナに触れると無線感度が弱まります。ご使用の際は、アンテナに触れないようご注意ください。
● 相手の携帯電話・自動車電話・PHSの電源が切れていたり、相手が電波の届かない場所にいるときは、接続できないことを音声ガイダンスでお知らせします。
● 通話中に本体が温かくなることがありますが、故障ではありません。
お知らせ
お知らせ
操作上や機能上の参考情報が書かれています。
● 電話番号は24桁まで入力できます。
● 入力を間違えた場合は クリア を押します。クリア を短く押すと下1桁が消去されクリア を長く押すと待受画面に戻ります。
● 最初に を押してから電話番号をダイヤルしても電話をかけられます。
● 電話を切ったときに通話料金の目安を表示することができます（→P.184）。
● 相手にお客さまの電話番号をお知らせすることができます（→P.262）。
ページ
16
参照ページ

特長

マルチメニュー画面

目的の機能のアイコン選択から各操作へジャンプすることができます（→P.7）。
また、東芝ユーザークラブサイトをここから利用することもできます（→P.270）。

スケジュール

TT31 をスケジュール帳代わりに利用することができます（→P.140）。また、登録したスケジュールを事前に通知したり、スケジュールをロックすることもできます。

プチメモ

TT31 をメモ帳代わりに利用することができます（→P.119）。また、アドレス帳やスカイメッセージの文字入力などに利用することもできます。

お知らせ一発メニュー

未読のスカイメッセージ、Eメール、サーバEメールや未確認の伝言メモ、着信履歴があったときに、待受画面で ● を押すことにより、それぞれの確認画面へジャンプすることができます（→P.110）。

内蔵カメラ

カメラの機能を利用して画像を撮影することができます（→P.96）。また、フラッシュを利用したり、フレーム、画像効果などの設定や、撮影した画像をEメールに添付して送信することもできます。

マイメンバー

マイメンバー（→P.165）に相手を登録しておくことで、マイメンバー画面から簡単に電話をかけることができます。また、Eメールやスカイメッセージの送信をすることもできます。

データフォルダ

ダウンロードしたアニメーション、メロディなどが保存されます（→EZweb ご利用の手引き）。また、保存したデータは壁紙や着信音、メールの添付データなどとして利用することもできます。

スカイメッセージサービス

ツーカー電話やE-mailとの送受信ができます。スカイメール・トリプル対応により、通常（半角最大128文字）の3倍（半角最大384文字）のスカイメールを一度に送信することができます。また、一度の操作でメッセージを複数の相手（最大7人）に送ったり、作成したメッセージを順番に回覧することもできます（→P.285）。

EZweb

インターネットやEメールを簡単に楽しむことができます（→EZwebご利用の手引き）。

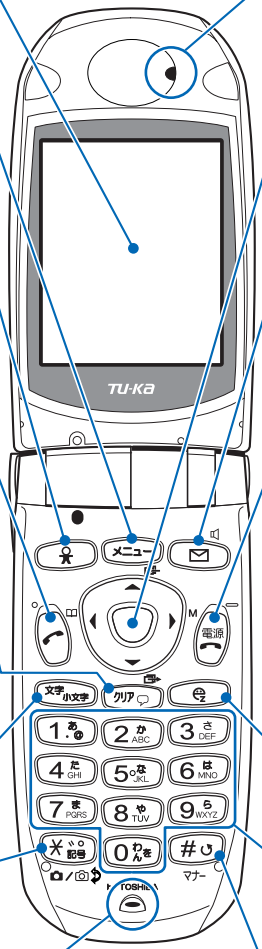
ツーカーメッセンジャー

お客さまや友達の様子、状態をお互いに伝え合うことやメッセージのやりとり（チャット）などができる新しいコミュニケーションサービスです（→ツーカーメッセンジャー取扱説明書）。

ご使用になる前に

各部の名称と機能 …… 2
ディスプレイの見方 …… 4
キー操作について …… 6
ロック No. について …… 9
電話をかけるまでの準備 …… 10
ディスプレイにこんな表示が出たときは …… 14

各部の名称と機能



ディスプレイ

ツーカー電話の状態やダイヤルした電話番号などを表示する画面です。

メニュー キー

マルチメニュー画面を呼び出したり、エディタメニュー画面などを呼び出すときに使います。

キー

マイメンバーを呼び出すときに使います。

キー

電話をかけるときや受けるときに使います。

クリア キー

ツーカーメッセンジャーを呼び出すときに使います。また、電話番号や文字の修正／消去に使います。

文字 小文字 キー

入力文字の種類を切り替えるときに使います。

記号 キー

＊や記号を入力するときに使います。また、カメラを起動するときや撮影画面を切り替えるときに使います。

マイク

通話中の相手にこちらの声を伝えます。

スピーカー

通話中、相手の声が聞こえます。

マルチファンクションキー

M機能の呼び出し／設定、アドレス帳や発信履歴、着信履歴の検索などに使います。

キー

Eメールやスカイメッセージを呼び出すときに使います。また、相手の声を背面スピーカーで聞くときに使います。

電源 キー

電源のON／OFFや電話を切るときに使います。また、機能の設定を中止するときやディスプレイの表示を元に戻すときなどにも使います。

※電源キーは誤操作防止のため他のキーより低くなっています。

キー

EZwebを呼び出すときなどに使います。

数字キー

電話番号の入力や文字の入力などに使います。

 # キー

＃を入力するときや入力した文字（未確定）を逆の順番で表示するときに使います。また、マナーモードを設定するときに使います。

カメラ
ここから撮影した画像がディスプレイやサブディスプレイに表示されます。

サブディスプレイ
撮影した画像を表示したり、電話の着信やメールの受信などをお知らせします。

イルミネーション
電話がかかってきたときや、未読のメールがあるときなどに点滅します。

フラッシュ
カメラのフラッシュやペンライトとして使用します。

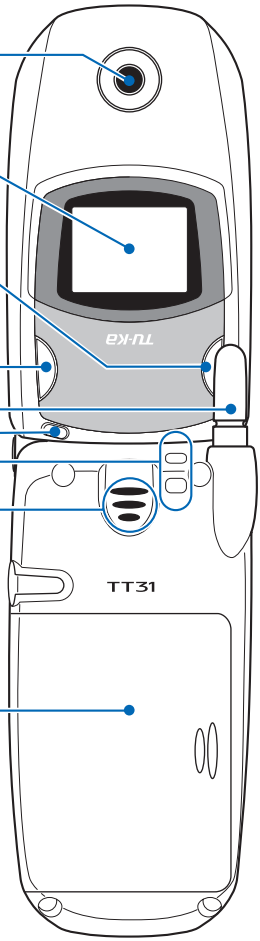
アンテナ
ご使用になるときは伸ばしてください。

着信ランプ
電話がかかってくると点滅してお知らせします。また、充電中は赤く点灯し、充電完了時は消灯します。

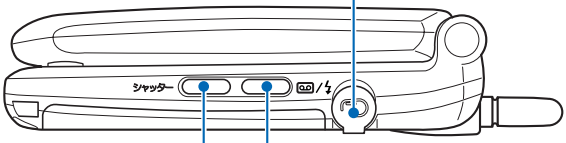
ハンドストラップ取り付け箇所
ハンドストラップ取り付け用の穴です。

背面スピーカー
通話中、相手の声を背面スピーカーで聞くことができます。

バッテリーカバー
バッテリー交換時に取り外します。



イヤホンマイク端子
オプション品のイヤホンマイクを取り付けることができます。



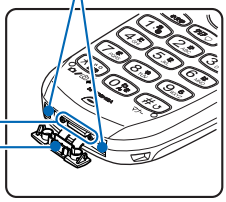
サイドキー 2
サイドキー設定で設定した機能を呼び出すときに使います。また、カメラで撮影するときに使います。

サイドキー 1
伝言メモの設定／解除、再生に使います。

充電端子
充電用置台を使用してバッテリーを充電するときの端子です。

外部接続端子
急速充電アダプタやデータ通信などの各種オプション品を使用するときに接続する端子です。

端子キャップ
外部接続端子を使用しないときは閉じておいてください。



ディスプレイの見方

電波の状態や設定されている機能など、現在の状態を確認できます。

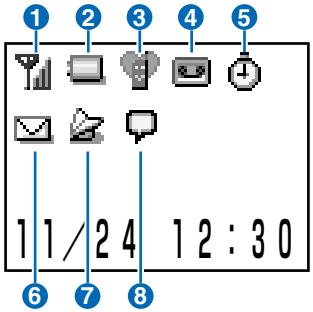


No.	表示	説明
❶		**電波状態** 電波の強さを4段階で表示します。 :強　:中 :弱　:微弱
		圏外 サービスエリア外または電波の届かない場所にいるときに点灯します。
❷		**パケットエリア表示** パケットエリア設定がONに設定され、パケットエリア内にいるときに点灯します。
❸		**通話中** 通常通話時は緑色で点灯し、EZweb接続時など通常通話以外の場合は紫色で点灯します。
❹		**バッテリー残量** バッテリーの残量を4段階で表示します。 :十分　:中位 :少ない　:充電必要
❺		**EZweb** EZwebを利用中に点灯します。
		スピーカー拡声 背面スピーカーを使用しているときに点灯します。
		サイドキー誤操作防止 サイドキーの操作を無効にしているときに点灯します。
❻		**ツーカーメッセンジャー** 「未対応BOX」に未対応の内容があるときなどに点灯します。

No.	表示	説明
❼		**Eメール** 未読のEメールがあるときに点灯します。
❽		**スカイメッセージ** 未読のスカイメッセージがあるときに点灯します。
		スクロール 上下のスクロールができるときに点灯します。
		タイムアウト 設定などが完了したときに点灯します。
❾		**マナーモード** マナーモードが設定されているときに点灯します。
❿		**サイレントモード** マナーモードがサイレント（バイブオンまたはバイブオフ）モードで設定されているときに点灯します。
		メザマシモード マナーモードがメザマシモードで設定されているときに点灯します。
⓫		**バイブレータ** バイブレータが設定されているときに点灯します。
⓬		**サイレント** 着信音がOFFに設定されているときに点灯します。
⓭		**目覚まし時計** 目覚まし時計が設定されているときに点灯します。
⓮		**伝言メモ** 伝言メモが設定されているときに点灯します。
⓯		**不在着信表示** かかってきた電話に出なかったときなどに点灯します。
⓰		**スケジュール** スケジュールが設定されているときに点灯します。

サブディスプレイの見方

サブディスプレイでは、設定されている機能など、現在の状態を確認できます。



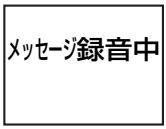
No.	表示	説明
❶		**電波状態** 電波の強さを4段階で表示します。 :強 :中 :弱 :微弱
		圏外 サービスエリア外または電波の届かない場所にいるときに点灯します。
❷		**バッテリー残量** バッテリーの残量を4段階で表示します。 :十分 :中位 :少ない :充電必要

No.	表示	説明
❸		**マナーモード** マナーモードが設定されているときに点灯します。
❹		**伝言メモ** 伝言メモが設定されているときに点灯します。
❺		**目覚まし時計** 目覚まし時計が設定されているときに点灯します。
		不在着信表示 かかってきた電話に出なかったときなどに点灯します。
❻		**Eメール** 未読のEメールがあるときに点灯します。
❼		**スカイメッセージ** 未読のスカイメッセージがあるときに点灯します。
❽		**ツーカーメッセンジャー** 「未対応BOX」に未対応の内容があるときなどに点灯します。

※本体を開いている場合、❶や❷は表示されません。

サブディスプレイの表示について

サブディスプレイでは、以下の画面も表示されます（一例）。

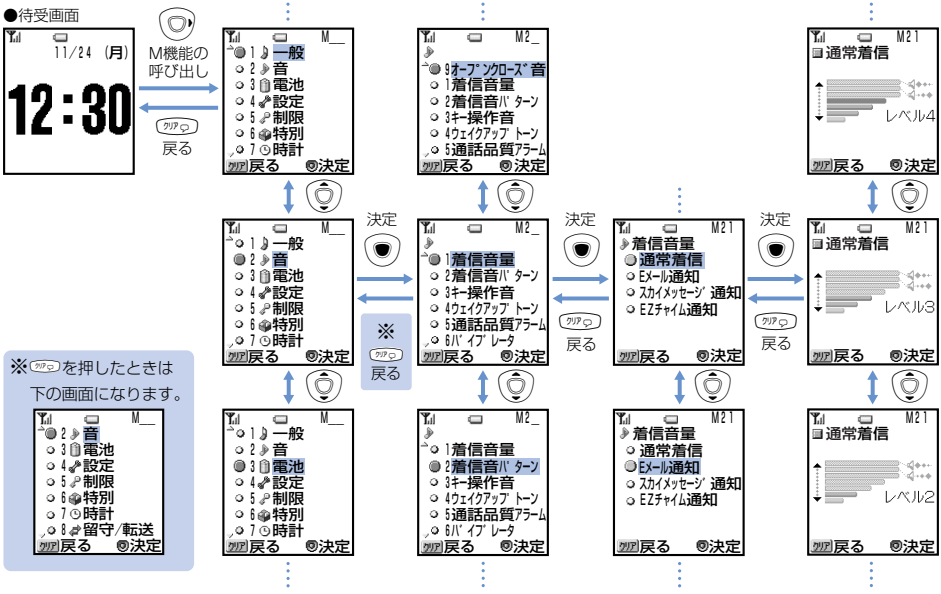
表示	内容	表示	内容
	電話がかかってきた場合（着信表示設定が「ON」の場合）		目覚ましの設定時刻の場合
	伝言メモでメッセージを録音中の場合		スカイメールを受信中の場合
	カメラの撮影画面の場合		Eメールを受信中の場合（自動受信設定が「OFF」の場合）

キー操作について

マルチファンクションキーの使い方

マルチファンクションキーの上下左右、中央を押すことによって、アドレス帳の検索、M 機能の呼び出しや設定などの操作を行うことができます。

操　作		取扱説明書の表記		
	M 機能のメニューを呼び出すときや、選択中の項目や操作を決定・実行するときに使います。	右を押すとき 	カーソルを左右に動かすとき 	カーソルを上下左右に動かすとき 
	アドレス帳の検索を行うときや、操作を中止し、前の画面に戻るときに使います。	左を押すとき 		
	上の項目にカーソルを移動するときに使います。また、着信履歴を呼び出したり、音量を調節するときにも使います。	上を押すとき 	カーソルを上下に動かすとき 	
	下の項目にカーソルを移動するときに使います。また、発信履歴を呼び出したり、音量を調節するときにも使います。	下を押すとき 		
	選択中の項目や操作を決定・実行するときに使います。	中を押すとき 		

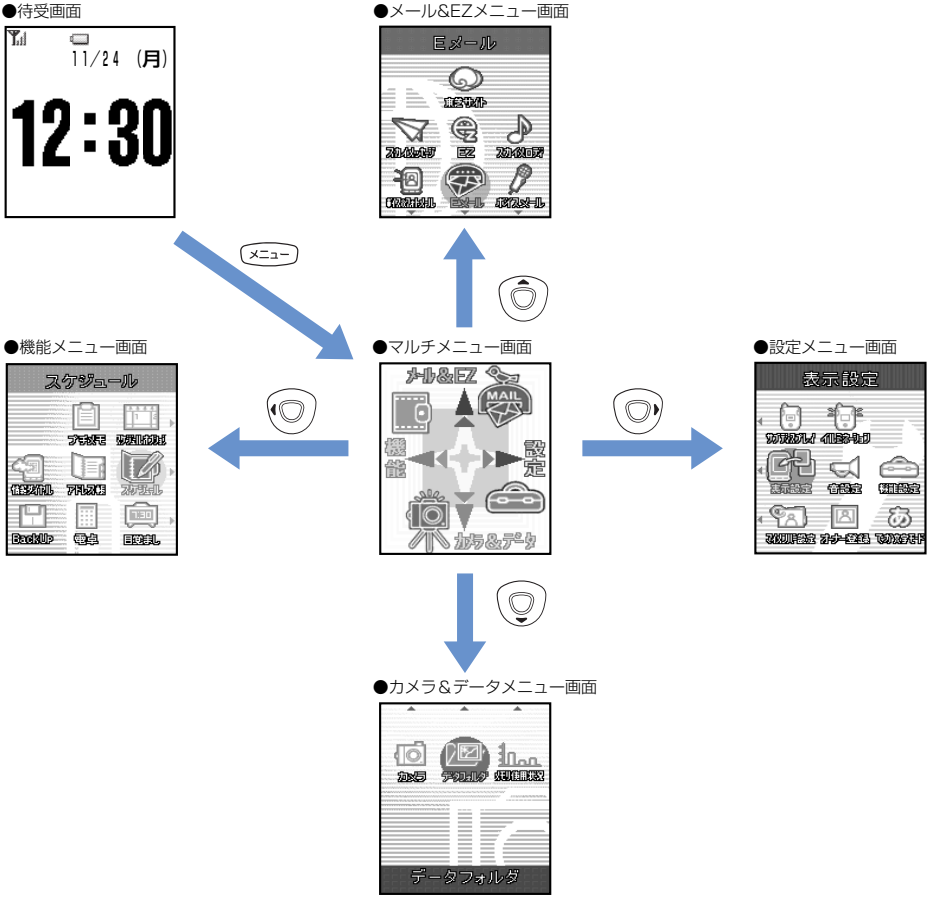


メニューキーの使い方

メニューキー（メニュー）は、待受画面や文字の入力画面など、様々な操作の画面で使用できます。待受画面で押すと、マルチメニュー画面が表示され、文字の入力画面で押すと、エディタメニュー画面が表示されます。
※エディタメニュー画面の操作方法は、40ページを参照してください。

マルチメニュー画面を呼び出す

待受画面で メニュー を押すと、マルチメニュー画面になり、◎で４種類（メール&EZ、機能、設定、カメラ&データ）の画面を表示することができます。また、４種類の各画面で目的のアイコンを選択したあと ● を押すと、各操作画面へジャンプすることができます。



次ページへつづく

画面	アイコン	内　容	ページ
メール&EZメニュー		TT31 専用サイトの画面にジャンプします。	270
		スカイメッセージの操作画面にジャンプします。	285
		EZweb の操作画面にジャンプします。	EZweb ご利用の手引き
		スカイメロディの画面にジャンプします。	408
		ボイス&フォトメールの作成画面にジャンプします。	EZweb ご利用の手引き
		E メールの操作画面にジャンプします。	EZweb ご利用の手引き
		ボイスメールの作成画面にジャンプします。	EZweb ご利用の手引き
機能メニュー		プチメモの画面にジャンプします。	119
		スケジュールオプションの設定画面にジャンプします。	154
		情報ダイヤルの画面にジャンプします。	116
		アドレス帳の検索画面にジャンプします。	82
		スケジュールの画面にジャンプします。	140
		アドレス帳バックアップの画面にジャンプします。	EZweb ご利用の手引き
		電卓の画面にジャンプします。	244
		目覚ましの設定画面にジャンプします。	251
設定メニュー		サブディスプレイの設定画面にジャンプします。	131
		イルミネーションの設定画面にジャンプします。	127
		表示に関係する設定の選択画面にジャンプします。	—
		音に関係する設定の選択画面にジャンプします。	—
		M 機能の選択画面にジャンプします。	177
		マイメンバーの設定画面にジャンプします。	165
		オーナー登録の設定画面にジャンプします。	247
		でか文字モードの設定画面にジャンプします。	164
データメニュー&カメラ		カメラの画面にジャンプします。	96
		データフォルダの画面にジャンプします。	EZweb ご利用の手引き
		メモリ使用状況の画面にジャンプします。	EZweb ご利用の手引き

ロックNo.について

ロックNo.とは

ロックNo.は、オートロックや各制限機能などを使用するときに必要な４桁の番号です。この番号はあらかじめ「1234」に設定されていますが、お客さまの必要に応じて変更することができます（→P.217）。

変更したロックNo.について
万一お忘れになった場合は、ツーカー電話本体をツーカーアフターサービス取扱店まで持参していただくことになりますので、くれぐれも変更したロックNo.はお忘れにならないようにご注意ください。

■ロックNo.を利用する機能

- アドレス帳のプライベート登録／確認（→P.93）
- 秘密設定したスケジュールの確認（→P.152）
- スケジュールロック（→P.159）
- オートロック（→P.181）
- 通話時間・通話料金表示のリセット（→P.182）
- 累積通話時間・累積通話料金表示のリセット（→P.183）
- 機能リセット（→P.211）
- メモリリセット（→P.215）
- ロックNo.変更（→P.217）
- オールリセット（→P.218）
- ダイヤル制限（→P.226）
- アドレス帳制限（→P.227）
- EZweb制限（→P.228）
- 着信拒否（→P.229）
- メールロック（→P.232）
- ユーザー辞書の登録全消去（→P.242）
- 受信したファイルの全件消去（→P.264）
- 送信／受信したメッセージの全件消去（→P.296、306）
- 受信したメッセージのフォルダ別消去（→P.306）
- プライバシーレベル３または４のメッセージ確認（→P.307）
- セキュリティーの設定（→P.384）
- メモリ設定（→P.390）
- センター番号の変更（→P.396）
- シークレットボックスのメッセージ確認（→P.402）
- 受信箱のフォルダのセキュリティー設定（→P.403）
- セキュリティーをかけたフォルダのメッセージ確認（→P.404）
- セキュリティーをかけたフォルダへのメッセージの移動（→P.407）

お知らせ

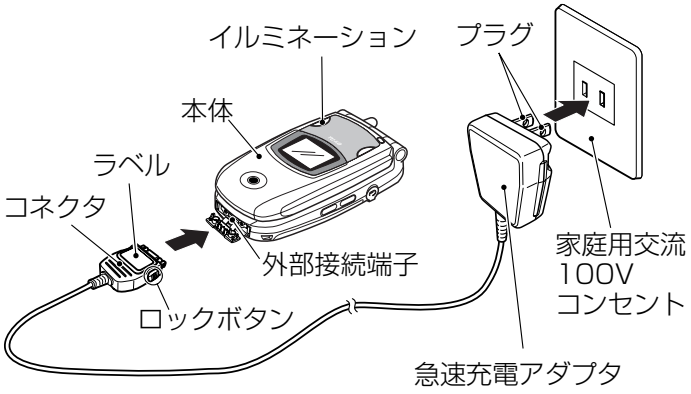
- ロックNo.を利用するEZweb、Eメールの機能については、EZwebご利用の手引きを参照してください。
- ロックNo.を利用するツーカーメッセンジャーの機能については、ツーカーメッセンジャー取扱説明書を参照してください。

電話をかけるまでの準備

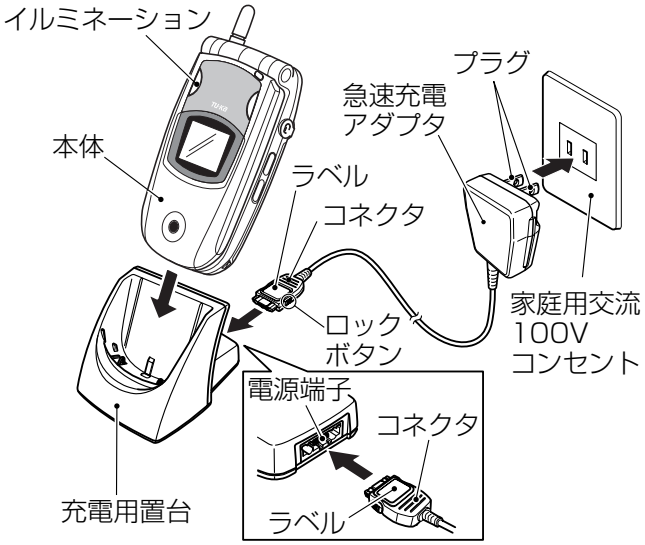
バッテリーを充電する

バッテリーは、お買い上げ時には十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。詳しくは 424 ページの「充電・電源用機器の取扱方法」をご覧ください。また、充電を行うには、以下の充電機器を使った方法があります。

急速充電アダプタでの充電方法

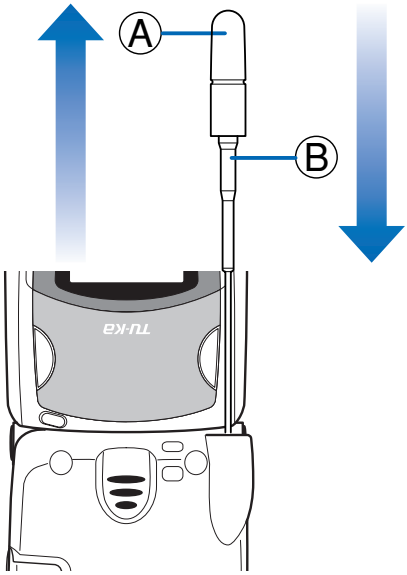


充電用置台での充電方法



アンテナを伸ばす

アンテナを伸ばさないと電波を十分に送受信できません。地面に対して垂直になるようにして使用すると、電波を送受信しやすくなります。
また、アンテナは止まるまで十分に伸ばしてください。



アンテナを上げるときは

Ⓐの部分を持って、
アンテナを伸ばしてください。

アンテナを下げるときは

Ⓑの部分を持って、
アンテナを下げてください。

ご注意

- アンテナが十分に伸びていないと使用中にアンテナが動くため、アンテナの機能が十分にはたらきません。
- アンテナが収納されていると、電波の弱いところでは接続できなかったり、通話がとぎれたり、音声が聞きとりにくくなります。
- アンテナの先端を持って無理に押し込むと、アンテナが曲がったり、折れたりします。

電源を入れる

1 電源 **(約2秒以上)**



ウェイクアップ画面が表示されます(→P.224)。

▼



待受画面になります。

お買い上げ時は、日付や時刻は設定されていません。

「M71 時計設定」で設定してください(→P.249)。

電源を切る

電源 **を約 1 秒以上押す**

ご注意

- 電源を入れないと、電話をかけることも受けることもできません。

お知らせ

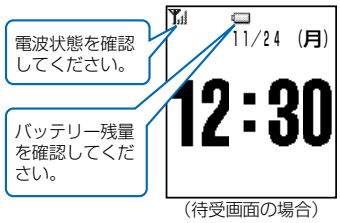
- 電源を入れるとディスプレイやサブディスプレイ、キーの照明などが点灯します。

ディスプレイを確認する

電波状態「 」の確認

電波状態は４段階と圏外で表示されます。

表　示					
電波の強さ	強	中	弱	微弱	圏外



（待受画面の場合）

圏外が表示されるときは

- 「圏外」は、サービスエリア外または電波の届かない場所のときに表示されます。電話をかけるときは、電波状態を確認して電波の強いところへ移動してからかけてください。

ご注意

- サービスエリア内でも地域的に電波の弱いところがあります。その場合は、音声が聞き取りにくくなったり、通話が切れてしまうことがあります。

バッテリー残量「 」の確認

バッテリー残量の目安表示は４段階で表示されます。

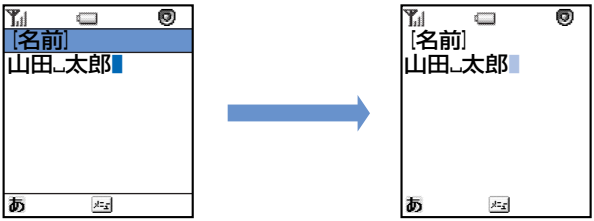
表　示				
バッテリー残量	十分	中位	少ない	充電必要

バッテリーが切れかかったときは

- 「電池交換充電」と表示され“ピピピッ…”と警告音が鳴ります。
  バッテリーを充電するか、充電してあるバッテリーと交換してください。
- バッテリー残量が完全になくなると、“ピーッ”と警告音が鳴って電源が切れます。

ディスプレイの表記について

本書で記載されているディスプレイ表記は、実際のディスプレイ表示とは異なります。
本書では下記のようなディスプレイ表記としてあります。あらかじめご了承ください。



お知らせ

- ディスプレイに表示される文字は、実際の文字と異なる場合があります。

ディスプレイにこんな表示が出たときは



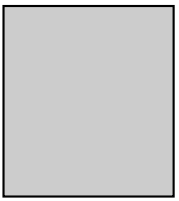
電波が届いていません

「圏外」（圏外）」が点灯している場合は、サービスエリア外か電波の届かない場所にいるため、ご利用になれません。
この表示が消えるところまで移動してください。



バッテリーが切れかかっています

このまま使用していると電源が自動的にOFFになります。また、通話中の場合は、このまま使用していると通話が終了し、電源も自動的にOFFになります。バッテリーを充電するか、充電されたバッテリーと交換してください。



※何も表示されていない

節電画面になっています

節電画面とは、ディスプレイの表示を消してバッテリーの消費を抑える機能です（→P.236）。
節電画面は、キー操作を行うと一時的に解除されます。



電話がありました

電話に出る前に相手が切ってしまったときや、電話に出られなかったときなどに、不在着信としてディスプレイに表示されます。「」の表示を消すには着信履歴を確認します（→P.22、110）。



未読のスカイメッセージがあります

「」が表示されている場合は、未読のスカイメッセージがあります。受信メールを確認してください（→P.306）。



スカイメッセージが受信できません

「」が表示されている場合はメモリが一杯になっています。不要なメッセージを消去してください（→P.290）。

お知らせ

- 上記以外の画面表示については、「ディスプレイ表示一覧」（→P.426）を参照してください。

電話機能編

基本的な使い方‥15
文字の入力‥‥‥27
アドレス帳‥‥‥65
簡単便利機能‥‥95
M機能‥‥‥‥‥ 177

基本的な使い方

電話をかける …… 16
前にかけた電話にかける（発信履歴）…… 17
背面スピーカーを使用する …… 18
電話を受ける …… 19
すぐに電話を受けられないときは（応答保留）…… 20
かかってきた電話を拒否するには（着信拒否）…… 21
かかってきた電話にもう一度かける（着信履歴）…… 22
相手の声の大きさを調節する（受話音量）…… 23
お客さまの電話番号を表示する（プロフィール）…… 24
誤操作を防止する（サイドキー操作無効）…… 25

電話をかける

電話番号をダイヤルして電話をかけます。

電話をかける前に

一般電話へかける場合

市内にかけるときでも、必ず市外局番からダイヤルしてください。

市外局番 − 市内局番 − 電話番号

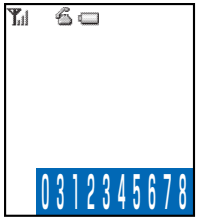
携帯電話・自動車電話・PHS（簡易型携帯電話）へかける場合

電話番号は全桁をダイヤルしてください。

携帯電話番号／自動車電話番号／PHS番号

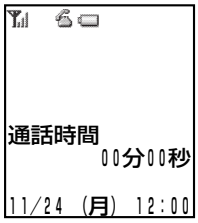
（例）「03-1234-5678」へ電話をかける場合

1 電話番号をダイヤルし



ダイヤルを開始します。

2 通話する



相手が電話に出るとお話しできます。

3 電源

通話が終了します。

本体を閉じても通話が終了します。

ご注意

- 携帯電話のアンテナに触れると無線感度が弱まります。ご使用の際は、アンテナに触れないようご注意ください。
- 相手の携帯電話・自動車電話・PHSの電源が切れていたり、相手が電波の届かない場所にいるときは、接続できないことを音声ガイダンスでお知らせします。
- 通話中に本体が温かくなることがありますが、故障ではありません。

お知らせ

- 電話番号は24桁まで入力できます。
- 入力を間違えた場合は クリア を押します。クリア を短く押すと下1桁が消去され クリア を長く押すと待受画面に戻ります。
- 最初に を押してから電話番号をダイヤルしても電話をかけられます。
- 電話を切ったときに通話料金の目安を表示することができます（→P.184）。
- 相手にお客さまの電話番号をお知らせすることができます（→P.262）。

前にかけた電話にかける（発信履歴）

前にかけた電話の日時や電話番号を最新の20件まで記憶し、電話をかけ直すことができます。

（例）発信履歴を呼び出して電話を再びかける場合

1



最後にかけた電話の履歴が表示されます。

通話中のときは、○を長押しします。

2



○を押して電話番号を選択します。

○：新しい履歴から表示されます。

○：古い履歴から表示されます。

1件消去する場合

メニューを押して「1件消去」を選択し、○を押します。

全件消去する場合

メニューを押して「全件消去」を選択し、○を押し「Yes」を選択し、○を押します。

3

ダイヤルを開始します。

ご注意

- 発信履歴の件数が20件を超えると、一番古い履歴から順に消去されます。
- 相手が出なかった直前の発信履歴と同じ電話番号にかけ、再び相手が出なかった場合は直前の発信履歴の日付と時刻のみが更新されます。

お知らせ

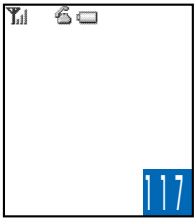
- 発信履歴の表示中にメニューを押すとアドレス帳に登録したり、追加することができます。また、スカイメールを送信することもできます。
- 名前が登録されているアドレス帳で電話をかけたときは、名前も記憶されます。
- プライベート登録されている電話番号は、発信履歴に記憶されません（→P.93）。
- 発信履歴がないときは、「発信履歴はありません」と表示されます。
- 発信履歴の件数が2件以上になると、「▲▼」が表示されます。
- 発信履歴は電源を切っても記憶されています。

背面スピーカーを使用する

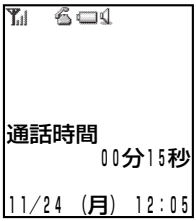
相手の声や自動音声応答サービス（時報）などの音声を背面スピーカーから聞くことができます。

（例）時報「117」へ電話をかける場合

1 電話番号をダイヤルし



2 (長押し)



ディスプレイに「」が表示され、背面スピーカーからの音声に切り替わります。

スピーカーからの音声に戻すには、をもう一度長く押します。

ご注意

- 背面スピーカーに切り替えているときは、お客さまの声は相手に聞こえません。お話しするときはをもう一度長く押してください。
- イヤホンマイク使用時は、背面スピーカーに切り替わりません。

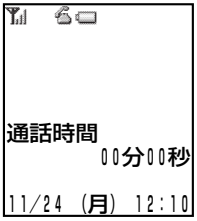
お知らせ

- を押したあとを長く押してからダイヤルして電話をかけることもできます。
- 背面スピーカーからの音量の調節は、を押して調節できます。
- 背面スピーカーに切り替えているときでも、プッシュ信号を送ることができます（→P.123）。

電話を受ける

かかってきた電話に出ます。

1 着信中に



0 ～ 9、＊、＃ のいずれかのキーを押しても電話は受けられます（エニーキーアンサー機能）。

2 電源

通話が終了します。

本体を閉じても通話が終了します。

ご注意

- 携帯電話のアンテナに触れると無線感度が弱まります。ご使用の際は、アンテナに触れないようご注意ください。

お知らせ

- 着信音が鳴っているときに ○ を押すと着信音量を調節できます（→P.189）。
- 着信音が鳴っているときにサイドキー 1 を押すと、相手のメッセージを伝言メモ（→P.111）に録音することができます。
- 電話がかかってきた場合は、背面のイルミネーションが点滅します（→P.127）。
- アドレス帳に登録されている相手から電話がかかってきた場合、ディスプレイには電話番号と名前、グループアイコンなどが表示されます。ただし、プライベート登録している相手から電話がかかってきた場合は、電話番号のみ表示されます。
- 相手が電話番号を通知してこなかった場合は「？非通知設定」、公衆電話からかかってきた場合は「公衆電話」、電話番号が通知できない相手（国際電話など）からかかってきた場合は、「？通知不可能」と表示されます。
- かかってきた電話に出なかったときなどは、右のように表示されます。



- 「」が表示されているときは、着信履歴を確認してください（→P.22、110）。

すぐに電話を受けられないときは(応答保留)

かかってきた電話にすぐに出られないときは、その電話を保留にすることができます。

1 着信中に 電源

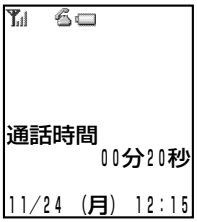


“ピーッ…”と音が鳴って、保留になります。

相手には、現在電話に出られない旨を音声ガイダンスでご案内します。

保留中に 電源 を押した場合や本体を閉じた場合は、通話が終了します。

2



保留が解除され、通話ができます。

0 ～ 9、＊、＃ のいずれかのキーを押しても保留は解除できます(エニーキーアンサー機能)。

3 電源

通話が終了します。

本体を閉じても通話が終了します。

ご注意

- 保留中も、かけてきた相手には通話料金がかかります。

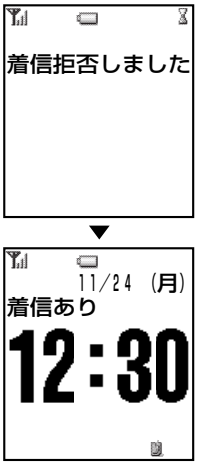
お知らせ

- 保留中は、約 30 秒ごとに警告音が鳴ります。

かかってきた電話を拒否するには(着信拒否)

かかってきた電話を拒否することができます。

1 着信中に 



お知らせ

- 着信拒否を行うと、相手には話中音（プープー…）を返します。

かかってきた電話にもう一度かける(着信履歴)

かかってきた電話の日時や番号を最新の 20 件まで記憶しています。
(例) 着信履歴を呼び出して電話をかける場合

1



最後にかかってきた電話の履歴が表示されます。
通話中のときは、○を長押しします。

2



○を押して電話番号を選択します。
○:新しい履歴から表示されます。
○:古い履歴から表示されます。

1件消去する場合

メニューを押して「1 件消去」を選択し、○を押します。

全件消去する場合

メニューを押して「全件消去」を選択し、○を押し「Yes」を選択し、○を押します。

3

ダイヤルを開始します。

ご注意

- 着信履歴の件数が 20 件を超えると、一番古い履歴から順に消去されます。

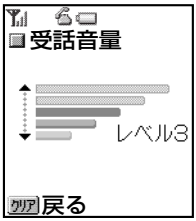
お知らせ

- 着信履歴の表示中にメニューを押すとアドレス帳に登録したり、追加することができます。また、スカイメールを送信することもできます。
- かかってきた電話に出なかったり、伝言メモで応答した場合は、ディスプレイ右上の「着信」が「不在」と表示されます。また、着信を拒否(→P.21、229)した場合は「拒否」と表示されます。
- アドレス帳に登録されている相手から電話がかかってきた場合は、名前も記憶されます。ただし、プライベート登録されている場合は、名前は記憶されません。
- 着信履歴がないときは、「着信履歴はありません」と表示されます。
- 着信履歴の件数が 2 件以上になると、「 ⇕ 」が表示されます。
- 着信履歴は電源を切っても記憶されています。
- 「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能」と表示されている場合は、電話をかけることはできません。

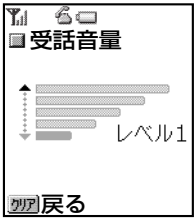
相手の声の大きさを調節する（受話音量）

通話中の音量を５段階で調節できます。
（例）通話中に受話音量を調節する場合

1 通話中に



待受中のときは、を長押しします。



音の大きさが５段階で表示されます。
：音量が大きくなります。
：音量が小さくなります。
何もキーを押さないと約５秒後に元の表示に戻ります。

■受話音量について

音量はレベル１～５で表示されます。

表示	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
音量	最小 ←				→ 最大

お客さまの電話番号を表示する(プロフィール)

お客さまの電話番号や名前、Eメールアドレスを確認することができます。

1 ○ → #



お客さまの電話番号が表示されます。

2 ○



お客さまのEメールアドレスが表示されます。

待受画面に戻すには 電話 を押します。

お知らせ

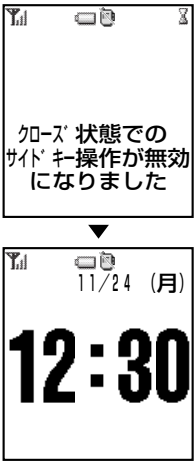
- オーナー登録（→P.247）で名前を登録していない場合、名前は表示されません。
- EZweb（→EZwebご利用の手引き）でEメールアドレスを取得していない場合、Eメールアドレスは表示されません。
- 通話中に確認することもできます。

誤操作を防止する(サイドキー操作無効)

ツーカー電話を閉じている状態でのサイドキーの誤操作を防止することができます。

サイドキー操作無効を設定する

1 (長押し)



お知らせ

- サイドキー操作無効を設定しても、ツーカー電話を閉じている状態でサイドキー2を押すと、サブディスプレイの照明は点灯します。

サイドキー操作無効を解除する

サイドキー操作無効設定中に を長く押す

文字の入力

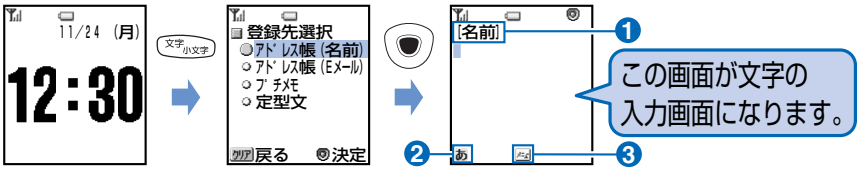
文字入力について …… 28
文字の範囲指定とエディタメニューについて …… 40
顔文字一覧表 …… 64

文字入力について

「ひらがな」、「カタカナ」、「漢字」、「英字」、「数字」、「記号」、「絵文字」を入力することができます。

文字の入力画面と入力モード

アドレス帳の名前やプチメモ（→P.119）、スカイメッセージ（→P.285）などを入力するときは、文字の入力画面を呼び出します。
次の画面は、アドレス帳の名前入力を呼び出す手順です。



1 現在の文字入力のタイトルが表示されます。名前の入力中には「名前」、プチメモの入力中には「プチメモ」などと表示されます。
2 現在の入力モードが表示されます（→下記）。
3 メニューを押すと、「エディタメニュー」の画面が表示され、文字の編集や挿入などの操作が行えます（→P.40）。

入力モードについて

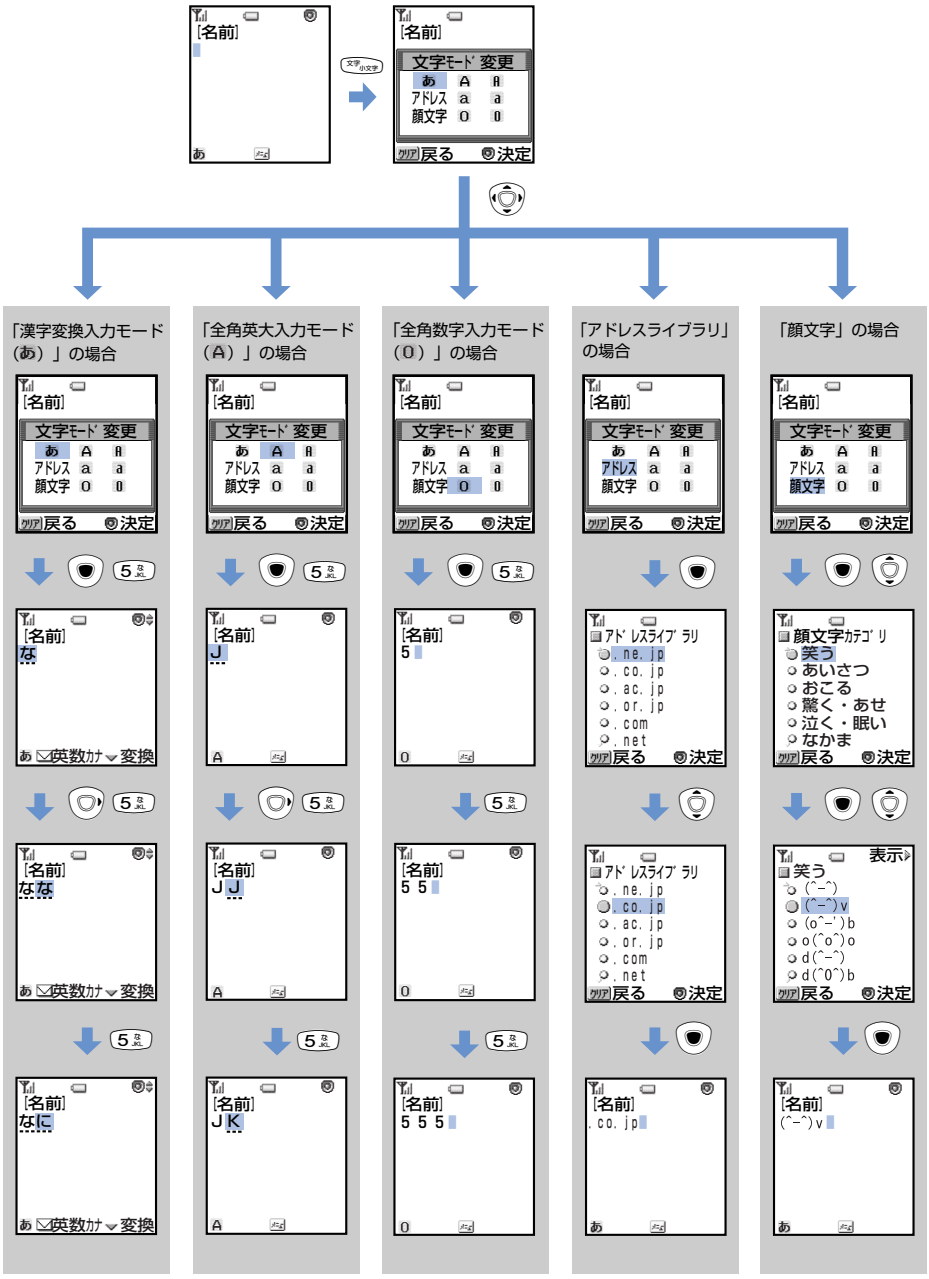
入力モードには、以下の９種類のモードと「アドレスライブラリ」、「顔文字」があります。
入力モードの切り替えは、29 ページを参照してください。

	入力モード	入力可能な文字
あ	漢字変換入力モード	あいうアイウ阿伊宇…
A	全角英大入力モード	ＡＢＣ１２３…
a	全角英小入力モード	ａｂｃ１２３…
A	半角英大入力モード	ABC123…
a	半角英小入力モード	abc123…
0	全角数字入力モード	０１２３４５…
0	半角数字入力モード	012345…
ア	半角カタカナ入力モード	ｱｲｳ…（半角カタカナのみ）
あ	全角ひらがな入力モード	あいう…（全角ひらがなのみ）
アドレス	アドレスライブラリの入力	.ne.jp　.co.jp…
顔文字	顔文字の入力	(^-^)　(^-^)v…

※入力モードを切り替えるときに利用できないモードは表示されません。
※　　は、以下の場合に有効です。
「半角カタカナ入力モード（ｱ）」は、アドレス帳のヨミガナ入力時
「全角ひらがな入力モード（あ）」は、ユーザー辞書登録の読みがな入力時
※かな入力方式（→P.58）を「ポケベル方式」に設定した場合、「あ」は「あ」、「ア」は「ｱ」と表示されます。

入力モードの切り替え／文字の入力

入力モードを切り替えることにより、漢字や英字、数字などを入力することができます。また、文字入力時には、１つのキーに複数の文字が割り当てられています。「あい」などのように同じキーに割り当てられている文字を入力する場合は「あ」を入力し、○でカーソルを移動したあと、「い」を入力します。



次ページへつづく

お知らせ

- 漢字変換入力モードの文字入力画面にて、一度に入力できる文字数（文字変換前の状態）は、最大40文字です。入力可能文字数は、項目により異なります。各機能のページを参照してください。
- アドレスライブラリでは、10種類のアドレスを選択できます（→P.70）。
- 顔文字では、100種類の顔文字を選択できます（→P.64）。また、顔文字の選択画面で「表示▶」が表示されている場合は○を押すと、選択している顔文字を確認することができます。

キー割り当て一覧表（標準方式）

キー	文字の入力					電話番号の入力
	漢字変換入力モード 全角ひらがな入力モード	半角カタカナ入力モード	全角英大入力モード 半角英大入力モード	全角英小入力モード 半角英小入力モード	全角数字入力モード 半角数字入力モード	
1 あ	あいうえおぁぃぅぇぉ	ｱｲｳｴｵｧｨｩｪｫ	．@－＿／：～1注(1)	．@－＿／：～1注(1)	1	1
2 か	かきくけこ	ｶｷｸｹｺ	ＡＢＣ２	ａｂｃ２	2	2
3 さ	さしすせそ	ｻｼｽｾｿ	ＤＥＦ３	ｄｅｆ３	3	3
4 た	たちつてとっ	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	ＧＨＩ４	ｇｈｉ４	4	4
5 な	なにぬねの	ﾅﾆﾇﾈﾉ	ＪＫＬ５	ｊｋｌ５	5	5
6 は	はひふへほ	ﾊﾋﾌﾍﾎ	ＭＮＯ６	ｍｎｏ６	6	6
7 ま	まみむめも	ﾏﾐﾑﾒﾓ	ＰＱＲＳ７	ｐｑｒｓ７	7	7
8 や	やゆよゃゅょ	ﾔﾕﾖｬｭｮ	ＴＵＶ８	ｔｕｖ８	8	8
9 ら	らりるれろ	ﾗﾘﾙﾚﾛ	ＷＸＹＺ９	ｗｘｙｚ９	9	9
0 わ	わをんー	ﾜｦﾝｰ	0	0	0	0
＊ 記号	注（2）、（3）、（4）、（5）、（6）					＊
＃	注（7）					＃
○	入力中の文字を確定				————	
○	カーソルの移動／上下で未確定の文字を変換	カーソルの移動				
文字 小文字	注（8）					P－
クリア	短く押す……カーソル位置から1桁消去 長く押す（約1秒以上）……カーソル位置から続けて消去					

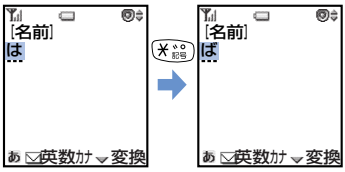
注（1）
全角入力のときは「～」が表示され、半角入力のときは「ﾞ」が表示されます。

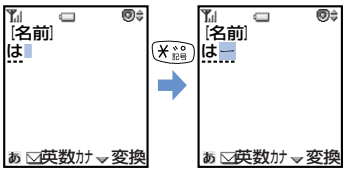
注（2）
漢字変換入力モード、全角ひらがな入力モードでは＊を押すと、カーソル上の文字（未確定）を濁音や半濁音に変えることができます。

※ 対応している文字の場合のみ有効です。
（例）┌か → が┐ ┌は → ば → ぱ┐

※ 注（2）で対応していない文字または、右画面のように、カーソルが文字（未確定）の右側にある場合＊を押すと、読点や句点、長音を入力することができます。

ー	、	。	?	!

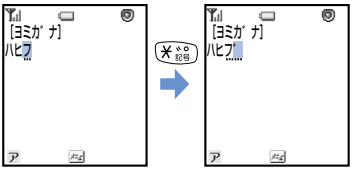




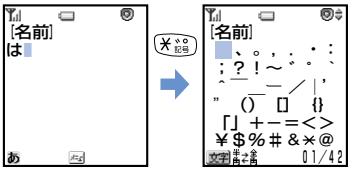
注（3）
半角カタカナ入力モードではカーソル上に文字（未確定）があるときに(*記号)を押すと、文字の右側に以下の記号を入力することができます。

゛	゜	-	、	。	?	!

※「゛」や「゜」は濁音や半濁音に対応している文字の場合のみ有効です。



注（4）
各入力モードでは文字が未入力または確定済みのときに(*記号)を押すと、以下の記号を入力することができます。(◎)で入力する記号を選択し、(●)を押すと、その記号が確定します。

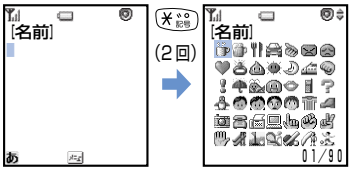


（例）名前の文字入力画面で全角記号を表示した場合

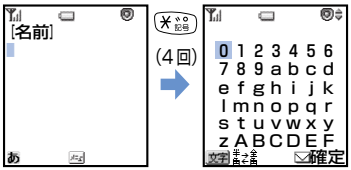
、	。	,	.	・	:	;	?	!	～	゛	゜	´	^	￣	_	―	／	＼	’
”	（	）	［	］	｛	｝	「	」	＋	－	＝	＜	＞	￥	$	％	＃	＆	＊	@

- 半角入力時、上記の記号は半角で表示されます。ただし、■の記号は以下のようになります。
  - 「～」は表示されません。
  - 「｀」は「'」、「￣」は「^」、「”」は「"」に置き換わります。
- プチメモや定型文などの文字入力時には、上記の記号の他に「↵」などが表示されます。ただし、半角入力時でも「↵」は全角で表示されます。

注（5）
全角の各入力モード（全角ひらがな入力モードは除く）では文字が未入力または確定済みのときに(*記号)を２回または3回押すと、絵文字を入力することができます。(◎)で入力する絵文字を選択し、(●)を押すと、その絵文字が確定します。
絵文字は、半角入力時には表示されません。



注（6）
文字が確定済みのとき、全角の各入力モード（全角ひらがな入力モードは除く）では(*記号)を３回または４回、半角の各入力モードでは(*記号)を２回押すと、英数字（0～9、a～z、A～Z）を連続して入力することができます。(◎)で入力したい英数字を選択し、(●)を押すとその英数字が入力されます。(✉)を押すと、入力した英数字が確定されます。



注（7）
各入力モード（数字入力モードは除く）で、文字が未確定のとき(#)を押すと、カーソル上の文字がキー割り当て一覧表とは逆の順番で表示されます。
ただし、各入力モードで文字が確定済みの場合は、プレビュー画面（→P.52）に切り替わります。
（例）┌→か → こ → け → く → き┐

次ページへつづく

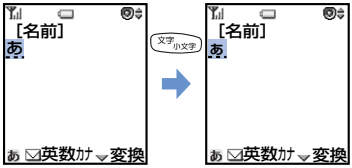
注（8）

漢字変換入力モード、半角カタカナ入力モード、全角ひらがな入力モード、各英字入力モードでは 文字小文字 を押すと、カーソル上の文字（未確定）を大文字または小文字に変えることができます。

ただし、各入力モードで文字が未入力または確定済みの場合は、入力モードの切り替えになります。

※ 対応している文字の場合のみ有効です。

（例） ┌あ→ぁ┐ ┌ア→ァ┐ ┌A→a┐



ご注意

- Eメール（→EZweb ご利用の手引き）などの文字入力画面で記号を入力すると、半角文字が全角文字に変換されて入力される場合があります。

お知らせ

- 漢字変換入力モードでは、文字が文節や熟語単位で変換されます。
- 絵文字や記号、英数字の一覧画面で内容が一画面で表示しきれない場合は #ゆ を押すと、表示内容を切り替えることができます。
- 記号の一覧画面や英数字の一覧画面に「文字 半角⇄全角」が表示されている場合は、 文字小文字 を押すと、全角表示と半角表示の切り替えができます。

キー割り当て一覧表（ポケベル方式）

かな入力方式（→P.58）を「ポケベル方式」に変更したときに入力できる文字は、以下の通りです。

先に押すキー ＼ 後に押すキー	1あ	2か	3さ	4た	5な	6は	7ま	8や	9ら	0わ
1あ	あ	い	う	え	お	ぁ	ぃ	う	ぇ	お
2か	か	き	く	け	こ	ー	ー	ー	ー	ー
3さ	さ	し	す	せ	そ	ー	ー	ー	ー	ー
4た	た	ち	つ	て	と	っ	ー	ー	ー	ー
5な	な	に	ぬ	ね	の	ー	ー	ー	ー	ー
6は	は	ひ	ふ	へ	ほ	ー	ー	ー	ー	ー
7ま	ま	み	む	め	も	ー	ー	ー	ー	ー
8や	や	ー	ゆ	ー	よ	ゃ	ー	ゆ	ー	ょ
9ら	ら	り	る	れ	ろ	ー	ー	ー	ー	ー
0わ	わ	を	ん	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー

※ 部分は入力後に 文字小文字 を押すと、カーソル上の文字（未確定）を大文字または小文字に変えることができます。

（例）「よしお」と入力する場合、8や 5な 3さ 2か 1あ 5な と入力します。漢字やカタカナへの変換のしかたは、「標準方式」で入力した場合と同じです。

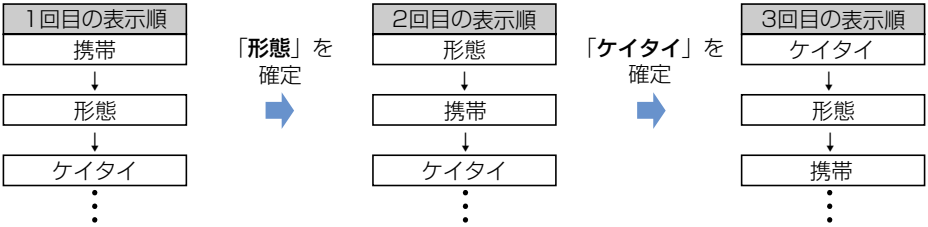
文字の変換機能について

TT31 では、学習機能や入力予測機能、パーソナル辞書機能を利用して文字を入力することができます。

学習機能について

漢字変換入力モードで一度変換してから確定した文字は、次回の変換時に優先して表示されます。

（例）「**けいたい**」を変換する場合

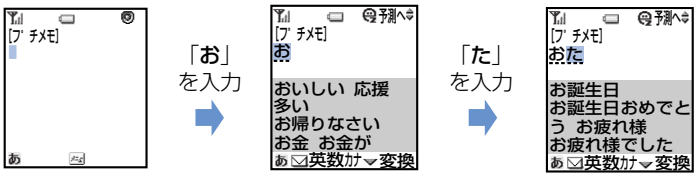


お知らせ

- 変換する内容によっては、学習機能の対象とならない場合があります。その場合は、変換したい内容をユーザー辞書（→P.241）に登録してから変換の操作を行ってください。

入力予測機能について

漢字変換入力モードで文字を入力すると、その文字（未確定）から予測される変換候補が予測エリアに表示され、変換したい文字をすべて入力しなくても漢字変換などが簡単に行えます。



お知らせ

- 入力予測機能を利用して文字を入力する方法については、35ページを参照してください。
- 入力予測機能で学習した内容は、リセットすることができます（→P.61）。

一般辞書とパーソナル辞書について

辞書には、「一般辞書」と「パーソナル辞書（辞書１～５）」があります。
通常、文字を変換すると、学習機能や入力予測機能で学習した内容は「一般辞書」へ自動的に保存されます。
「パーソナル辞書」を設定している場合は、スカイメッセージ（→P.285）やEメール（→EZweb ご利用の手引き）のメッセージ作成時に学習した内容が「辞書１～５」へ自動的に保存され、送信する相手別に文字の変換候補を使い分けることができます。

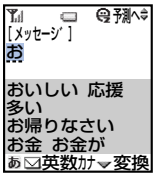
パーソナル辞書の利用方法について

準備1　パーソナル辞書（辞書１～５）の使い分けを決めておきます。
（例）「辞書１」はプライベート用、「辞書２」は仕事用など

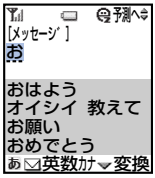
準備2　アドレス帳に相手を登録します（→P.66）。
このとき、「オプション」の「パーソナル辞書」に 準備1 で決めたパーソナル辞書（辞書１～５）を設定しておきます（→P.70）。

スカイメッセージやＥメールの作成画面を呼び出し、「宛先」に 準備2 で登録した相手を設定してからメッセージを作成すると、パーソナル辞書で学習した文字の変換候補が表示されます。

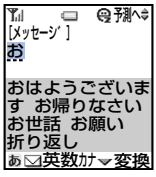
（例）「**お**」を入力した場合の入力予測の表示例



パーソナル辞書を設定していない場合（一般辞書の場合）



辞書1に設定して学習していた場合



辞書2に設定して学習していた場合

ご注意

- 以下の場合は一般辞書で学習した文字の変換候補が表示され、パーソナル辞書で学習した文字の変換候補は表示されません。
  - パーソナル辞書を設定していない相手宛にメッセージを作成した場合
  - 「宛先」を設定する前にメッセージを作成した場合

お知らせ

- パーソナル辞書や一般辞書で学習した内容は、辞書別にリセットすることができます（→P.62）。

文字の入力方法

入力予測で入力する

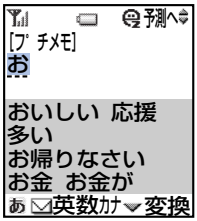
漢字変換入力モードの場合は、入力予測機能を利用して文字を入力することができます。
（例）プチメモの入力画面に「お帰りなさい」を入力する場合

1 文字入力画面を呼び出す



画面左下に漢字変換入力モード「あ」が表示され、漢字（ひらがな）が入力できます。

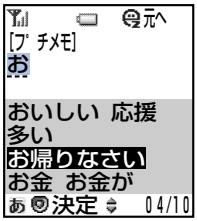
2 「お」を入力する



1.あ@ 5回：「お」が入力されます。

予測エリアに入力した文字から予測される変換候補が表示されます。

3 ㊀ ➡ ◉



◉を押して「お帰りなさい」を選択します。

㊀を押すと、操作２の画面に戻ります。

「04／10」は候補順位／候補数です。

入力予測を利用しない場合は、㊀を押すかわりに◉を押し、◉を押して変換してください。

4 ●



入力文字が確定します。

操作2以降を繰り返せば、続けて文字を入力することができます。

ご注意

- アドレス帳やオーナー登録の名前入力では入力予測は利用できません。

お知らせ

- 予測される変換候補がない場合、予測エリアは表示されません。
- 予測エリアに変換候補が１件のみの場合は、操作２の画面で㊀を押すとその候補が確定します。
- 入力予測の設定は解除することもできます（P.57）。

漢字変換入力モードで入力する

（例）プチメモの入力画面に「スズキ」を入力する場合

1 文字入力画面を呼び出す



画面左下に漢字変換入力モード「あ」が表示され、漢字（ひらがな）が入力できます。

2 「すずき」を入入力する



3さ DEF 3回：「す」が入力されます。
1回：カーソル「▮」を右に移動させます。
3さ DEF 3回：「す」が入力されます。
＊記号 1回：「゛」が入力されます。
2か ABC 2回：「き」が入力されます。

3



1番目の変換候補が表示されます。
「01／06」は候補順位／候補数です。

4



変換候補が表示されます。
を押して目的の文字を選択します。

5



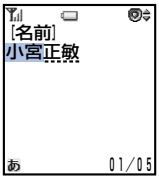
入力文字が確定します。
操作2以降を繰り返せば、続けて文字を入力することができます。

お知らせ

- 入力した文字または確定した文字を修正する場合、○でカーソルを修正する文字に移動し、修正前の文字を クリア で消去したあと正しい文字を入力してください。クリアを短く押すと、カーソル上の1文字が消去され、クリアを長く（約1秒以上）押すと、カーソルの位置から続けて文字が消去されます。
- ディスプレイに「☑英数カナ」が表示されているときは、✉を押すと、全角カタカナや半角カタカナに変換することができます（→P.39）。
- 確定した文字が入力可能文字数を超えると「オーバ」が表示されます。
  クリア を押して「オーバ」が消えるまで文字を消去してください。
- 漢字変換入力モードでは「かお」と入力し○で変換を繰り返すと、以下の顔文字が選択できます。また、変換の操作を行って入力モードの顔文字カテゴリーの顔文字を呼び出すこともできます（→P.64）。

＼(^o^)／	(ToT)	m(_ _)m	(^0^)v
(>_<)	(^0^)/	(^^ゞ	(#^0^#)
(^_^;)	(-_-;)	(^_^)／~~	0o。(^o^)y-゜゜

- 漢字変換入力モードでは、変換の操作を行って絵文字を呼び出すこともできます（→P.416）。
- 目的の漢字に変換されない場合は、○で文字の範囲を再度指定してから、○で変換します。例えば「こみやまさとし」と入力して変換すると、「小宮正敏」が表示されます。「こみやま」（小宮山）と「さとし」（敏）の組み合わせにするときは、右の画面にて○を押し、カーソルを「 こみやま 」に指定してから○で変換し、「小宮山」を●で確定します。「敏」を●で確定します。

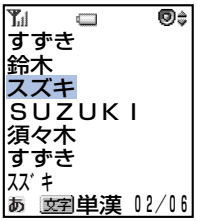


単漢字変換で入力する

漢字変換入力モードで目的の漢字が表示されない場合は、同じ読みの漢字（1文字単位）の変換候補から選択して入力することができます。

（例）プチメモの入力画面に「鱸（すずき）」を入力する場合

1 36ページ操作4より



○で漢字の候補を検索しても目的の漢字（鱸）がない場合は、単漢字変換を行います。

画面に「文字 単漢」が表示されていない場合は、単漢字変換は行えません。

2 文字/小文字



単漢字の変換候補が表示されます。

「001／001」は候補順位／候補数です。

変換候補が複数ある場合は、○を押して目的の文字を選択します。

次ページへつづく

3



「鱸」が確定します。
続けて文字を入力することもできます。

お知らせ

- 漢字変換入力モードにて、以下の表に示す「読み」をひらがなで入力し、(○)で変換してから(文字 小文字)で単漢字変換に切り替えると、表にある特殊な文字を入力することができます。

読　み	文　字
いっぱん	＃＆¥@§☆★○●◎◇◆□■△▲▽▼※〒→←↑↓＝
がくじゅつ	＋－±×÷＝≠＜＞≦≧∞∴♂♀√∫
かっこ	‘’　“”　（）〔〕［］｛｝〈〉《》「」『』【】
ぎりしゃ	Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ Ι Κ Λ Μ Ν Ξ Ο Π Ρ Σ Τ Υ Φ Χ Ψ Ω α β γ δ ε ζ η θ ι κ λ μ ν ξ ο π ρ σ τ υ φ χ ψ ω
たんい	°′″℃¥$¢£%
ろしあ	А Б В Г Д Е Ё Ж З И Й К Л М Н О П Р С Т У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ Ы Ь Э Ю Я а б в г д е ё ж з и й к л м н о п р с т у ф х ц ч ш щ ъ ы ь э ю я
きじゅつ	、。，．・：；？！゛゜´｀¨＾￣＿ヽヾゝゞ〃仝々〆〇ー― - ／＼～∥｜…‥
きごう	、。，．・：；？！゛゜´｀¨＾￣＿ヽヾゝゞ〃仝々〆〇ー― - ／＼～∥｜…‥‘’“”（）〔〕［］｛｝〈〉《》「」『』【】＋－±×÷＝≠＜＞≦≧∞∴♂♀°′″℃¥$¢£%＃＆¥@§☆★○●◎◇◆□■△▲▽▼※〒→←↑↓＝∈∋⊆⊇⊂⊃∪∩∧∨¬⇒⇔∀∃∠⊥⌒∂∇≡≒≪≫√∽∝∵∫∬Å‰♯♭♪†‡¶○
けいせん	─│┌┐┘└├┬┤┴┼━┃┏┓┛┗┣┳┫┻╋┠┯┨┷┿┝┰┥┸╂

英数カナ変換で入力する

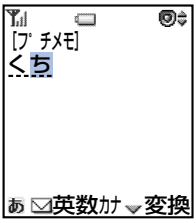
漢字変換入力モードの場合は、入力モードを変更しなくても、その文字（キー）に割り当てられている英字や数字、カタカナに変換することができます。

（例）プチメモの入力画面で「くち」を「CH（半角）」に変換する場合

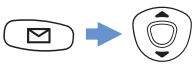
1 文字入力画面を呼び出す

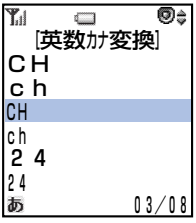


2 「くち」を入力する



「くち」が入力されます。

3 

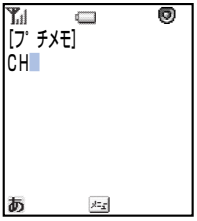


入力された文字のキーに割り当てられている変換候補の一覧が表示されます。

○を押して「CH（半角）」を選択します。

「03／08」は候補順位／候補数です。

4 



「CH（半角）」が確定します。

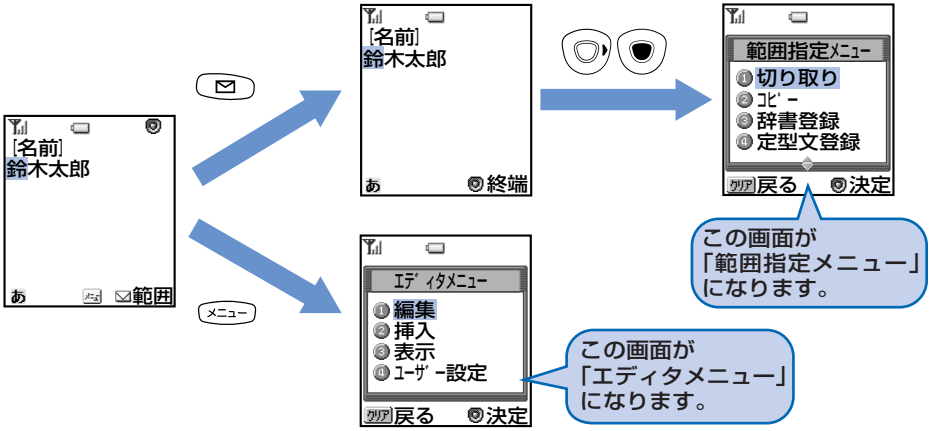
お知らせ

- 英数カナ変換は、漢字変換入力モードでのみ利用できます。
- キーに割り当てられている文字は「キー割り当て一覧表（標準方式）」（→P.30）を参照してください。
- 入力した文字の中に英字が割り当てられていない文字（キー）が含まれている場合は、数字とカタカナのみの変換となります。
  また、入力した文字の中に「゛（濁音）」や「゜（半濁音）」「ー（長音）」などが含まれている場合は、カタカナのみの変換となります。

文字の範囲指定とエディタメニューについて

アドレス帳の名前やプチメモ（→P.119）、スカイメッセージ（→P.285）などの文字入力画面で、切り取り、コピー、貼り付けなどの操作を行うことができます。

「範囲指定メニュー画面」と「エディタメニュー画面」の呼び出し方



■範囲指定メニューの項目（→P.42）

1. 切り取り	範囲指定（※1）した文字を切り取り（画面上から消去）、クリップボード（※2）に記憶する。
2. コピー	範囲指定（※1）した文字をコピー（画面上に残す）し、クリップボード（※2）に記憶する。
3. 辞書登録	範囲指定（※1）した文字をユーザー辞書登録（→P.241）の「登録語句」に登録し、「読みがな」を入力する画面になる。
4. 定型文登録	範囲指定（※1）した文字を定型文（→P.121）に登録する。
5. プチメモ登録	範囲指定（※1）した文字をプチメモ（→P.119）に登録する。
6. 新規アドレス帳	範囲指定（※1）した文字をアドレス帳（→P.66）に新規登録する。
7. アドレス帳追加	範囲指定（※1）した文字をアドレス帳（→P.80）に追加登録する。
8. 一括変換	一度確定した文字を再度、変換する。
9. 置き換え	範囲指定（※1）した文字をクリップボード（※2）の内容に置き換える。
0. 削除	範囲指定（※1）した文字を画面上から削除する。

■エディタメニュー「編集」の項目（→P.48）

1. 元に戻す		挿入した文字を取り消したり、削除した文字を元に戻す。
2. コピー		範囲を指定した文字を、クリップボード(※2)に記憶する。
3. 貼り付け		クリップボード(※2)に記憶している内容を文字入力画面のカーソルの前に貼り付ける。
4. 削除	1. 全文削除	文字入力画面の文字をすべて削除する。
	2. カーソル以降	文字入力画面のカーソルから後ろの文字をすべて削除する。
	3. カーソル以前	文字入力画面のカーソルから前の文字をすべて削除する。

■エディタメニュー「挿入」の項目（→P.51）

1. 定型文	定型文(→P.121)に登録している内容を文字入力画面のカーソルの前に貼り付ける。
2. プチメモ	プチメモ(→P.119)に登録している内容を文字入力画面のカーソルの前に貼り付ける。
3. メールボックス	メールボックス(→P.296、306)に保存されているメッセージを文字入力画面のカーソルの前に貼り付ける。
4. アドレス帳	アドレス帳(→P.66)に登録している相手先の名前を文字入力画面のカーソルの前に貼り付ける。電話番号、Eメールアドレスなども同様。
5. オーナー名	オーナー登録(→P.247)に登録している名前を文字入力画面のカーソルの前に貼り付ける。
6. 電話番号	お客さまの電話番号を文字入力画面のカーソルの前に貼り付ける。
7. マイURLリスト	マイURLリスト(→EZwebご利用の手引き)に登録しているURLを文字入力画面のカーソルの前に貼り付ける。
8. マイアドレス	お客さまがEメール(→EZwebご利用の手引き)でEメールアドレスを取得している場合、Eメールアドレスを文字入力画面のカーソル前に貼り付ける。

■エディタメニュー「表示」の項目（→P.52）

1. プレビュー		入力した内容を9行で表示する。
2. 最後へジャンプ		カーソルを最後の文字の右に移動する。
3. 先頭へジャンプ		カーソルを先頭の文字に移動する。
4. 改行マーク表示	1.常時ON 2.ﾃｷｽﾄ時ON 3.ﾌﾟﾚﾋﾞｭｰ時ON 4.常時OFF	文字入力画面やプレビュー画面で「↵(改行マーク)」を表示させるかさせないかの設定(初期値は「常時ON」)。
5. スペース表示	ON/OFF	文字入力画面でスペースを入力したとき、画面上に「␣」を表示させるかさせないかの設定(初期値は「ON」)。

■エディタメニュー「ユーザー設定」の項目（→P.56）

1. 辞書登録		ユーザー辞書登録（→P.241）の新規登録画面を呼び出す。
2. 入力予測	ON/OFF	文字を入力するときに入力予測を利用するかしないかの設定(初期値は「ON」)。
3. 改行制御	ON/OFF	入力した文字を「↵」の位置で改行して表示させるかさせないかの設定(初期値は「ON」)。
4. かな入力方式	標準方式 ポケベル方式	文字を入力するときの方式を設定する(初期値は「標準方式」)。
5. 照明常時点灯	ON/OFF	文字入力画面でディスプレイとキー部分の照明を常に点灯させるかさせないかの設定(初期値は「OFF」)。
6. 設定リセット		エディタメニューの各機能の設定をお買い上げ時の状態に戻す。
7. 辞書学習リセット	予測辞書 パーソナル辞書	一般辞書やパーソナル辞書(辞書1～5)の学習機能と入力予測機能で学習した内容をお買い上げ時の状態に戻す。
8. 文字サイズ切替	10文字 8文字	文字入力画面の文字のサイズを設定する(初期値は「8文字」)。

※1 範囲指定とは、「範囲」により文字の範囲をカーソルで指定することをいいます。

※2 クリップボードとは、※1で指定した範囲をコピーや切り取りを行うことで、一時的に蓄えておく場所です。一度指定された内容は、次に新規の内容が記憶されるまで有効で、それぞれの文字入力画面で使用することができます。

範囲指定メニューの使い方

範囲指定のしかた

範囲指定メニューを利用する場合は、以下の操作を行って、文字の範囲を指定してください。

（例）プチメモの入力画面に「スズキ携帯」が入力されていて、「携帯」を範囲指定する場合

1 文字入力画面を呼び出す



2 (3回)



を押して範囲指定したい文字にカーソルを移動します。

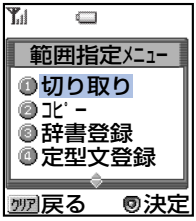
3 →



を押して指定する範囲を選択します。

を押したときのカーソル位置が、開始位置になります。

4



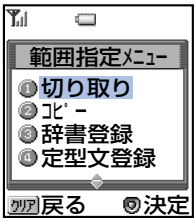
範囲が指定され、範囲指定メニュー画面が表示されます。

範囲指定した文字を切り取る／コピーする

「切り取り」は範囲指定した文字を画面上から消去して、クリップボードに記憶することができます。また、「コピー」は範囲指定した文字を画面上に残したまま、クリップボードに記憶することができます。

（例）範囲指定した文字を切り取る場合

1 42ページ操作4より



○ を押して「切り取り」を選択します。

コピーを行う場合は、「コピー」を選択します。

2 ○



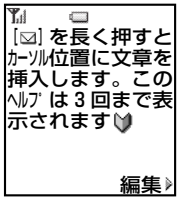
範囲指定した文字が画面上から消去され、クリップボードに記憶されます。

クリップボードの内容の貼り付けのしかたは、49ページを参照してください。

お知らせ

- 「コピー」は、エディタメニューの「編集」でも行えます。
- 範囲指定メニューで「切り取り」や「コピー」を選択して ○ を押したり、エディタメニューの「編集」で「コピー」を選択して ○ を押した場合は、右のような「ヘルプ機能」の画面が表示されます（3回まで）。

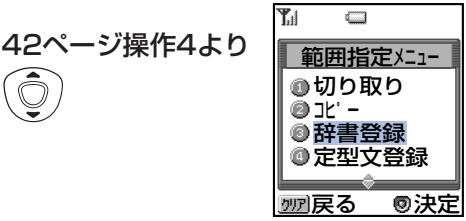
  また、「ヘルプ機能」の画面が表示された場合は、○ を押したあと「切り取り」や「コピー」が行われます。



辞書登録を呼び出す

範囲指定した文字をユーザー辞書登録（→P.241）の「登録語句」に登録し、「読みがな」を入力する画面になります。

1 42ページ操作4より



○を押して「辞書登録」を選択します。

2 ○



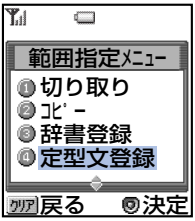
範囲指定した文字がユーザー辞書登録の「登録語句」に登録され、「読みがな」を入力する画面になります。

定型文登録／プチメモ登録を呼び出す

範囲指定した文字を定型文（→P.121）やプチメモ（→P.119）に登録することができます。

（例）範囲指定した文字を定型文に登録する場合

1 42ページ操作4より



○を押して「定型文登録」を選択します。

プチメモに登録する場合は、「プチメモ登録」を選択します。

2 ○



定型文の一覧画面が表示され、未登録の項目にカーソルがあたります。

定型文またはプチメモの項目がすべて登録済みの場合は○で上書する項目を選択します。

3 ○



範囲指定した内容が定型文に登録されます。

新規アドレス帳／アドレス帳追加を呼び出す

範囲指定した文字をアドレス帳に新規登録または、追加登録することができます。
（例）プチメモの入力画面に「123456」が入力されていて、「123」を新規でアドレス帳に登録する場合

1 文字入力画面を呼び出す



○ を押して範囲指定したい文字にカーソルを移動します。

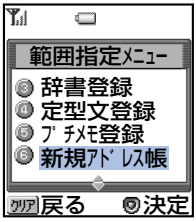
2 ✉ → ○(2回)



○ を押して指定する範囲を選択します。

✉を押したときのカーソル位置が、開始位置になります。

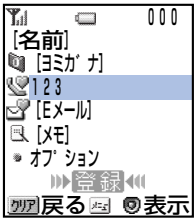
3 ● → ○



○ を押して「新規アドレス帳」を選択します。

アドレス帳に追加する場合は、「アドレス帳追加」を選択します。

4 ●



範囲指定した内容がアドレス帳に登録されます。

お知らせ

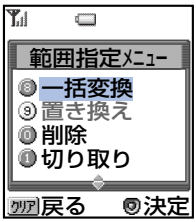
- 操作３の画面で「アドレス帳追加」を選択した場合は、操作４のあとアドレス帳の検索画面が表示されます。アドレス帳を検索（→P.82）して追加する相手を呼び出し、● を押すと追加されます。
- 範囲指定した内容が数字のときは、電話番号に、Ｅメールアドレスのときは、Ｅメールアドレスに入力されます。
- 電話番号（数字）とＥメールアドレス以外の文字を範囲指定しても、本機能で登録することはできません。

範囲指定した文字を一括変換する

文字入力画面で、一度確定した文字を再度、変換することができます。
（例）範囲指定した全角の文字を半角の文字に一括変換する場合

1 45ページ操作3より

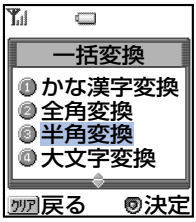




 を押して「一括変換」を選択します。

選択できない項目は、灰色の文字で表示されます。

2 



 を押して「半角変換」を選択します。

3 



範囲指定した文字が一括変換されます。

お知らせ

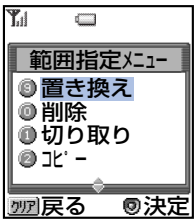
- 漢字、絵文字は、一括変換できません。
- かな漢字変換は、ひらがなのみできます。
- 全角、半角変換は、カタカナと英数、記号のみできます。
- 大文字、小文字変換は、英字のみできます。

置き換えをする

範囲指定した文字をクリップボードの内容に置き換えることができます。
（例）範囲指定した文字をクリップボードの内容「家」に置き換える場合

1 42ページ操作4より





 を押して「置き換え」を選択します。

2 



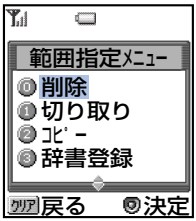
範囲指定した文字がクリップボードの内容に置き換わります。

削除する

範囲指定した文字を削除することができます。

1 42ページ操作4より





 を押して「削除」を選択します。

2 



範囲指定した文字が削除されます。

エディタメニューの「編集」の使い方

元に戻す

一度確定した文字や挿入した文字を取り消したり、(クリア)を押して削除した文字を元に戻すことができます。

1 文字入力画面を呼び出す

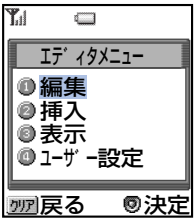


2 文字を入力する



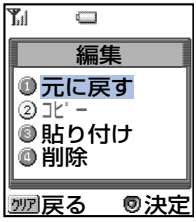
文字の入力方法は、28ページを参照してください。

3 (メニュー)



(○)を押して「編集」を選択します。

4 (○)



(○)を押して「元に戻す」を選択します。

選択できない項目は、灰色の文字で表示されます。

5 (○)



確定、挿入、削除した文字が元に戻ります。

ご注意

- 範囲指定メニューの「削除」やエディタメニュー「編集」の「削除」を行って文字を削除した場合は、元に戻せません。また、(クリア)を押して文字を消去した場合、元に戻るのは文字の先頭から最大32文字までです。

貼り付けをする

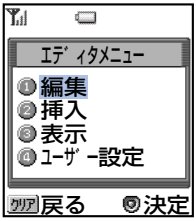
クリップボードに記憶している内容を文字入力画面のカーソルの位置に貼り付けることができます。
貼り付けの作業を行うには、あらかじめ、指定した文字をクリップボードに記憶させておく必要があります。
（例）クリップボードに記憶されている内容「携帯」を「スズキ」の前に貼り付ける場合

1 48ページ操作2より ○（3回）



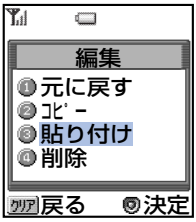
○を押して貼り付ける位置にカーソルを移動させます。

2 メニュー



○を押して「編集」を選択します。

3 ○ → ○



○を押して「貼り付け」を選択します。

選択できない項目は、灰色の文字で表示されます。

4 ○



カーソルの前にクリップボードの内容が貼り付けられます。

✉を長く押してもクリップボードの内容を貼り付けることができます。

削除する

入力した文字をすべて削除したり、カーソル位置から後ろまたは前の文字を削除することができます。

（例）入力中の文字をすべて削除する場合

1 48ページ操作4より





を押して「削除」を選択します。
選択できない項目は、灰色の文字で表示されます。

2





を押して「全文削除」を選択します。

「全文削除」以外を選択する場合は、
を押して選択します。

3





を押して「Yes」を選択します。
Yes：削除します。
No　：削除しません。

4





文字が削除されます。

エディタメニューの「挿入」の使い方

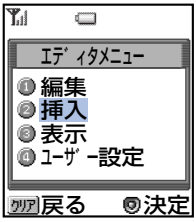
定型文（→P.121）やプチメモ（→P.119）などに登録している内容を文字入力画面のカーソルの前に挿入することができます。

（例）定型文の内容をプチメモの入力画面に挿入する場合

1 文字入力画面を呼び出す



2 メニュー ➡ ◎



◎を押して「挿入」を選択します。

3 ◎



◎を押して「定型文」を選択します。

「定型文」以外を選択する場合は、◎を押して選択します。

選択できない項目は、灰色の文字で表示されます。

4 ◎ ➡ ◎



◎を押して挿入する定型文を選択します。

5 ◎



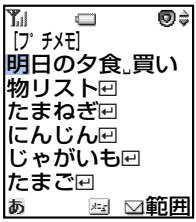
選択した内容が挿入されます。

エディタメニューの「表示」の使い方

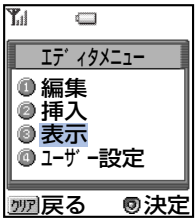
プレビュー画面にする

入力した内容を９行で表示させて確認することができます（プレビュー画面）。
プレビュー画面は、入力した内容が一画面に入りきらないときなどに利用します。
（例）プチメモのプレビュー画面を表示する場合

1 文字入力画面を呼び出す

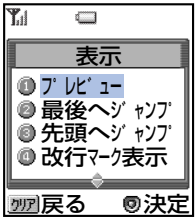


2 メニュー ➡ ◎



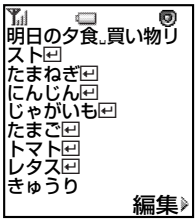
◎を押して「表示」を選択します。

3 ●



◎を押して「プレビュー」を選択します。

4 ●



プレビュー画面が表示されます。
◎を押すと、文字入力画面に戻ります。

ご注意

- プレビュー画面では、文字の入力をすることはできません。

お知らせ

- 文字入力画面で #ひらがな を押しても、プレビュー画面に切り替えることができます。
- 入力した文字数が多い場合は、「▼」が表示されます。続きを見る場合は、◎を押してください。

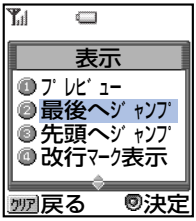
最後または先頭へジャンプする

文字入力画面にて、カーソルの位置を最後の文字の右へ移動したり、先頭の文字へ移動したりすることができます。

（例）「最後へジャンプ」を選択する場合

1 52ページ操作3より

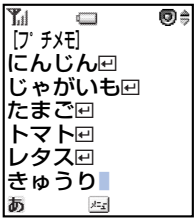




を押して「最後へジャンプ」を選択します。

先頭の文字に移動する場合は、「先頭へジャンプ」を選択してください。

2



カーソルの位置が、最後の文字の右に移動します。

「先頭へジャンプ」を選択した場合は、先頭の文字に移動します。

改行マーク表示を設定する

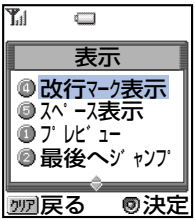
文字入力画面やプレビュー画面で「↵（改行マーク）」を表示させるかさせないかを設定できます。

設　定	内　容
常時 ON	文字入力画面やプレビュー画面で改行マークを表示します。
テキスト時 ON	文字入力画面でのみ改行マークを表示します。
プレビュー時 ON	プレビュー画面でのみ改行マークを表示します。
常時 OFF	文字入力画面やプレビュー画面で改行マークは表示しません。

（例）「常時 OFF（改行マークを表示しない）」に設定する場合

1 52ページ操作3より

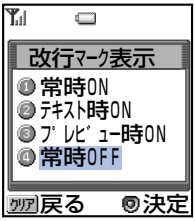




○を押して「改行マーク表示」を選択します。

2



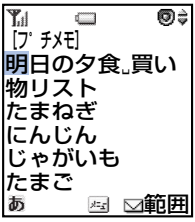


○を押して「常時 OFF」を選択します。

「常時 OFF」以外を選択する場合は○を押して選択します。

3





改行マーク表示が設定されます。

お知らせ

- 「↵」の表示は、プチメモや定型文、スカイメッセージなどの文字入力画面で表示されます。

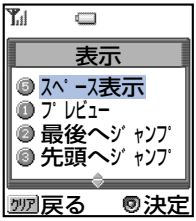
スペース表示を設定する

文字入力画面でスペースを入力したとき、画面上に「␣（スペースマーク）」を表示させるかさせないかを設定できます。

（例）「OFF（スペースマークを表示しない）」に設定する場合

1 52ページ操作3より





○を押して「スペース表示」を選択します。

2 

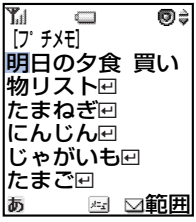


○を押して「Off」を選択します。

On：表示します。

Off：表示しません。

3 



スペース表示が設定されます。

お知らせ

- 「␣」の表示は、プチメモや定型文、スカイメッセージなどの文字入力画面で表示されます。

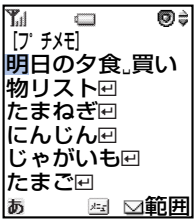
エディタメニューの「ユーザー設定」の使い方

改行制御を設定する／辞書登録を呼び出す

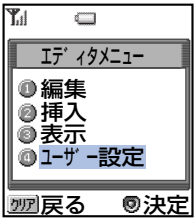
改行制御では、入力した文字を「↵（改行マーク）」の位置で改行して表示させるかさせないかを設定できます。また、辞書登録では、文字入力画面からユーザー辞書登録（→P.241）の新規登録画面を呼び出すことができます。

（例）改行制御を「OFF（改行しない）」に設定する場合

1 文字入力画面を呼び出す

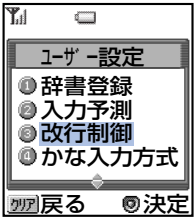


2 メニュー → ◎



◎を押して「ユーザー設定」を選択します。

3 ◎ → ◎



◎を押して「改行制御」を選択します。

ここで「辞書登録」を選択し、◎を押すとユーザー辞書登録の新規登録画面が表示されます。

4 ◎ → ◎

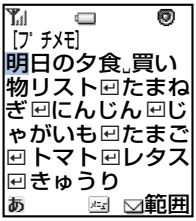


◎を押して「Off」を選択します。

On：「↵」で改行して表示します。

Off：「↵」で改行して表示しません。

5 ◎



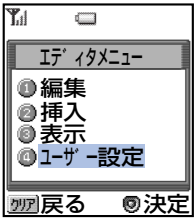
改行制御が設定されます。

入力予測を設定する

文字を入力するときに入力予測を利用するかしないかを設定できます。
（例）「OFF」に設定する場合

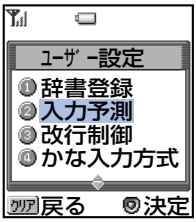
1 56ページ操作2より





を押して「ユーザー設定」を選択します。

2 



を押して「入力予測」を選択します。

3 



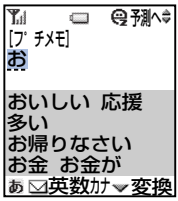
を押して「Off」を選択します。
On：入力予測を利用します。
Off：入力予測を利用しません。

4 

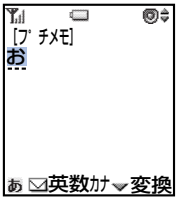
入力予測が設定されます。

お知らせ

- 入力予測を設定すると、文字入力画面では以下のように表示されます。
（例）「お」を入力（未確定）した場合



（「ON」に設定した場合）



（「OFF」に設定した場合）

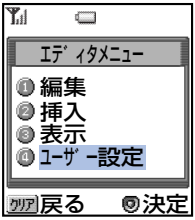
かな入力方式を設定する

文字を入力するときのキーの割り当てを「標準方式」にするか「ポケベル方式（2つのキーによる文字入力）」にするかを設定できます。

（例）「ポケベル方式」に設定する場合

1 56ページ操作2より

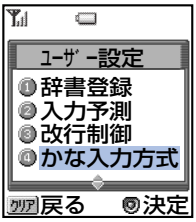




を押して「ユーザー設定」を選択します。

2

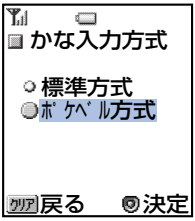




を押して「かな入力方式」を選択します。

3





を押して「ポケベル方式」を選択します。

ポケベル方式の入力方法は、32ページを参照してください。

4



かな入力方式が設定されます。

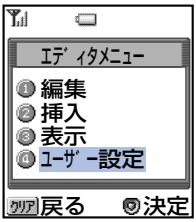
照明常時点灯を設定する

文字入力画面でディスプレイとキー部分の照明を常に点灯させるかさせないかを設定できます。

（例）「ON（点灯する）」に設定する場合

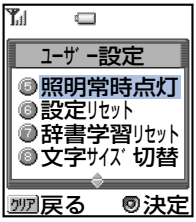
1 56ページ操作2より





○を押して「ユーザー設定」を選択します。

2 



○を押して「照明常時点灯」を選択します。

3 



○を押して「On」を選択します。

On：常時点灯します。

Off：常時点灯しません。

4 

照明常時点灯が設定されます。

お知らせ

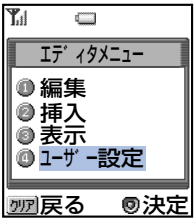
- 「ON」に設定した場合は、バッテリーの消費は大きくなり、通話時間、待受時間が短くなります。
- 「OFF」に設定した場合は「M33 照明設定」（→P.210）に従います。
- 本機能を設定しても待受画面に戻ると「M33 照明設定」に従います。

設定をリセットする

エディタメニューの各機能の設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

1 56ページ操作2より

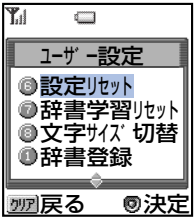




を押して「ユーザー設定」を選択します。

2





を押して「設定リセット」を選択します。

3





を押して「Yes」を選択します。

Yes：リセットします。
No　：リセットしません。

4



エディタメニューの各機能がリセットされます。

■リセットされる機能について

機能名	初期値	ページ	機能名	初期値	ページ
改行マーク表示	常時ON	54	かな入力方式	標準方式	58
改行制御	ON	56	入力予測	ON	57
照明常時点灯	OFF	59	文字サイズ切替	8文字	63
スペース表示	ON	55			

辞書学習をリセットする

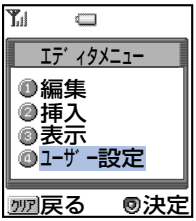
一般辞書やパーソナル辞書（辞書１～５）の学習機能と入力予測機能で学習した内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
一般辞書やパーソナル辞書については、34 ページを参照してください。
学習機能や入力予測機能については、33 ページを参照してください。

予測辞書をリセットする

一般辞書やパーソナル辞書の入力予測機能で学習した内容をすべてリセットすることができます。

1 56ページ操作2より





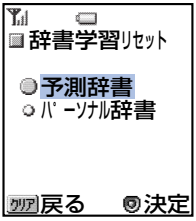
を押して「ユーザー設定」を選択します。

2 



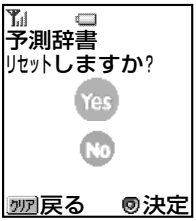
を押して「辞書学習リセット」を選択します。

3 



を押して「予測辞書」を選択します。

4 



を押して「Yes」を選択します。
Yes：リセットします。
No　：リセットしません。

5 

予測辞書がリセットされます。

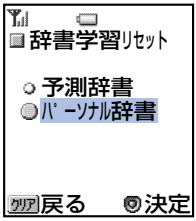
パーソナル辞書をリセットする

一般辞書やパーソナル辞書の学習機能と入力予測機能で学習した内容を辞書別にリセットすることができます。

（例）「辞書 1」をリセットする場合

1 61ページ操作3より

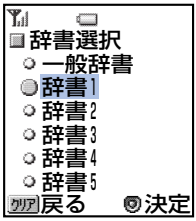




を押して「パーソナル辞書」を選択します。

2

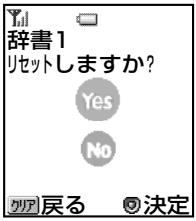




を押して「辞書 1」を選択します。

3





を押して「Yes」を選択します。

Yes：リセットします。

No　：リセットしません。

4



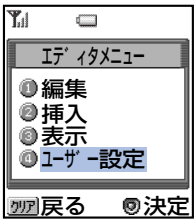
辞書 1 の内容がリセットされます。

文字のサイズを切り替える

文字入力画面の文字のサイズを「8文字」にするか「10文字」にするかを設定できます。
（例）「10文字」に設定する場合

1 56ページ操作2より

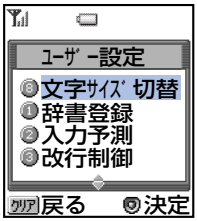




を押して「ユーザー設定」を選択します。

2

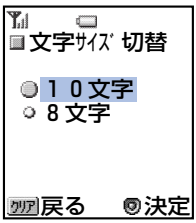




を押して「文字サイズ切替」を選択します。

3





を押して「10文字」を選択します。

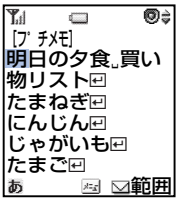
4



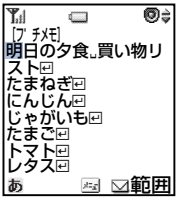
文字サイズ切替が設定されます。

お知らせ

- 文字のサイズを設定すると、文字入力画面では以下のように表示されます。



（「8文字」に設定した場合）



（「10文字」に設定した場合）

顔文字一覧表

入力モードで「顔文字」を選択すると、以下のカテゴリ（　部分）から顔文字を入力することができます（→P.28）。また、文字の入力画面で、カテゴリのひらがなを入力し、変換の操作（→P.36）を行っても、顔文字を入力することができます。

笑う（わらう）		あいさつ	
(^−^)	d(^0^)b	('◇')ゞ	(｀o'ゞ
(^−^)v	(^へ^)v	(・ω・)ノ	(^з^)−☆Chu!!
(o^−')b	(*^_^*)	ゞ(*'−'*)	('0')/ハイ！
o(^o^)o	ヽ('−'#)/	(^−^)/~	d(−_−)
d(^−^)	~ヽ('—')ノ~	(*'−^)−☆	m(_ _)m

おこる		驚く（おどろく）	あせ
<(｀^´)>エッヘン	(−"−;)	(*'o'*)	ゞ(^_^;
(￢_￢)ぁゃぃぃ	＼('o'")こら−っ	あっ＼(◎o◎)／！	(・ω・;)(;・ω・)
(｀ε´) ぶー	{{ (>_<) }}	w(☆o◎)w ガーン	σ(^◇^;)。。。
<<o(>_<)o>>	o(><;)(;><)o	(ΘoΘ;)	...((((((^_^;
(｀曲´#)	(*'へ'*)	(*_*)	┐('〜'；)┌

泣く（なく）	眠い（ねむい）	なかま	
(ToT)	φ(_ _)。o○グゥ	＼(^0^)人(^0^)／	ヽ(*^−^)人(^−^*)ノ
(>_<)	(=_=)	(((^^)爻(^^)))	♪(^o^)＼(^−^)♪
|||(−_−;)|||||	(´〜')	(^_−)db(−_^)	(^o^)ρ(^0^)アーン
{{{{(+__+)}}}}	(ρ.−)	ρ(..、)ゞ(^−^;)	☆(*^)(*^o^*)チュッ
。。。。(〃_ _)σ‖	(+.+)(−.−)(_ _)…	(；^ ^)人(^ ^；)	☆ヽ(~−~(・_・)ゝ

うごき		こうげき	
(^0^)／C□☆	ε=ゞ(;° ロ°)ノ	ｵﾘｬ(ﾉ−o−)ﾉ ┤	(^—^)σ"
／(.^.)＼	(^〜^)モグモグ	o(°へ°)○☆ﾄﾞｶｯ	ﾎﾟｲ (/—)/ ⌒○
(..)φ	(^−^)_旦""	＼('0´θ／	(^_^)−c<T_T)ｷｭｳ
(−.−)y−~~~	o(^−^o) (o^−^)o♪	(^−^)/((((((●~*	(^_^;)＼('_')
.....((((*^o^)ﾉﾉ	(・o・))((・o・)?	(･_･)r 歯~<ﾐﾐﾐﾐ	(・_*)＼ペチ

遊び（あそび）	動物（どうぶつ）	かざり	
(((/ToT)/... ‖wc‖	U^ｪ^U	☆彡☆彡☆彡☆彡	//*/*//*/*//
‖wc‖ ヽ(´ー')ノ	^(・@・)^	∵・∴・★	−−×−−×−−×−−×−−
{[(−_−)(−。−)y−]}	(・Θ・)	◆◇◆◇◆◇◆◇	～・＊・～・＊・～
(*~ρ~)ﾖｯﾃﾏｰｽ	(=^･^=)	■□■□■□■□	☆*:・° ★:*:・°
(・_<)σ…——・	(^0_0^)	_/_/_/_/_/_/_/_/	└|∵|┐♪┌|∵|┘

ご注意

- Eメール（→EZweb ご利用の手引き）などの文字入力画面で顔文字を入力すると、半角文字が全角文字に変換されて入力される場合があります。

アドレス帳

アドレス帳に登録する ····· 66
アドレス帳を検索して電話をかける ····· 82
2桁の番号で電話をかける（スピードダイヤル）····· 86
アドレス帳の内容を編集する ····· 87

アドレス帳に登録する

よくかける電話番号をあらかじめアドレス帳に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけることができます。
アドレス帳には、最大1000件（メモリNo.000～999）の相手を登録できます。
アドレス帳1件につき、以下の項目が登録できます。

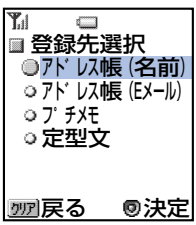
名前		名前が登録できます。
ヨミガナ		名前を入力すると、自動的に登録されます。ヨミガナは、2タッチ検索（→P.82）やヨミガナ検索（→P.84）で使用します。
電話番号		電話番号が10件まで登録できます。
Eメールアドレス		Eメールアドレスが10件まで登録できます。
メモ		誕生日や住所など、お好みに応じた内容をメモすることができます。
オプション	グループ選択	相手をグループ別に登録できます。名称なし(📖)、グループ1～9(📖1～📖9)から選択できます。 グループは、グループ検索（→P.83）で使用します。
	着信音パターン	電話を受けた際に、専用の着信音を鳴らすことができます。データフォルダ※、固定パターン、固定メロディ、サウンドボックス、個別設定なしから選択できます。
	メイン着信アニメ	電話を受けた際に、専用のアニメーションをディスプレイ(メイン／サブ)に表示することができます。各々アニメーション2種類、データフォルダ※、個別設定なしから選択できます。
	サブ着信アニメ	
	メール着信音	スカイメッセージを受けた際に、専用の着信音を鳴らすことができます。データフォルダ※、固定パターン、固定メロディ、サウンドボックス、バイブレータ、着信音なし、個別設定なしから選択できます。
	メールフォルダ	メールを受けた際に、そのメールを専用のフォルダに入れることができ、「📥フォルダ」と「📤フォルダ」の2種類があります。各々のメールフォルダは、フォルダ1～9、設定なしから選択できます。
	パーソナル辞書	スカイメッセージやEメールのメッセージ作成時に使用する辞書を設定できます。辞書は、辞書1～5、個別設定なしから選択できます。 パーソナル辞書については、34ページを参照してください。

※「データフォルダ」を選択するには、画像やメロディの登録操作が必要です。詳しくは「M27 自作着信音」（→P.197）またはEZweb ご利用の手引きを参照してください。
※「データフォルダ」の画像を選択した場合、画像のサイズが大きいと設定用画像の作成操作が必要となります（→P.76）。

アドレス帳に登録する

（例）名前「相田」、Eメールアドレス「tuka-taro@ezweb.ne.jp」、メモ「誕生日：7／4」を新規で1件目（メモリNo.000）に登録する場合

1 文字小文字



○を押して「アドレス帳（名前）」を選択します。

2 ●→

名前を入力する

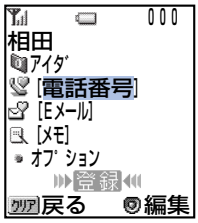


名前は半角文字で最大24文字、全角文字で最大12文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

名前を省略した場合は「名前なし」になります。

3 ●



○を押して「電話番号」を選択します。

画面右上にメモリNo.が表示されます。

メモリNo.は最も若い未登録の番号に自動登録されます。

ヨミガナは自動登録されます。

ヨミガナを編集する場合は「アイダ」を選択したあと、メニューを押して「編集」を選択してください。

4 ●→

電話番号を入力する

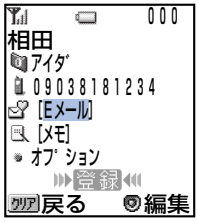


一般電話は市外局番から、携帯電話や自動車電話、PHSは「0」から始まる全桁を入力してください。

電話番号は最大24桁まで入力できます。

入力を間違えた場合は、クリアを押すと1桁ずつ消去することができます。

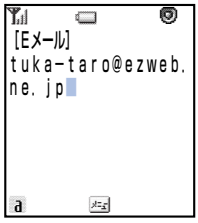
5 ●→○



○を押して「Eメール」を選択します。

6 ●→

Eメールアドレスを入力する



Eメールアドレスは、半角の英字、数字、記号のみで最大64文字入力できます。

Eメールアドレスの入力方法は、69ページを参照してください。

7 ●→○



○を押して「メモ」を選択します。

次ページへつづく

8 ●▶

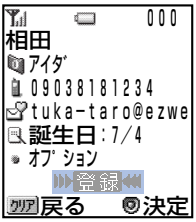
メモを入力する



メモは半角文字で最大100文字、全角文字で最大50文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

9 ●▶○



○を押して「登録」を選択します。

「オプション」を設定する場合は、70ページを参照してください。

10 ●

アドレス帳に登録されます。

ご注意

- アドレス帳に登録された電話番号や名前、Eメールアドレスなどは、事故や故障によって消えてしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。なお、事故や故障が原因でアドレス帳の登録内容が、変化、消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- アドレス帳には、最大1000件の相手を登録できますが、アドレス帳1件につき複数の電話番号またはEメールアドレスを登録している場合、最大登録件数は減少します。
- 以下の場合にアドレス帳に登録した内容が消えることがありますのでご注意ください。
  - バッテリー残量がなくなってから約4週間以上放置したとき
  - バッテリーを約4週間以上取りはずしていたとき
- アドレス帳の名前を全角5文字（半角9文字）以上登録すると、でか文字モードを「ON」に設定している場合に、登録した名前がすべて表示されない場合があります（→P.164）。

お知らせ

- 携帯電話（「090」「080」で始まる）やPHS（「070」で始まる）の電話番号を入力すると、アドレス帳の電話番号のアイコンは「 」に自動で変更されます。
- メモリNo.は、他のアドレス帳と入れ替えることができます（→P.78）。
- アドレス帳は、Eメールアドレスや電話番号から入力することもできます。
- Eメールアドレスから登録する場合は、操作1の画面で「アドレス帳（Eメール）」を選択します。
- 電話番号から登録する場合は、待受画面で電話番号を入力したあと、○を押します。アドレス帳に新規登録する場合は「新規」を選択し、追加登録する場合は「追加」を選択して○を押します。
- アドレス帳を編集する場合は、87ページを参照してください。

Eメールアドレスの入力

（例）Eメールアドレスに「tuka-taro@ezweb.ne.jp」を入力する場合

1 67ページ操作5より





文字小文字を押すと半角英大入力モード「A」、半角英小入力モード「a」、半角数字入力モード「0」、アドレスライブラリ「アドレス」に切り替えることができます。

2 アドレス(tuka-taro)を入力する



Eメールアドレスは、半角の英字、数字、記号のみで最大64文字まで入力できます。

3 1.あ@（2回）





「@」が入力されます。

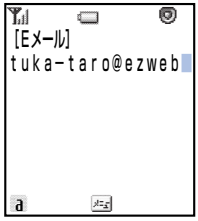
1.あ@を押すと、以下の記号が選択できます。

.	@	−	_	/	:	~	]

また、1.あ@を押す代わりに＊記号を押すと、以下の記号からも選択できます。

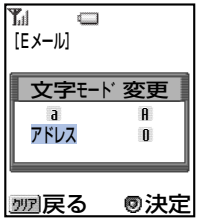
@	.	−	_	/	!	"	#	$	%	&
'	(	)	¥	+	,	:	;	〈	=	〉
?	[	¥	]	^	`	{	|	}	~	

4 アドレス(ezweb)を入力する



5 文字小文字 ➡

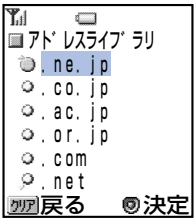




を押して「アドレス」を選択します。

次ページへつづく

6

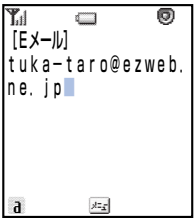


を押して「.ne.jp」を選択します。

アドレスライブラリでは、以下の内容を選択できます。

.ne.jp	.co.jp	.ac.jp	.or.jp	.com
.net	http://	www.	.html	.png

7



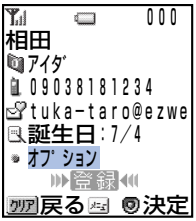
Eメールアドレスが入力されます。

アドレス帳のオプションを設定する

アドレス帳のオプションでは、電話をかけてきた相手ごとに着信音パターンや着信アニメーション（メイン／サブ）を指定することができます。また、メールの着信音（スカイメッセージのみ）や保存先のフォルダ、パーソナル辞書を指定することもできます。

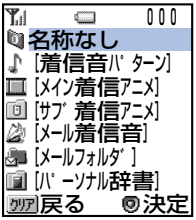
（例）66ページで登録中の「メモリNo.000」にグループ選択「会社」、着信音パターン「パターン2」、メイン着信アニメ「ノーマル」、サブ着信アニメ「トンキーズ」、メール着信音「電子音」、メールフォルダ「フォルダ」の「フォルダ2」、パーソナル辞書「辞書4」を設定する場合

1 68ページ操作9より



を押して「オプション」を選択します。

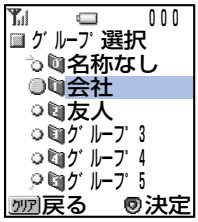
2



を押して「名称なし」を選択します。

設定を省略した場合は「名称なし」になります。

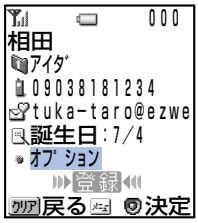
3



グループ名称の変更は、220ページを参照してください（左の画面は、グループ1が「会社」、グループ2が「友人」に変更されていた場合）。

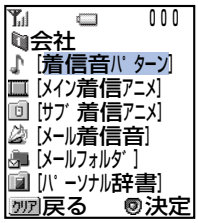
を押して「会社」を選択します。

4



を押して「オプション」を選択します。

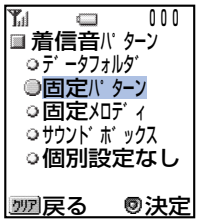
5



を押して「着信音パターン」を選択します。

設定を省略した場合は、グループ登録（→P.220）または、 着信音パターン（→P.190）の設定に従います。

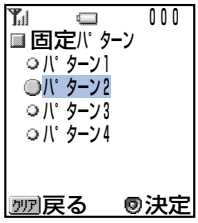
6



を押して「固定パターン」を選択します。

着信音パターンの種類は、192ページを参照してください。

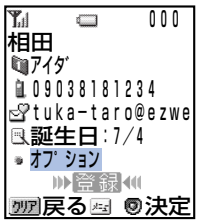
7



を押して「パターン2」を選択します。

選択すると確認音が鳴ります。

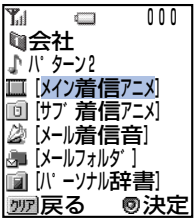
8



を押して「オプション」を選択します。

次ページへつづく

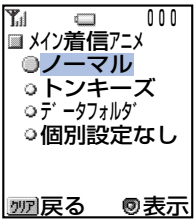
9



を押して「メイン着信アニメ」を選択します。

ここで設定したメイン着信アニメを表示するには、着信アニメーション（→P.239）の設定を「OFF」以外にする必要があります。

10



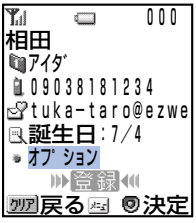
を押して「ノーマル」を選択します。

11



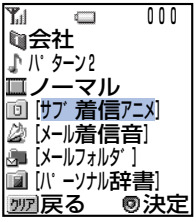
を押すと、他のアニメーションに変更できます。

12



を押して「オプション」を選択します。

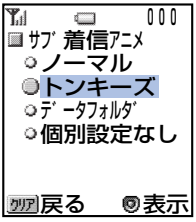
13



を押して「サブ着信アニメ」を選択します。

ここで設定したサブ着信アニメを表示するには、画像表示設定（→P.131）で「音声着信」の設定を「OFF」以外にする必要があります。

14



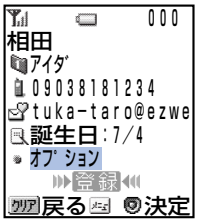
を押して「トンキーズ」を選択します。

15



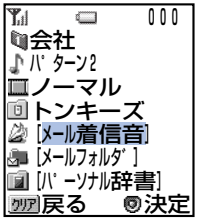
を押すと、他のアニメーションに変更できます。

16



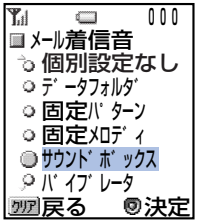
を押して「オプション」を選択します。

17



を押して「メール着信音」を選択します。

18

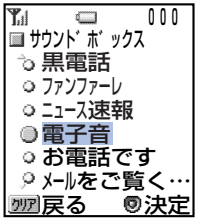


を押して「サウンドボックス」を選択します。

設定を省略した場合は、着信音パターン(→P.190)のスカイメッセージ通知に従います。

メール着信音の種類は、192 ページを参照してください。

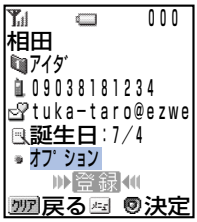
19



を押して「電子音」を選択します。

選択すると確認音が鳴ります。

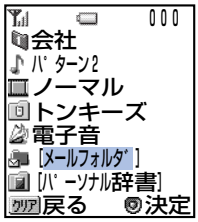
20



を押して「オプション」を選択します。

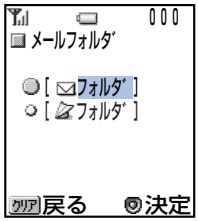
次ページへつづく

21



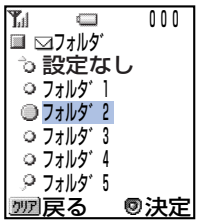
を押して「メールフォルダ」を選択します。
設定を省略した場合は「一般フォルダ」になります。

22



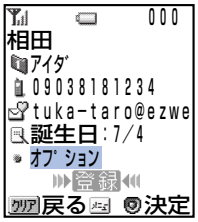
を押して「フォルダ1」を選択します。

23



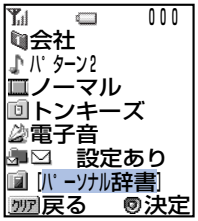
を押して「フォルダ2」を選択します。

24



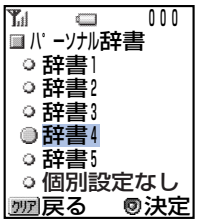
を押して「オプション」を選択します。

25



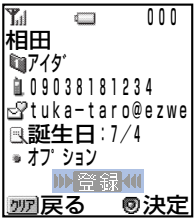
を押して「パーソナル辞書」を選択します。

26



を押して「辞書4」を選択します。
設定を省略した場合は「一般辞書」になります。

27 ●→○



○を押して「登録」を選択します。

28 ●

アドレス帳に登録されます。

お知らせ

- メールフォルダの設定で、各フォルダを選択し設定した場合、オプション画面に以下のように表示されます。

「✉フォルダ」を設定した場合	✉ 設定あり
「✎フォルダ」を設定した場合	✎設定あり
両方を設定した場合	✉✎設定あり

  上記表示中に ● を押すと設定したメールフォルダを確認できます。
- 「アドレス帳オプション設定」、「M22 着信音パターン」（→P.190）、「M47 グループ登録」（→P.220）で着信音パターンを設定している場合に、優先される順番は、1.「アドレス帳オプション設定」、2.「M47 グループ登録」、3.「M22 着信音パターン」の順です。
- 「アドレス帳オプション設定」、「M47 グループ登録」、「M64 着信アニメーション」（→P.239）でメイン着信アニメを設定している場合に、優先される順番は、1.「アドレス帳オプション設定」、2.「M47 グループ登録」、3.「M64 着信アニメーション」の順です。
- 「アドレス帳オプション設定」、「M47 グループ登録」、画像表示設定（→P.131）の「音声着信」でサブ着信アニメを設定している場合に、優先される順番は、1.「アドレス帳オプション設定」、2.「M47 グループ登録」、3. 画像表示設定の「音声着信」の順です。
- 「アドレス帳オプション設定」、「M22着信音パターン」でメール着信音を設定している場合は、「アドレス帳オプション設定」が優先されます。
- マナーモードを設定している場合は、マナーモードの設定に従います。

設定用画像の作成を行う

各機能の設定でデータフォルダに登録している画像やアニメーションを選択したときに、その画像などが設定する機能のサイズより大きい場合は、設定用画像を作成（トリミングまたは縮小の操作）して設定することができます。
設定用画像を作成した場合は、設定用画像が新しいデータとして、データフォルダに登録されます。

トリミングの操作をする

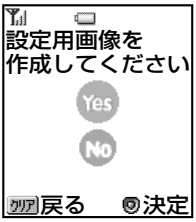
設定する機能のサイズに画像をトリミング（切り取り）して設定することができます。
（例）アドレス帳オプションの「サブ着信アニメ」で画像をトリミングして設定する場合

1 73ページ操作15より（データフォルダ選択時）



選択した画像（一例）が表示されます。

2



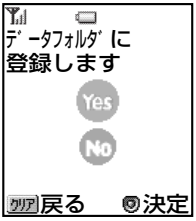
を押して「Yes」を選択します。
Yes：設定用画像を作成します。
No　：設定用画像を作成しません。

3 →



を押して画像の位置を調整します。
を押すと、移動範囲を19ドット（1行）から1ドットに切り替えることができます。

4 （2回）



を押して「Yes」を選択します。
Yes：トリミングした画像を登録します。
No　：トリミングした画像を登録しません。
データフォルダに登録しないと、画像は設定することができません。

5

トリミングした画像をデータフォルダに登録したあと、サブ着信アニメが設定されます。
データフォルダに空きが無い場合の操作については、410ページを参照してください。

縮小の操作をする

設定する機能のサイズに画像を縮小して設定することができます。
縮小方法は、以下から選択することができます。

横に合わせる	設定する機能の横幅に合わせて画像のサイズを縮小します（画像の縦横比は変わりません）。
縦に合わせる	設定する機能の縦幅に合わせて画像のサイズを縮小します（画像の縦横比は変わりません）。
サイズに合わせる	設定する機能の縦幅と横幅に合わせて画像のサイズを縮小します（画像の縦横比が変わる可能性があります）。

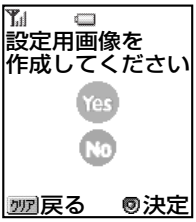
（例）アドレス帳オプションの「サブ着信アニメ」で画像を横幅に合わせて縮小して設定する場合

1 73ページ操作15より（データフォルダ選択時）



選択した画像（一例）が表示されます。

2 ●

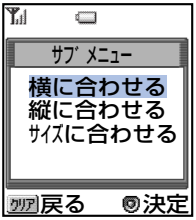


●を押して「Yes」を選択します。
Yes：設定用画像を作成します。
No　：設定用画像を作成しません。

3 ●



4 メニュー



●を押して「横に合わせる」を選択します。

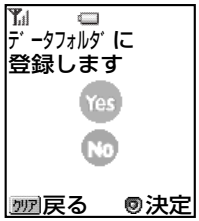
次ページへつづく

5 ● → ●



●を押して画像の位置を調整します。
操作４で選択した方法と画像サイズが一致した場合、画像の位置は調整できません。
(9)を押すと、移動範囲を19ドット（1行）から1ドットに切り替えることができます。

6 ●（2回）



●を押して「Yes」を選択します。
Yes：縮小した画像を登録します。
No　：縮小した画像を登録しません。
データフォルダに登録しないと、画像は設定することができません。

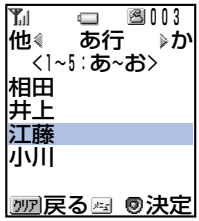
7 ●

縮小した画像をデータフォルダに登録したあと、サブ着信アニメが設定されます。
データフォルダに空きが無い場合の操作については、410ページを参照してください。

メモリNo.を入れ替える

自動的に登録されたアドレス帳のメモリNo.を他のアドレス帳のメモリNo.と入れ替えることができます。
（例）「メモリNo.003」と「メモリNo.015」を入れ替える場合

1 アドレス帳を呼び出す



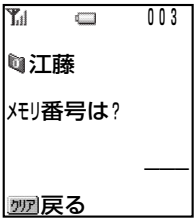
呼び出し方は、82ページを参照してください。

2 メニュー

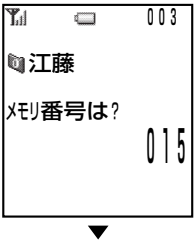


●を押して「メモリ番号入替」を選択します。

3



4 メモリNo.を入力する



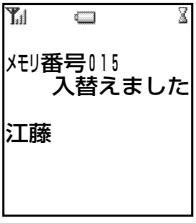
3桁の数字（000～999）を入力します。

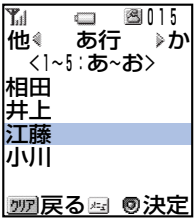




を押して「Yes」を選択します。
Yes：入れ替えます。
No　：入れ替えません。

5





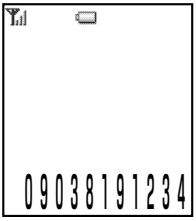
メモリ No. が入れ替わります。

すでに登録されているアドレス帳に追加登録する

アドレス帳には、電話番号とEメールアドレスを複数登録することができます。「家の電話番号」を登録した場合、これ以外に「会社の電話番号」、「携帯電話の電話番号」といったように、登録した人に関係する宛先をそれぞれ10件まで登録できます。

（例）電話番号を追加登録する場合

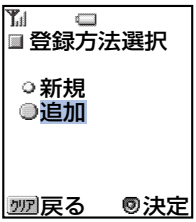
1 電話番号を入力する



一般電話は市外局番から、携帯電話や自動車電話、PHSは「0」から始まる全桁を入力してください。

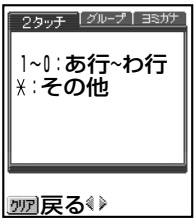
電話番号は最大24桁まで入力できます。

2 ●→○

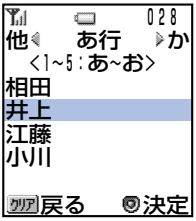


○を押して「追加」を選択します。

3 ●

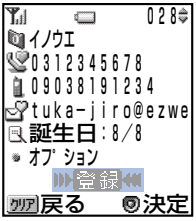


4 アドレス帳を呼び出す



呼び出し方は、82ページを参照してください。

5 ●→○



すでに登録されていた電話番号（0312…）に続き、追加の電話番号（09038…）が登録されます。

○を押して「登録」を選択します。

6 

電話番号が追加登録されます。

お知らせ

- リダイヤルや着信履歴より追加登録することもできます。 登録する場合は、 登録したい電話番号を表示後、メニューを押して「アドレス帳追加」を選択してください。
- 電話番号（E メールアドレス）がすでに 10 件登録されていた場合は、登録済みの中から不要な電話番号（E メールアドレス）を消去したあと、登録し直してください。

アドレス帳を検索して電話をかける

アドレス帳に登録した内容を検索するには、「2タッチから検索する」、「グループから検索する」、「ヨミガナから検索する」の３つの方法があり、画面に「📇」が表示されているときに 📞 を押すと、電話をかけることができます。

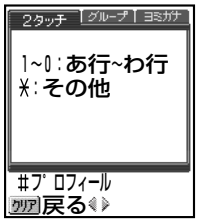
こんなときは

- 指定したアドレス帳が登録されていないときは「登録はありません」、アドレス帳が１件も登録されていないときは「アドレス帳登録はありません」と表示されます。
- プライベート登録したアドレス帳は「¥¥¥¥」で表示されます。 内容を確認する場合は、ロック No. の入力が必要です（→P.93）。

２タッチから検索する

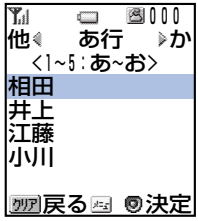
アドレス帳に登録されている名前のヨミガナを２タッチで検索して電話をかけます。
（例）あ行の「井上」を呼び出す場合

1 ○



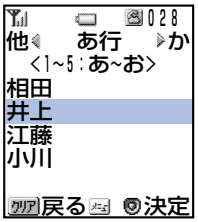
前回の検索方法の画面が表示されます。
○を押して「2タッチ」を選択します。
ダイヤルキーの入力を省略して検索することもできます（→P.85）。

2 検索したいキーを押す



1あ ~ 0わ、¥ 記号 キーを選選択します。
1あ ：あ行が表示されます。
2か ：か行が表示されます。
⋮
0わ ：わ行が表示されます。
¥ 記号 ：その他が表示されます。
画面右上の３桁の数字は、メモリNo.を表します。

3 ○



○ を押して「井上」を選択します。
キー入力でも選択できます。
1あ ：「あ」から始まる名前にジャンプします。
2か ：「い」から始まる名前にジャンプします。
⋮
5な ：「お」から始まる名前にジャンプします。

4 📞

ダイヤルを開始します。

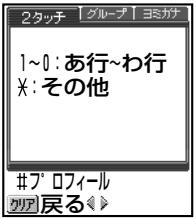
お知らせ

- 電話番号が複数登録されている場合は、操作３のあと ● を押し、かけたい電話番号を選択して、📞 を押します。
- アドレス帳の登録内容が画面に表示しきれない場合は、画面右上に「▲▼」を表示します。
- 名前の検索順序は「あ行、か行、さ行…わ行、その他（英字／数字／記号／名前なし）」です。ただし、未登録の行は、表示されません。

グループから検索する

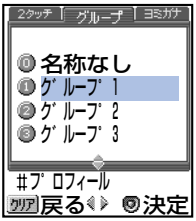
アドレス帳に登録されているグループから検索して電話をかけます。
（例）「グループ１」の「相田」を呼び出す場合

1 ●



前回の検索方法の画面が表示されます。

2 ● ➡ ▲▼

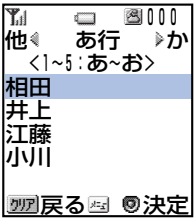


● を押して「グループ」を選択し、▲▼ を押して「グループ１」を選択します。

キー入力でも選択できます。

0わ：名称なし
1あ：グループ１
⋮
9わｗｘｙｚ：グループ９

3 ●



「グループ１」に登録された、最も若いヨミガナのアドレス帳の内容が表示されます。

▲▼ を押して「相田」を選択します。

画面右上の3桁の数字は、メモリNo.を表します。

4 📞

ダイヤルを開始します。

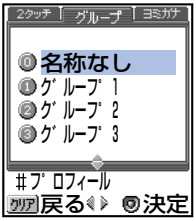
お知らせ

- 電話番号が複数登録されている場合は、操作３のあと ● を押し、かけたい電話番号を選択して、📞 を押します。
- アドレス帳の登録内容が画面に表示しきれない場合は、画面右上に「▲▼」を表示します。
- 名前の検索順序は「あ行、か行、さ行…わ行、その他（英字／数字／記号／名前なし）」です。ただし、未登録の行は、表示されません。

ヨミガナから検索する

アドレス帳に登録されている名前のヨミガナから検索して電話をかけます。
（例）「井上」を呼び出す場合

1



前回の検索方法の画面が表示されます。

2



を押して「ヨミガナ」を選択します。

文字/小文字 を押すと半角英大入力モード「A」、半角数字入力モード「0」に切り替えることができます。

ヨミガナの入力を省略して検索することもできます（→P.85）。

3 ヨミガナを入力する

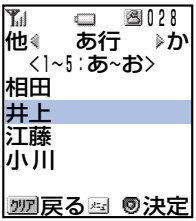


ヨミガナの頭１文字だけでも検索できます。

ヨミガナは最大で半角８文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

4



操作３で入力したヨミガナの相手「井上」が選択されます。

画面右上の3桁の数字は、メモリNo.を表します。

5

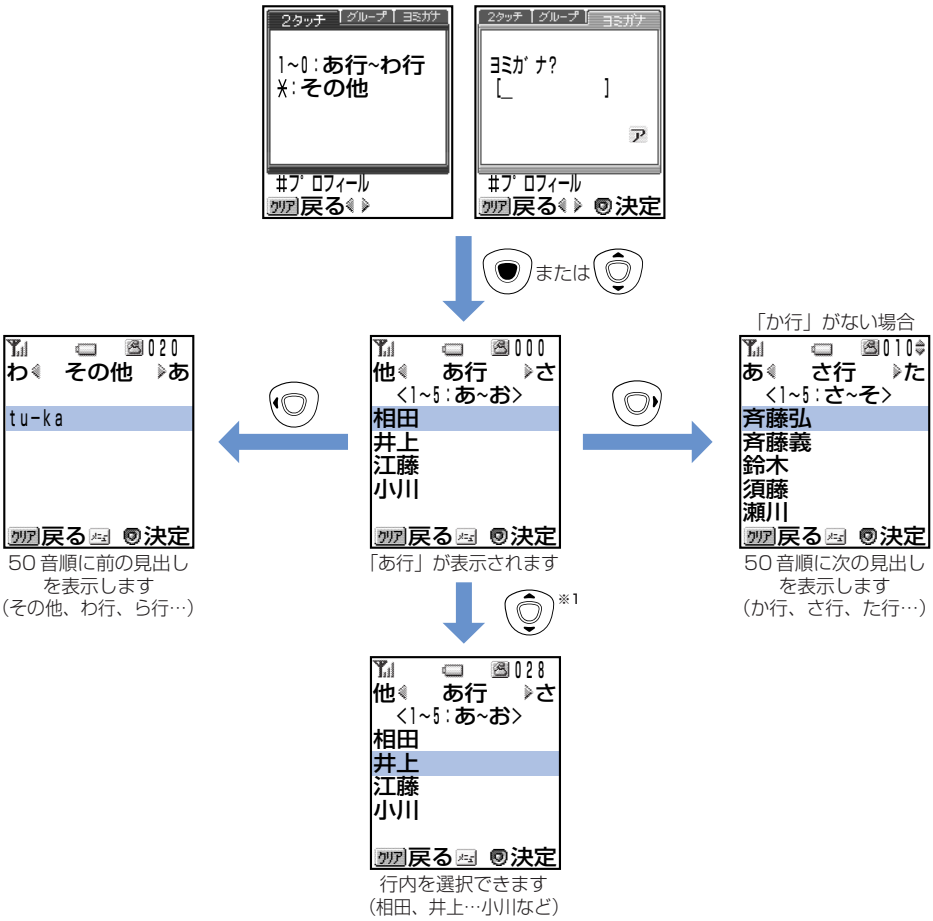
ダイヤルを開始します。

お知らせ

- 電話番号が複数登録されている場合は、操作４のあと を押して、かけたい電話番号を選択し、 を押します。
- アドレス帳の登録内容が画面に表示しきれない場合は、画面右上に「▲▼」を表示します。
- 名前の検索順序は「あ行、か行、さ行…わ行、その他（英字／数字／記号／名前なし）」です。ただし、未登録の行は、表示されません。
- ヨミガナの検索は、アドレス帳登録時の「ヨミガナ」が使用されます。

名前を指定しないで検索する

2タッチまたはヨミガナの画面で ● または ◎ を押すと、最も若いヨミガナのアドレス帳の内容が表示されます。



※1

◎ を押す代わりに、1あ〜5な を押して選択することもできます。

(例)「あ行」の画面で操作した場合

1あ :「あ」から始まる名前にカーソルが移動します。

2か :「い」から始まる名前にカーソルが移動します。

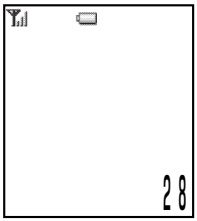
⋮ ⋮

5な :「お」から始まる名前にカーソルが移動します。

2桁の番号で電話をかける(スピードダイヤル)

メモリNo.000～099に登録されているアドレス帳は、下1桁または2桁のメモリNo.を入力するだけで簡単に電話をかけることができます。
(例)メモリNo.028の「井上(09038191234)」に電話をかける場合

1 メモリNo.を入力する



下1桁または2桁の数字を入力します。

2



メモリNo.028に登録されている内容が表示されます。



表示されている番号に電話がかかります。

ご注意

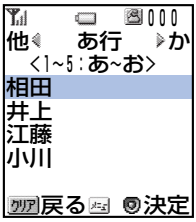
- 入力したメモリNo.にアドレス帳が登録されていない場合は「アドレス帳登録はありません」と表示されます。
- 指定したメモリNo.のアドレス帳がプライベート登録されている場合は「¥¥¥¥…」と表示され、電話をかけることができません。プライベート登録を解除してからやり直してください(→P.93)。

お知らせ

- メモリNo.は下1桁0～9または下2桁00～99のどちらでもかけられます。
- 複数の電話番号が登録されている場合は、1件目に登録されている電話番号に電話がかかります。

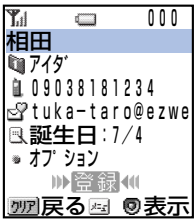
アドレス帳の内容を編集する

アドレス帳を検索したあとに メニュー を押すと、以下の操作をすることができます。ただし、カーソルが未登録の項目にある場合は、「メール」は表示されません。



左の画面でアドレス帳を選択し、メニューを押すと、以下の操作を行うことができます。

メニュー表示	内　容
メモリ番号入替	選択しているアドレス帳のメモリNo.を入れ替えます（→P.78）。
消去	選択しているアドレス帳を消去します（→P.92）。
プライベート登録	選択しているアドレス帳を秘密設定にします（→P.93）。
添付データ作成	アドレス帳を添付ファイルとした、Eメールの新規作成画面に移行します（→EZweb ご利用の手引き）。
マイメンバー登録	マイメンバーに登録します（→P.94）。



左の画面で各項目を選択し、メニューを押すと、以下の操作を行うことができます。

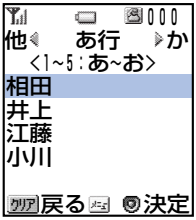
カーソル位置	メニュー表示	内　容
名前	編集	名前を修正します。
	項目消去	名前とヨミガナを消去します。
	全項目消去	選択しているアドレス帳を消去します。
ヨミガナ	編集	ヨミガナを修正します。
	項目消去	ヨミガナを消去します。
電話番号	編集	電話番号を修正します。
	アイコン変更	電話番号のアイコンを変更します。
	新規追加	電話番号の追加登録ができます（最大10件）。
	項目消去	電話番号を消去します。
	スカイメール作成	宛先を設定したスカイメールの新規作成画面に移行します（→P.291）。
Eメール	編集	Eメールを修正します。
	アイコン変更	Eメールのアイコンを変更します。
	新規追加	Eメールの追加登録ができます（最大10件）。
	項目消去	Eメールを消去します。
	Eメール作成	宛先を設定した、Eメールの新規作成画面に移行します（→EZweb ご利用の手引き）。
	スカイメール作成	宛先を設定したスカイメールの新規作成画面に移行します（→P.291）。
メモ	編集	メモを修正します。
	項目消去	メモを消去します。
オプション	オプションクリア	オプションの設定をすべて解除します。

アドレス帳を編集する

アドレス帳に登録されている内容を編集することができます。
(例)66ページで登録した「メモリNo.000」の内容を以下のように変更する場合

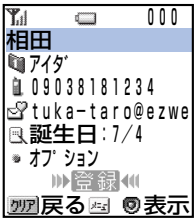
- 名　　前：「相田」→「会田」　・電話番号アイコン：「📱」→「☎」
- メールアドレス：「tuka-taro2@ezweb.ne.jp」を追加登録
- グループ選択：「会社」→「友人」　・着信音パターン：「パターン2」→「個別設定なし(解除)」

1 アドレス帳を呼び出す



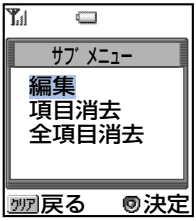
呼び出し方は、82ページを参照してください。

2 ●→●



●を押して「名前」を選択します。

3 メニュー



●を押して「編集」を選択します。

4 ●



5 名前を編集する

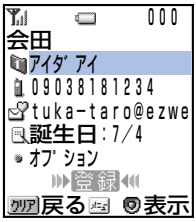


クリア を押して登録済みの名前を消去し、新しい名前を入力します。

名前は半角文字で最大24文字、全角文字で最大12文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

6 ●→○



ヨミガナは自動的に登録されます。

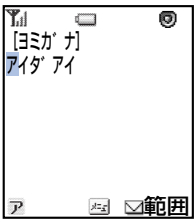
○を押して「ヨミガナ」を選択します。

7 メニュー



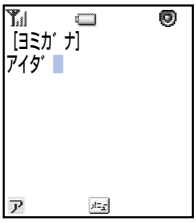
○を押して「編集」を選択します。

8 ●



ヨミガナの入力／編集画面が表示されます。

9 ヨミガナを編集する



クリアを押して登録済みのヨミガナを消去し、新しいヨミガナを入力します。

ヨミガナは半角のみで24文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

10 ●→○



○を押して「電話番号」を選択します。

11 メニュー→○



○を押して「アイコン変更」を選択します。

次ページへつづく

12



を押してアイコンを選択します。

：上下へカーソルが移動します。

：左右へカーソルが移動します。

「09／20」はアイコンの候補順位／候補数です。

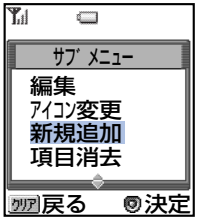
13



を押して「Eメールアドレス」を選択します。

14

メニュー



を押して「新規追加」を選択します。

15

Eメールアドレスを入力する



Eメールアドレスは、半角の英字、数字、記号のみで最大64文字入力できます。

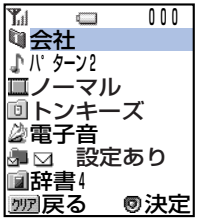
Eメールアドレスの入力方法は、69ページを参照してください。

16



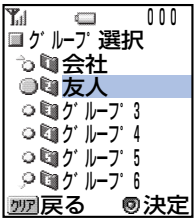
を押して「オプション」を選択します。

17



を押して「グループ（会社）」を選択します。

18

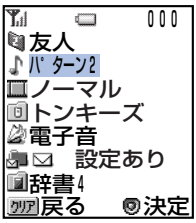


を押して「友人」を選択します。

19

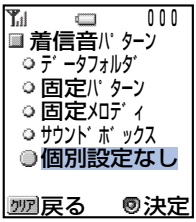


20



を押して「パターン2」を選択します。

21

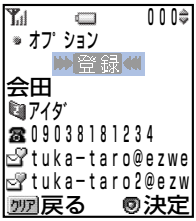


を押して「個別設定なし」を選択します。

着信音パターンの種類は、192ページを参照してください。

「個別設定なし」を選択した場合、着信音パターンは解除されます。

22



を押して「登録」を選択します。

23

アドレス帳に登録されます。

ご注意

- 名前を修正する場合は、前の内容をすべて消去しないとヨミガナが正しく登録されません。

次ページへつづく

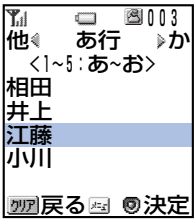
お知らせ

- 名前、ヨミガナ、電話番号、Eメールアドレスなどは、どの順番からでも修正できます。
- アドレス帳の登録内容が画面に表示しきれない場合は、画面右上に「▲」を表示します。
- 操作16の画面でメニューを押して「オプションクリア」を選択し、●を押すと、オプションの設定をすべて解除することができます。

アドレス帳を消去する

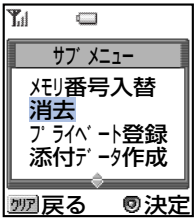
登録されている不要なアドレス帳を1件ずつ消去することができます。
（例）メモリNo.003の「江藤」を消去する場合

1 アドレス帳を呼び出す



呼び出し方は、82ページを参照してください。

2 メニュー → ●



●を押して「消去」を選択します。

3 ●



●を押して「Yes」を選択します。
Yes：消去します。
No ：消去しません。

4 ●

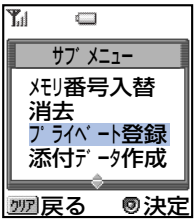
アドレス帳が消去されます。

アドレス帳を秘密にする（プライベート登録）

アドレス帳に登録されている相手を「✳✳✳✳」で表示させ、ロックNo.を入力しないと確認できないようにすることができます。
（例）メモリNo.003の「江藤」をプライベート登録する場合

1 92ページ操作2より





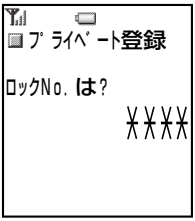
○を押して「プライベート登録」を選択します。

2 

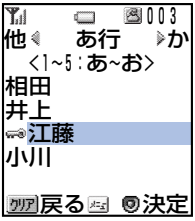


○を押して「On」を選択します。
On：プライベート登録を設定します。
Off：プライベート登録を解除します。

3 
ロックNo.を入力する



0～9を押して4桁のロックNo.を入力すると「✳」が表示されます。
ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。



プライベート登録され、名前の前に「🔒」が表示されます。

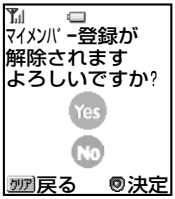
ご注意

- プライベート登録の機能は、電源を入れ直してから有効になります。
- プライベート登録したアドレス帳は、一時的に解除することができます。一時的に解除する場合は、アドレス帳の検索（→P.82）でプライベート登録したアドレス帳「✳✳✳✳」を約2秒以上選択し、ロックNo.を入力します（「✳✳✳✳」を約2秒以上選択すると、自動的にロックNo.の入力画面が表示されます）。また、プライベート登録を行ったあとや一時解除を行ったあとは、登録されているすべてのアドレス帳が表示され、ロックNo.を入力しなくても続けて確認や登録、編集の操作を行うことができます。再び「✳✳✳✳」で表示させる場合は、電源を入れ直してください。
- プライベート登録を解除する場合は、一時解除された状態で操作1～2の操作を行い「OFF」を選択したあと、○を押します。

次ページへつづく

お知らせ

- マイメンバー（→P.165）に登録している相手をプライベート登録しようとすると、操作３で右のように表示されます。「Yes」を選択し、●を押すと、プライベート登録することができます。ただし、マイメンバーの登録は解除されます。

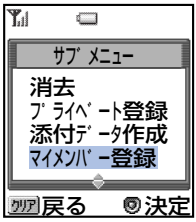


アドレス帳からマイメンバーに登録する

アドレス帳に登録されている相手をマイメンバー（→P.165）へ登録することができます。

（例）メモリNo.003の「江藤」をマイメンバーに登録する場合

1 92ページ操作2より



○を押して「マイメンバー登録」を選択します。

2



名前を設定したマイメンバーの登録画面が表示されます。

○を押して「グループ」を選択します。

このあと166ページの操作7以降を行います。

簡単便利機能

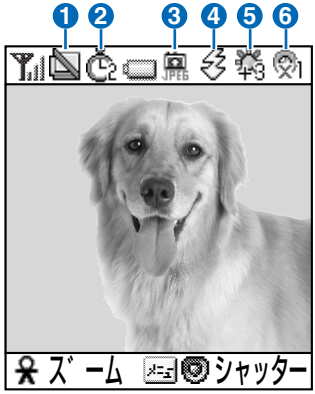
内蔵カメラを利用する …… 96
お知らせ一発メニューを利用する …… 110
相手の用件を録音する（伝言メモ）…… 111
相手の声を録音する（音声メモ）…… 114
通話中に電話番号などをメモする（通話中メモ）…… 115
最新情報を知りたいときは（情報ダイヤル）…… 116
プチメモを利用する …… 119
定型文を利用する …… 121
プッシュ信号を送る …… 123
イルミネーションを設定する …… 127
サブディスプレイを設定する …… 131
スケジュールを利用する …… 140
スケジュールオプションを設定する …… 154
マルチメニューのメニュー設定を行う …… 161
マナーモードを利用する …… 163
でか文字モードを設定する …… 164
マイメンバーを利用する …… 165

内蔵カメラを利用する

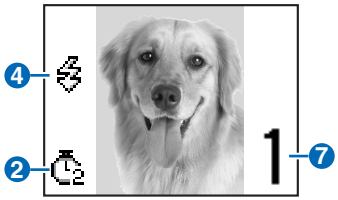
カメラの機能を利用して画像を撮影することができます。

撮影画面について

ディスプレイやサブディスプレイの撮影画面は、以下のように表示されます。
撮影画面の切り替え方法は、97ページを参照してください。



ディスプレイの場合



サブディスプレイの場合

No.	説明(表示)
❶	撮影サイズを「縦352×横288ドット」に設定した場合に表示されます(→P.102)。
	連写を設定した場合や解除した場合に表示されます(→P.104)。 :高速 :低速 :連写OFF
❷	タイマーを設定した場合に表示されます(→P.106)。 :2秒 :5秒 :10秒
	連写を設定して撮影した場合に撮影コマ数が表示されます。 1～4
❸	ファイル形式の状態が表示されます(→P.103)。 :JPEG形式 :PNG形式

No.	説明(表示)
❹	フラッシュが点灯している場合に表示されます(→P.97)。
	フラッシュを「シャッター連動モード」に設定した場合に表示されます(→P.108)。
❺	明るさの状態が表示されます(→P.97)。 ～
❻	倍率(ズーム)の状態が表示されます(→P.97)。 :等倍 :2倍 :4倍
❼	タイマーを設定して撮影した場合に残りの秒数が表示されます。 9～1

撮影画面での操作について

撮影画面を切り替える

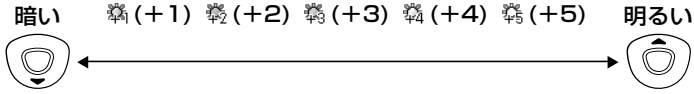
撮影画面で (メール) を押すと、画像の表示をディスプレイとサブディスプレイで切り替えることができます。
また、撮影画面を表示しているときに本体を閉じても、画像の表示をサブディスプレイに切り替えることができます。

お知らせ

- サブディスプレイに切り替えているときは、左右が反転している画像が表示され、撮影すると左右が反転していない画像が表示されます。

画像の明るさを調節する

撮影画面で (○) を押すと、明るさを調節することができます。

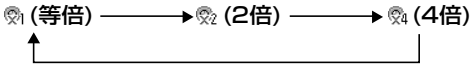


お知らせ

- 明るさの調節は、カメラモード終了時「(+3)」に戻ります。

ズームを利用する

撮影画面で (ズーム) を押すと、倍率（ズーム）を切り替えることができます。



ご注意

- 連写（→P.104）を設定している場合や撮影サイズ（→P.102）を「縦352×横288ドット」に設定している場合は利用できません。

お知らせ

- ズームで撮影すると、画質は粗くなります。
- ズームの切り替えは、カメラモード終了時「(等倍)」に戻ります。

フラッシュを利用する

撮影画面でサイドキー1を押すと、フラッシュの点灯（)と消灯を切り替えることができます。

ご注意

- フラッシュの発光部を人の目に近づけて発光させないでください。視力障害の原因となります。また、発光方向を確認してから撮影してください。
- 撮影画面でフラッシュを点灯させると、画像の動きが遅くなります。
- タイマー（→P.106）で撮影中の場合は、フラッシュの点灯と消灯を切り替えることができません。

画像を撮影する

撮影する前にお読みください

- 撮影した画像は、「JPEG 形式」または「PNG 形式」で保存することができます。
- 手ぶれにご注意ください。画面がぶれる原因となりますので、本体が動かないようにしっかり持って撮影をするか、タイマー機能を利用して撮影を行ってください。
- レンズカバーに指紋や油脂などがつくと、ピントが合わなくなります。撮影前にやわらかい布で拭いてください。
- 撮影時は、レンズカバーやフラッシュに指や髪、ストラップ、アンテナなどがかからないように注意してください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、場合によっては明るく見えたり暗く見えたりしますのでご了承ください。また、フラッシュを利用して、薄暗い場所でも撮影することができます。

1 (記号)（長押し）



撮影画面が表示されます。

撮影画面については、96ページを参照してください。

2 撮影したい画像を表示させ



シャッター音が鳴り、撮影した画像が表示されます。

サイドキー２を押して撮影することもできます。

3

撮影した画像がデータフォルダに登録されます。

サイドキー２を押して登録することもできます。

データフォルダに空きが無い場合の操作については、410ページを参照してください。

ご注意

- マナーモードを設定している場合でもシャッター音は鳴ります。
- カメラモード中には、キー操作音（→P.193）を「OFF」以外に設定していても、キー操作音は鳴りません。

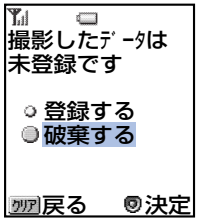
お知らせ

- 登録した画像のファイル名は撮影日時になります。
- 撮影したあとに (◎) を押すと、画像を 90 度ずつ回転させることができます。
- 自動登録（→P.109）を「ON」に設定している場合、操作２で撮影した画像は表示されません。撮影した画像は自動的にデータフォルダに登録されます。
- サイドキー２を利用して、カメラを起動することもできます（→P.135）。

撮影をやり直す

1 98ページ操作2より

クリア ➡ ●



●を押して「破棄する」を選択します。

登録する：撮影した画像を登録します。
破棄する：撮影した画像を消去します。

2 ●

画像が消去されます。

98ページ操作2より、撮影をやり直してください。

登録した画像を確認する

登録した画像はデータフォルダから確認／消去することができます。

※ データフォルダの確認方法は EZweb ご利用の手引きを参照してください。

撮影した画像を E メールに添付する

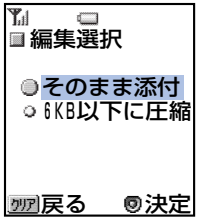
撮影した画像を E メール（→ EZweb ご利用の手引き）に添付することができます。
また、約 5.1Kbyte 以下に画像を圧縮して添付することもできます。

（例）撮影した画像を圧縮せずに E メールに添付する場合

1 98ページ操作2より



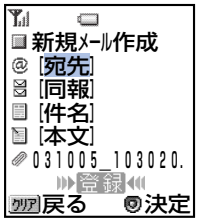
2 ✉



●を押して「そのまま添付」を選択します。

そのまま添付　：画像を圧縮しません。
6KB 以下に圧縮：画像を約 5.1Kbyte 以下に圧縮します。

3 ●



撮影した画像をデータフォルダに登録したあと、その画像を添付したEメールの作成画面が表示されます。

以降の操作は、EZweb ご利用の手引きを参照してください。

データフォルダに空きが無い場合の操作については、410 ページを参照してください。

次ページへつづく

ご注意

- 操作2で「6KB以下に圧縮」を選択した場合、撮影した画像のファイル形式は「JPEG形式」になります。
- 撮影サイズ（→P.102）を「縦352×横288ドット」に設定している場合、撮影した画像は圧縮できません。操作2を行うと、Eメールの作成画面になります。
- ファイルサイズが約5.1Kbyte以上ある画像をEメールに添付すると、相手に送信されない場合があります。

フレームを設定する

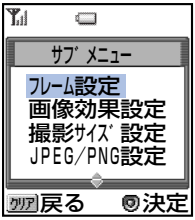
フレームを設定して撮影することができます。
フレームは、以下から選択することができます。

ハート	きらきら	旅行中	お詫び	大騒ぎ	遅刻です	LOOK!
のんでま～す	おはよう	おやすみ	カモーン！	号泣	バニーちゃん	激安！
あいあいがさ	トンキーズ	でて～	斬！	鼻	危険人物	フレームなし

（例）「おはよう」に設定する場合

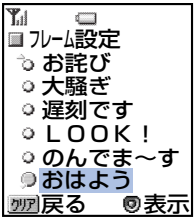
1 98ページ操作1より

メニュー



○を押して「フレーム設定」を選択します。

2



○を押して「おはよう」を選択します。

フレームを解除する場合は「フレームなし」を選択します。

3



○を押すと、他のフレームに変更できます。

4



フレームが設定されます。

ご注意

- 撮影サイズ（→P.102）を「縦352×横288ドット」に設定している場合、フレームは設定できません。

お知らせ

- フレームの設定は、カメラモード終了時「フレームなし」に戻ります。
- 撮影サイズを変更すると、フレームの一部が切れるものもあります。

画像効果を設定する

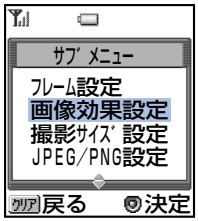
撮影する画像の色調を以下から選択することができます。

ネガ	色調を反転させた画像で表現します。
白黒	モノトーン（単色）で濃淡を表現します。
OFF	カラーで画像を表現します。

（例）「白黒」に設定する場合

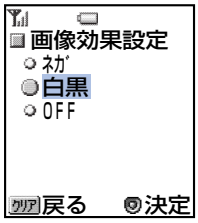
1 98ページ操作1より

メニュー → ●



●を押して「画像効果設定」を選択します。

2 ● → ●



●を押して「白黒」を選択します。

3 ●

画像効果が設定されます。

お知らせ

- 画像効果の設定は、カメラモード終了時「OFF」に戻ります。

撮影サイズを設定する

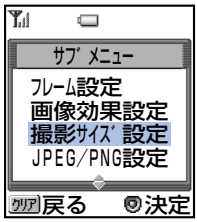
撮影する画像のサイズを以下から選択することができます。

9行（壁紙） （縦176×横144ドット）	5行（着信アニメ） （縦95×横144ドット）	3行（発信アニメ） （縦57×横144ドット）	サブ液晶サイズ （縦60×横80ドット）
			
マイメンバーアイコン （縦32×横32ドット）	**縦160×横120ドット**	**縦352×横288ドット**	
			

（例）「5行（着信アニメ）」に設定する場合

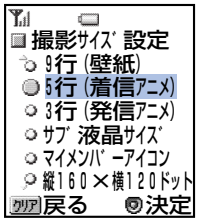
1 98ページ操作1より

メニュー → ○



○を押して「撮影サイズ設定」を選択します。

2 ○ → ○



○を押して「5行（着信アニメ）」を選択します。

3 ○



撮影サイズが設定されます。

お知らせ

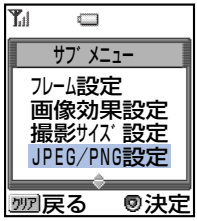
- 撮影サイズの設定は、カメラモード終了時「撮影縦サイズ：9行（壁紙）」に戻ります。

ファイル形式を設定する

撮影した画像を登録するときのファイル形式を「JPEG形式」と「PNG形式」から選択することができます。
（例）「PNG形式」に設定する場合

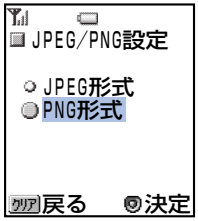
1 98ページ操作1より

メニュー → ○



○を押して「JPEG/PNG設定」を選択します。

2 ○ → ○



○を押して「PNG形式」を選択します。

3 ○



ファイル形式が設定されます。

ご注意

- 撮影サイズ（→P.102）を「縦352×横288ドット」に設定している場合、ファイル形式は設定できません。

お知らせ

- 「JPEG形式」と「PNG形式」では圧縮形式が違います。
- ファイル形式の設定は、カメラモード終了時「JPEG形式」に戻ります。

連写で撮影する

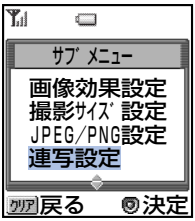
連続して４枚の画像を撮影することができます。また、撮影時の連写スピードを以下から選択することができます。

高速	約 0.5 秒間隔で画像を撮影します。
低速	約２秒間隔で画像を撮影します。
連写 OFF	連写を解除します。

（例）「低速」に設定して撮影する場合

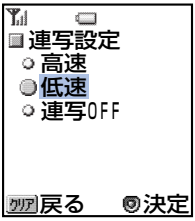
1 98ページ操作1より

メニュー → ◎



◎を押して「連写設定」を選択します。

2 ● → ◎



◎を押して「低速」を選択します。

連写を解除する場合は「連写 OFF」を選択します。

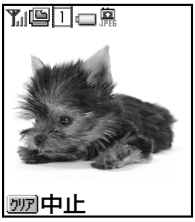
3 ●



撮影画面が表示されます。

撮影画面については 96 ページを参照してください。

4 撮影したい画像を表示させ ●



シャッター音が鳴り、画像が連続して撮影されます。

サイドキー２を押して撮影することもできます。

▼



撮影が完了すると、撮影した画像を縮小して１枚にまとめた画像（４分割画像）が表示されます。

5 

撮影した画像がデータフォルダに登録されます。

サイドキー２を押して登録することもできます。

データフォルダに空きがない場合の操作については、410 ページを参照してください。

ご注意

- 撮影サイズ（→P.102）を「縦 352 ×横 288 ドット」に設定している場合、連写は設定できません。

お知らせ

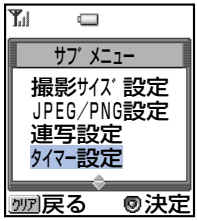
- データフォルダには撮影した画像を縮小して１枚にまとめた画像（４分割画像）と撮影した画像（４枚）が登録されます。また、ファイル名は撮影日時になります（撮影した画像（４枚）は撮影日時のあとに番号（撮影順に１～４）が付きます）。
- 自動登録（→P.109）を「ON」に設定している場合、操作４で４分割画像は表示されません。４分割画像と、撮影した画像は自動的にデータフォルダへ登録されます。
- 撮影をやり直す場合は操作４のあと、「撮影をやり直す」（→P.99）の操作を行ってください。
- 連写の設定は、カメラモード終了時「連写 OFF」に戻ります。

タイマーを設定する

セルフタイマーで撮影することができます。タイマーは「2秒」、「5秒」、「10秒」から選択できます。
(例)「5秒」に設定する場合

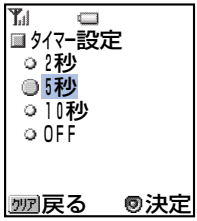
1 98ページ操作1より

メニュー ➡ ○



○を押して「タイマー設定」を選択します。

2 ● ➡ ○



○を押して「5秒」を選択します。
タイマーを解除する場合は「OFF」選択します。

3 ●

タイマーが設定されます。

お知らせ

- 撮影時のタイマーのカウント中に ｸﾘｱ を押すと、撮影を中止することができます。
- タイマーの設定は、カメラモード終了時「OFF」に戻ります。

シャッター音を設定する

撮影時のシャッター音を以下から選択することができます。

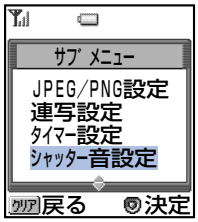
シャッター音の種類	
カシャ！	電子音
はいチーズ（カシャ！）	いちたすい（ちはにカシャ！）

※（ ）内はディスプレイに表示されません。ディスプレイには「…」が表示されます。

（例）「電子音」に設定する場合

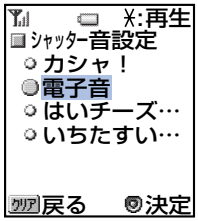
1 98ページ操作1より

メニュー → ○



○を押して「シャッター音設定」を選択します。

2 ○ → ○



○を押して「電子音」を選択します。

(記憶) を押すと、選択しているシャッター音を確認できます。

3 ○

シャッター音が設定されます。

ご注意

- 連写（→P.104）を設定している場合やフラッシュ（→P.108）を「シャッター連動モード」に設定している場合、シャッター音は設定できません。また、撮影時は、それぞれ固定のシャッター音が鳴ります。
- マナーモードを設定している場合でもシャッター音は鳴ります。

フラッシュを設定する

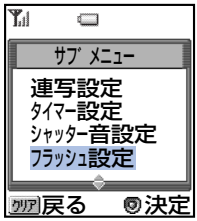
撮影時のフラッシュの点灯方法を以下から選択することができます。

マニュアルモード	撮影画面でサイドキー 1 を押して、フラッシュの点灯と消灯を切り替えます。
シャッター連動モード	撮影時にフラッシュが自動的に点灯します。

（例）「シャッター連動モード」に設定する場合

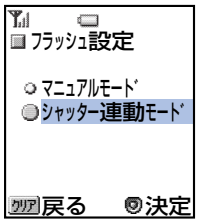
1 98ページ操作1より

メニュー → ◉



◉を押して「フラッシュ設定」を選択します。

2 ◉ → ◉



◉を押して「シャッター連動モード」を選択します。

3 ●

フラッシュが設定されます。

お知らせ

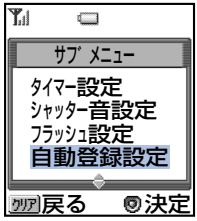
- フラッシュの設定は、カメラモード終了時「マニュアルモード」に戻ります。

自動登録を設定する

撮影した画像を自動的にデータフォルダへ登録することができます。
（例）「ON」に設定する場合

1 98ページ操作1より

メニュー



を押して「自動登録設定」を選択します。

2



を押して「On」を選択します。
On：自動登録します。
Off：自動登録しません。

3

自動登録が設定されます。

お知らせ一発メニューを利用する

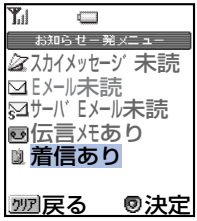
かかってきた電話に出られなかった場合や未読のスカイメッセージがある場合などは、お知らせ一発メニューから、それぞれの確認画面へジャンプすることができます。

（例）未確認の着信履歴があった場合

1 待受画面より



2 ●→●



● を押して「着信あり」を選択します。

選択できない項目は、灰色の文字で表示されています。

3 ●



着信履歴の画面が表示されます。

お知らせ

● お知らせ一発メニューの表示内容については以下の通りです。

表　示	内　容	ページ
スカイメッセージ未読	未読のスカイメッセージがあることをお知らせします。	285
Eメール未読	未読のEメールがあることをお知らせします。	EZwebご利用の手引き
サーバEメール未読	未受信のEメールがあることをお知らせします。	EZwebご利用の手引き
伝言メモあり	未確認の伝言メモがあることをお知らせします。	113
着信あり	電話があったことをお知らせします。	22

相手の用件を録音する（伝言メモ）

電話に出られないときなどに、自動的に応答メッセージが流れて相手の用件を録音することができます。
録音件数は伝言メモと音声メモを合わせて最大３件（1 件あたり約 15 秒）です。

伝言メモを設定する

1 サイドキー1（長押し）



「ただいま電話に出ることができません。ピーッという発信音のあとに、お名前とご用件をお話しください。」というメッセージが流れ伝言メモが設定されます。



待受画面に「」が表示されます。
電源 を押しても待受画面に戻ります。

伝言メモを解除する

伝言メモ設定中にサイドキー 1 を長く押す

ご注意

- 伝言メモは、音声メモと合わせて最大３件（1 件あたり約 15 秒）録音できます。
- すでに音声メモと合わせて3件録音されている場合は、電話がかかってきても応答できません。

伝言メモの設定中に電話がかかってくると

1 着信音が鳴る



設定した応答時間が過ぎると自動応答します（→P.238）。

2 応答メッセージが流れる



3 相手の用件を録音する



相手が電話を切るか、録音時間が過ぎると録音を終了します。

4 録音を終了する



通話時間が表示された後、待受画面に戻ります。伝言メモのメッセージが1件でも録音されると、「(灰色)」が「(赤色)」に変わります。

ご注意

- 音声メモ（→P.114）と合わせて３件録音済みの場合は、電話がかかってきても伝言メモで応答できません。不要な用件を消去してください（→P.113、237）。
- 用件の録音中に を押したときは、録音が無効になり相手とお話しできます。

お知らせ

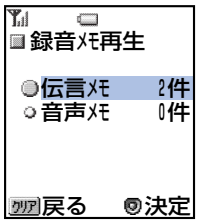
- 伝言メモを設定していなくても電話がかかってきたときにサイドキー１を押すと、応答メッセージが流れ相手の用件を録音できます。
- 応答メッセージ再生中に、 を長く押すとディスプレイに「」が表示され、通話終了まで背面スピーカーに音声が切り替わります。再度 を長く押すと元に戻ります。ただしイヤホンを使用している場合はスピーカーに切り替えることはできません。
- 録音した伝言メモの再生については「録音した用件を再生／消去する」（→P.113）を参照してください。

録音した用件を再生／消去する

伝言メモや音声メモ（→P.114）に録音されている用件を再生します。また、再生後に消去することができます。

（例）伝言メモを再生して消去する場合

1 サイドキー1



伝言メモと音声メモの録音件数が表示されます。

○を押して「伝言メモ」を選択します。

音声メモを再生する場合は、○を押して「音声メモ」を選択します。

2 ○



相手の電話番号が表示された後、“ピッ”と音がして、用件の再生を開始します。

録音された日付と時刻が表示されます。

○を押すと再生音量を調節できます。

▼再生終了後



○を押して「Yes」を選択します。

Yes：消去します。

No　：消去しません。

再生中にｸﾘｱを押しても左の画面が表示されます。

3 ○



▼



「伝言メモ 1」が消去されます。

伝言メモまたは音声メモを一括で消去することもできます（→P.237）。

次の用件を再生します。

再生中に○を押すと次の用件を、○を押すと前の用件を再生します。

録音されている用件がなくなると「伝言メモ再生終了しました」と表示され待受画面に戻ります。

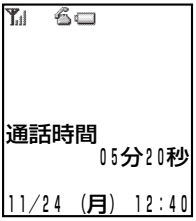
お知らせ

- 伝言メモは古い順に再生されます。音声メモは新しい順に再生されます。
- 録音が 1 件もないときは「録音はありません」と表示されます。
- 録音再生中に電話がかかってくると、再生を中止して電話を受けられます。

相手の声を録音する（音声メモ）

通話中に相手の声を録音することができます。録音件数は音声メモと伝言メモを合わせて最大３件（１件あたり約１５秒）です。

1 通話中

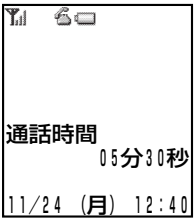


2 サイドキー１



録音を開始します。

3 サイドキー1



サイドキー１を押すと録音を終了します。

また、相手が電話を切るか、約１５秒の録音時間が過ぎても録音を終了します。

ご注意

- 伝言メモと合わせて３件録音済みの場合は、サイドキー１を押しても「空いているメモリがありません」と表示され録音できません。不要な用件を消去してください（→P.113、237）。
- 録音中は相手の声のみ録音され、お客さまの声は録音されません。

お知らせ

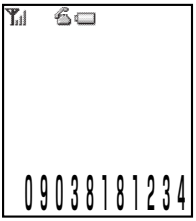
- 録音中に通話を終了しても、終了前までの内容は録音されています。
- 録音した音声メモの再生については「録音した用件を再生／消去する」（→P.113）を参照してください。

通話中に電話番号などをメモする(通話中メモ)

通話中に 0わん を ～ 9WXYZ を押して、電話番号などを最大３件メモできます。メモは通話終了後に呼び出して確認したり、メモした番号に電話をかけることもできます。

通話中に電話番号などをメモする

1 通話中に番号を入力する



入力した番号の下 24 桁がメモされます。

0わん ～ 9WXYZ、*記号、#、文字小文字（P、ー）のみメモできます。

電源 を押すと、通話が終了します。

お知らせ

- 通話中メモが３件を超えた場合、一番古い内容から消去されます。

通話中メモを呼び出して電話をかける／消去する

（例）「メモ 1」に電話をかける場合

1 ○（長押し）



最新のメモと日付、時刻が表示されます。

○ を押して「メモ 1」を選択します。

1件消去する場合

メニュー を押して「1 件消去」を選択し ○ を押します。

全件消去する場合

メニュー を押して「全件消去」を選択し、○ を押し「Yes」を選択し、○ を押します。

2 📞



ダイヤルを開始します。

お知らせ

- 通話中メモの表示中に メニュー を押すと、アドレス帳に登録したり追加することができます。また、スカイメールを送信することもできます。
- 通話中メモは電源を切っても記憶されています。
- 記憶されているメモがないときは「通話中メモはありません」と表示されます。
- アドレス帳に登録されている番号を入力していた場合は、名前も表示されます。ただし、プライベート登録されている場合、名前は表示されません。

最新情報を知りたいときは(情報ダイヤル)

あらかじめ登録されている「情報ダイヤル」を呼び出し、最新ニュースなどを簡単にお聞きいただけます。また、登録されている内容を変更することもできます。
お買い上げ時は以下の内容が登録されています。

ツーカーセルラー東京とご契約のお客さまの場合

	タイトル名	電話番号		タイトル名	電話番号
1	お客さまセンター	151	6	株価情報	¥277
2	番号案内サービス	104	7	コエナビ	¥300
3	交通情報	¥172	8	JAF ロードサービス	#8139
4	お天気ダイヤル	¥177	9	エンタメトーク	¥222
5	ニュースチャンネル	¥179	10	プレゼントダイヤル	¥339

ツーカーセルラー東海とご契約のお客さまの場合

	タイトル名	電話番号		タイトル名	電話番号
1	お客さまセンター	151	6	株価情報	¥277
2	番号案内サービス	104	7	コエナビ	¥300
3	交通情報	¥172	8	JAF ロードサービス	#8139
4	お天気ダイヤル	¥177	9	変更受付	157
5	ニュースチャンネル	¥179	10	プレゼントダイヤル	¥537

ツーカーホン関西とご契約のお客さまの場合

	タイトル名	電話番号		タイトル名	電話番号
1	お客さまセンター	151	6	大和証券株式情報	¥277
2	番号案内サービス	104	7	コエナビ	¥300
3	交通情報	¥172	8	JAF ロードサービス	#8139
4	お天気ダイヤル	¥177	9	エンタメトーク	¥222
5	ニュースチャンネル	¥179	10	変更受付	157

※情報ダイヤルの通話料は、有料のものがあります。
※タイトル名と実際のサービス名は、異なる場合があります。

情報ダイヤルを呼び出す

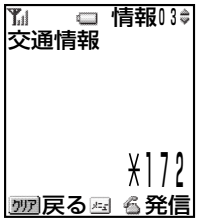
(例)「交通情報」を聞く場合(ツーカーセルラー東京時)

1 メニュー



マルチメニュー画面を呼び出し、情報ダイヤルのアイコンを選択します。

2 ●→○



○を押して「交通情報」を選択します。

3 ☎

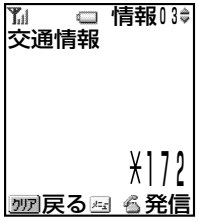


ダイヤルを開始します。

情報ダイヤルを編集する／元に戻す

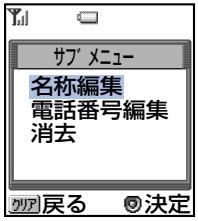
情報ダイヤルの内容を変更することができます。
（例）「交通情報」を「宝くじナンバーズ」に変更する場合（ツーカーセルラー東京時）

1 変更したい情報ダイヤルを呼び出す



呼び出し方は、116ページを参照してください。

2 メニュー



○を押して「名称編集」を選択します。

3 ●



タイトル名の入力／編集画面が表示されます。

次ページへつづく

4 タイトル名を編集する

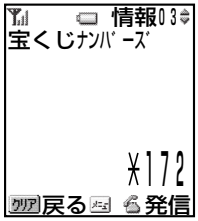


クリアを押して登録してあるタイトル名を消去し、新しいタイトル名を入力します。

タイトル名は半角文字で最大24文字、全角文字で最大12文字まで入力できます。

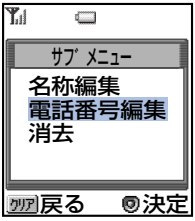
文字の入力方法は、28ページを参照してください。

5



タイトル名が登録されます。

6 メニュー



を押して「電話番号編集」を選択します。

7 電話番号を編集する



クリアを押して登録してある電話番号を消去し、新しい電話番号を入力します。

電話番号は最大24桁まで登録できます。

8



電話番号が登録されます。

待受画面に戻るには 電源 を押します。

元に戻す場合

変更した情報ダイヤルの内容を元に戻すには、操作2の画面で「消去」を選択し、を押し「Yes」を選択し、を押します。

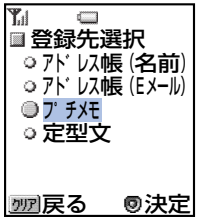
プチメモを利用する

TT31 をメモ帳代わりに利用できます。また、登録した内容（最大 20 件）はアドレス帳やスカイメッセージ（→ P.285）などの文字入力画面で利用することができます。

プチメモに登録する

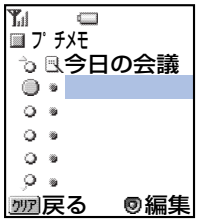
（例）プチメモに「会社の電話番号は 0312345678 です。」を登録する場合

1 文字/小文字 → ○



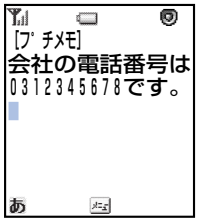
○を押して「プチメモ」を選択します。

2 ○ → ○



○を押して未登録の項目を選択します。

3 ○ →
メモを入入力する



プチメモは半角文字で最大 512 文字、全角文字で最大256文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

4 ○

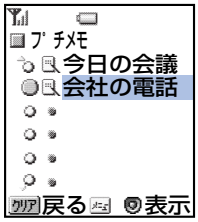
プチメモが登録されます。

プチメモを編集／消去する

（例）登録した「会社の電話番号は・・・」を「自宅の電話番号は・・・」に変更する場合

1 119ページ操作2より





を押して編集したいプチメモを選択します。

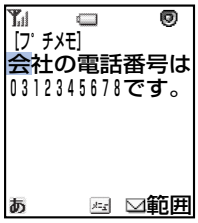
1件消去する場合

を押して「1件消去」を選択し を押します。

全件消去する場合

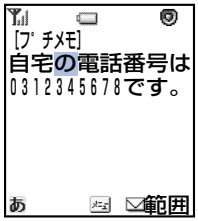
を押して「全件消去」を選択し、 を押し「Yes」を選択し、 を押します。

2 (2回)



登録内容が表示されます。

3 内容を編集する



を押して登録してある内容を消去し、新しい内容を入力します。

プチメモは半角文字で最大512文字、全角文字で最大256文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

4



を押して「Yes」を選択します。

Yes：書き換えます。

No　：書き換えません。

5

プチメモが書き換えられます。

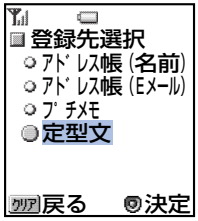
定型文を利用する

定型文には、あらかじめ「お客さまの電話番号」、「@ezweb.ne.jp」、「@docomo.ne.jp」、「.ezweb.ne.jp」、「www.」、「http://www.」、「.co.jp」、「.ne.jp」、「.nepm.jp」、「.com」、「.ac.jp」、「.or.jp」の12件が登録されています。また、よく使う名前やメッセージなどを登録（最大20件）したり、アドレス帳やスカイメッセージ（→P.285）などの文字入力画面で利用することができます。

定型文に登録する

（例）定型文に「株式会社」を登録する場合

1 文字/小文字 → ○



○を押して「定型文」を選択します。

2 ○ → ○



○を押して未登録の項目を選択します。

3 ○ →

文字を入力する



定型文は半角文字で最大64文字、全角文字で最大32文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

4 ○

定型文が登録されます。

お知らせ

- 定型文01には、EZweb（→EZwebご利用の手引き）で取得したEメールアドレスが登録されます（取得していない場合は、未登録になります）。

定型文を編集／消去する

（例）登録した「株式会社」を「有限会社」に変更する場合

1 121ページ操作2より





を押して編集したい定型文を選択します。

1件消去する場合

メニューを押して「1件消去」を選択しを押します。

全件消去する場合

メニューを押して「全件消去」を選択し、を押し「Yes」を選択し、を押します。

2 （2回）



登録内容が表示されます。

3 内容を編集する

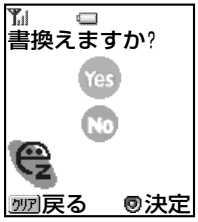


クリアを押して登録してある内容を消去し、新しい内容を入力します。

定型文は半角文字で最大64文字、全角文字で最大32文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

4



を押して「Yes」を選択します。

Yes：書き換えます。

No　：書き換えません。

5

定型文が書き換えられます。

お知らせ

- 定型文02～13を消去した場合は、お買い上げ時の内容に戻ります。
- 定型文01を消去した場合は、EZwebで取得したEメールアドレスに戻ります（取得していない場合は、未登録になります）。

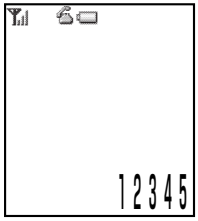
プッシュ信号を送る

プッシュ信号を送って、留守番電話の遠隔操作、新幹線などのチケット予約、銀行の残高照会、ポケットベルへのメッセージ送信など各種のプッシュホンサービスをご利用できます。

通話中にプッシュ信号を 1 つずつ送る

通話中にダイヤルキー（0〜9、＊、＃）を押して、プッシュ信号を送ることができます。
（例）「12345」をプッシュ信号で送る場合

1 通話中に
ダイヤルキーを押す

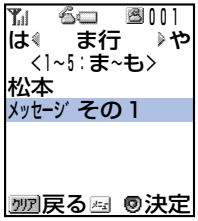


ダイヤルキーを押すたびにプッシュ信号が 1 つずつ送出されます。

通話中にプッシュ信号を一括して送る

通話中にアドレス帳に登録されている内容を呼び出して、プッシュ信号を一括して送ることができます。
（例）メモリ No.001「メッセージその 1」の内容が「3＃1234567＊」であった場合

1 通話中にアドレス帳を
呼び出す



呼び出し方は、82ページを参照してください。

2



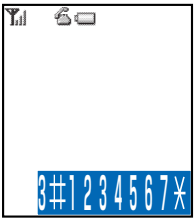
次ページへつづく

3 ○



○を押して「一括送信」を選択します。

4 ●



登録されている内容が一括して送られます。

お知らせ

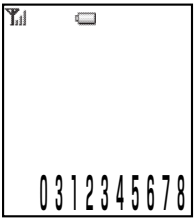
- 一度に送出されるダイヤル桁数は最大 24 桁です。

リンクダイヤルを登録する

ポーズ「P」を利用するとプッシュ信号を「P」ごとに区切って送出することができるので、ご自宅の留守番電話の遠隔操作番号など、複数のプッシュ信号をまとめてアドレス帳に登録することができます。

（例）ご自宅の留守番電話を遠隔操作で再生するために、
ご自宅の電話番号「0312345678」、留守番電話の暗証番号「＃7777」、再生操作番号「＃1」を、リンクダイヤルとして登録する場合

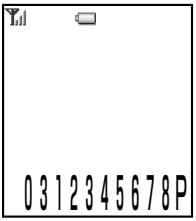
1 **ご自宅の電話番号を入力する**



市外局番から入力します。

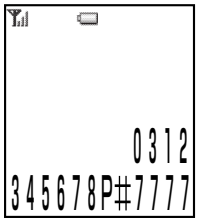
登録できる番号は、ポーズ「P」を含めて最大 24 桁です。

2 文字 小文字

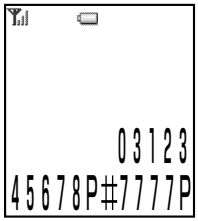


電話番号のあとに「P」が入力されます。

3 留守番電話の暗証番号を入力する

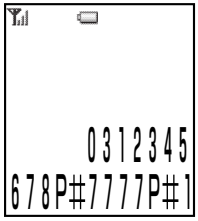


4 文字 小文字

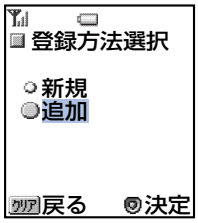


暗証番号のあとに「P」が入力されます。

5 留守番電話の再生操作番号を入力する



6 ●



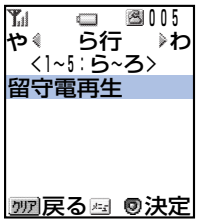
●を押して「新規」または「追加」を選択し、アドレス帳に登録します。

新規登録する場合は66ページ、追加登録する場合は 80 ページを参照してください。

リンクダイヤルを送る

（例）124 ページで登録したリンクダイヤルを送る場合

1 アドレス帳を呼び出す



呼び出し方は、82ページを参照してください。

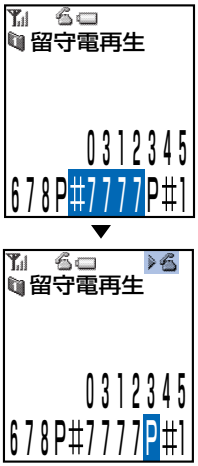
次ページへつづく

2



ご自宅の留守番電話へかかります。

3 留守番電話が応答したら



留守番電話の暗証番号が送出されます。
を押すと「」が「」に変わります。

4 留守番電話が応答したら



再生操作番号が送出されます。

ご注意

- 電波の状態が悪いときは、正しく送出されない場合があります。

イルミネーションを設定する

電話がかかってきたときやメールを受信したときなどのイルミネーションを以下の種類別に設定することができます。

お知らせ表示 電話があった場合などに点滅するイルミネーションのカラーを設定することができます。	
音声	未確認の不在着信履歴や伝言メモがある場合のイルミネーションのカラーを選択します。
E メール	未読の E メールがある場合のイルミネーションのカラーを選択します。
スカイメッセージ	未読のスカイメッセージがある場合のイルミネーションのカラーを選択します。
ツーカーメッセンジャー	対応していない受信内容が未対応 BOX にある場合のイルミネーションのカラーを選択します。
着信中 電話がかかってきた場合などに点滅するイルミネーションのパターンを設定することができます。	
音声	電話がかかってきた場合のイルミネーションの点滅パターンを選択します。
E メール	Eメールを受信した場合のイルミネーションの点滅パターンを選択します。
スカイメッセージ	スカイメッセージを受信した場合のイルミネーションの点滅パターンを選択します。
ツーカーメッセンジャー	友だち申込みなどを受信した場合のイルミネーションの点滅パターンを選択します。
通話中 相手とのお話し中に点滅するイルミネーションのパターンを設定することができます。	

お知らせ表示を設定する

設定できるイルミネーションのカラーは、以下の通りです。

イルミネーションのカラーの種類	
カラー１（赤色系統）	カラー２（オレンジ色系統）
カラー３（赤色、オレンジ色系統）	OFF（点滅しません）

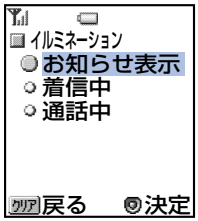
（例）Ｅメールのお知らせ表示を「カラー１」に設定する場合

1 メニュー → ○ → ○



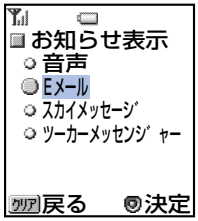
マルチメニュー画面を呼び出し、イルミネーションのアイコンを選択します。

2 ○



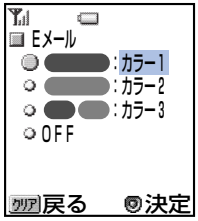
○を押して「お知らせ表示」を選択します。

3 ○ → ○



○を押して「Eメール」を選択します。

4 ○ → ○



○を押して「カラー１」を選択します。

選択すると、選択されたカラーで背面のイルミネーションが点灯します。

5 ○

お知らせ表示が設定されます。

お知らせ

- お知らせ表示の点滅の間隔は、約３秒です。また、点滅開始から約６時間経過すると点滅の間隔は約10秒になります。
- カメラ起動中はお知らせ表示が中断します。

着信中のイルミネーション点滅パターンを設定する

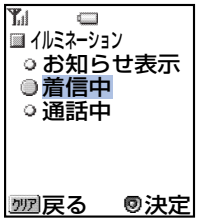
設定できるイルミネーションの点滅パターンは、以下の通りです。

イルミネーションの点滅パターンの種類	
サンセット	ファイヤーワークス
シグナル	スイング
OFF（点滅しません）	

（例）Eメール受信中のイルミネーションの点滅パターンを「サンセット」に設定する場合

1 128ページ操作2より

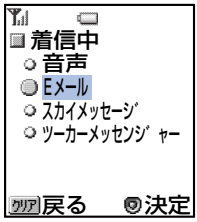




を押して「着信中」を選択します。

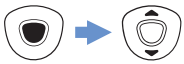
2

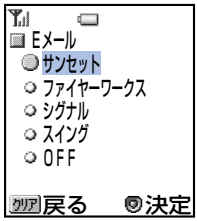




を押して「Eメール」を選択します。

3





を押して「サンセット」を選択します。

選択すると、選択されたパターンで背面のイルミネーションが点滅します。

4



イルミネーションの点滅パターンが設定されます。

通話中のイルミネーション点滅パターンを設定する

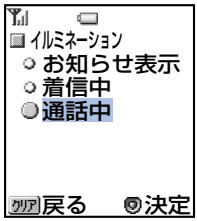
設定できるイルミネーションの点滅パターンは、以下の通りです。

イルミネーションの点滅パターンの種類	
サンセット	ファイヤーワークス
シグナル	スイング
OFF（点滅しません）	

（例）通話中のイルミネーションの点滅パターンを「シグナル」に設定する場合

1 128ページ操作2より

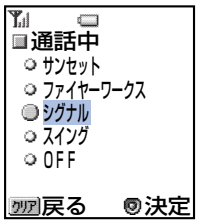




を押して「通話中」を選択します。

2





を押して「シグナル」を選択します。

選択すると、選択したパターンで背面のイルミネーションが点滅します。

3



イルミネーションの点滅パターンが設定されます。

サブディスプレイを設定する

サブディスプレイの画像表示設定や着信表示設定などをすることができます。

画像表示を設定する

サブディスプレイの待受画面や着信時の画面などに絵や写真、アニメーションなどを表示させることができます。
画像表示設定については、以下の通りです。

通常壁紙	待受画面に４種類の画像やデータフォルダ※の画像を表示させることができます。また、画像を表示させないようにすることもできます。
目覚まし	目覚まし（→P.251）が起動したときの画面にオリジナルの画像やデータフォルダ※の画像を表示させることができます。
スケジュール	スケジュール（→P.140）のアラームが起動したときの画面にオリジナルの画像やデータフォルダ※の画像を表示させることができます。
音声着信（着信アニメーション）	着信時の画面に２種類の画像やデータフォルダ※の画像を表示させることができます。また、画像を表示させないようにすることもできます。

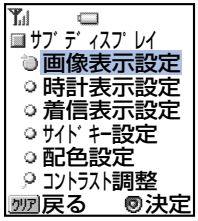
※「データフォルダ」を選択するには、画像の登録操作が必要です。詳しくは、EZweb ご利用の手引きを参照してください。
※「データフォルダ」の画像を選択した場合、画像のサイズが大きいと設定用画像の作成操作が必要となります（→P.76）。
（例）通常壁紙を「ボーダー」に設定する場合

1 メニュー ▶



マルチメニュー画面を呼び出し、サブディスプレイのアイコンを選択します。

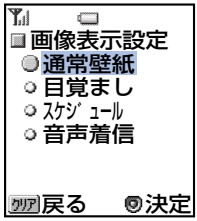
2



を押して「画像表示設定」を選択します。

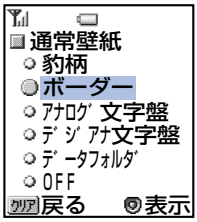
次ページへつづく

3



を押して「通常壁紙」を選択します。

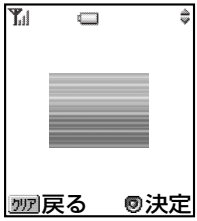
4



を押して「ボーダー」を選択します。

壁紙を設定しない場合は「OFF」を選択します。

5



を押すと、他の壁紙に変更できます。

6

通常壁紙が設定されます。

ご注意

- 音声着信（→P.131）を「OFF」に設定した場合、「アドレス帳オプション設定」（→P.70）または「M47グループ登録」（→P.220）でサブディスプレイの着信アニメーションを設定しても表示されません。

お知らせ

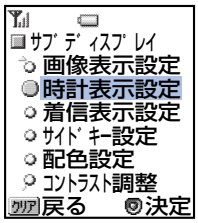
- サブディスプレイの着信アニメーションは「アドレス帳オプション設定」（→P.70）または「M47グループ登録」（→P.220）の設定が優先されます。

時計表示を設定する

サブディスプレイで表示される時計表示を４種類の中から選択することができます。
また、時計を表示させないようにすることもできます。
（例）「1 行時計」に設定する場合

1 131ページ操作2より

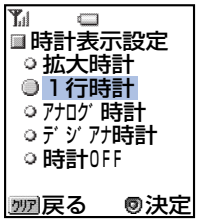




を押して「時計表示設定」を選択します。

2





を押して「1行時計」を選択します。

時計表示を設定しない場合は「時計OFF」を選択します。

3



時計表示が設定されます。

ご注意

- 1行時計以外を設定していても、スカイメッセージやEメール、ツーカーメッセンジャーで未読（未対応）の内容がある場合は、1行時計の表示になります。未読（未対応）の内容がなくなると元の表示に戻ります。

お知らせ

- 「画像表示設定」（→P.131）で通常壁紙を設定している場合は、壁紙の上に時計が表示されます。
- 「アナログ時計」を設定した場合は「画像表示設定」の通常壁紙を「アナログ文字盤」に設定することをおすすめします。
- 「デジアナ時計」を設定した場合は「画像表示設定」の通常壁紙を「デジアナ文字盤」に設定することをおすすめします。
- 時計表示は、以下の４種類の中から選択することができます。

拡大時計



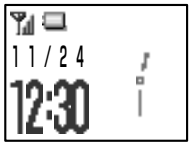
1行時計



アナログ時計



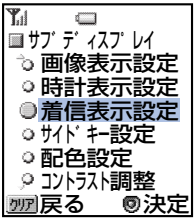
デジアナ時計



着信表示を設定する

着信時に相手の名前や電話番号をサブディスプレイに表示させることができます。
（例）「OFF」に設定する場合

1 131ページ操作2より



○を押して「着信表示設定」を選択します。

2



○を押して「Off」を選択します。
On：表示します。
Off：表示しません。

3

着信表示が設定されます。

お知らせ

- アドレス帳に登録されている相手の場合は、名前が表示されます（「ON」に設定されている場合）。
- 「OFF」に設定した場合、着信時には「着信」と表示されます。

サイドキーの機能を利用する

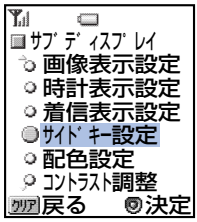
サイドキー２に以下の機能を設定することができます。
設定した機能は、待受中にサイドキー２（長押し）で簡単に呼び出すことができます。

設定可能な機能	内容
ペンライト	フラッシュ（→P.3）が点灯（約10秒間）し、ペンライトとして利用できます。
マナーモード	マナーモード（→P.163）を設定／解除します。
カメラ起動	カメラ（→P.96）が起動し、撮影できます。
新着問合わせ	メールサーバに新着Eメールの問い合わせ（EZweb ご利用の手引き）を行います。

（例）「マナーモード」に設定する場合

1 131ページ操作2より

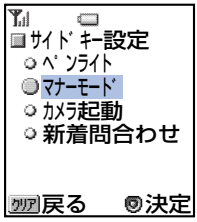




○を押して「サイドキー設定」を選択します。

2





○を押して「マナーモード」を選択します。

3



サイドキーの機能が設定されます。

ご注意

- オートロック（→P.181）を設定している場合は、機能を呼び出すことができません。設定を解除してください。
- サイドキー操作無効（→P.25）を設定している場合、本体を閉じた状態では機能を呼び出すことができません。
- 電源を入れた直後の場合は、ペンライトを呼び出すことができません。
- ペンライトを呼び出した場合は、フラッシュの発光部を人の目に近づけて発光させないでください。視力障害の原因となります。

お知らせ

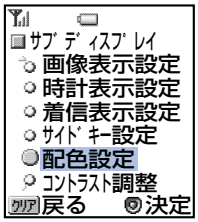
- ペンライトについて
  - ペンライト点灯中にサイドキー２を押すと、点灯時間を約10秒間、延長することができます。ただし、サイドキー２以外のキーを押すと、ペンライトは消灯します。
  - ペンライト点灯中に着信やメールなどを受信した場合、ペンライトは消灯します。また、目覚まし（→P.251）などの設定時刻の場合も、消灯します。

配色を設定する

サブディスプレイの背景色を３種類の中から選択することができます。
（例）「ダーク」に設定する場合

1 131ページ操作2より

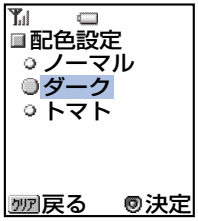




を押して「配色設定」を選択します。

2





を押して「ダーク」を選択します。

3



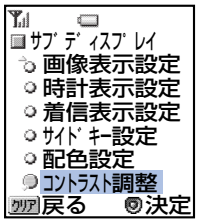
配色が設定されます。

コントラストを調整する

サブディスプレイの文字の濃淡（コントラスト）を17段階に調整することができます。

1 131ページ操作2より

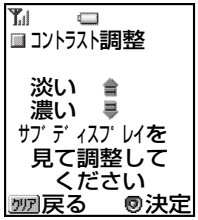




を押して「コントラスト調整」を選択します。

2





を押して濃淡を１段階ずつ調整できます。

：淡くなります。

：濃くなります。

サブディスプレイを見て調整してください。

3



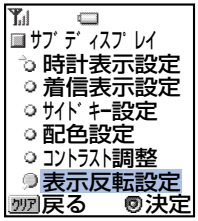
コントラストが調整されます。

表示反転を設定する

サブディスプレイの表示方向を「正方向」や「逆方向」に設定することができます。
（例）「逆方向」に設定する場合

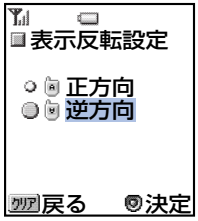
1 131ページ操作2より





を押して「表示反転設定」を選択します。

2 



を押して「逆方向」を選択します。

3 

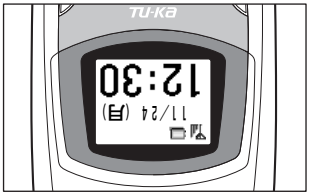
表示反転が設定されます。

お知らせ

- 本体を閉じた状態での表示方向は、以下のようになります。



「正方向」の場合



「逆方向」の場合

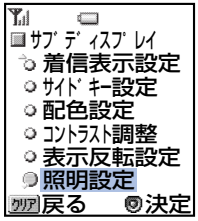
照明を設定する

サブディスプレイの照明の点灯時間を1～60秒に設定することができます。また、「OFF」に設定するとバッテリーの消費をおさえることができます。

（例）点灯時間を「30秒」に設定する場合

1 131ページ操作2より





を押して「照明設定」を選択します。

2





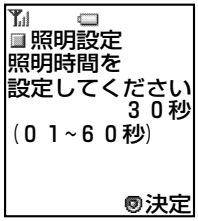
を押して「On」を選択します。

On：点灯します。

Off：点灯しません。

3 点灯時間を入力する





01～60の数字を2桁で入力します。

4



照明が設定されます。

ご注意

- 「OFF」に設定しても、電源を入れたときや電話がかかってきたときなどには点灯します。

スケジュールを利用する

TT31 をスケジュール帳代わりに利用することができます。
スケジュールは、本日（TT31 で設定されている日付）から 1 年後までの間で 1 日最大 5 件まで登録することができます。また、登録されたスケジュールは、本日の翌日から 1 年前までと本日から 1 年後までを確認することができます（例：本日が 2003 年 11 月 27 日の場合は、2002 年 11 月 28 日から 2004 年 11 月 27 日まで確認することができます）。
スケジュールに登録できる内容については、以下の通りです。

スタンプ		予定に合わせて 60 種類のアイコンから選択できます。
時刻		時間が登録できます。
予定		用件や電話番号（TEL リンク）が登録できます。
メールリンク		送受信したスカイメッセージのメールや E メール（→ EZweb ご利用の手引き）の内容を添付できます。
オプション		予定ごとに指定できるオプション機能です。
	繰り返し設定	スケジュールの保有期間が設定できます。
	アラーム	登録した時刻にアラームを鳴らし、予定があることをお知らせします。アラーム音はデータフォルダ※／固定パターン／固定メロディ／サウンドボックスから選択できます。
	秘密設定	ロック No. を入力しないと、予定が確認できないように設定できます。

※「データフォルダ」を選択するには、メロディの登録操作が必要です。詳しくは、「M27自作着信音」（→P.197）または EZweb ご利用の手引きを参照してください。

スケジュールを新規で登録する

（例）11 月 27 日にスタンプを「✎」（お稽古）、時刻を「18 時 45 分」、予定を「英会話」に設定する場合

1 メニュー



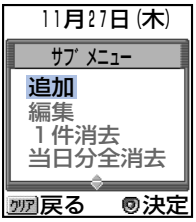
マルチメニュー画面を呼び出し、スケジュールのアイコンを選択します。

2



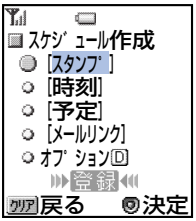
を押して日付を選択します。
：翌日の画面になります。
：前日の画面になります。

3 メニュー



を押して「追加」を選択します。
選択できない項目は、灰色の文字で表示されます。

4



を押して「スタンプ」を選択します。

5

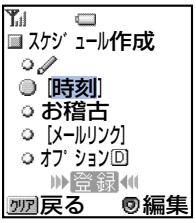


を押してスタンプの種類を選択します。

を押すと、固定のスタンプと可変のスタンプ（→P.155）を切り替えることができます。

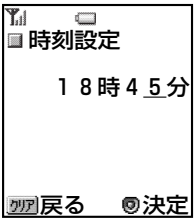
「お稽古」のアイコンを選択します。

6



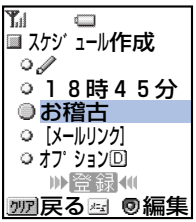
を押して「時刻」を選択します。

7 **時刻を入力する**



現在の時刻が表示されます。
時刻は2桁で入力します。

8



を押して「お稽古」を選択します。
予定には、「TEL リンク」を設定することもできます（→P.148）。

次ページへつづく

9 ●▶

予定を修正する

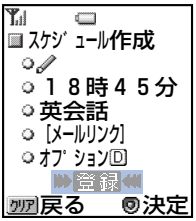


クリアを押して登録してある予定を消去し、新しい予定を入力します。

予定は半角文字で最大28文字、全角文字で最大14文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

10 ●▶○

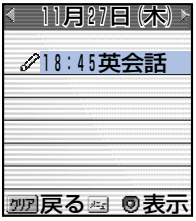


○を押して「登録」を選択します。

「メールリンク」を設定する場合は、149ページを参照してください。

「オプション」を設定する場合は、143ページを参照してください。

11 ●



スケジュールの一覧画面が表示されます。

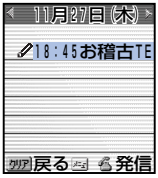
待受画面に戻るには電源を押します。

ご注意

- 本日より前の日付にスケジュールを登録することはできません。スケジュールを登録する場合は、本日から1年後までの日付を選択してください。
- 設定したスケジュールは、1年後自動的に消去されます。また時計設定（→P.249）を変更すると消去される場合があります。

お知らせ

- スケジュールを利用する場合は、あらかじめ時計設定（→P.249）を行ってください。時計設定を行っていない場合は「日時が設定されていません」と表示されます。
- 操作8で「予定（お稽古）」に「TELリンク」を設定した場合は、右の画面のように表示されます。この画面で通話を押すと、電話をかけることができます。



- 操作11の画面でメニュー○を押して「添付データ作成」を選択すると、スケジュールを添付ファイルとした、新規Eメール作成画面に移行します（→EZwebご利用の手引き）。

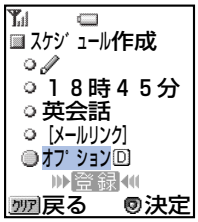
スケジュールのオプションを登録する

スケジュールのオプションでは、スケジュールの保有期間、アラームの種類や音量、スケジュールのシークレット（秘密の有無）を指定することができます。

（例）140ページで登録中のスケジュールに保有期間（繰り返し）を「期間15日間」、アラームを「ON」、秘密設定を「ON」に設定する場合

1 142ページ操作10より

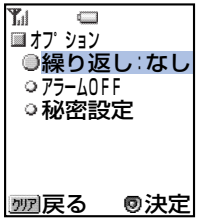




を押して「オプション」を選択します。

2

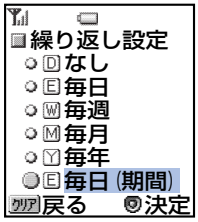




を押して「繰り返し：なし」を選択します。

3



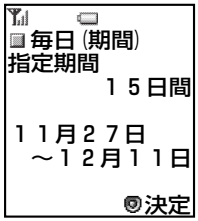


を押して「毎日（期間）」を選択します。

4



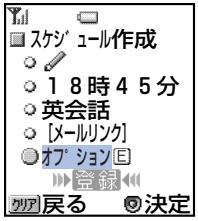
日数を入力する



日数は、02～99の範囲で入力できます。2桁で入力してください。

5

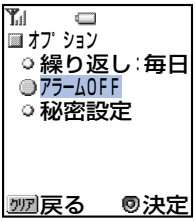




オプションに「E」が表示されます。

次ページへつづく

6 ●→○



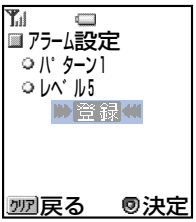
○を押して「アラーム OFF」を選択します。

7 ●→○



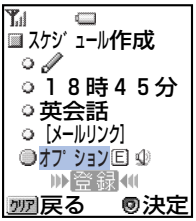
○を押して「On」を選択します。
On：鳴ります。
Off：鳴りません。

8 ●→○



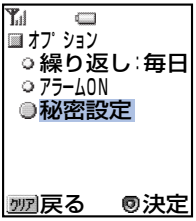
「アラーム音（パターン 1）」と「アラーム音量（レベル 5）」を変更する場合は、189、190 ページを参照してください。
○を押して「登録」を選択します。

9 ●



オプションに「」が表示されます。

10 ●→○



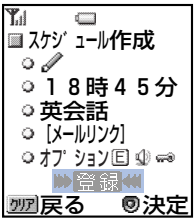
○を押して「秘密設定」を選択します。

11 ●→○



○を押して「On」を選択します。
On：秘密設定を設定します。
Off：秘密設定を解除します。

12



を押して「登録」を選択します。
オプションに「」が表示されます。

13



スケジュールの一覧画面が表示されます。また、秘密設定を設定した場合「」のみ表示され、内容は表示されません。内容を確認する場合は、152ページを参照してください。
待受画面に戻るには、電源を押します。

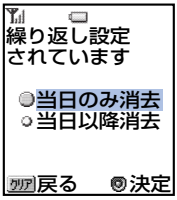
お知らせ

- スケジュールのオプションは、本日から１年後までに登録されているスケジュールに登録することができます。
- 操作３の「繰り返し」では、以下の項目が選択できます。

D なし	繰り返しません。
E 毎日 W 毎週 M 毎月	本日から１年後までの間で、登録されている日付以降に同じスケジュールを自動登録できます。
Y 毎年	１年ごとに同じスケジュールを自動登録できます。
E 毎日（期間）	スケジュールの当日から指定した期間（２～99日間）でスケジュールを自動登録できます。

- 「繰り返し」を「Dなし」以外に設定していた場合は、消去（→P.151、152）しようとすると右のように表示されます。ただし「Y毎年」を設定していた場合、「当日のみ消去」は、選択できません。

当日のみ消去	当日のスケジュールのみ消去します。
当日以降消去	指定期間すべてを消去します。



アラームの設定時刻になると



- 設定時刻になると右のように表示され、設定されているアラーム音と音量でアラームが鳴ります。
- アラームは電源、0わ〜9wxyz、*記号、#そ、クリア、サイドキー1、サイドキー2を押すか、約1分経過すると止まります。
- アラームが止まっている状態で電源、0わ〜9wxyz、*記号、#そ、クリア、サイドキー1、サイドキー2を押すと、元の画面に戻ります。

ご注意

- 通話中に指定した時刻になった場合、通話終了後にアラームが1分間鳴ります。
- アラームは電源がOFFになっていても、指定された時刻になると自動的に電源がONになり、メッセージを表示します。
- サイドキー操作無効（→P.25）を設定している場合は、ツーカー電話を閉じた状態でサイドキー1、サイドキー2を押してもアラームは止まりません。

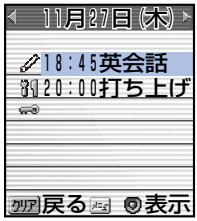
お知らせ

- マナーモードを設定している場合は、マナーモードの設定に従います。

スケジュールにコメントを入れる

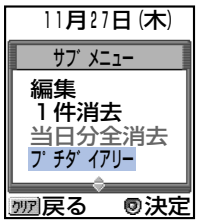
1日1件のコメントを入れることができます。
（例）11月27日にコメントを入れる場合

1 コメントを入れたいスケジュールを呼び出す



呼び出し方は、151ページを参照してください。

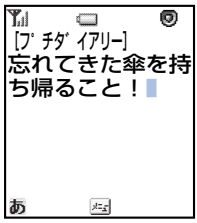
2 メニュー → ○



○を押して「プチダイアリー」を選択します。

選択できない項目は、灰色の文字で表示されます。

3 ○ → コメントを入力する



コメントは半角文字で最大100文字、全角文字で最大50文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

4 ○

「プチダイアリー」にコメントが登録されます。

待受画面に戻るには 電源 を押します。

お知らせ

- 登録したプチダイアリーを確認する場合も、操作1～3を行ってください。

スケジュールに TEL リンクを設定する

TEL リンクとは、スケジュールの「予定」にアドレス帳の電話番号を指定することをいいます。TEL リンクを行うと、スケジュールを開いたときに相手先の電話番号が表示され、簡単に電話をかけることができます。

1 141ページ操作8より

メニュー → ○



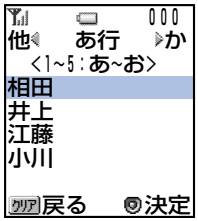
○を押して「TEL リンク」を選択します。

2 ○



アドレス帳の呼び出し方は、82ページを参照してください。

3 ○



○を押して「アドレス帳」を選択します。

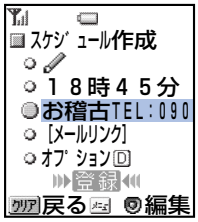
4 ○



指定したアドレス帳の登録内容が確認できます。

電話番号以外は選択できません。

5 ○(2回)



「予定」に TEL リンクが設定されます。

消去する場合

予定の項目を解除（消去）する場合は、メニュー を押し、○を押して「項目消去」を選択し、●を押します。

お知らせ

- TEL リンクを設定している場合は、151 ページ操作 2 または 3 の画面で 通話 を押すと、その番号へ電話をかけることができます。

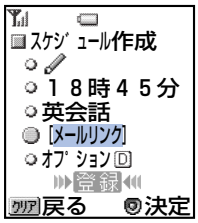
スケジュールにメールリンクを設定する

スケジュールにメールの内容を添付することができます。また、添付内容を確認することもできます。

（例）スカイメッセージのメールの内容を添付する場合

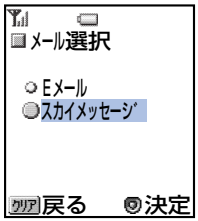
1 142ページ操作10より





を押して「メールリンク」を選択します。

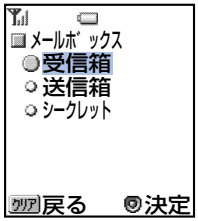
2 



を押して「スカイメッセージ」を選択します。

EメールについてはEZweb ご利用の手引きを参照してください。

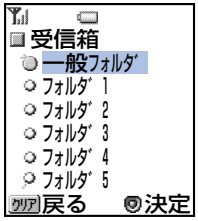
3 



を押して「受信箱」を選択します。

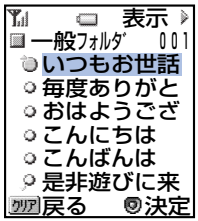
メールボックスについては、296、306、402ページを参照してください。

4 



を押して「一般フォルダ」を選択します。

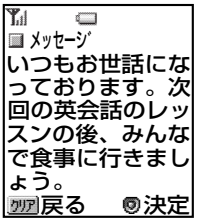
5 



を押して添付するメールを選択します。

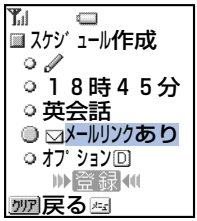
次ページへつづく

6



を押すと、内容が確認できます。

7



メールリンクが設定されます。

消去する場合

メールリンクの項目を解除（消去）する場合は、メニュー を押して「メールリンク解除」を選択し、 を押します。

ご注意

- プライバシーレベル３または４のメッセージ、セキュリティ設定のメッセージ、シークレット登録されたメッセージは、ロックNo.を入力しないと、内容を確認することができません。

お知らせ

- メールリンクを設定している場合は、151ページ操作２または３の画面で を押すと、メールの内容を表示させることができます。

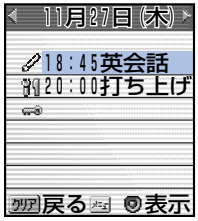
スケジュールを確認／消去する

1 メニュー



マルチメニュー画面を呼び出し、スケジュールのアイコンを選択します。

2



○を押して日付を選択したあと、○を押して確認したいスケジュールを選択します。

○：翌日の画面になります。

○：前日の画面になります。

「🔑」が表示されているスケジュールは、秘密設定（→P.140）が設定されています。確認／消去のしかたは、152ページを参照してください。

3 ○



スケジュールの詳細画面が表示されます。

待受画面に戻るには、電源を押します。

1件消去する場合

メニューを押して「1 件消去」を選択し、○を押します。

当日分全消去する場合

メニューを押して「当日分全消去」を選択し、○を押し「Yes」を選択し、○を押します。

ご注意

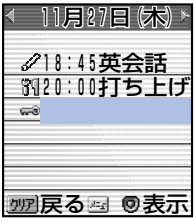
- 秘密設定されているスケジュールがある場合、当日分全消去は行えません。秘密設定されているスケジュールを表示させたあと、当日分全消去を行ってください（→P.152）。

お知らせ

- 繰り返しが設定されているスケジュールの消去については、145ページを参照してください。
- スケジュールを編集する場合は、操作3の画面でメニューを押して「編集」を選択したあと、○を押します。

秘密設定を行ったスケジュールを確認する

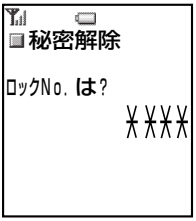
1 秘密設定を行ったスケジュールを呼び出す



呼び出し方は、151ページを参照してください。

秘密設定が設定されているスケジュールは、「🔑」で表示されます。

2 ● ➡ ロックNo.を入力する



0 ～ 9 を押して4桁のロックNo.を入力すると「*」が表示されます。

ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。

▼



スケジュールの詳細画面が表示されます。

待受画面に戻るには、電源を押します。

1件消去する場合

メニュー を押して「1 件消去」を選択し、● を押します。

当日分全消去する場合

メニュー を押して「当日分全消去」を選択し、● を押し「Yes」を選択し、● を押します。

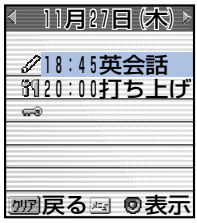
お知らせ

- 繰り返しが設定されているスケジュールの消去については、145ページを参照してください。
- スケジュールを編集する場合は、操作2の画面で メニュー を押して「編集」を選択したあと、● を押します。

スケジュールの表示画面を切り替える

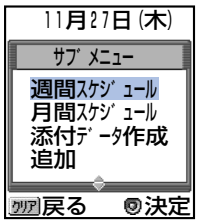
スケジュールの表示画面を週単位や月単位に切り替えることができます。
（例）週間スケジュールに切り替えて確認する場合

1 スケジュールを呼び出す



呼び出し方は、151ページを参照してください。

2 メニュー → ◎



◎を押して「週間スケジュール」を選択します。

3 ●



週間スケジュールに切り替わります。
左の画面では27日に3件のスケジュールが登録されていることを意味します。

- ◎：翌週の画面になります。
- ◎：前週の画面になります。
- ◎：カーソルが移動します。
- ●：操作1と同様の画面が表示されます。

お知らせ

- ●を押してもスケジュールの表示画面を切り替えることができます。
- 操作2で「月間スケジュール」を選択した場合、右のように表示されます。
  - #：翌月の画面になります。
  - *：前月の画面になります。
  - ◎：カーソルが移動します。
  - ●：操作1と同様の画面が表示されます。



- 週間スケジュールから月間スケジュールに切り替える場合は、メニューを押して「月間スケジュール」を選択してください。また、月間スケジュールから週間スケジュールに切り替える場合は、メニューを押して「週間スケジュール」を選択してください。

スケジュールオプションを設定する

スケジュールオプションでは、スケジュールの背景を変更したり、ロックをかけたりすることなどができます。
スケジュールオプションで設定できる内容は、以下の通りです。

フレーム	スケジュールの背景を２種類のパターンから選択できます。
スタンプ	アイコンのキャラクターを仕事用や学校用などに変更できます。
お知らせ君	登録したスケジュールを事前に通知することができます。
スケジュールロック	ロックNo.を入力しないと、スケジュールが確認できないように設定できます。
スタート表示	スケジュール起動時の画面を月間や週間に切り替えられます。

フレームの種類を設定する

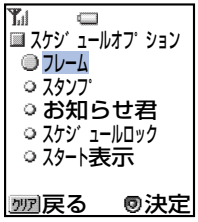
スケジュール画面で使用するフレームを２種類のパターンから選択できます。
（例）フレームの種類を「トンキーズ」に設定する場合

1 メニュー → ●



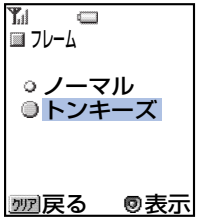
マルチメニュー画面を呼び出し、スケジュールオプションのアイコンを選択します。

2 ●



●を押して「フレーム」を選択します。

3 ● → ●



●を押して「トンキーズ」を選択します。

4 ●



●を押すと、他のフレームに変更できます。

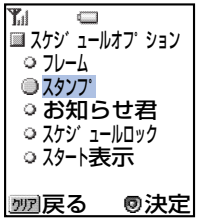
5 ●

フレームが設定されます。

スタンプの種類を設定する

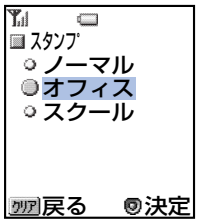
スケジュール作成時に使用するスタンプ60種類のうち、可変部分（後半の30種類）を、仕事や遊びなど目的にあわせて変更することができます。
（例）スタンプの種類を「オフィス」に設定する場合

1 154ページ操作2より ●



●を押して「スタンプ」を選択します。

2 ● → ●



●を押して「オフィス」を選択します。

3 ●

スタンプが設定されます。

■ スタンプの種類について

スタンプの種類については、以下の通りです。

固定

カテゴリー	スタンプ
誕生日	
おでかけ	
おでかけ	
TO DO	
その他	

可変（ノーマル）

カテゴリー	スタンプ
おでかけ	
おでかけ	
予定	
スポーツ	

可変（オフィス）

カテゴリー	スタンプ
予定	
仕事	
休み	
飲食	
その他	

可変（スクール）

カテゴリー	スタンプ
学校	
学校	
行事	
その他	
その他	

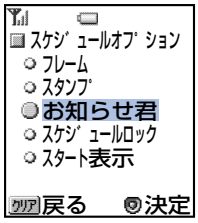
お知らせ君を設定する

お知らせ君とは、スケジュールに登録した予定を、前もってお知らせしてくれる機能です。

（例）お知らせ君を「翌日の予定」、時刻を「7：00」、アラーム音「変更なし」、アラーム音量「変更なし」、条件「毎日」に設定する場合

1 154ページ操作2より





○を押して「お知らせ君」を選択します。

2





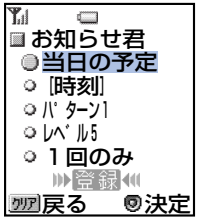
○を押して「On」を選択します。

On：設定します。

Off：設定しません。

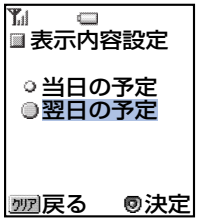
3





4

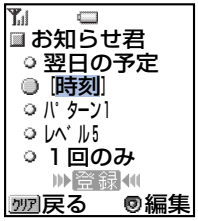




○を押して「翌日の予定」を選択します。

5

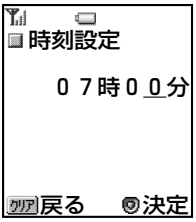




○を押して「時刻」を選択します。

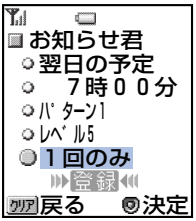
6 ●▶

時刻を入力する



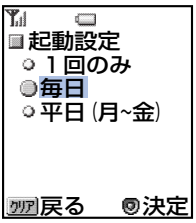
現在の時刻が表示されます。
時刻は2桁で入力します。

7 ●▶◎



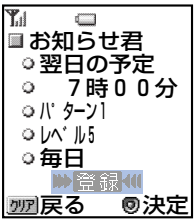
「アラーム音（パターン1）」と「アラーム音量（レベル5）」を変更する場合は、189、190ページを参照してください。
◎を押して「1回のみ」を選択します。

8 ●▶◎



◎を押して「毎日」を選択します。

9 ●▶◎



◎を押して「登録」を選択します。

10 ●

お知らせ君が設定されます。

お知らせ君の設定時刻になると



- 設定時刻になると右のように表示され、設定されているアラーム音と音量でアラームが鳴ります。
- アラームは 電源、0わ〜9wxyz、＊記号、#、クリア、サイドキー1、サイドキー2を押すか、約1分経過すると止まります。
- アラームが止まっている状態で 電源、0わ〜9wxyz、＊記号、#、クリア、サイドキー1、サイドキー2を押すと、元の画面に戻ります。

ご注意

- 通話中に指定した時刻になった場合、通話終了後にアラームが1分間鳴ります。
- お知らせ君は電源がOFFになっていても、指定された時刻になると自動的に電源がONになり、メッセージを表示します。
- サイドキー操作無効（→P.25）を設定している場合は、ツーカー電話を閉じた状態でサイドキー1、サイドキー2を押してもアラームは止まりません。

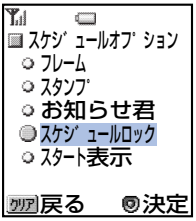
お知らせ

- マナーモードを設定している場合は、マナーモードの設定に従います。

スケジュールにロックをかける

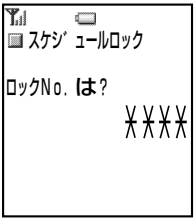
スケジュールを他人に見られないようにロックをかけることができます。

1 154ページ操作2より



○を押して「スケジュールロック」を選択します。

2 ○ ➡ ロックNo.を入力する



0 ～ 9 を押して4桁のロックNo.を入力すると「*」が表示されます。
ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。

3 ○



○を押して「On」を選択します。
On：ロックします。
Off：ロックしません。

4 ○

スケジュールロックが設定されます。

ご注意

- スケジュールロックを行うと、マルチメニュー画面のスケジュールアイコンが以下のように変わります。スケジュールロックを一時的に解除する場合は、スケジュールアイコンを選択して ○ を押し、ロック No. を入力します。



（選択していないとき）



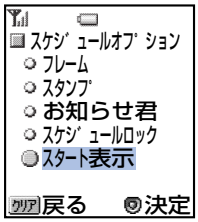
（選択しているとき）

スタート表示を設定する

140 ページ操作 2 の画面を週単位や月単位に設定することができます。
（例）スタート表示を「月間スケジュール」に設定する場合

1 154ページ操作2より

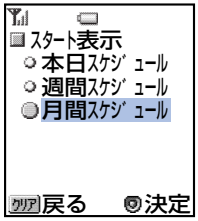





を押して「スタート表示」を選択します。

2






を押して「月間スケジュール」を選択します。

3

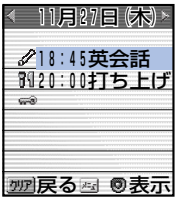


月間スケジュールが設定されます。

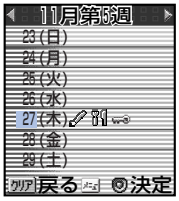
お知らせ

- スタート表示は以下の３種類です。

本日スケジュール



週間スケジュール



月間スケジュール



マルチメニューのメニュー設定を行う

マルチメニュー画面を変更する

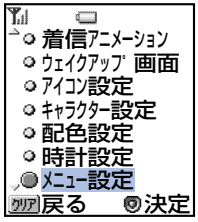
マルチメニュー画面のデザインを２種類の中から変更することができます。
（例）マルチメニューイラストを「トンキーズ」に設定する場合

1 メニュー ○



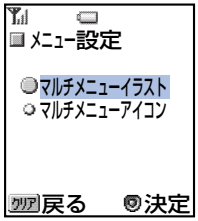
マルチメニュー画面を呼び出し、表示設定のアイコンを選択します。

2 ○ → ○



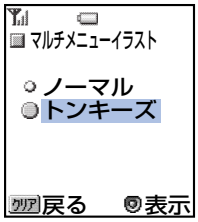
○を押して「メニュー設定」を選択します。

3 ○



○を押して「マルチメニューイラスト」を選択します。

4 ○ → ○



○を押して「トンキーズ」を選択します。

5 ○



○を押すと、他のイラストに変更できます。

次ページへつづく

6 ●

マルチメニューイラストが設定されます。

お知らせ

- マルチメニューイラストを設定すると、以下のように表示されます。

ノーマル



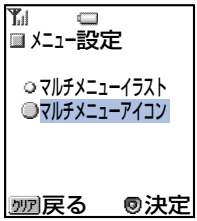
トンキーズ



各メニュー画面を変更する

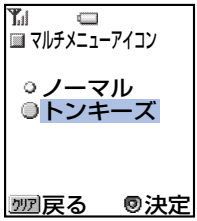
機能メニュー画面や設定メニュー画面、メール& EZ メニュー画面、カメラ&データメニュー画面のアイコンを２種類の中から変更することができます。
（例）マルチメニューアイコンを「トンキーズ」に設定する場合

1 161ページ操作3より ○



○を押して「マルチメニューアイコン」を選択します。

2 ○ ▶ ○



○を押して「トンキーズ」を選択します。

3 ●

マルチメニューアイコンが設定されます。

お知らせ

- マルチメニューアイコンを設定すると、以下のように表示されます。

ノーマル



トンキーズ



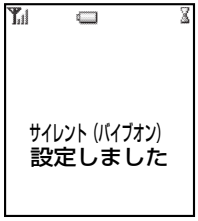
マナーモードを利用する

お使いになる場面に合わせて、バイブレータ、着信音量、キー操作音量などの設定をワンタッチで行うことができます。
マナーモードはサイレント（バイブオン）モード、サイレント（バイブオフ）モード、メザマシモードの３種類の中から選択することができます（→P.205）。

マナーモードを設定する

（例）サイレント（バイブオン）モードが選択されている場合

1 (#) **（長押し）**





マナーモードが設定されアイコンが表示されます。

マナーモードを解除する

マナーモード設定中に (#) を長く押す

お知らせ

- サイドキー2を利用して、マナーモードの設定や解除をすることもできます（→P.135）。

でか文字モードを設定する

アドレス帳に登録されている名前やダイヤル入力時の数字、記号（✱、＃）をディスプレイで通常の文字より大きな文字で表示させることができます。
（例）「ON」に設定する場合

1 メニュー → ●



マルチメニュー画面を呼び出し、でか文字モードのアイコンを選択します。

2 ● → ●



●を押して「On」を選択します。
On：大きい文字で表示します。
Off：通常の文字で表示します。

3 ●

でか文字モードが設定されます。

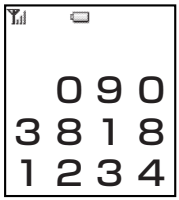
ご注意

- でか文字モードを「ON」に設定すると、着信アニメーション（→P.239）や発信アニメ（→P.240）は表示されません。
- でか文字モードを「ON」に設定すると、ディスプレイに表示されるアドレス帳の名前の文字数は以下のようになり、以下の文字数を超えて登録されている名前は表示されません。

発信表示（→P.16）	全角７文字（半角 14 文字）
発信履歴表示（→P.17）	
着信表示（→P.19）	
着信履歴表示（→P.22）	
通話中メモ表示（→P.115）	
アドレス帳検索表示（→P.82）	全角４文字（半角８文字）

お知らせ

- でか文字モードを「ON」に設定した場合の表示は以下のようになります（一例）。



（ダイヤル入力時の場合）



（発信時の場合）

マイメンバーを利用する

マイメンバーを利用すると、あらかじめ登録した相手に素早く簡単に、電話をかけたり、メールを送信することができます。

マイメンバーに登録する

マイメンバーには、以下の内容が登録できます。

名前	相手を登録できます。 相手は、アドレス帳からのみ登録することができます。
グループ	グループやマイメンバー画面でアイコンを表示する位置を選択できます。 グループは、1～3まであり、各グループに最大8人の相手を登録できます。
アイコン	マイメンバー画面で表示するアイコンを選択できます。 アイコンは、オリジナル（オリジナル40種類、絵文字190種類）、データフォルダ※から選択できます。

※「データフォルダ」を選択するには、画像の登録操作が必要です。詳しくは、EZweb ご利用の手引きを参照してください。

※「データフォルダ」の画像を選択した場合、画像のサイズが大きいと設定用画像の作成操作が必要となります（→P.76）。

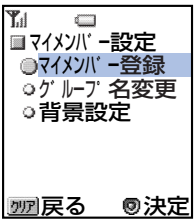
（例）名前「相田」、グループ「グループ2」、アイコン「」を登録する場合

1 メニュー → ○



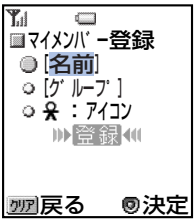
マルチメニュー画面を呼び出し、マイメンバー設定のアイコンを選択します。

2 ○



○を押して「マイメンバー登録」を選択します。

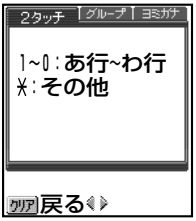
3 ○



○を押して「名前」を選択します。

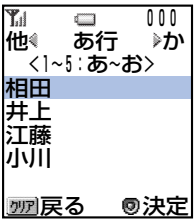
次ページへつづく

4



アドレス帳の呼び出し方は、82ページを参照してください。

5



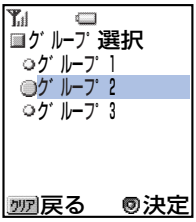
を押して「アドレス帳」を選択します。

6



を押して「グループ」を選択します。

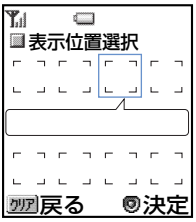
7



を押して「グループ2」を選択します。

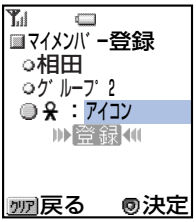
グループ名は、168ページで変更することができます。

8



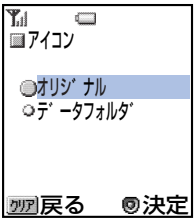
を押して表示位置を選択します。

9



を押して「アイコン」を選択します。

10



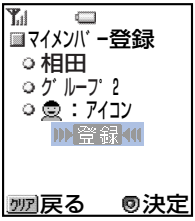
を押して「オリジナル」を選択します。

11



を押してアイコンを選択します。

12



を押して「登録」を選択します。

13

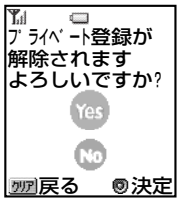
マイメンバーが登録されます。
待受画面に戻るには 電源 を押します。

ご注意

- すでに登録されている相手は、同じグループに登録できません。

お知らせ

- 操作8で、すでに相手が登録されている位置を選択した場合は、書き替えの操作になります。
- プライベート登録（→P.93）を一時的に解除している相手を登録しようとすると、操作13で右のように表示されます。「Yes」を選択し、を押すとマイメンバーに登録することができます。ただし、プライベート登録は解除されます。



- マイメンバーのアイコンには、カメラで撮影した画像も、設定することができます。
- マイメンバーは、アドレス帳（→P.94）やマイメンバー画面（→P.170）から登録することもできます。

■マイメンバーのオリジナルアイコンについて

マイメンバーのオリジナルアイコンでは、以下のアイコンとEメール送受信用絵文字（→EZweb ご利用の手引き）を選択することができます。



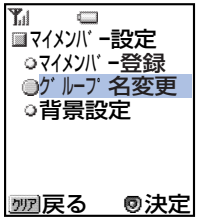
マイメンバーのグループ名を変更する

各グループの名称を変更することができます。

（例）グループ2を「会社同僚」に変更する場合

1 165ページ操作2より

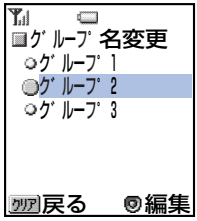




○を押して「グループ名変更」を選択します。

2





○を押して「グループ2」を選択します。

3



グループ名を変更する



グループ名は半角文字で最大18文字、全角文字で最大9文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

4



グループ名が変更されます。

待受画面に戻るには 電話 を押します。

お知らせ

- グループ名は、マイメンバー画面で変更することもできます（→P.170）。

マイメンバーの背景を設定する

マイメンバー画面の背景に4種類の画像やデータフォルダ※の画像を表示させることができます。また画像を表示させないようにすることもできます。

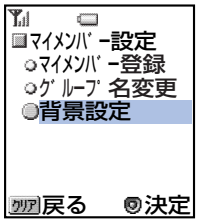
※「データフォルダ」を選択するには、画像の登録操作が必要です。詳しくは、EZweb ご利用の手引きを参照してください。

※「データフォルダ」の画像を選択した場合、画像のサイズが大きいと設定用画像の作成操作が必要となります（→P.76）。

（例）「トンキーズ」に設定する場合

1 165ページ操作2より

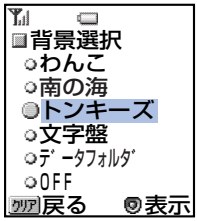




○を押して「背景設定」を選択します。

2





○を押して「トンキーズ」を選択します。

背景を設定しない場合は「OFF」を選択します。

3





○を押すと、他の背景に変更できます。

4



背景が設定されます。

待受画面に戻るには 電源 を押します。

マイメンバーに登録した相手を呼び出す

マイメンバーに登録されている相手は、以下の操作で呼び出すことができます。
（例）グループ２に登録されている相手を呼び出す場合

1 (★)

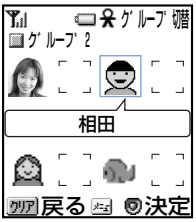


前回表示していたグループのマイメンバー画面が表示されます。

相手は、登録時に設定したアイコンで表示されます。

再度 (★) を押すと、グループを切り替えることができます。

2 (○)



(○) を押すと、表示しているグループの相手（アイコン）を選択することができます。

ご注意

- アドレス帳制限（→P.227）を「ON」に設定している場合はマイメンバーを呼び出すことができません。設定を解除してください。

お知らせ

- マイメンバー画面の吹き出しの中には、選択している相手の名前が表示されます。
- マイメンバー画面で (●) を押すと、以下の操作が行えます。

電話をかける	選択している相手に電話をかけることができます（→P.171）。
Eメールを送る	選択している相手にEメールを送信することができます（→P.172）。
スカイメールを送る	選択している相手にスカイメールを送信することができます（→P.173）。

- マイメンバー画面で (メニュー) を押すと、以下の操作が行えます。

マイメンバー登録	選択している位置（未登録）に相手を登録することができます。
マイメンバー編集	選択している相手の内容を変更することができます（→P.174）。
マイメンバー解除	選択している相手をマイメンバーから解除することができます（→P.174）。
グループ名変更	表示しているグループの名称を変更することができます。

- マイメンバーに相手が１件も登録されていない場合は、操作１で「マイメンバー設定をしてください」と表示されたあと、マイメンバーの登録画面（→P.165）が表示されます。
- 待受画面で (★)（長押し）すると、グループ１の左端（下段）に登録されている相手に電話をかけたり、メールを送信することができます。ただし、グループ１の左端（下段）に相手が登録されていない場合は「指定の位置にマイメンバー登録がありません」と表示されます。
- マイメンバー画面は、待受表示設定（→P.233）で待受画面に設定することができます。

マイメンバーに電話をかける

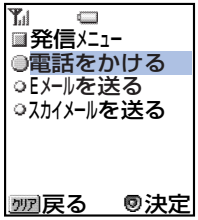
選択している相手に電話をかけることができます。
（例）グループ２の「相田」に電話をかける場合

1 **電話をかけたい相手を呼び出す**



呼び出し方は、170ページを参照してください。

2



を押して「電話をかける」を選択します。

3



を押して電話番号を選択します。

電話番号の登録が１件のみの場合や左の画面で を押した場合は、電話番号の確認画面が表示されます。

4

ダイヤルを開始します。

ご注意

- ダイヤル発信制限を「ON」に設定している場合は、電話をかけることができません。設定を解除してください。

お知らせ

- 操作１の画面で を押しても、選択している相手に電話をかけることができます。ただし、選択している相手に電話番号が複数登録されている場合は、操作３の画面が表示されます。

マイメンバーにEメールを送信する

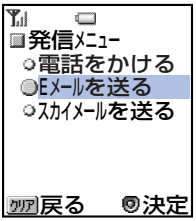
選択している相手にEメール（→EZwebご利用の手引き）を送信することができます。
（例）グループ2の「相田」にEメールを送信する場合

1 Eメールを送信したい相手を呼び出す



呼び出し方は、170ページを参照してください。

2 ●を押して「Eメールを送る」を選択します。

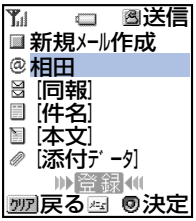


3 ●を押してEメールアドルスを選択します。

Eメールアドレスの登録が1件のみの場合や左の画面で ● を押した場合は、Eメールアドレスの確認画面が表示されます。



4 ●



宛先を設定したEメールの作成画面が表示されます。

以降の操作は、EZwebご利用の手引きを参照してください。

ご注意

- メールロック（→P.232）を「ON」に設定している場合は、Eメールの操作を行うと、ロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.を入力すると、メールロックを一時的に解除して使用することができます。

お知らせ

- 操作1の画面で ✉ を押しても、選択している相手にEメールを作成することができます。ただし、選択している相手にEメールアドレスが複数登録されている場合は、操作3の画面が表示されます。

マイメンバーにスカイメールを送信する

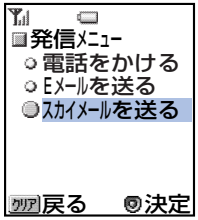
選択している相手にスカイメール（→P.291）を送信することができます。
（例）グループ2の「相田」にスカイメールを送信する場合

1 スカイメールを送信したい相手を呼び出す



呼び出し方は、170ページを参照してください。

2 ●→○



○を押して「スカイメールを送る」を選択します。

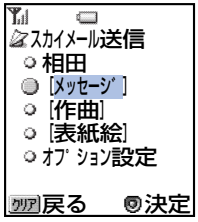
3 ●



○を押して電話番号を選択します。

電話番号の登録が1件のみの場合や左の画面で○を押した場合は、電話番号の確認画面が表示されます。

4 ●



宛先を設定したスカイメールの作成画面が表示されます。

○を押して「メッセージ」を選択します。

このあと292ページの操作6以降を行います。

ご注意

- メールロック（→P.232）を「ON」に設定している場合は、スカイメールの操作を行うと、ロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.を入力すると、メールロックを一時的に解除して使用することができます。

お知らせ

- 操作1の画面で（長押し）しても、選択している相手にスカイメールを作成することができます。ただし、選択している相手に電話番号が複数登録されている場合は、操作3の画面が表示されます。

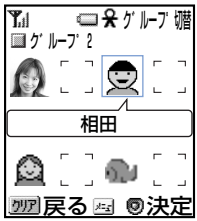
マイメンバーを編集／解除する

マイメンバーに登録されている相手の内容を変更することができます。また、解除することもできます。

（例）グループ２の「相田」の内容を以下のように変更する場合

・グループ：「グループ２」→「グループ１」　・アイコン：「」→「」

1 編集したい相手を呼び出す

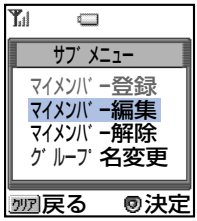


呼び出し方は、170ページを参照してください。

解除する場合

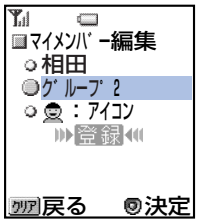
メニュー を押して「マイメンバー解除」を選択し、● を押して「Yes」を選択し、● を押します。

2 メニュー



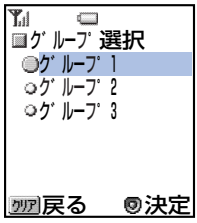
○ を押して「マイメンバー編集」を選択します。

3 ● → ○



○ を押して「グループ2」を選択します。

4 ● → ○



○ を押して「グループ１」を選択します。

5 ● → ○



○ を押して表示位置を選択します。

6 ●→●



●を押して「アイコン」を選択します。

7 ●



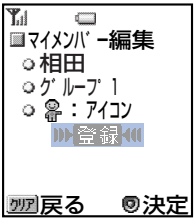
●を押して「オリジナル」を選択します。

8 ●→●



●を押してアイコンを選択します。

9 ●→●



●を押して「登録」を選択します。

10 ●



マイメンバーの内容が変更されます。

お知らせ

- 操作3の画面で名前を選択し、●を押すと、登録している相手を解除して、他の相手を登録することができます。

M 機能

M 機能について …… 178
ガイド機能 …… 180
一般的な機能 …… 181
音に関する機能 …… 189
電池に関する機能 …… 209
設定に関する機能 …… 211
制限に関する機能 …… 226
特別な機能 …… 233
時計に関する機能 …… 249
ネットワークに関する機能 …… 256
サービスに関する機能 …… 262
東芝ユーザークラブサイトを利用する …… 270

M機能について

M機能は「○マルチファンクションキーで呼び出す方法」と「○＋0わ〜9wxyzの数字キーを指定して機能No.で呼び出す方法（本書では、M機能の操作方法をこちらで説明しています）」の２種類の呼び出し方ができます。

M機能一覧

○と0わ〜9wxyzを組み合わせて、各機能が呼び出せます。機能No.ごとに、以下のように整理されています。

ガイド機能

機能No.	項　目	ページ
M0	操作方法をディスプレイで確認する（ガイド機能）	180

一般的な機能

機能No.	項　目	ページ
M11	電源を入れるたびにダイヤルをロックする（オートロック）	181
M12	通話時間・通話料金の目安を表示する（時間－料金）	182
M13	累積通話時間・累積通話料金の目安を表示する（累積目安表示）	182
M14	通話中に通話時間の目安を表示する（通話時間表示）	183
M15	通話終了後に通話料金の目安を表示する（通話料金表示）	184
M16	イヤホンマイクで電話をかけたり受けたりする（リモート通話）	184
M17	イヤホンマイクで電話を受ける（オート着信）	186
M18	電話機を開けたときに応答する（オープン通話）	187
M19	ディスプレイの背景色を変更する（配色設定）	188

音に関する機能

機能No.	項　目	ページ
M21	着信音量を調節する（着信音量）	189
M22	着信音を変更する（着信音パターン）	190
M23	キー操作音を調節する（キー操作音）	193
M24	電源を入れたときの音を設定する（ウェイクアップトーン）	194
M25	電話が切れそうなときにお知らせする（通話品質アラーム）	195
M26	電話がかかってきたときに振動でお知らせする（バイブレータ）	196
M27	メロディを作成する（自作着信音）	197
M28	マナーモードの種類を選択する（マナーモード選択）	205
M29	電話機を開け閉めしたときの音を設定する（オープンクローズ音）	207

電池に関する機能

機能No.	項　目	ページ
M31	電池の消耗を防ぐ（パワーセーブ）	209
M33	照明を設定する（照明設定）	210

設定に関する機能

機能No.	項　目	ページ
M41	設定した機能を一度に元に戻す（機能リセット）	211
M42	メモリした内容を消去する（メモリリセット）	215
M43	ロックNo.を変更する（ロックNo.変更）	217
M44	各機能の設定やメモリした内容をリセットする（オールリセット）	218
M45	プレフィックスを設定する（プレフィックス）	219
M46	アドレス帳の残り件数を確認する（メモリ件数確認）	220
M47	アドレス帳のグループ名、アイコン、着信音を登録／変更する（グループ登録）	220
M48	電源を入れたときに表示される画面を設定する（ウェイクアップ画面）	224

制限に関する機能

機能No.	項　目	ページ
M51	電話をかけられないようにする（ダイヤル制限）	226
M52	アドレス帳を使用できないようにする（アドレス帳制限）	227
M53	EZweb を使用できないようにする（EZweb 制限）	228
M54	指定した電話を受けないようにする（着信拒否）	229
M55	メールを使用できないようにする（メールロック）	232

特別な機能

機能No.	項　目	ページ
M60	壁紙／スクリーンセーバーを設定する（待受表示設定）	233
M61	伝言メモと音声メモの録音件数を確認する（録音数確認）	237
M62	伝言メモや音声メモの内容をすべて消去する（録音メモ消去）	237
M63	伝言メモで応答する時間を設定する（応答時間設定）	238
M64	着信アニメーションを設定する（着信アニメーション）	239
M65	キャラクターを設定する（キャラクター設定）	240
M66	ユーザー辞書を登録する（ユーザー辞書）	241
M67	電卓機能を利用する（電卓）	244
M68	オーナー登録を設定する（オーナー登録）	247
M69	アイコンを設定する（アイコン設定）	248

時計に関する機能

機能No.	項　目	ページ
M71	日付と時刻を設定する（時計設定）	249
M72	目覚まし時計機能を設定する（目覚まし）	251
M74	オートパワーオフを設定する（オートパワーオフ）	255

ネットワークに関する機能

機能No.	項　目	ページ
M80	留守番電話サービスの録音メッセージを再生する（留守伝言再生）	256
M81	留守番電話サービスを開始する（留守番開始）	256
M82	留守番電話サービスを停止する（留守番停止）	257
M83	留守番電話サービスのガイダンスを変更する（応答内容設定）	257
M84	着信転送を開始する（着信転送開始）	258
M85	通話中転送を行う（通話中転送）※	259
M88	着信転送を停止する（転送停止）	260
M89	転送先を登録する（転送先登録）	261

※ ツーカーセルラー東海、ツーカーホン関西では現在このサービスを行っておりません。ご了承ください。
通話中のみ選択できます。

サービスに関する機能

機能No.	項　目	ページ
M91	お客さまの電話番号をお知らせする（発番号通知）	262
M92	パソコンなどとデータの送受信を行う（データ転送モード）	263
M97	EZweb のパケットエリアを表示する（パケットエリア表示）	266
M98	EZweb の通信方式を設定する（EZ 通信機能設定）	267
M99	EZweb の通信中割込を設定する（EZ 通信中割込）	268
M90	サービスエリアを表示する（サービスエリア表示）	269

ガイド機能

MO 操作方法をディスプレイで確認する（ガイド機能）

M 機能以外の操作方法をディスプレイで確認できます。

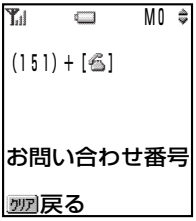
1 ○ → 0わを



ガイド機能の検索画面になります。

ディスプレイに「表示」がある場合、○を押すとガイド画面からその機能を呼び出すことができます。

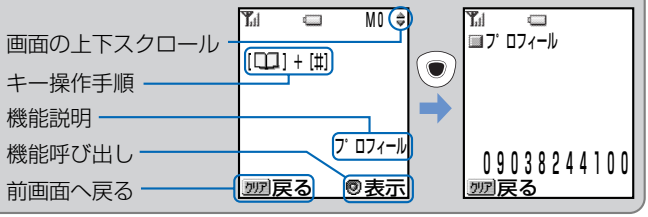
2 ○



○を押すたびに機能の操作方法が表示されます。

待受画面に戻すには 電源 を押します。

ガイド画面の表示内容例
※「プロフィール」の場合



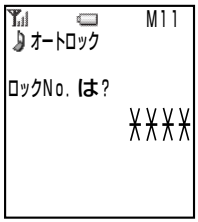
■ガイド機能について

操　作	ガイド内容	操　作	ガイド内容
[📖]+[#]	プロフィール	[✉]	EZweb
(151)+[✆]	お問い合わせ番号	通話中[🔊]長押し	スピーカー切替
[📖]長押し	通話中メモ	[M]長押し	サイドキー誤操作防止設定／解除
着信中[☎]	応答保留	着信中[M]+[☎]	着信拒否
[マナー]長押し	マナーモード設定／解除	[📼]長押し	伝言メモ設定／解除
着信中[📼]	居留守応答	目覚ましスヌーズ中[M]+[文字]	本日分停止
通話中[📼]	音声メモ		
[✉]長押し	スカイメッセージ	録音再生中[◀][▶]	再生スキップ
[✉]	Eメール	待受中[▼][▲]長押し	受話音量調節
待受中[▲]	着信履歴	通話中[▼][▲]	
通話中[▲]長押し		2桁+[✆]	スピードダイヤル
待受中[▼]	発信履歴		
通話中[▼]長押し			

M11 電源を入れるたびにダイヤルをロックする（オートロック）

電源を入れるたびに電話機の操作を自動的にロックすることができます。
設定中は、ロック No. を入力すれば一時的にロックを解除して使用できます。
（例）「ON」に設定する場合

1 ○ 1.あ@ 1.あ@ ロックNo.を入力する



0わん～9wxyz を押して4桁のロックNo.を入力すると「¥」が表示されます。
ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。

2 ○



○を押して「On」を選択します。
On：オートロックを設定します。
Off：オートロックを設定しません。

3 ○

オートロックが設定されます。

ご注意

- オートロック中でも110番、119番、118番への電話はかけられます。

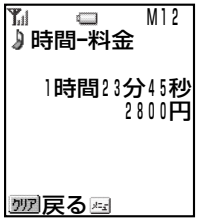
お知らせ

- 設定中は待受画面に「オートロック」と表示されます。
- オートロック中でも、かかってきた電話に出ることができます。

M12 通話時間・通話料金の目安を表示する（時間−料金）

前回通話した通話時間と通話料金の目安を表示することができます。

1 ○ 1あ 2か



待受画面に戻るには 電源 を押します。

ご注意

- 表示された通話時間と通話料金にはスカイメッセージ、EZweb のご利用時間と料金は含まれません。通話時間と通話料金は目安としてご利用ください。
- 通話時間と通話料金は電源を切るとリセットされます。

通話時間・通話料金をリセットする

通話時間と通話料金をリセットすることができます。

① 上記操作 1 の画面で メニュー ○ を押す

② ロック No. を入力後「Yes」を選択し、 ○ を押す

M13 累積通話時間・累積通話料金の目安を表示する（累積目安表示）

これまでにかけた電話の通話時間の合計と通話料金の合計の目安を表示することができます。

1 ○ 1あ 3さ



待受画面に戻るには 電源 を押します。

ご注意

- 表示された累積通話時間と累積通話料金にはスカイメッセージ、EZweb のご利用時間と料金は含まれません。累積通話時間と累積通話料金は目安としてご利用ください。
- 累積通話時間は最大 999 時間 59 分 59 秒まで表示されます。これを超えたときは 0 時間 0 分 0 秒に戻ります。
- かかってきた電話の通話時間はカウントされません。

お知らせ

- 累積通話時間と累積通話料金は電源を切っても記憶されています。

累積通話時間・累積通話料金をリセットする

累積通話時間と累積通話料金をリセットすることができます。
① 182 ページ下段操作 1 の画面で メニュー ● を押す
② ロック No. を入力後「Yes」を選択し、 ● を押す

M14 通話中に通話時間の目安を表示する（通話時間表示）

通話中の通話時間表示を設定することができます。
（例）「OFF」に設定する場合

1 ● 1あ@ 4たGHI



2 ●



● を押して「Off」を選択します。
On：時間表示します。
Off：時間表示しません。

3 ●

通話時間表示が設定されます。

ご注意

- 表示された通話時間は目安としてご利用ください。

M15 通話終了後に通話料金の目安を表示する（通話料金表示）

通話が終わったあとに、通話料金の目安を表示することができます。
（例）「ON」に設定する場合

1 ○ 1あ@ 5なJKL



2 ○



○を押して「On」を選択します。
On：料金表示します。
Off：料金表示しません。

3 ●

通話料金表示が設定されます。

ご注意

- 表示された通話料金は目安としてご利用ください。
- かかってきた電話の場合、通話料金は表示されません。

M16 イヤホンマイクで電話をかけたり受けたりする（リモート通話）

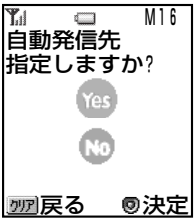
イヤホンマイクを接続したときに、あらかじめ指定した相手に電話をかけたり、受けたりすることができます。詳しくは、イヤホンマイクの取扱説明書をご覧ください。
（例）「自動発信先」を登録する場合

1 ○ 1あ@ 6はMNO



○を押して「On」を選択します。
On：リモート通話できます。
Off：リモート通話できません。

2

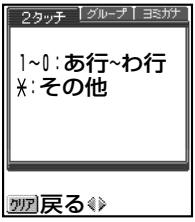


を押して「Yes」を選択します。

Yes：自動発信先指定します。

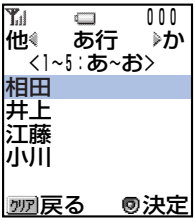
No　：自動発信先指定しません。

3



アドレス帳の検索方法は、82ページを参照してください。

4



を押して相手先を選択します。

5

自動発信先が登録されます。

ご注意

- 自動発信先はアドレス帳に登録している相手先しか指定できません。

お知らせ

- 自動発信先を指定しなかった場合、相手先は、発信履歴01の番号にかかります。
- ディスプレイに番号が表示されているときに、イヤホンマイクのスイッチを押すとその番号に電話がかかります。
- イヤホンマイクの音量の調節については、「受話音量」（→P.23）を参照してください。

M17 イヤホンマイクで電話を受ける（オート着信）

イヤホンマイクを使用すると、キー操作なしで自動的に応答することができます。
呼出時間は 1 ～ 29 秒の間で設定できます。
（例）オート着信を「ON」、呼出時間を「17 秒」に設定する場合

1 ○ 1.あ@ 7まPQRS

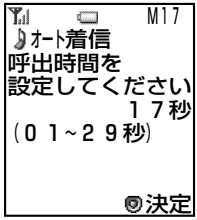


2 ○



○を押して「On」を選択します。
On：オート着信を設定します。
Off：オート着信を設定しません。

3 ○ ➡
呼出時間を入力する



01 ～ 29 の数字を 2 桁で入力します。

4 ○

オート着信が設定されます。

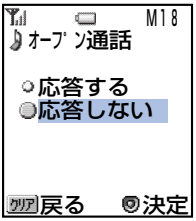
ご注意

- 本機能は、イヤホンマイクが接続されていないと動作しません。

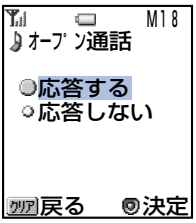
M18 電話機を開けたときに応答する（オープン通話）

電話がかかってきたときに、電話機を開けただけで応答するように設定します。
（例）「応答する」に設定する場合

1 1あ@ 8やTUV



2



を押して「応答する」を選択します。

電話機を開けたときに応答しない場合は「応答しない」を選択します。

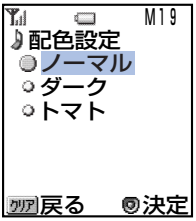
3

オープン通話が設定されます。

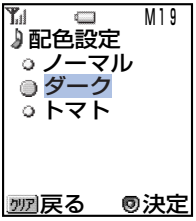
M19 ディスプレイの背景色を変更する（配色設定）

ディスプレイの背景色を３種類の中から選ぶことができます。
（例）「ダーク」に設定する場合

1 ○ 1あ@ 9らWXYZ



2 ○



○を押して「ダーク」を選択します。

3 ●

配色が設定されます。

音に関する機能

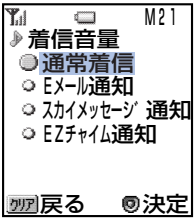
M21 着信音量を調節する（着信音量）

電話がかかってきたときやメールを受信したときなどの着信音量を以下の種類別に設定することができます。
また、着信音量はレベル１～５、サイレント（音が鳴らないようにする）、ステップアップ（音がだんだん大きくなる）、ステップダウン（音がだんだん小さくなる）から選択することができます。

通常着信	電話がかかってきたときの着信音量
Eメール通知	Eメールを受信したときの着信音量
スカイメッセージ通知	スカイメッセージを受信したときの着信音量
EZチャイム通知	情報サイトからのお知らせを受信したときの着信音量

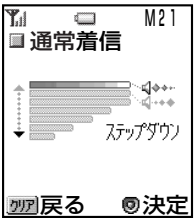
（例）通常着信を「ステップダウン」に設定する場合

1 2 1



を押して「通常着信」を選択します。

2



を押して音量を選択します。
：音量が大きくなります。
（ステップアップ／ダウン）
：音量が小さくなります。
（サイレント）

3

通常着信の音量が設定されます。

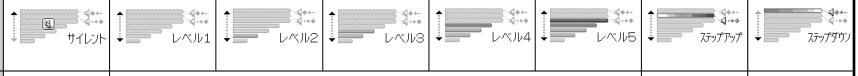
お知らせ

- 着信音量を「サイレント」に設定した場合、待受画面で「」を表示します。この場合、着信ランプの点滅とディスプレイの表示などでお知らせします。
- 電話がかかっているときに着信音量は を押して調節できますが、ステップアップ、ステップダウンは設定できません。
- マナーモードを設定している場合は、マナーモードの設定に従います。

次ページへつづく

■着信音量について

音量はレベル１～５およびサイレント、ステップアップ、ステップダウンで表示されます。

表示	
音量	サイレント　最小 ←――→ 最大　ステップアップ　ステップダウン

M22 着信音を変更する（着信音パターン）

電話がかかってきたときの着信音のパターンをデータフォルダ※1、固定パターン、固定メロディ、サウンドボックス、スカイメロディ※2、バイブレータのみ※2、着信音なし※2の中から選択することができ、固定メロディ（→P.192）やデータフォルダを選択した場合は、アレンジ（音色を10種類から選択）を付けることができます。ただし、SMAF（Synthetic music Mobile Application Format）形式のメロディには、アレンジを付けることができません。

※1「データフォルダ」を選択するには、メロディの登録操作が必要です。

※2 項目によっては選択することができません。

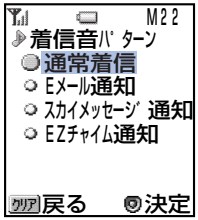
通常着信	電話がかかってきたときの着信音パターン
Eメール通知	Eメールを受信したときの着信音パターン
スカイメッセージ通知	スカイメッセージを受信したときの着信音パターン
EZチャイム通知	情報サイトからのお知らせを受信したときの着信音パターン

※ Eメール通知、スカイメッセージ通知は、着信音が鳴る時間（鳴動時間）を設定することができます（「固定パターン」、「着信音なし」を除く）。

※ スカイメッセージは、398ページを参照してください。Eメール、EZチャイムは、EZwebご利用の手引きを参照してください。

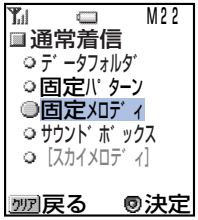
（例）通常着信を固定メロディの「花」、アレンジを「オルゴール」に設定する場合

1 ○ 2か 2か



○を押して「通常着信」を選択します。

2 ○ → ○



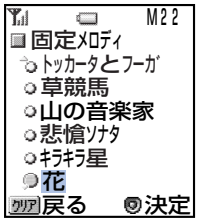
○を押して「固定メロディ」を選択します。

スカイメロディ：スカイメロディの専用エリアです。ダウンロードしたスカイメロディが保存されます。

スカイメロディについては、408ページを参照してください。

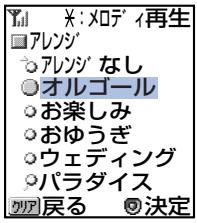
選択できない項目は、灰色の文字で表示されます。

3



○を押して「花」を選択します。
選択すると確認音が鳴ります。
選択できないメロディは表示されません。

4



○を押して「オルゴール」を選択します。

アレンジなし：アレンジしません。

＊を押すと設定したアレンジの確認音が鳴ります。再生を止めるには、もう一度 ＊ を押します。

5

着信音パターンが設定されます。

ご注意

- 着信音量が「サイレント（🔇）」に設定されている場合、確認音は「レベル1」で鳴ります。
- 固定パターンのパターン1は、着信転送サービスまたは留守番電話サービスお申し込み者が留守番電話の設定を「OFF」にしたときのパターンです。「ON」に設定している場合は、通常とは異なるパターンで鳴ります。

お知らせ

- 着信音パターンは「アドレス帳オプション設定」または「M47グループ登録」（→P.220）の設定が優先されます。
- マナーモードを設定している場合は、マナーモードの設定に従います。

次ページへつづく

■あらかじめ登録されている着信音について

あらかじめ登録されている着信音の内容は、以下の通りです。

固定パターン

パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5※

※EZチャイム通知の「接続成功」および「接続失敗」を選択した場合のみ設定することができます。

固定メロディ

表　示	曲　名	作曲（編曲）者名
勝手にｼﾝﾄﾞ…	勝手にシンドバッド	桑田　佳祐
ﾗﾃﾞﾂｷｰ行進曲	ラデツキー行進曲	STRAUSS JUN JOHANN
私のお父さん	O MIO BABBINO（私のお父さん）	PUCCINI GIACOMO
ｱﾗﾍﾞｽｸ第1番	ARABESQUE NO 1（アラベスク第1番）	DEBUSSY CLAUDE ACHILL
ﾊﾟｲﾅｯﾌﾟﾙﾗｸﾞ	PINEAPPLE RAG	JOPLIN SCOTT
ﾁｺﾞｲﾈﾙﾜｲｾﾞﾝ	チゴイネルワイゼン	SARASATE PABLO MARTIN MELITON
ﾃｨﾝｻｸﾞの花	ティンサグの花	沖縄県民謡
G線上のｱﾘｱ	G線上のアリア	BACH JOHANN SEBASTIAN
津軽じょん…	津軽じょんがら節	青森県民謡
ﾄｯｶｰﾀとﾌｰｶﾞ	トッカータとフーガ	BACH JOHANN SEBASTIAN
草競馬	草競馬※1	FOSTER STEPHEN COLLINS
山の音楽家	山の音楽家※1	ドイツ民謡
悲愴ｿﾅﾀ	悲愴ソナタ※1	BEETHOVEN VAN LUDWIG
ｷﾗｷﾗ星	キラキラ星※1	フランス民謡
花	花※1	滝　廉太郎
葬送行進曲	葬送行進曲※1、※2	BEETHOVEN VAN LUDWIG
時報	時報（効果音）※1、※2	――――
ﾒﾛﾃﾞｨ:Happy	メロディ：Happy※1、※2	――――
ﾒﾛﾃﾞｨ:Lucky	メロディ：Lucky※1、※2	――――
ﾒﾛﾃﾞｨ:Unlucky	メロディ：Unlucky※1、※2	――――

※1 着信音に設定した場合、音色アレンジを設定することができます。
※2 スカイメッセージ作成時、作曲の項目で「固定メロディ」を選択するとメロディを添付することができます。

サウンドボックス

黒電話	ファンファーレ	ニュース速報	電子音
お電話です	メールをご覧ください	Phone call	You've got mail
Check it!	目覚まし時計	鳩時計	衝撃の事実
チャンチャン	笑い声	ブーイング	ナイスショット
アウト！	パフパフ	ぼよよ～ん1	ぼよよ～ん2

JASRAC T-0350199

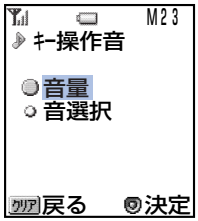
M23 キー操作音を調節する（キー操作音）

キーを押したときの音の大きさを３段階に設定したり、音が鳴らないようにしたり、音色を変更することができます。

キーの音量を変更する

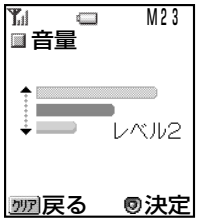
（例）音量を「レベル２」に設定する場合

1 2 か ABC 3 さ DEF



を押して「音量」を選択します。

2



音の大きさが３段階で表示され、キー確認音が鳴ります。

：音量が大きくなります。

：音量が小さくなります。

3

音量が設定されます。

お知らせ

- 音量はレベル１～３およびOFFで表示されます。

表示	OFF	レベル1	レベル2	レベル3
音量	OFF	最小 ←		→ 最大

- 電源を入れたときのウェイクアップトーンも、ここで設定した音量になります。ただし、キー操作音を「OFF」に設定してもウェイクアップトーンは最小の音量で鳴ります。
- マナーモードを設定している場合は、マナーモードの設定に従います。

キーの音色を変更する

キーの音色をオリジナルまたは、サウンドボックスから選択することができます。

（例）サウンドボックスの「電子音」に設定する場合

① 上記操作１より、を押して「音選択」を選択する

② を押して「サウンドボックス」を選択する

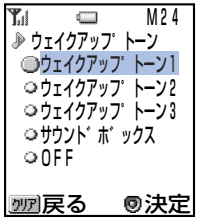
③ を押して「電子音」を選択する

④ を押す

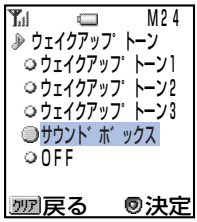
M24 電源を入れたときの音を設定する（ウェイクアップトーン）

電源を入れたときの音をウェイクアップトーン１～３、サウンドボックスから選択することができます。また、音を鳴らなくすることもできます。
（例）サウンドボックスの「ファンファーレ」に設定する場合

1 ○ 2 か ABC 4 た GHI

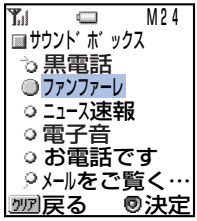


2 ○



○を押して「サウンドボックス」を選択します。
ウェイクアップトーン１～３を選択した場合は、確認音が鳴ります。

3 ●



○を押して「ファンファーレ」を選択します。
選択すると確認音が鳴ります。

4 ●

ウェイクアップトーンが設定されます。

お知らせ

- マナーモードを設定している場合は、マナーモードの設定に従います。

M25 電話が切れそうなときにお知らせする（通話品質アラーム）

通話中に電波状態が悪くなった場合、通話が切れる前にアラーム音でお知らせします。
（例）「OFF」に設定する場合

1 ○ 2 か ABC 5 な JKL



2 ○



○を押して「Off」を選択します。
On：鳴ります。
Off：鳴りません。

3 ●

通話品質アラームが設定されます。

M26 電話がかかってきたときに振動でお知らせする（バイブレータ）

電話がかかってきたときに、着信音とともに本体を振動させて着信をお知らせします。

オリジナル	通常のパターンで振動します。
SMAF 連動	SMAF 形式のデータのパターンで振動します。
OFF	バイブレータは振動しません。

（例）「オリジナル」に設定する場合

1 ○ 2 か ABC 6 は MNO



2 ○



○を押して「オリジナル」を選択します。

3 ○

バイブレータが設定されます。

お知らせ

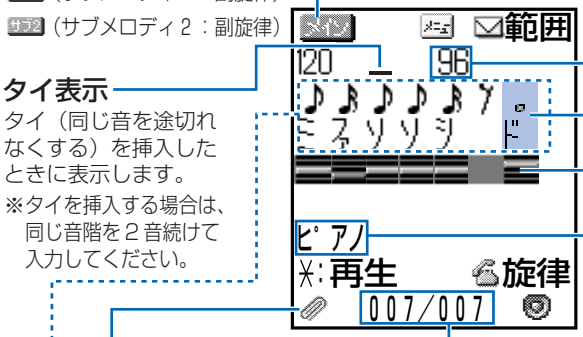
- バイブレータを設定すると待受画面で「📳」が表示されます。
- 着信音を「サイレント（🔇）」に設定した場合は、着信音は鳴らずにバイブレータが振動します。
- マナーモードを設定している場合は、マナーモードの設定に従います。
- 操作 2 で「SMAF 連動」を選択した場合は、着信音パターンで設定されているメロディ（SMAF 形式のデータのパターンでバイブレータが振動するメロディファイルのみ）に連動して振動します。ただし、設定されている着信音パターンに SMAF（Synthetic music Mobile Application Format）形式で連動するデータがない場合は、「オリジナル」で振動します。

M27 メロディを作成する（自作着信音）

お好きなメロディを作成してデータフォルダに登録することができます。登録したメロディは「M22 着信音パターン」（→P.190）などで設定することができます。

自作着信音の入力画面

自作着信音では、音符や休符、テンポ、タイなどを入力することができます。また、4オクターブの音域で最大256音まで入力することができます。
自作着信音は、メインメロディ「メイン」（主旋律）、サブメロディ1～2「サブ1」、「サブ2」（副旋律）の3種から構成されています。それぞれに異なった音階を入力することで、和音演奏を楽しむことができます。
自作着信音の入力画面は、以下のように表示されます。



旋律表示
メイン（メインメロディ：主旋律）
サブ1（サブメロディ1：副旋律）
サブ2（サブメロディ2：副旋律）

テンポ表示
テンポ（曲の早さ）を切り替えたときに表示します。
「96」「108」「120」「144」の4種類から選択できます。

タイ表示
タイ（同じ音を途切れなくする）を挿入したときに表示します。
※タイを挿入する場合は、同じ音階を2音続けて入力してください。

カーソル

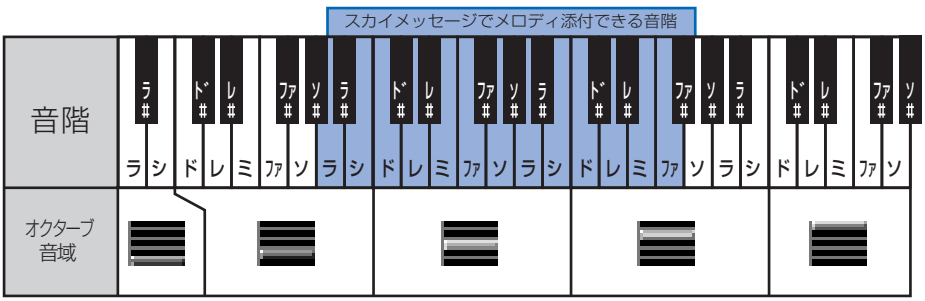
オクターブ音域表示
各音符のオクターブ音域を表示します。

メロディ音色表示
現在作成中の音階の音色を表示します。

入力カウンター表示
カーソルの現在位置と入力済みの音階数を表示します（最大256音）。

クリップボード表示
クリップボードにコピーまたは切り取りを行った音階があるときに表示します。
※クリップボードとは、「範囲」で指定した音階の範囲のコピーまたは切り取りを行うことで、一時的に蓄えておく場所です。

音階・音符表示
入力した音階と音符/休符を表示します。



次ページへつづく

■作成時のキー割り当てについて

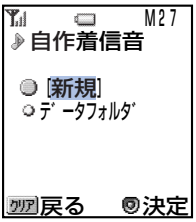
音階入力時のキー割り当ては、以下のようになります。

キー	キーの説明	
1 あ	「ド」／「ド#」の入力	音階を入力します。 1 あ、2 か、4 た～6 は の各音階は同じキーを押すごとに、「全音」と「半音上げる（#）」を切り替えることができます。 （例） ド → ド#
2 か	「レ」／「レ#」の入力	
3 さ	「ミ」の入力	
4 た	「ファ」／「ファ#」の入力	
5 な	「ソ」／「ソ#」の入力	
6 は	「ラ」／「ラ#」の入力	
7 ま	「シ」の入力	
8 や	音符／休符の変換	音符（1 あ ～ 7 ま）や休符（9 ら、0 わ）の入力後に、8 やを押すと以下のように切り替わります。 8分音符 4分音符 2分音符 全音符 16分音符 8分休符 4分休符 2分休符 全休符 16分休符
9 ら	休符の上書き	カーソルの位置に休符が上書きされます。
0 わ	休符の挿入	カーソルの直前に休符を挿入します。
⊜	テンポの切り替え	カーソルのある位置からテンポを切り替えます。「96」「108」「120」「144」から選択できます（起動時は「120」）。テンポは、切り替わりの開始位置にのみ表示されます。⊜を押すごとにテンポが切り替わります。
＊ 記号	音楽再生選択の呼び出し	音階の入力画面において、作成中の曲を再生することができます（→P.201）。
#	タイの入力	カーソルのある位置に「タイ（同じ音を途切れなくする）」を付けます。
クリア	音符、休符、タイ、テンポの消去	カーソルの部分を消去します。
●	作成の完了	作成中の曲を完了します。
○	オクターブ音域の切り替え	音符のオクターブ音域を切り替えます。
○	カーソルの左右移動	カーソルの位置を左右に移動します。
✉	範囲の指定	入力中の音階の範囲を指定するときに使用します（→P.202）。
文字 小文字	次画面へ移動	次の画面へ移動します。次画面がない場合は無効です。
メニュー	サブメニューの呼び出し	サブメニューを呼び出します（→P.203）。
☎	旋律の切り替え	主旋律、副旋律の入力画面を切り替えます。入力画面に「メイン」「サブ1」「サブ2」が表示され確認できます。
電源	操作の終了	作業を中断します。

メロディを作成する

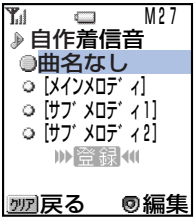
（例）曲名「音楽その1」、メロディ「ソ#ミシラ」を登録する場合

1 2か ABC 7ま PQRS



を押して「新規」を選択します。
登録したメロディを確認、修正する場合は「データフォルダ」を選択します。

2



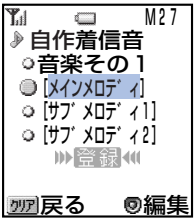
を押して「曲名なし」を選択します。

3 曲名を入力する



曲名は半角文字で最大124文字、全角文字で最大62文字まで入力できます。
文字の入力方法は、28ページを参照してください。

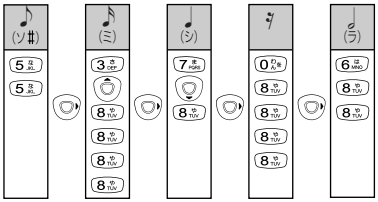
4



を押して「メインメロディ」を選択します。

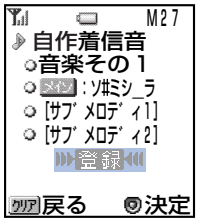
5 メロディを入力する





次ページへつづく

6



を押して「登録」を選択します。

副旋律（サブメロディ 1、サブメロディ 2）を入力する場合は、各副旋律を で選び、操作 5 から繰り返します。

7

作成したメロディがデータフォルダに登録されます。

データフォルダに空きが無い場合の操作については、410 ページを参照してください。

お知らせ

- 登録したメロディはデータフォルダから消去することができます（→EZweb ご利用の手引き）。
- 音階の入力中に着信などにより操作が中断した場合でも、その入力中の音階は記憶されています。中断直前の画面が表示されていない場合は、操作 1 の画面を呼び出して「継続」を選択すると、続きの操作が行えます。

メロディを再生する

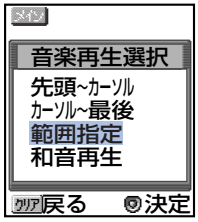
メロディの再生方法を選択することができます。
（例）「範囲指定」を選択して再生する場合

1 199ページ操作５より



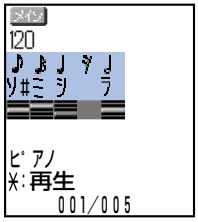
を押して再生する範囲の終了位置を選択します。

2 ＊記号 →



を押して「範囲指定」を選択します。

3 → (4回)



で再生する範囲を指定します。タイ、テンポの切り替えも再生対象になります。

4 ＊記号

メロディが再生されます。

お知らせ

- 操作２の画面で上記操作以外に、以下の操作が行えます。

先頭～カーソル	音階の先頭からカーソルの位置までを再生します。
カーソル～最後	カーソルの位置から音階の最後まで再生します。
和音再生	メインメロディ（主旋律）とサブメロディ１～２（副旋律）の音階を先頭から最後まで同時に再生します。

- マナーモード設定中や着信音量を「サイレント」に設定している場合は、「レベル１」で鳴ります。

メロディをコピー（切り取り）／貼り付けをする

指定した範囲をコピーまたは切り取りをして、その内容を貼り付けることができます。
（例）「ソ＃ミシ♭ラ」をコピーし、貼り付ける場合

1 199ページ操作5より



○を押してコピーする範囲の開始または終了位置を選択します。

2 ✉ → ○（4回）



○を押してコピーする範囲を指定します。タイ、テンポの切り替えもコピーされます。

3 ● → ○



○を押して「コピー」を選択します。

4 ●



範囲指定した内容をクリップボードに記憶します（画面には「📎」が表示されます）。

操作3で「切り取り」を選択した場合は、指定した範囲を画面上から消去してクリップボードに記憶します。

5 ○（5回）



○を押して貼り付ける位置を選択します。

6 ✉（長押し）

操作5で選択したカーソルの位置に貼り付けられます。

メニューを押したあと「貼り付け」を選択しても同様の操作が行えます。

お知らせ

- 貼り付けをすることにより256音を超える場合は、操作が無効になります。

サブメニューを利用する

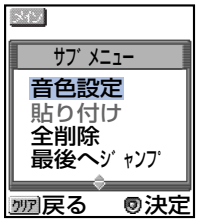
サブメニューを使うと、音色の変更や削除、カーソルのジャンプなどをすることができます。

（例）メロディの音色を「鉄琴のオルゴール」に変更する場合

1 199ページ操作5より



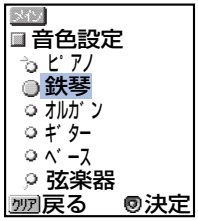
2 メニュー



を押して「音色設定」を選択します。

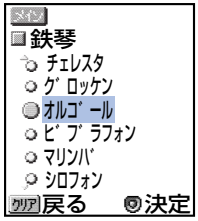
クリップボードに切り取りまたはコピー情報が無い場合、灰色の文字で「貼り付け」と表示され、選択はできません。

3 ●→●



を押して「鉄琴」を選択します。

4 ●→●



で「オルゴール」を選択します。

5 ●

音色が変更されます。

メロディを再生（→P.201）すると、オルゴールの音色で流れます。

次ページへつづく

ご注意

- 音色は、メロディで使用している音符によって、音が聞き取りにくい場合があります。

お知らせ

- 操作２の画面で上記操作以外に、以下の操作が行えます。

貼り付け	カーソル位置にクリップボードの内容を貼り付けます。
全削除	現在表示している旋律の音階をすべて削除します。
最後へジャンプ	カーソルを最後の文字の右へ移動します。
先頭へジャンプ	カーソルを先頭の文字へ移動します。
ヘルプ	ヘルプ機能を呼び出します。キーとその機能を確認することができ、クリアを押すと元の画面に戻ります。

■音色の種類について

音色には以下の種別があり、各種別ごとに複数の音色が登録されています（全175種類）。

種別	音色の種類	種別	音色の種類	種別	音色の種類
ピアノ	８種類	リード	８種類	ドラムセット	８種類
鉄琴	８種類	笛	８種類	ドラム	８種類
オルガン	８種類	シンセリード	８種類	シンバル	５種類
ギター	８種類	シンセパッド	８種類	ラテンドラム	７種類
ベース	８種類	シンセエフェクト	８種類	ラテンパーカッション	８種類
弦楽器	８種類	エスニック	８種類	ベル／ブロック	８種類
ストリング	８種類	パーカッション	８種類	その他	３種類
ブラス	８種類	効果音	８種類		

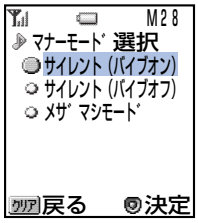
M28 マナーモードの種類を選択する（マナーモード選択）

マナーモードをサイレント（バイブオン）モード、サイレント（バイブオフ）モード、メザマシモードの３種類から、お使いになる場面に合わせて選ぶことができます。
マナーモードの設定方法は、163ページを参照してください。

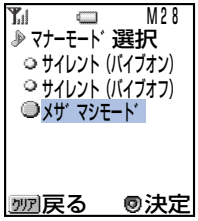
モード名	アイコン	各モードの説明
サイレント（バイブオン）モード		音に関する設定が「OFF」になり、着信時などにはバイブレータでお知らせします。
サイレント（バイブオフ）モード		音に関する設定が「OFF」になり、バイブレータも振動しないため、周りの迷惑になりません。
メザマシモード		音に関する設定が目覚ましのみ「ON」となり、設定時刻になるとアラームが鳴ります。また、着信時などにはバイブレータでお知らせします。

（例）「メザマシモード」に設定する場合

1 ○ 2 ABC 8 TUV



2 ○



○を押して「メザマシモード」を選択します。

3 ○

メザマシモードに設定されます。

お知らせ

- マナーモード設定中は、「M26 バイブレータ」（→P.196）でバイブレータの設定を変更していても、マナーモードの設定が優先されます。

次ページへつづく

■各マナーモードの動作について

機　能	サイレント（バイブオン）モード	サイレント（バイブオフ）モード	メザマシモード
着信音量	OFF	OFF	OFF
バイブレータ	ON	OFF	ON
キー操作音量	OFF	OFF	OFF
オープンクローズ音	OFF	OFF	OFF
ウェイクアップトーン	OFF	OFF	OFF
キー入力エラー時の警告音	OFF	OFF	OFF
スケジュールアラーム音・お知らせ君	OFF（バイブレータ）	OFF	OFF（バイブレータ）
スイッチ付きイヤホンマイク告知音	OFF	OFF	OFF
応答保留音	OFF	OFF	OFF
電池アラーム音	OFF	OFF	OFF
目覚まし音	OFF（バイブレータ）	OFF	ON（バイブレータ）
EZ サーバ接続通知音	OFF（バイブレータ）	OFF	OFF（バイブレータ）
EZ チャイム着信音	OFF（バイブレータ）	OFF	OFF（バイブレータ）

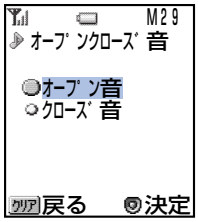
M29 電話機を開け閉めしたときの音を設定する（オープンクローズ音）

電話機を開閉したときの音量および音の種類を設定することができます。
音量は音の大きさを３段階に設定したり、音が鳴らないようにすることができます。

音量を設定する

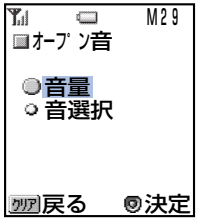
（例）「オープン音」の音量を「レベル２」に設定する場合

1 ○ 2 9



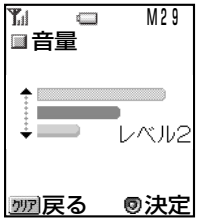
○を押して「オープン音」を選択します。
閉じたときの音を設定する場合は「クローズ音」を選択します。

2 ○



○を押して「音量」を選択します。

3 ○ ▶ ○



○を押して「レベル2」を選択します。

4 ○

オープン音の音量が設定されます。

お知らせ

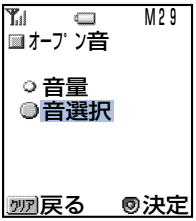
- 音量はレベル１～３およびOFFで表示されます。

表示	OFF	レベル1	レベル2	レベル3
音量	OFF	最小 ◀――▶ 最大		

音を設定する

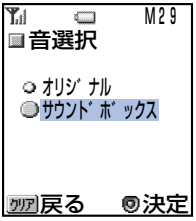
（例）「オープン音」の音をサウンドボックスの「ファンファーレ」に設定する場合

1 207ページ操作2より



を押して「音選択」を選択します。

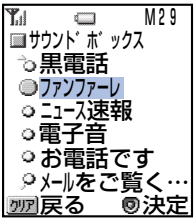
2



を押して「サウンドボックス」を選択します。

オリジナルを設定する場合は「オリジナル」を選択します。

3



を押して「ファンファーレ」を選択します。

4

オープン音の音が設定されます。

電池に関する機能

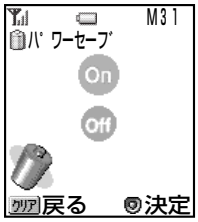
M31 電池の消耗を防ぐ（パワーセーブ）

通話中の消費電力を減らし、バッテリーの消費をおさえることができます。
（例）「ON」に設定する場合

1 ○ 3さ DEF 1.あ @



2 ○



○を押して「On」を選択します。
On：パワーセーブを設定します。
Off：パワーセーブを設定しません。

3 ●

パワーセーブが設定されます。

ご注意

- パワーセーブ機能を「ON」に設定した場合、こちらの話し始めの声が相手側に聞こえにくくなることがあります。

M33 照明を設定する（照明設定）

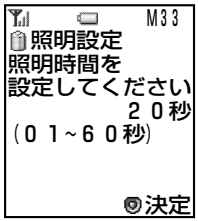
ディスプレイやキーの照明の点灯時間を 1 ～ 60 秒に設定することができます。
また、「OFF」に設定するとバッテリーの消費をおさえることができます。
（例）点灯時間を「20 秒」に設定する場合

1 3さ DEF 3さ DEF



を押して「On」を選択します。
On：照明を設定します。
Off：照明を設定しません。

2 ➡
点灯時間を入力



01 ～ 60 の数字を 2 桁で入力します。

3

照明設定が設定されます。

ご注意

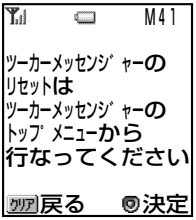
- 電源を入れたときは「照明設定」に関係なく約 10 秒間点灯します。また、「OFF」に設定した場合でも、電話がかかってきたときや目覚ましの指定時間などには点灯します。

設定に関する機能

M41 設定した機能を一度に元に戻す（機能リセット）

各機能の設定を一度にリセットし、ご購入時の状態に戻すことができます。

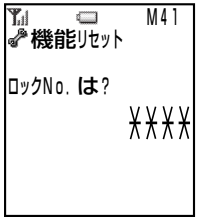
1 ○ 4 1.



ツーカーメッセンジャーサービスをご利用になられていない場合も表示されます。

2 ○ ➡

ロックNo.を入力する



0 ～ 9 を押して4桁のロックNo.を入力すると「＊」が表示されます。

ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。

▼



○ を押して「Yes」を選択します。

Yes：リセットします。

No　：リセットしません。

3 ○

各機能がリセットされます。

ご注意

- ツーカーメッセンジャーサービスの設定はリセットされません。

次ページへつづく

■機能リセットで初期化される機能について

機能No.	機能名		初期値
M11	オートロック		OFF
M14	通話時間表示		ON
M15	通話料金表示		OFF
M16	リモート通話		ON（自動発信先指定なし）
M17	オート着信		OFF
M18	オープン通話		応答しない
M19	配色設定		ノーマル
M21	着信音量	通常着信	レベル3
		Eメール通知	レベル3
		スカイメッセージ通知	レベル3
		EZチャイム通知	レベル3
M22	着信音パターン	音選択	パターン1
		鳴動時間	3秒
M23	キー操作音	音量	レベル1
		音選択	オリジナル
M24	ウェイクアップトーン		ウェイクアップトーン1
M25	通話品質アラーム		ON
M26	バイブレータ		OFF
M28	マナーモード選択		サイレント（バイブオン）
M29	オープンクローズ音		OFF（音選択オリジナル）
M31	パワーセーブ		OFF
M33	照明設定		ON（照明時間10秒）
M45	プレフィックス		OFF（未登録）
M48	ウェイクアップ画面	ウェイクアップ画面	オリジナル
		パワーオフ画面	オリジナル
M51	ダイヤル制限		OFF
M52	アドレス帳制限		OFF
M53	EZweb制限		OFF
M54	着信拒否		OFF（拒否番号リスト未登録）
M55	メールロック		OFF
M60	待受表示設定	壁紙	OFF
		スクリーンセーバー	OFF
		節電画面	OFF
M63	応答時間設定		6秒
M64	着信アニメーション		OFF
M65	キャラクター設定	発信アニメ	OFF
		通話中アニメ	OFF
		設定アニメ	OFF
M68	オーナー登録		未登録
M69	アイコン設定	待受アイコン	ノーマル
		機能設定アイコン	ノーマル
M71	時計設定		ゴシック
M72	目覚まし		OFF（未設定）
M74	オートパワーオフ		OFF
M89	転送先登録		未登録
M91	発番号通知		ON

機能No.	機能名			初期値
M97	パケットエリア表示			OFF
M98	EZ通信機能設定			セッション1
M99	EZ通信中割込			ON
ー	サイドキー誤操作防止			設定なし
	伝言メモ設定			OFF
	マナーモード			OFF
	受話音量			レベル3
	スピーカー音量			レベル3
	パーソナル辞書			初期値
	メニュー設定	マルチメニューイラスト		ノーマル
		マルチメニューアイコン		ノーマル
	スケジュールオプション	フレーム		ノーマル
		スタンプ		ノーマル
		お知らせ君		OFF
		スケジュールロック		OFF
		スタート表示		本日スケジュール
	でか文字モード			OFF
	イルミネーション設定	お知らせ表示	音声	カラー1
			Eメール	カラー2
			スカイメッセージ	カラー2
			ツーカーメッセンジャー	OFF
		着信中	音声	サンセット
			Eメール	ファイヤーワークス
			スカイメッセージ	シグナル
			ツーカーメッセンジャー	スイング
		通話中		サンセット
	サブディスプレイ設定	画像表示設定	通常壁紙	OFF
			目覚まし	オリジナル
			スケジュール	オリジナル
			音声着信	ノーマル
		時計表示設定		拡大時計
		着信表示設定		ON
		サイドキー設定		ペンライト
		配色設定		ノーマル
		コントラスト調整		標準濃度
		表示反転設定		正方向
		照明設定		ON（照明時間10秒）
	カメラ	シャッター音設定		カシャ!
		自動登録設定		OFF
	マイメンバー	マイメンバー登録		未登録
		グループ名称		初期値
		背景設定		OFF
	データフォルダ	表示方法		サムネイル

次ページへつづく

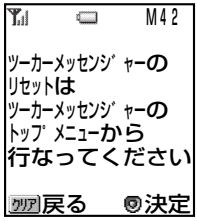
機能No.	機能名		初期値
ー	エディタメニュー	改行マーク表示	常時ON
		スペース表示	ON
		改行制御	ON
		かな入力方式	標準方式
		照明常時点灯	OFF
		入力予測	ON
		文字サイズ切替	8文字
		ヘルプ表示回数	残り3回
スカイメッセージ	ユーザー名称		未登録
	拒否アドレス		未登録
	アドレスフィルター		OFF
	一般電話メール拒否		OFF
	PINコード		未登録
	PINコードフィルター	一般	OFF
		連結メッセージ	OFF
		ポーリング	OFF
		E-mail	OFF
	送信箱自動消去		ON
	送達確認設定		OFF
	プライバシーレベル		レベル1
	相手PINコード		未登録
	センター番号		¥400
	メロディ音量		レベル3
	着信音パターン	メッセージ（普）受信	パターン1
		メッセージ（高）受信	パターン1
		速達メッセージ受信	パターン1
		通信レポート受信	パターン1
	送受信アニメ選択		Beginner
	自動消去設定（受信箱のフォルダ）		OFF
	着信音設定（ホットライン）		ON
	キー操作音設定（ホットライン）		OFF
	ポーリング（掲示版）		初期値
EZweb	EZチャイム通知		ON
	文字サイズ切替		10文字
	添付データ再生		ON
	履歴クリア設定		OFF
	EZ照明設定		ON（照明時間10秒）
	タイトル表示設定		ON
	通知音設定	接続成功／接続失敗	パターン1
		EZチャイム音1～4	パターン1
	接続アニメ設定		オリジナル
Eメール(EZweb)	自動受信設定		ON
	メール受信方法		全受信
	添付自動受信		ON
	未受信メール取得		ON
	返信先アドレス		OFF（未登録）
	差出人名称		OFF（未登録）

機能No.	機能名		初期値
Eメール (EZweb)	署名設定		OFF（未登録）
	返信メッセージ		引用（電話機）
	引用符設定		＞
	返信／転送方法		受信メール使用
	画面スクロール		1行
	文字サイズ切替		10文字
	アニメーション設定	メール通知画面	オリジナル
		サーバ接続画面	オリジナル
	通知音設定		パターン1（鳴動時間3秒）
	メール照明設定		ON（照明時間10秒）

M42 メモリした内容を消去する（メモリリセット）

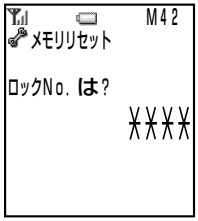
アドレス帳などの登録内容やEZwebの履歴などを消去することができます。

1 ○ 4た GHI 2か ABC



ツーカーメッセンジャーサービスをご利用にならない場合も表示されます。

2 ○ ➡ ロックNo.を入力する



0わ〜9wxyzを押して4桁のロックNo.を入力すると「¥」が表示されます。

ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。



○を押して「Yes」を選択します。

Yes：リセットします。

No　：リセットしません。

3 ○

メモリ内容がリセットされます。

次ページへつづく

ご注意

- 消去された登録内容や履歴などのデータは元に戻すことはできません。
- ツーカーメッセンジャーサービスの設定はリセットされません。

■メモリリセットでリセットされる機能について

機能No.	機能名		初期値
M22	着信音パターン（通常着信）のメロディダウンロードエリア		未登録※1
M27	作成途中の自作着信音保存エリア		未登録
M47	グループ設定		初期値
M61	録音数確認		未登録
M66	ユーザー辞書		未登録
—	アドレス帳		未登録
—	発信履歴		履歴なし
—	着信履歴		履歴なし
—	伝言メモ		未登録
—	音声メモ		未登録
—	通話中メモ		未登録
—	情報ダイヤル		初期値
—	定型文※2	定型文02～13	初期値
		定型文14～20	未登録
—	プチメモ		未登録
—	スケジュール		未登録
—	録音メッセージ数		未登録
—	アドレス検索方法		初期値
—	漢字自動学習エリア		未登録
—	データフォルダ		未登録
—	マイメンバー	マイメンバー登録	未登録
		グループ名称	初期値
スカイメッセージ	送受信メール		未登録
	フォルダ名称（受信箱）		初期値
	フォルダセキュリティ（受信箱）		初期値
	グループ電話帳		初期値
	ユーザー作成の定型メッセージ		未登録
	送受信アニメ選択		Beginner
	ランク		Beginner
EZweb	アドレス履歴		履歴なし
	ブラウザキャッシュ		履歴なし※3
	マイURLリスト		未登録
	カンタンアクセスURL		初期値
Eメール(EZweb)	送受信メール		未登録
	フォルダ名称（受信BOX）		初期値
	フォルダセキュリティ（受信BOX）		初期値
	メールグループ設定		初期値

※1 通常着信音をメロディダウンロードエリアに設定していた場合は、初期値に戻ります。

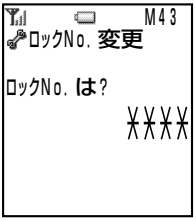
※2 定型文01については、EZweb（→EZwebご利用の手引き）にてEメールアドレスを取得している場合は、Eメールアドレスが登録され、取得していない場合は、未登録になります。

※3「履歴クリア設定」（→EZwebご利用の手引き）を「ON」に設定し、ブラウジングを終了した状態と同様です。

M43 ロックNo.を変更する（ロックNo.変更）

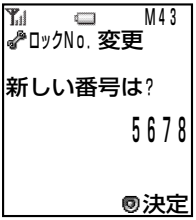
オートロックや各制限機能などを使用するときに必要なロックNo.（→P.9）を変更することができます。
（例）「5678」に変更する場合

1 4 3 → **現在のロックNo.を入力する**



0 ～ 9 を押して4桁のロックNo.を入力すると「*」が表示されます。
ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。
お買い上げ時は「1234」に設定されています。

2 **新しいロックNo.を入力する**



3

ロックNo.が変更されます。

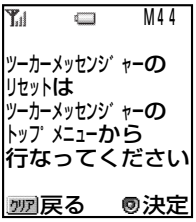
ご注意

- ロックNo.を万一お忘れの場合はツーカー電話本体をツーカーアフターサービス取扱店まで持参していただくことになりますのでご注意ください。

M44 各機能の設定やメモリした内容をリセットする（オールリセット）

各機能の設定やアドレス帳などの登録内容、EZwebの履歴などを一度にリセットし、ご購入時の状態に戻すことができます。

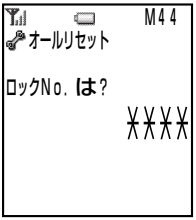
1 ○ 4 GHI 4 GHI



ツーカーメッセンジャーサービスをご利用にならない場合も表示されます。

2 ○ ➡

ロックNo.を入力する



0 ～ 9 を押して4桁のロックNo.を入力すると「＊」が表示されます。

ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。

▼



○を押して「Yes」を選択します。

Yes：リセットします。

No　：リセットしません。

3 ○

各機能の設定やメモリの内容がリセットされます。

ご注意

- 「M43 ロックNo. 変更」（→P.217）と「M71 時計設定」（→P.249）の日時はリセットされません。
- 消去された登録内容や履歴などのデータは元に戻すことはできません。
- ツーカーメッセンジャーサービスの設定はリセットされません。

M45 プレフィックスを設定する（プレフィックス）

電話をかけるときに、設定されている番号（プレフィックス番号）を電話番号の前に自動的に付加することができます（最大５桁まで）。
例えば、プレフィックス番号に280ページの通話料金振分けサービスの特番（14390）を設定しておくと、電話をかけるときにサービス特番（14390）を入力する必要がなくなります。
（例）サービス特番（14390）を設定する場合

1 ○ 4 た GHI 5 な JKL



2 ○



○を押して「On」を選択します。
On：プレフィックスを設定します。
Off：プレフィックスを設定しません。

3 ○ ➡
プレフィックス番号を入力する



4 ○

プレフィックスが設定されます。

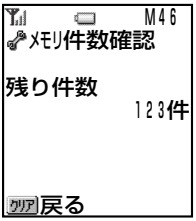
ご注意

- プレフィックスを「ON」に設定しても、以下の場合はプレフィックス番号は付加されません。
  - プレフィックス番号が市外局番など、１桁目が「0」に設定されていて、入力した電話番号が４桁以下の場合や「0」、「1」、「*」、「#」で始まっている場合。
  - プレフィックス番号の１桁目が「0」以外に設定されていて、入力した電話番号がプレフィックス番号と同じ番号で始まっている場合。

M46 アドレス帳の残り件数を確認する（メモリ件数確認）

アドレス帳に登録できる残り件数を確認できます。

1 ○ 4 た GHI 6 は MNO



残り件数は、登録可能件数（最大1000件）からアドレス帳に登録されている件数（プライベート登録を含む）を引いた件数の目安を表示しています。
待受画面に戻るには 電源 を押します。

M47 アドレス帳のグループ名、アイコン、着信音を登録/変更する（グループ登録）

アドレス帳のオプション（→P.70）で設定するグループの名前やアイコンを変更することができます。また、グループごとに着信音や着信アニメーション（メイン／サブ）を設定することができます。

アイコン選択	から選択できます。
グループ名	グループ名を変更することができます。
着信音パターン	電話を受けた際に、専用の呼び出し音を鳴らすことができます。データフォルダ※、固定パターン、固定メロディ、サウンドボックス、個別設定なしから選択できます。
メイン着信アニメ	電話を受けた際に、専用のアニメーションをディスプレイ（メイン／サブ）に表示することができます。各々アニメーション２種類、データフォルダ※、個別設定なしから選択できます。
サブ着信アニメ	

※「データフォルダ」を選択するには、画像やメロディの登録操作が必要です。詳しくは、「M27 自作着信音」（→P.197）または EZweb ご利用の手引きを参照してください。
※「データフォルダ」の画像を選択した場合、画像のサイズが大きいと設定用画像の作成操作が必要となります（→P.76）。

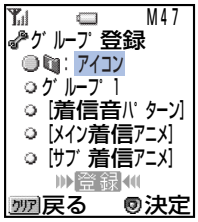
（例）グループ１の内容をアイコン「」、グループ名「友人」、着信音パターン「パターン２」、メイン着信アニメ「ノーマル」、サブ着信アニメ「トンキーズ」に変更する場合

1 ○ 4 た GHI 7 ま PQRS



○ を押して「グループ１」を選択します。

2



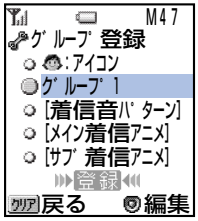
○を押して「アイコン」を選択します。

3



○を押してアイコンを選択します。

4



○を押して「グループ1」を選択します。

5

グループ名を変更する

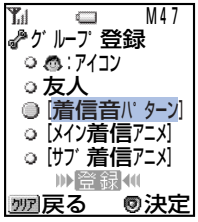


グループ名は半角文字で最大24文字、全角文字で最大12文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

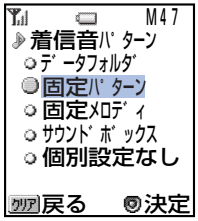
「グループ」の「名称なし」は、グループ名の変更はできません。

6



○を押して「着信音パターン」を選択します。

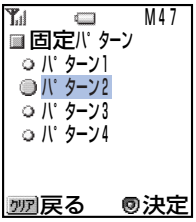
7



○を押して「固定パターン」を選択します。

次ページへつづく

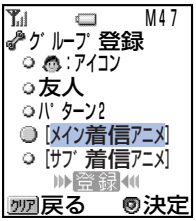
8 ●→○



○を押して「パターン2」を選択します。

選択すると確認音が鳴ります。

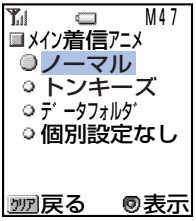
9 ●→○



○を押して「メイン着信アニメ」を選択します。

ここで設定したメイン着信アニメを表示するには「M64 着信アニメーション」(→P.239) の設定を「OFF」以外にする必要があります。

10 ●→○



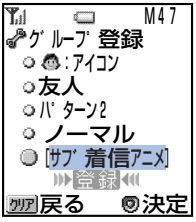
○を押して「ノーマル」を選択します。

11 ●



○を押すと、他のアニメーションに変更できます。

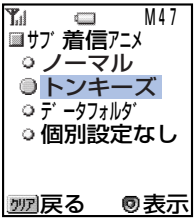
12 ●→○



○を押して「サブ着信アニメ」を選択します。

ここで設定したサブ着信アニメを表示するには、画像表示設定 (→P.131) で「音声着信」の設定を「OFF」以外にする必要があります。

13 ●→○



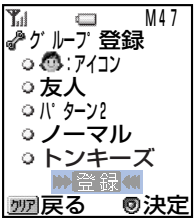
○を押して「トンキーズ」を選択します。

14



を押すと、他のアニメーションに変更できます。

15



を押して「登録」を選択します。

16

グループ１が変更されます。

お知らせ

- グループは「名称なし」、「グループ１～９」の１０件です。
- 着信音パターンやメイン着信アニメ、サブ着信アニメは「アドレス帳オプション設定」の設定が優先されます。
- 操作７、１０、１３で「データフォルダ」を選択した場合、選択できないメロディ、画像は表示されません。

M48 電源を入れたときに表示される画面を設定する（ウェイクアップ画面）

電源を入れたときや切ったときに、ディスプレイに表示される画面をオリジナルやデータフォルダ※から選択することができます。また、電源を入れたときにオリジナルのメッセージを表示させることもできます。

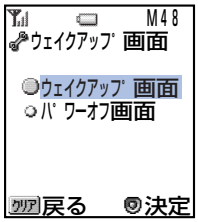
※「データフォルダ」を選択するには、画像の登録操作が必要です。詳しくは、EZweb ご利用の手引きを参照してください。

※「データフォルダ」の画像を選択した場合、画像のサイズが大きいと設定用画像の作成操作が必要となります（→P.76）。

ウェイクアップ画面を設定する

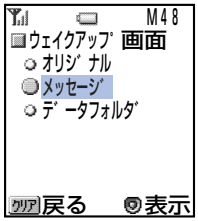
（例）オリジナルのメッセージを設定する場合

1 ○ 4 た GHI 8 や TUV



○を押して「ウェイクアップ画面」を選択します。

2 ○ → ○



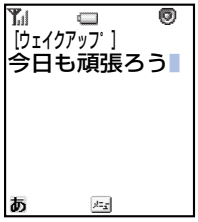
○を押して「メッセージ」を選択します。

3 ○



4 ○ →

メッセージを編集する



メッセージは半角文字で最大90文字、全角文字で最大45文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

5 ○

ウェイクアップ画面が設定されます。

パワーオフ画面を設定する

（例）データフォルダの「ねこの絵（一例）」を設定する場合

1 224ページ操作1より

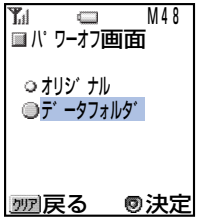




を押して「パワーオフ画面」を選択します。

2





を押して「データフォルダ」を選択します。

3





を押して「ねこの絵（一例）」を選択します。

選択できない画像は表示されません。

文字/小文字 を押すと、表示画面がサムネイル表示、リスト表示に切り替わります。

4





を押すと、他の画像に変更できます。

5



パワーオフ画面が設定されます。

制限に関する機能

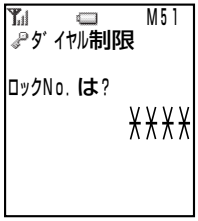
M51 電話をかけられないようにする（ダイヤル制限）

数字キーを使って電話をかけることができないように制限することができます。ダイヤル制限を設定していても、アドレス帳、情報ダイヤルから電話をかけることができます。

（例）「ON」に設定する場合

1 ○ 5 な JKL 1 あ @

ロックNo.を入力する



0 わん を 9 WXYZ を押して4桁のロックNo.を入力すると「*」が表示されます。

ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。

2 ○



○を押して「On」を選択します。

On：ダイヤル制限を設定します。

Off：ダイヤル制限を設定しません。

3 ○

ダイヤル制限が設定されます。

ご注意

- ダイヤル制限中は、アドレス帳、情報ダイヤルの登録／変更／消去はできません。
- ダイヤル制限中でも110番、119番、118番への電話はかけられます。
- ダイヤル制限中は、ツーカーメッセンジャーサービスを利用している場合も電話をかけることはできません。また、マイメンバー（→P.170）を呼び出して電話をかけることもできません。

お知らせ

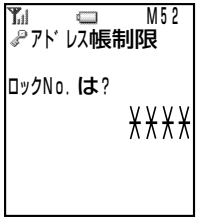
- ダイヤル制限中にダイヤル入力などで電話をかけようとすると、「ダイヤル発信制限中」と表示されます。

M52 アドレス帳を使用できないようにする（アドレス帳制限）

登録や呼び出しなどのアドレス帳に関するすべての操作を禁止することができます。
（例）「ON」に設定する場合

1 ○ 5 JKL 2 ABC

ロックNo.を入力する



0 ～ 9 を押して4桁のロックNo.を入力すると「¥」が表示されます。
ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。

2 ○



○を押して「On」を選択します。
On：アドレス帳制限を設定します。
Off：アドレス帳制限を設定しません。

3 ●

アドレス帳制限が設定されます。

ご注意

- リダイヤル（発信履歴）、着信履歴、通話中メモ、ダイヤル入力からの電話はかけられます。
- アドレス帳制限中は、スカイメッセージサービス、Eメールサービス、ツーカーメッセンジャーサービスを利用している場合もアドレス帳を呼び出すことはできません。また、マイメンバー（→P.170）を呼び出すこともできません。

お知らせ

- アドレス帳制限中にアドレス帳を呼び出そうとすると、「アドレス帳制限中」と表示されます。

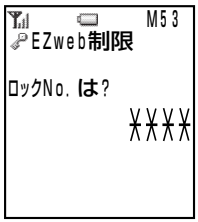
M53 EZwebを使用できないようにする（EZweb制限）

EZweb（→EZwebご利用の手引き）に関するすべての操作を禁止することができます。

（例）「ON」に設定する場合

1 ○ 5な JKL 3さ DEF

ロックNo.を入力する



0わ を～9わ WXYZ を押して4桁のロックNo.を入力すると「＊」が表示されます。

ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。

2 ○



○ を押して「On」を選択します。

On：EZweb制限を設定します。

Off：EZweb制限を設定しません。

3 ○

EZweb制限が設定されます。

お知らせ

- EZweb制限中にEZwebの操作を行うとロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.を入力すると、制限を一時的に解除して使用することができます。

M54 指定した電話を受けないようにする（着信拒否）

発信者番号が通知されない電話や指定した電話番号からの電話を受けないように設定することができます。
着信拒否については、以下の通りです。

非通知設定	電話番号を通知していない相手からの着信を拒否します。
公衆電話	公衆電話からの着信を拒否します。
通知不可能	電話番号が通知できない相手（国際電話など）からの着信を拒否します。
指定番号拒否	拒否電話リストに登録している相手（電話番号）からの着信を拒否します。

非通知設定／公衆電話／通知不可能を設定する

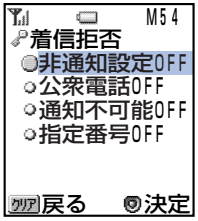
（例）非通知設定を「ON」に設定する場合

1 ○ 5な JKL 4た GHI

ロックNo.を入力する



0わ を ～ 9ら WXYZ を押して4桁のロックNo.を入力すると「＊」が表示されます。
ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。



○ を押して「非通知設定 OFF」を選択します。
指定番号拒否を設定する場合は、P.230 を参照してください。

2 ○ → ○



○ を押して「On」を選択します。
On：拒否します。
Off：拒否しません。

3 ○

非通知設定が設定されます。

お知らせ

- 「ON」に設定すると、相手には「この電話番号からの電話はお受けできません。」という旨のメッセージが流れます。

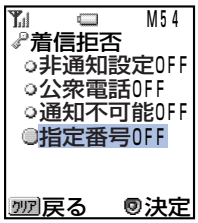
指定番号拒否を設定する

電話番号を登録する

拒否電話リストには、最大 20 件の電話番号を登録することができます。
登録は、電話番号入力、着信履歴、発信履歴、アドレス帳検索、通話中メモから選択できます。
（例）着信履歴から登録する場合

1 229ページ操作1より

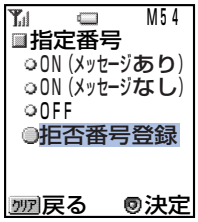




を押して「指定番号 OFF」を選択します。

2





を押して「拒否番号登録」を選択します。

3





を押して「電話番号」を選択します。

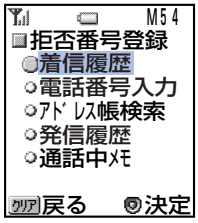
拒否電話リストに電話番号が登録されていない場合は操作 4 の画面が表示されます。

消去する場合

消去したい電話番号を選択し、メニューを押して「項目消去」を選択し、を押します。

4





を押して「着信履歴」を選択します。

5 ●→○



○を押して登録したい電話番号を選択します。

6 ●→○



○を押して「登録」を選択します。

7 ●

電話番号が設定されます。

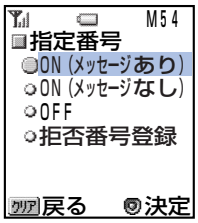
お知らせ

- 登録した電話番号を編集する場合は、操作3の画面で編集したい電話番号を選択し、(メニュー)を押して「編集」を選択し、●を押します。

登録した電話番号を拒否する

（例）メッセージを流して着信を拒否する場合

1 230ページ操作2より ○



○を押して「ON（メッセージあり）」を選択します。

ON（メッセージあり）：相手にメッセージを流して拒否します。

ON（メッセージなし）：相手にメッセージを流さずに拒否します。

OFF：拒否しません。

2 ●

指定番号拒否が設定されます。

お知らせ

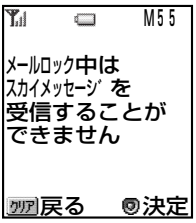
- 「ON（メッセージあり）」に設定すると、相手には「この電話番号からの電話はお受けできません。」という旨のメッセージが流れます。

M55 メールを使用できないようにする（メールロック）

スカイメッセージ（→P.285）、Eメール（→EZweb ご利用の手引き）、ツーカーメッセンジャー（→ツーカーメッセンジャー取扱説明書）などに関するすべての操作を禁止することができます。

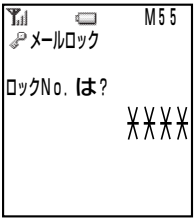
（例）「ON」を設定する場合

1 ○ 5 な JKL 5 な JKL



2 ○ ➡

ロックNo.を入力する



0 わ を ～ 9 wxyz を押して4桁のロックNo.を入力すると「＊」が表示されます。

ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。



○ を押して「On」を選択します。

On：メールロックを設定します。

Off：メールロックを設定しません。

3 ○

メールロックが設定されます。

ご注意

- メールロックを「ON」に設定している場合は、スカイメッセージを受信することができません。メッセージを受信する場合は、設定を解除してください。

お知らせ

- メールロックを「ON」に設定している場合は、スカイメッセージ、Eメール、ツーカーメッセンジャーの操作やアドレス帳（→P.87）、マイメンバー（→P.170）などを呼び出してスカイメールやEメールの操作を行うと、ロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.を入力すると、メールロックを一時的に解除して使用することができます。

特別な機能

M60 壁紙／スクリーンセーバーを設定する（待受表示設定）

待受画面のディスプレイに絵や写真、アニメーション、スケジュールを表示させることができます。また、スクリーンセーバーや節電画面を設定することができます。待受表示設定については、以下の通りです。

壁紙 待受画面で絵や写真を表示させることができます。	
マイメンバー	マイメンバー（→P.165）のマイメンバー画面（前回、最後に表示していたグループの内容）を壁紙として表示させることができます。
ツーカーメッセンジャー	ツーカーメッセンジャー（→ツーカーメッセンジャー取扱説明書）のデスクトップ画面を壁紙として表示させることができます。
画像	4種類の中から選択し、表示させることができます。また、データフォルダ※の画像を表示させることもできます。
スケジュール	スケジュール（→P.140）を壁紙として表示させることができます。
OFF	壁紙を設定しません。
スクリーンセーバー スクリーンセーバー画面を表示させることができます。	
オリジナル	オリジナルのアニメーションを表示させることができます。
データフォルダ※	登録した画像を表示させることができます。
OFF	スクリーンセーバーを設定しません。
節電画面 ディスプレイの表示を消して、バッテリー消費を抑えることができます。	
5分	待受画面で約5分間キー操作がない場合、節電画面になります。
2分	待受画面で約2分間キー操作がない場合、節電画面になります。
OFF	節電画面を設定しません。

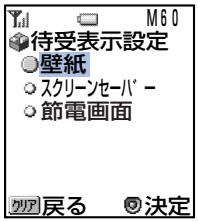
※「データフォルダ」を選択するには、画像の登録操作が必要です。詳しくは、EZweb ご利用の手引きを参照してください。

※「データフォルダ」の画像を選択した場合、画像のサイズが大きいと設定用画像の作成操作が必要となります（→P.76）。

壁紙を設定する

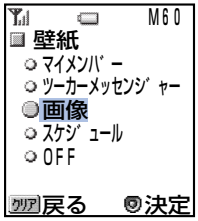
（例）画像を「トンキーズ」に設定する場合

1 6 MNO 0 わん



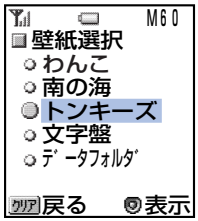
を押して「壁紙」を選択します。

2



を押して「画像」を選択します。
壁紙を設定しない場合は、「OFF」を選択します。

3



を押して「トンキーズ」を選択します。
「データフォルダ」を選択した場合、設定できない画像は表示されません。

4



を押すと、他の壁紙に変更できます。

5

壁紙が設定されます。

ご注意

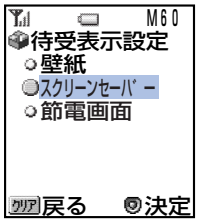
- 壁紙で「マイメンバー」を選択しても、マイメンバー（→P.165）の登録を行っていないグループの場合、アイコンは表示されません。
- 壁紙で「ツーカーメッセンジャー」を選択しても、デスクトップ設定（→ツーカーメッセンジャー取扱説明書）を行っていないと、キャラクターは表示されません。

スクリーンセーバーを設定する

待受画面でキー操作のない状態が約１分間続くと、アニメーションが表示されます。
（例）データフォルダの「ねこの絵（一例）」を設定する場合

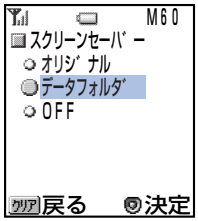
1 234ページ操作1より





を押して「スクリーンセーバー」を選択します。

2 



を押して「データフォルダ」を選択します。

スクリーンセーバーを設定しない場合は、「OFF」を選択します。

3 



を押して「ねこの絵（一例）」を選択します。

選択できない画像は表示されません。

文字/小文字 を押すと、表示画画がサムネイル表示、リスト表示に切り替わります。

4 



を押すと、他の画像に変更できます。

5 

スクリーンセーバーが設定されます。

ご注意

- スクリーンセーバーを設定した場合、バッテリーの消費が大きくなり、通話時間、待受時間が短くなります。

お知らせ

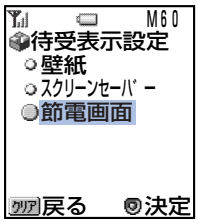
- スクリーンセーバーは、キー操作を行うと一時的に解除されます。また、電話がかかってきたときや目覚ましの設定時刻になった場合なども、スクリーンセーバーは一時的に解除されます。
- スクリーンセーバーと節電画面の両方を設定した場合は、スクリーンセーバーが表示されたあと、節電画面になります。

節電画面を設定する

待受画面でキー操作のない状態が設定時間続くと、節電画面（→P.14）になります。
（例）「5分」に設定する場合

1 234ページ操作1より

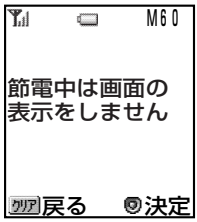




を押して「節電画面」を選択します。

2





3





を押して「5分」を選択します。
節電画面を設定しない場合は、「OFF」を選択します。

4



節電画面が設定されます。

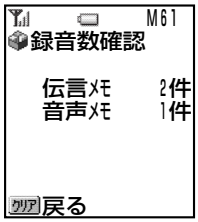
お知らせ

- 節電画面は、キー操作を行うと一時的に解除されます。また、電話がかかってきたときや目覚ましの設定時刻になった場合なども、節電画面は一時的に解除されます。
- スクリーンセーバーと節電画面の両方を設定した場合は、スクリーンセーバーが表示されたあと、節電画面になります。

M61 伝言メモと音声メモの録音件数を確認する（録音数確認）

録音されている伝言メモ、音声メモの件数を確認できます。

1 ● 6 は MNO 1 あ @



伝言メモ、音声メモに録音がない場合は「0 件」と表示されます。

待受画面に戻るには 電源 を押します。

お知らせ

- 録音件数は、伝言メモ（→P.111）、音声メモ（→P.114）合わせて最大３件までです。

M62 伝言メモや音声メモの内容をすべて消去する（録音メモ消去）

録音されている伝言メモまたは音声メモの録音内容をすべて消去します。
（例）「伝言メモ」を消去する場合

1 ● 6 は MNO 2 か ABC



● を押して「伝言メモ」を選択します。

録音された内容がないときは「録音はありません」と表示されます。

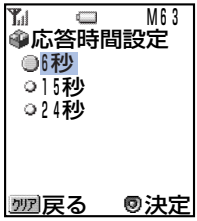
2 ●

伝言メモがすべて消去されます。

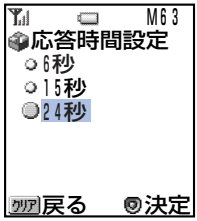
M63 伝言メモで応答する時間を設定する（応答時間設定）

伝言メモ（→P.111）を設定したとき、かかってきた電話に対して伝言メモが応答するまでの呼出時間を６秒、15 秒、24 秒から選択することができます。
（例）「24 秒」に設定する場合

1 ○ 6 は MNO 3 さ DEF



2 ○



○を押して「24 秒」を選択します。

3 ●

応答時間設定が設定されます。

ご注意

- ネットワークサービスの着信転送サービスまたは留守番電話サービスを設定している場合、伝言メモの応答時間の設定によってはネットワークサービスが優先されます。

M64 着信アニメーションを設定する（着信アニメーション）

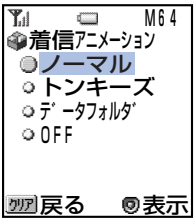
電話がかかってきたときに、ディスプレイに表示されるアニメーションを設定することができます。
設定できるアニメーションについては、以下の通りです。

着信アニメーションの種類	
ノーマル	トンキーズ
データフォルダ※	OFF（画像表示なし）

※「データフォルダ」を選択するには、画像の登録操作が必要です。詳しくは、EZweb ご利用の手引きを参照してください。
※「データフォルダ」の画像を選択した場合、画像のサイズが大きいと設定用画像の作成操作が必要となります（→P.76）。

（例）「トンキーズ」を設定する場合

1 ○ 6 は MNO 4 た GHI



2 ○



○を押して「トンキーズ」を選択します。
「データフォルダ」を選択した場合、設定できない画像は表示されません。

3 ○



○を押すと、他のアニメーションに変更できます。

4 ○

着信アニメーションが設定されます。

ご注意

- 着信アニメーションを「OFF」に設定した場合、「アドレス帳オプション設定」（→P.70）または「M47グループ登録」（→P.220）で着信アニメーションを設定しても表示されません。

お知らせ

- 着信アニメーションは「アドレス帳オプション設定」（→P.70）または「M47 グループ登録」（→P.220）の設定が優先されます。

M65 キャラクターを設定する（キャラクター設定）

電話をかけたときや通話中、設定が完了したときに、ディスプレイに表示されるキャラクターを設定することができます。また、発信アニメと通話中アニメの設定では、データフォルダ※に登録した絵、写真、アニメーションから選択することもできます。設定できるキャラクターについては、以下の通りです。

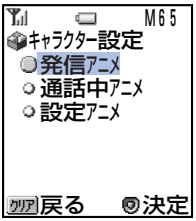
キャラクターの種類	
ノーマル	トンキーズ
データフォルダ※	OFF（画像表示なし）

※「データフォルダ」を選択するには、画像の登録操作が必要です。詳しくは、EZweb ご利用の手引きを参照してください。

※「データフォルダ」の画像を選択した場合、画像のサイズが大きいと設定用画像の作成操作が必要となります（→P.76）。

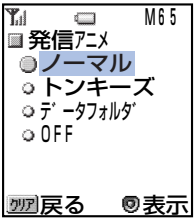
（例）発信アニメを「ノーマル」に設定する場合

1 6 は MNO 5 な JKL



○を押して「発信アニメ」を選択します。

2



○を押して「ノーマル」を選択します。

「データフォルダ」を選択した場合、設定できない画像は表示されません。

3



○を押すと、他のアニメに変更できます。

4

発信アニメが設定されます。

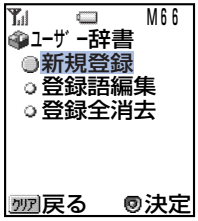
M66 ユーザー辞書を登録する（ユーザー辞書）

普通の文字変換では、目的の文字に変換されない名前や単語、熟語などをあらかじめユーザー辞書に登録しておくと、自動的に文字変換の候補に登録され簡単に呼び出すことができます。ユーザー辞書には最大100語まで登録することができます。

新規に登録する

（例）登録語句に「何処」、読みがなに「どこ」を登録する場合

1 ○ 6は MNO 6は MNO



○を押して「新規登録」を選択します。

2 ○



○を押して「登録語句」を選択します。

3 ○ → 登録語句を入力する



登録語句は半角文字で最大12文字、全角文字で最大7文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

4 ○ → ○



○を押して「読みがな」を選択します。

5 ○ → 読みがなを入力する



読みがなはひらがなと記号の「ー」のみで最大7文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

次ページへつづく

6 ●→○



○を押して「登録」を選択します。

7 ●

ユーザー辞書に登録されます。

ご注意

- ユーザー辞書に登録した名前、単語、熟語、絵文字などを呼び出すには、漢字変換入力モードでユーザー辞書に登録した読みがなを入力します。ただし、表示している文字入力画面で入力できない絵文字を呼び出した場合は「？？」で入力されます。
- 同じ読みがなで登録できる語句は４件までです。
- 同じ語句と読みがなは、登録できません。

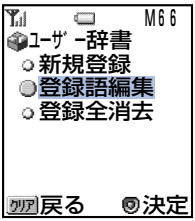
お知らせ

- 登録語句には、絵文字（→P.416）を入力することができます。

登録した語句を編集／消去する

（例）登録済みの「アポイント、あぽ」を「予約、あぽ」に変更する場合

1 241ページ操作1より ○

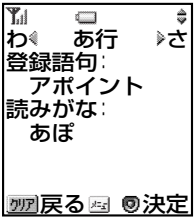


○を押して「登録語編集」を選択します。

全件消去する場合

○を押して「登録全消去」を選択し、●を押してロックNo.を入力後●を押します。

2 ●→○



○および○を押して編集したい語句を選択します。

○：50音順に次のカナ見出しの登録語句を表示します。

○：選択したカナ見出しの行内で登録語句を表示します。

1件消去する場合

○および○を押して消去する語句を選択し、メニュー●（2回）を押します。

3 ●



○を押して「登録語句」を選択します。

4 ● ➡

登録語句を編集する



登録語句は半角文字で最大12文字、全角文字で最大7文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

5 ● ➡ ○



○を押して「登録」を選択します。

読みがなを編集するときは○で読みがなを選択し●を押して編集画面に入ります。

6 ●

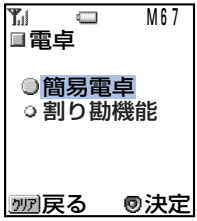
登録語句が変更されます。

M67 電卓機能を利用する（電卓）

TT31 を電卓として使うことができます。
また、割り勘機能で、総額と人数を入力して１人当りの金額と不足額や差額を計算することができます。

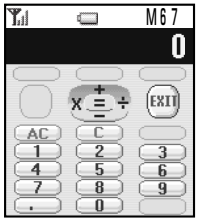
簡易電卓を利用する

1 ○ 6 MNO 7 PQRS



○ を押して「簡易電卓」を選択します。

2 ●



電卓の画面が表示されます。

ご注意

- 足し算や掛け算の計算結果が10桁を超える場合や0で割り算をした場合は、計算エラーとなり「E」が表示されます。

お知らせ

- 小数点から入力すると「0.」と表示されます。
- 小数点を含む引き算や割り算の計算結果が10桁を超える場合、11桁目を四捨五入した計算結果が表示されます。
- 小数は、小数点以下８桁目まで表示されます。

■キー割り当てについて

キー	機　能	キー	機　能
0わ を ～ 9わくつ	0～9　（数字を入力）	●	＝　（計算結果を表示）
○	＋　（足し算）	クリア（1回）	C　（クリア）※1
○	－　（引き算）	クリア（2回）	AC　（オールクリア）※2
○	×　（掛け算）	文字 小文字	
○	÷　（割り算）	電源	EXIT（簡易電卓を終了）
*記号	.　（小数点）		

※1 入力した数字を消去します。
※2 計算を取り消します。

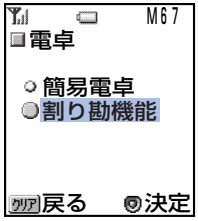
割り勘機能を利用する

割合を設定して割り勘する

（例）３人で2000円のうち、支払いの割合を50%、10%、40%にする場合

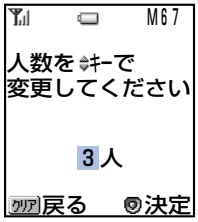
1 244ページ操作1より





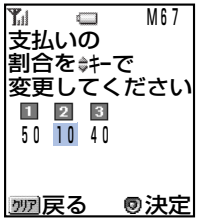
を押して「割り勘機能」を選択します。

2 



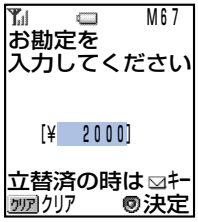
「人数設定」画面が表示されます。
を押して人数を設定します。

3 



を押してカーソルを移動させ、
を押して負担の割合(%)を変更します。
：割合が大きくなります。
：割合が小さくなります。

4 
総額を入力する



5 



割り勘金額が表示されます。
割り切れなかった金額は、不足として表示されます。

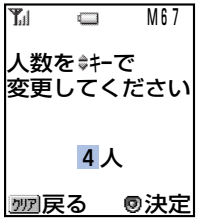
お知らせ

- 人数は最大６人まで、金額は最大６桁まで入力できます。

立替え金額を精算する

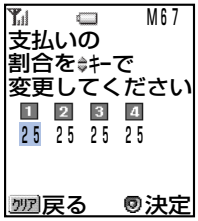
(例)4人で2000円のうち、1人が1500円、1人が500円を立替え、負担の割合を均一にする場合

1 245ページ操作2より ○



「人数設定」画面が表示されます。
○を押して人数を設定します。

2 ○

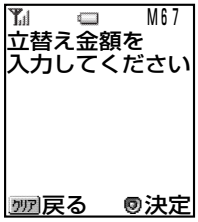


○を押してカーソルを移動させ、○を押して負担の割合(%)を変更します。
○：割合が大きくなります。
○：割合が小さくなります。

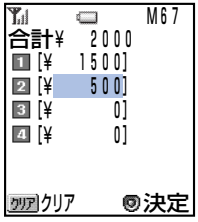
3 ○ ➡
総額を入力する



4 ✉



5 ○ ➡
立替え金額を入力する



○を押してカーソルを移動させ、立替え金額を入力します。

6 ○



それぞれの精算額が表示されます。
割り切れなかった金額は、不足として表示されます。

M68 オーナー登録を設定する（オーナー登録）

お客さまの名前や誕生日を登録することができます。
登録した名前は「プロフィール」（→P.24）に表示させたり、エディタメニューの操作で利用することができます。
（例）名前「田中はじめ」、誕生日「1981年12月15日」を登録する場合

1 ○ 6は 8や



○を押して「名前」を選択します。

2 ○ ➡
名前を入力する



名前は半角文字で最大24文字、全角文字で最大12文字まで入力できます。
文字の入力方法は、28ページを参照してください。

3 ○ ➡ ○



○を押して「誕生日」を選択します。

4 ○ ➡
誕生日を入力する



年は西暦の4桁、月日は2桁で入力します。

5 ○ ➡ ○



○を押して「登録」を選択します。

6 ○

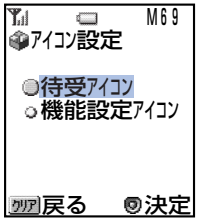
オーナー登録が設定されます。

M69 アイコンを設定する（アイコン設定）

ディスプレイに表示される「」、「」などのアイコン（待受アイコン）や「」、「」などのアイコン（機能設定アイコン）をそれぞれ２種類の中から変更することができます。

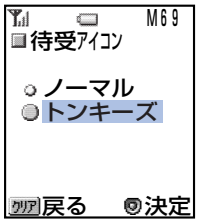
（例）待受アイコンを「トンキーズ」に設定する場合

1 6 は MNO 9 らWXYZ



を押して「待受アイコン」を選択します。

2



を押して「トンキーズ」を選択します。

3

待受アイコンが設定されます。

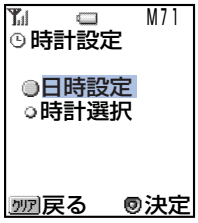
時計に関する機能

M71 日付と時刻を設定する（時計設定）

日付・時刻を設定する

TT31の日付と時刻を設定します。
（例）2003年11月1日　午前9時00分に設定する場合

1 ○ 7 まPQRS 1 あ@



○を押して「日時設定」を選択します。

2 ○ ➡
西暦（下2桁）、月、日、時、分を入力する



西暦は下2桁、月日、時刻（24時間制）はそれぞれ2桁で入力します。

3 ○

日時が設定されます。

ご注意

- 入力できる日付は、2000年1月1日から2099年12月31日までです。
- 設定した日付・時刻はバッテリー交換するときも保持されますが、以下のときはリセットされる場合があります。
  - バッテリー残量がなくなってから約4週間以上放置したとき
  - バッテリーを約4週間以上取りはずしていたとき

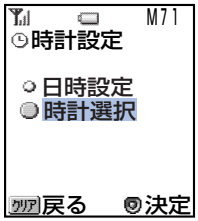
お知らせ

- 日付・時刻を設定すると、自動的に曜日が設定されます。
- 通話中に設定することもできます。
- 日付・時刻を変更して消去されるスケジュール（→P.140）がある場合は「消去されるスケジュールデータがありますよろしいですか？」と表示されます。

時計表示を設定する

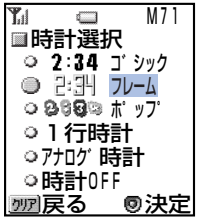
待受画面のディスプレイに表示される時計表示を５種類の中から選択することができます。
また、日付・時刻を表示させないようにすることもできます。
（例）「フレーム」を設定する場合

1 249ページ操作1より



を押して「時計選択」を選択します。

2



を押して「フレーム」を選択します。
日付・時刻を表示させないときは「時計OFF」を選択します。

3

時計表示が設定されます。

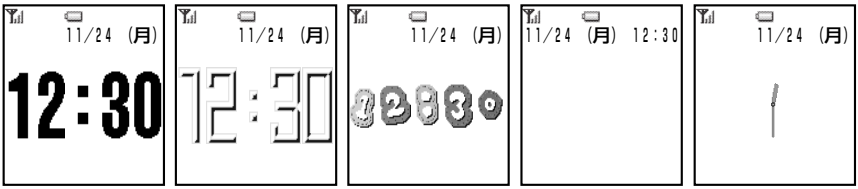
ご注意

- 操作２の画面で表示される時刻（2：34）は、TT31に設定されている時刻とは異なります。
- １行時計以外を設定していても、「M60 待受表示設定」の壁紙を「ツーカーメッセンジャー」や「マイメンバー」に設定している場合は、１行時計の表示になります。

お知らせ

- 「M60待受表示設定」（→P.233）で壁紙を設定している場合は、壁紙の上に時計が表示されます。
- 「アナログ時計」を設定した場合は「M60待受表示設定」の壁紙を「文字盤」に設定することをおすすめします。
- 時計表示は、以下の５種類の中から選択することができます。

ゴシック　フレーム　ポップ　1行時計　アナログ時計



M72 目覚まし時計機能を設定する（目覚まし）

目覚まし時計のように指定した時刻にアラームを鳴らすことができます。また、電源がOFFのときでも指定した時刻に自動的に電源が入りアラームを鳴らします。あらかじめ「M71 時計設定」（→P.249）を行ってください。
目覚まし時計機能で設定できる内容については、以下の通りです。

時刻	時間を指定します。
アラーム音	アラーム音を設定します。データフォルダ※／固定パターン／固定メロディ／サウンドボックスから選択できます。
アラーム音量	アラーム音量を設定します。レベル１～５／ステップアップ／ステップダウンから選択できます。
起動設定	目覚まし時計を起動する条件を設定します。１回のみ／毎日／平日（月～金）から選択できます。
スヌーズ機能	スヌーズ機能を設定します。スヌーズ機能は、アラームを止めても再び鳴る（約５分おき）機能で、ON/OFF で選択できます。

※「データフォルダ」を選択するには、メロディの登録操作が必要です。

（例）時刻を「7 時 00 分」、アラーム音を「目覚まし時計」、アラーム音量を「レベル 3」、起動設定を「毎日」、スヌーズ機能の設定を「OFF」に設定する場合

1 ○ 7 まPQRS 2 かABC

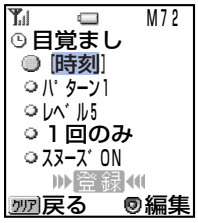


2 ○



○を押して「On」を選択します。
On：目覚ましを設定します。
Off：目覚ましを設定しません。

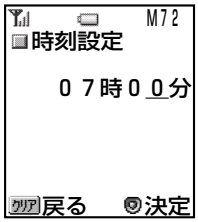
3 ○



○を押して「時刻」を選択します。

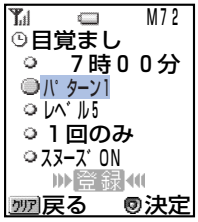
次ページへつづく

4 時刻を入力する



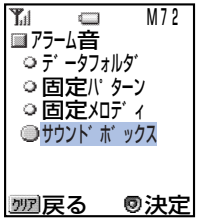
時刻は２桁の数字で入力します。

5



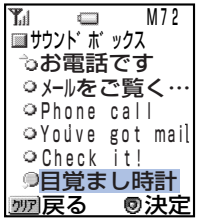
○を押して「パターン１」を選択します。

6



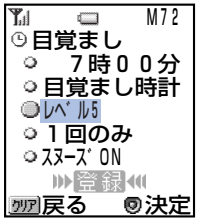
○を押して「サウンドボックス」を選択します。

7



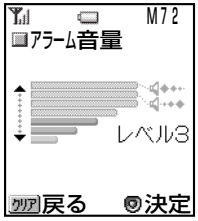
○を押して「目覚まし時計」を選択します。
選択すると確認音が鳴ります。

8



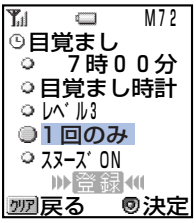
○を押して「レベル5」を選択します。

9



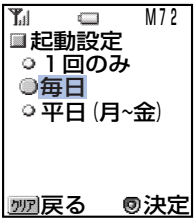
○を押して音量を選択します。
○：音量が大きくなります。
（ステップアップ／ダウン）
○：音量が小さくなります。
選択すると確認音が鳴ります。ただし、ステップアップ／ダウンは鳴りません。

10



を押して起動設定「1 回のみ」を選択します。

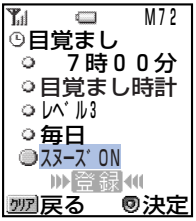
11



を押して目覚ましが起動する条件を選択します。

1 回のみ　：1 回だけ動作します。
毎日　：毎日動作します。
平日(月～金)：月曜日から金曜日の間で動作します。

12



を押して「スヌーズON」を選択します。

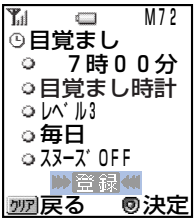
13



を押して「Off」を選択します。

On：スヌーズ機能を設定します。
Off：スヌーズ機能を設定しません。

14



を押して「登録」を選択します。

15

目覚ましが設定されます。

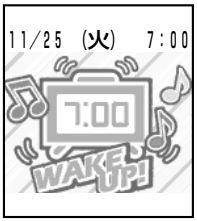
目覚まし時計機能を設定すると

- 目覚ましを設定するとディスプレイに「⏱」が表示されます。



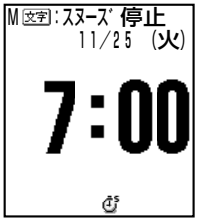
（目覚まし設定中）

- 設定時刻になると右のように表示され、設定されているアラーム音と音量でアラームが鳴ります。
- アラームは📞、0わ〜9wxyz、*記号、#、クリア、サイドキー1、サイドキー2を押すか、約３分経過すると止まります。



（目覚まし時刻になった場合）

- スヌーズ機能を「ON」に設定していた場合は、スヌーズ動作中のディスプレイに「M文字:ｽﾇｰｽﾞ 停止」、「⏱」が表示されます。
- スヌーズ機能を「ON」に設定すると、アラーム停止後も設定時刻から約５分おきに鳴ります。スヌーズ機能を停止させるときは、待受画面で○を押したあと文字小文字を押してください。ただし、約１時間を経過したときは自動的に停止します。



（スヌーズ機能設定中）

ご注意

- サイドキー操作無効（→P.25）を設定している場合は、ツーカー電話を閉じた状態でサイドキー1、サイドキー2を押してもアラームは止まりません。

お知らせ

- 目覚ましとスケジュールを同時刻に設定した場合は、目覚ましが優先されます。
- マナーモードを設定している場合は、マナーモードの設定に従います。

M74 オートパワーオフを設定する（オートパワーオフ）

指定した時刻に自動的に電源を切ることができます。
あらかじめ「M71 時計設定」（→P.249）を行ってください。
（例）「ON」を設定する場合

1 ○ 7まPQRS 4たGHI

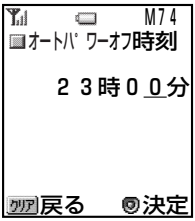


2 ○



○を押して「On」を選択します。
On：オートパワーオフを設定します。
Off：オートパワーオフを設定しません。

3 ○ ➡
時刻を入力する



時刻は2桁の数字で入力します。

4 ○

ご注意

- オートパワーオフとスケジュールまたは目覚ましを同じ時刻に設定した場合は、オートパワーオフが優先されます。
- 通話中に指定した時刻になった場合、通話終了後に電源が切れます。

ネットワークに関する機能

ここではネットワークサービス（→P.271）に関するM機能の説明を行います。

M80 留守番電話サービスの録音メッセージを再生する（留守伝言再生）

留守番電話に録音されているメッセージを再生することができます。

1 [ ] 8 やTUV 0 わん を



2 [ ]

ガイダンスに従って、録音メッセージを再生してください。

3 電源

M81 留守番電話サービスを開始する（留守番開始）

1 [ ] 8 やTUV 1 あ@



2 [ ]

ガイダンスが流れ、サービスが開始されます。

3 電源

お知らせ

- ツーカーセルラー東京では、不在通知の設定／停止も行えます。

M82 留守番電話サービスを停止する（留守番停止）

1 8 TUV 2 ABC



2

ガイダンスが流れ、サービスが停止されます。

お客さまへの録音メッセージをお預かりしている場合は、録音メッセージを再生することができます。

3 電源

M83 留守番電話サービスのガイダンスを変更する（応答内容設定）

相手の電話が留守番電話サービスに接続されたときのガイダンスをお客さまの声で録音することができます。録音がない場合や、録音を消去した場合には当社の通常のガイダンスが流れます。

1 8 TUV 3 DEF



2

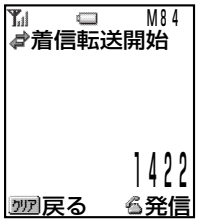
ガイダンスに従って、メッセージを録音してください。

3 電源

M84 着信転送を開始する（着信転送開始）

着信転送サービスを開始します。また、着信転送サービスを開始すると「M89転送先登録」（→P.261）に登録されている電話番号に転送されます。

1 8 TUV や 4 GHI た



2

ガイダンスが流れ、サービスを開始します。

3 電源

ご注意

- あらかじめ転送先の電話番号が登録されていないと、操作2で「転送先が未登録です」と表示されます。その場合には「M89 転送先登録」（→P.261）の操作を行ってください。

M85 通話中転送を行う（通話中転送）

現在通話中の電話を他の方に転送したり、留守番電話センターに転送したりすることができます。
※はじめの通話をお客さまからかけた場合には、通話中転送はできません。
（例）Aさんと通話中のお客さまが、新たにBさんを呼び出し、Aさんとの通話をBさんに転送する場合

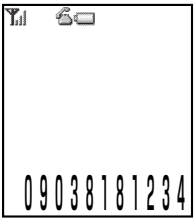
1 Aさんと通話中に

○ 8 5

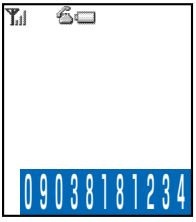


○を押して「電話」を選択します。
留守番：留守番電話サービスに転送します（開始されている場合）。

2 ○ →
Bさんの電話番号を入力する

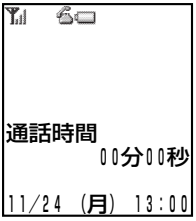


○を押すと、通話中のAさんは保留になります。



Bさんを呼び出します。
Bさんが出るとBさんとお話しできます。
Bさんが出ない場合は電源を押した後、☎を押すとAさんとの通話になります。

3 Bさんが応答する



お客さまとBさんの通話になります。
この間もAさんは保留中です。

4 ○ 8 5



○を押して「Yes」を選択します。
Yes：転送します。
No　：転送しません。

次ページへつづく

5 

Bさんと保留中のAさんの通話が開始されます。
お客さまの通話は終了します。

ご注意

- 通話中転送後の通話料金は、お客さまにかかります。
- 留守番電話に転送を行うには別途、留守番電話サービスの申し込みが必要です。
- ツーカーセルラー東海、ツーカーホン関西では現在このサービスを行っておりません。ご了承ください。

お知らせ

- Bさんとの通話を終了するときは、電源を押します。また、電源を押すと、呼び出し音が鳴りますので を押し、Aさんに切り替えます。
  Bさんが先に電話を切ったときも呼び出し音が鳴ります。を押してAさんに切り替えます。
- 留守番電話に転送する場合は、あらかじめ「M81 留守番開始」（→P.256）を行ってください。

M88 着信転送を停止する（転送停止）

1 



2 

ガイダンスが流れ、サービスが停止されます。

3 電源

M89 転送先を登録する（転送先登録）

転送先の電話番号を登録します。また、転送先を変更するときも同じ操作をします。

1 ○ 8や TUV 9ら WXYZ



転送先電話番号の入力／編集画面が表示されます。

転送先が入力されている場合は、現在入力されている電話番号が表示されます。

2 転送先の電話番号を入力する



電話番号は 20 桁まで入力できます。

3 ○

転送先が登録されます。

M91 お客さまの電話番号をお知らせする（発番号通知）

電話をかけたときにお客さまの電話番号を相手の電話機に通知するか否かを設定します。
（例）「OFF」に設定する場合

1 ○ 9wxyz 1.あ@



2 ○



○を押して「Off」を選択します。
On：通知します。
Off：通知しません。

3 ○

発番号通知が設定されます。

■特番による操作について

相手の電話番号の前に「184」や「186」をつけると、発番号通知ON／OFFの設定にかかわらずお客さまの電話番号通知をON／OFFに設定することができます。

発信者番号通知	発番号通知（M91）の設定	発信操作方法
通知する	ON	相手先電話番号
	ON または OFF	186＋相手先電話番号
通知しない	OFF	相手先電話番号
	ON または OFF	184＋相手先電話番号

ご注意

- 電話番号が通知されるのは、表示機能を有している電話機に限ります。ただし、表示機能を有している場合でも通知されないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- 特番（184または186）により通知する場合に、他のサービス特番（通話料金振分けサービス特番：14390）等を併用する場合は、発信者番号通知特番（184または186）を一番先頭に入力してください（例：184＋14390＋相手先電話番号）。

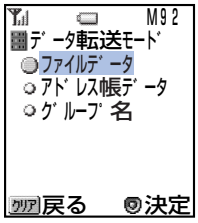
M92 パソコンなどとデータの送受信を行う（データ転送モード）

パソコンなどの外部機器と接続することにより、データ（画像やスケジュールなど）の送信や受信を行うことができます。ただし、外部機器のソフトが対応していない場合は、データ転送モードの各操作をすることができません。
データ転送モードでは、ファイルサイズが100Kバイト以上の場合、対応していないファイル形式の場合、著作権保護されているファイルは、データの送信または、受信をすることはできません。
※外部接続機器およびソフトウェアとの組み合わせにより誤作動などが生じる場合があります。
※接続方法については、外部機器側の取扱説明書を参照してください。

ファイルデータを送信する

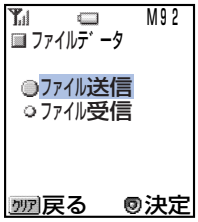
データフォルダに登録しているデータを接続した機器に送信することができます。
（例）「ねこの絵（一例）」を送信する場合

1 ○ 9ら 2か



○を押して「ファイルデータ」を選択します。

2 ○



○を押して「ファイル送信」を選択します。

3 ○ ▶ ○



データフォルダに送信可能なデータの一覧が表示されます。
○を押して「ねこの絵（一例）」を選択します。
文字/小文字を押すと、表示画面がサムネイル表示、リスト表示に変わります。

4 ○

選択した画像を確認できます。

5 ○

送信が完了し、操作３の画面に戻ります。

お知らせ

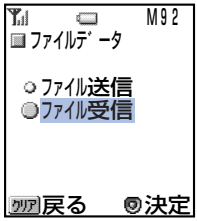
- 送信に失敗した場合は「ファイル送信失敗しました」と表示されます。

ファイルデータを受信する

接続した機器に登録されているデータを、データフォルダに登録することができます。
（例）「gazou2.jpg（一例）」を受信する場合

1 263ページ操作2より

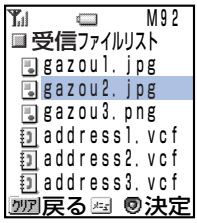




を押して「ファイル受信」を選択します。

2





「受信ファイルリスト」に受信可能なデータの一覧が表示されます。

を押して「gazou2.jpg（一例）」を選択します。

3





選択した画像が、データフォルダに登録されます。

データフォルダに空きが無い場合の操作については、410ページを参照してください。

を押して「Yes」を選択します。

Yes：確認します。
No　：確認しません。

4



登録した画像を確認できます。

クリアを押すと操作2の画面に戻ります。

お知らせ

- 受信に失敗した場合は「ファイル受信失敗しました」と表示されます。
- 操作２の画面で メニュー を押すと、以下の操作が行えます。

ファイルリスト更新	一度受信したファイルリストを更新します。
１件消去	選択しているデータを消去します。
全件消去	ファイルリストに表示されているデータをすべて消去します（ロックNo.の入力が必要です）。
画像サイズ	画像データの表示サイズなどを変更します。

※接続した機器によって、消去できない場合や「画像サイズ」が表示されない場合があります。

アドレス帳データを送受信する

263ページ操作1の画面で「アドレス帳データ」を選択すると、以下の項目が選択できます。

項　目	内　容
アドレス帳送信	アドレス帳（→P.66)に登録している内容を、接続した機器に送信することができます。
アドレス帳受信	接続した機器に登録されているアドレス帳の内容を、アドレス帳（→P.66)に新規登録することができます。
相手データ消去	接続した機器に登録されているアドレス帳の内容を消去することができます。

グループ名を送受信する

263ページ操作1の画面で「グループ名」を選択すると、以下の項目が選択できます。

項　目	内　容
グループ名送信	グループ登録（→P.220)のグループ名を接続した機器に送信することができます。
グループ名受信	接続した機器に登録されているグループ名をグループ登録（→P.220)のグループ名に上書きすることができます。
相手データ消去	接続した機器に登録されているグループ名を消去することができます。

M97 EZwebのパケットエリアを表示する（パケットエリア表示）

EZweb（→EZwebご利用の手引き）のパケットサービスエリア内にいる場合、待受画面に「P」を表示して確認することができます。
（例）「ON」に設定する場合

1 ○ 9ら WXYZ 7ま PQRS



2 ○



○を押して「On」を選択します。
On：表示します。
Off：表示しません。

3 ●

パケットエリア表示が設定されます。

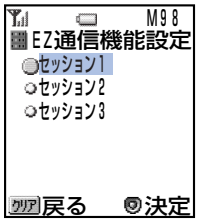
ご注意

- パケットエリア表示の設定は電源を切ると「OFF」になります。
- 圏外やパケットエリア内にいない場合は、「ON」に設定しても「P」は表示されません。

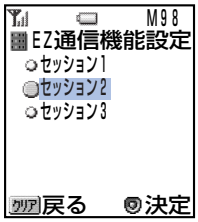
M98 EZwebの通信方式を設定する（EZ通信機能設定）

EZサーバへの接続に関わる設定を変更します。変更の必要が生じたときは、ご契約いただいたツーカーグループ各社の指示に従ってください。
※通常は、本機能の設定を変更せずに（「セッション１」のままで）ご使用ください。
（例）「セッション２」に設定する場合

1 ○ 9 5 WXYZ 8 やTUV



2 ○



○ を押して「セッション２」を選択します。

3 ○

EZ 通信機能設定が設定されます。

■EZ 通信機能設定について

機能名称	セッションの説明
セッション１	通常、本モードでお使いください。「M41 機能リセット」（→P.211）を行うと、本モードに切り替わります。
セッション２	弊社のご案内により設定いただく場合があります。本モードに設定されますと、EZ サーバ等へ接続できなくなることもありますのでご注意ください。
セッション３	

M99 EZwebの通信中割込を設定する（EZ通信中割込）

EZweb 接続中に、割り込み電話を受けることができます。
（例）「OFF」に設定する場合

1 9ら WXYZ 9ら WXYZ



2



を押して「Off」を選択します。
On：割り込みを受けます。
Off：割り込みを受けません。

3

EZ 通信中割込が設定されます。

お知らせ

- EZ通信中割込を「ON」に設定した場合、割り込みの電話が入ってくると、下記の画面が表示され、以下の操作が行えます。ただし、ご利用になる場所によっては、下記の画面が表示されない場合があります。
  （例）EZweb 接続時の場合



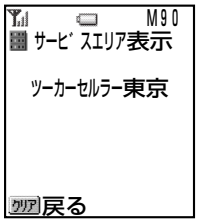
（留守番電話サービスを設定している場合）

1あ を押す：電話に応答します。
2か を押す：着信を拒否します。
3さ を押す：留守番電話サービス（→P.273）を設定している場合は、留守番電話に接続されます。着信転送サービス（→P.272）を設定している場合は、転送先に転送されます。また、どちらも設定していない場合は、操作できません。

M90 サービスエリアを表示する（サービスエリア表示）

お客さまが今、どのサービスエリアにいるかを確認することができます。
（例）ツーカーセルラー東京のエリアにいる場合

1 ○ 9ら WXYZ 0わん を



サービスエリアが表示されます。

お知らせ

● サービスエリアには以下の表示があります。

表　示	内　容
ツーカーセルラー東京	ツーカーセルラー東京のエリアにいます。
ツーカーセルラー東海	ツーカーセルラー東海のエリアにいます。
ツーカーホン関西	ツーカーホン関西のエリアにいます。
ツーカーローミングエリア	上記以外のエリアにいます。

東芝ユーザークラブサイトを利用する

※この機能を行うには、あらかじめ EZweb（→ EZweb ご利用の手引き）の設定が必要です。詳しくは、EZweb ご利用の手引きの「EZweb ご利用の前に!」を参照してください。

東芝ユーザークラブサイトでは、画像やメロディなどをダウンロードすることができます。

1 メニュー



マルチメニュー画面を呼び出し、東芝サイトのアイコンを選択します。

2

画面の説明に従って、操作を行ってください。

お知らせ

- 「EZ サービス初期設定を行なってください」と表示された場合は、EZweb ご利用の手引きを参照し、初期設定を行ってください。
- ダウンロードした画像やメロディなどを設定する場合は、各機能のページを参照してください。

ネットワークサービス編

着信転送 …… 272
留守番電話 …… 273
割込通話 …… 274
三者通話（トリオ de トーク）…… 275
グループコール …… 276
自動車運転中モード …… 277
迷惑電話撃退サービス …… 278
教えてナンバーサービス …… 279
通話料金振分けサービス …… 280
遠隔操作 …… 281
国際電話の利用 …… 282
ネットワークからのお知らせ …… 283

ツーカーグループでは、各種の便利なサービスを提供しています。
ツーカー電話のご契約の地域により、利用できるサービスや手続きのしかたなどが異なります。各種お申し込み、変更手続きについての詳細は、お客さまセンターにお問い合わせください。

	特番※（無料）	フリーコール
ツーカーセルラー東京	（局番なし）151	0077-789-151
ツーカーセルラー東海	（局番なし）151	0077-788-151
ツーカーホン関西	（局番なし）151	0077-787-151

※特番は一般電話からはご利用になれません。

着信転送

かかってきた電話を、他の電話（一般電話・携帯・PHS）に転送することができます。

転送の登録／開始	1 4 2 2	転送先の登録が完了すると自動的に転送を開始します。初めて着信転送をご利用になるときは、必ずこの操作を行ってください。
転送の停止	1 4 2 0	
転送の再開	1 4 2 1	転送先が登録済みの場合はこの操作から行ってください。あらかじめ転送先の電話番号が登録されていないと受け付けません。
呼出時間の変更	1 4 2 9 ※1	転送先へ接続するまでの呼出時間を設定できます（留守番電話呼出時にも適用されます）。
転送ガイダンスの設定	1 4 2 8 ※2	相手先に着信転送を開始することをガイダンスでお知らせするかしないかを設定します。

※１ツーカーローミングエリアでの設定はできません。
※２ツーカーホン関西では、現在このサービスを行っておりません。ご了承ください。

- 以下の場合に着信転送がサービスされます。
  - お客さまが設定された時間、着信音が鳴っても電話に出なかったとき
  - 電話がかかってきたときに を押したとき
  - 電源が入っていないとき
  - 電波が届かないところにいるとき
- 着信転送の料金は以下の通りです。
  - 相手先からお客さまの電話までの料金 ： 相手のご負担
  - お客さまの電話から転送先までの料金 ： お客さまのご負担

ご注意

- あらかじめ転送先の電話番号が登録されていないと、転送の再開をしても受け付けません。
- 登録した転送先電話番号は、変更するまで有効です。
- 転送先電話番号としてフリーダイヤルなどは登録できません。
- 転送先から申し出があったときは、お客さまにかわって着信転送を停止することがありますのでご了承ください。
- 着信転送を開始すると、留守番電話は自動的に停止されます。
- 着信転送の通話料金は、お客さまが最後に電源を切ったエリアを基準とした料金です。基準となるエリアによって、通信料金が高くなることがあります。ご注意ください。
- 着信転送の呼出時間を設定すると、留守番電話の呼出時間が同じ時間に設定されます。それぞれ異なる呼出時間を設定することはできません。

留守番電話

電波の届かないところや電源を切っているときなど、お客さまが電話に出られないときにメッセージをお預かりします。

開始	1 4 1 2 ※1	お話し中にかかってきた電話も留守番電話に接続します。
	1 4 1 5 ※1	お話し中にかかってきた電話は留守番電話に接続しません。
	1 4 1 1 ※2	留守番電話の停止後、前と同じ設定で開始します。また、ツーカーローミングエリアで留守番電話を開始します。
停止	1 4 1 0 ※2	
メッセージの再生	1 4 1 6	メッセージ（最大2分）をお預かりします。最後の録音または再生から73時間保存します。
応答／不在通知メッセージの録音	1 4 1 8 ※3	留守番電話へ接続する際の応答／不在通知メッセージをご自分の声で録音できます（最大1分）。
呼出時間の変更	1 4 1 9 ※1	留守番電話へ接続するまでの呼出時間を設定できます（着信転送時にも適用されます）。

※1 ツーカーローミングエリアでの設定はできません。
※2 ツーカーセルラー東京では、不在通知の設定／停止もできます。
※3 ツーカーホン関西では、不在通知メッセージの録音はできません。

- 以下の場合に留守番電話がサービスされます。
  - お客さまが設定された時間、着信音が鳴っても電話に出なかったとき
  - 電話がかかってきたときに を押したとき
  - 電源が入っていないとき
  - 電波が届かないところにいるとき
  - お話し中のとき
- 留守番電話の料金は以下の通りです。
  - メッセージ録音 ： 相手のご負担
  - メッセージの再生、応答メッセージの設定、不在通知メッセージの設定 ： お客さまのご負担

ご注意

- 留守番電話は、応答メッセージを録音しても開始されません。
- 留守番電話が設定されていないと不在通知メッセージは開始されません（留守番電話設定時に不在通知メッセージを選択する必要があります）。
- 留守番電話の呼出時間を設定すると、着信転送の呼出時間が同じ時間に設定されます。それぞれ異なる呼出時間を設定することはできません。
- 留守番電話を開始すると、着信転送は自動的に停止されます。

割込通話

通話中にかかってきた電話をお知らせし、通話中の電話を保留にしたまま、後からかかってきた電話を受けることができます。

通話中割込音 ➡ 	お話し中の電話は 保留され、かかってきた電話を受けることができます。  以外に 0 ～ 9、＊、＃ のいずれかを押しても電話を受けることができます（エニーキーアンサー機能）。

-  を押すたびに通話相手が切り替わります。
-  を押すと、通話中の相手との通話を切って、保留中の相手との通話ができます。

ご注意

- 割込通話中に、三者通話および通話中転送はできません。

三者通話（トリオdeトーク）

通話中に他の相手に電話をかけて、３人で通話できます。

通話中 ➡ 電話番号 ➡ ※1 ➡ または	最初の通話相手→2番目の通話相手→3人同時

※１相手が電話に出ない場合は、電源を押したあと を押します。

- を押すたびに通話相手が切り替わります。
- 電源 を押したあと を押すか 0 ～ 9、＊、＃ のいずれかを押しても、通話中の電話を切って保留中の相手とつながります（エニーキーアンサー機能）。
- 相手が先に電話を切った場合でも、 で保留中の相手に切り替えることができます。
- ３人でお話し中に 電源 を押すと、すべての通話が終了します。

ご注意

- 三者通話中に、割込通話および通話中転送はできません。
- 三者通話で国際電話のご利用はできません。
- 三者通話の１番目の通話、２番目の通話それぞれに通話料金がかかります。

グループコール

お客さまが録音したメッセージを複数の相手先に伝えることができます。

開始	1 4 3 7 1	伝えたいメッセージの録音、相手先の電話番号の登録、メッセージの送信開始までの時間を設定できます。
停止	1 4 3 7 0	メッセージの送信を中止できます。
確認	1 4 3 7 2	メッセージを通知した相手先を確認できます。

- グループコールの料金は以下の通りです。
  - グループコールの開始、停止の設定：お客さまのご負担
  - メッセージの録音、電話番号の登録・状況確認：お客さまのご負担
  - 相手先の通話（メッセージ通知）：お客さまのご負担
- ツーカーセルラー東海、ツーカーホン関西では、ツーカーメッセージサービスご加入者のみご利用になれるサービスです。

ご注意

- 録音時間は最大 1 分 30 秒です。
- メッセージ終了後、または最後のメッセージを再生してから 73 時間お預かりします。73 時間を経過すると録音したメッセージは消去されます。
- 相手先の電話番号は最大 20 件×３グループ分（グループ１～３）の設定ができます。
- 相手先の電話番号の登録のみもできます。

自動車運転中モード

お客さまが自動車を運転中などで電話にでられない旨を、相手にガイダンスでご案内します。

開始・停止	1 4 3 0 0

ご注意

- 自動車運転中モード設定中には、電話を受けることができません。
- 自動車運転中モード設定中でも、電話をかけることはできます。
- 自動車運転中モード設定中でも、留守番電話や着信転送を設定するとそれぞれのサービスが受けられます。
- 自動車運転中モードの開始と停止は同じ操作です。設定内容は、操作時のガイダンスをご確認ください。

迷惑電話撃退サービス

お客さまのツーカー電話に迷惑な電話などを接続しないように設定できるサービスです。この設定を行った相手からの着信はすべてお客さまのツーカー電話ではなく「お断りガイダンス」に接続されます。

番号の登録	1 4 4 2	迷惑電話を切った直後に設定します。
設定の解除	1 4 4 9	登録した番号は一括削除されます。

※登録・設定の解除はツーカーグループのエリアでのみ可能です。

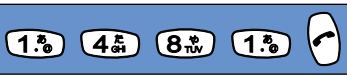
- 受けたくない電話の登録件数は、最大 10 件です。
  すでに 10 件登録している場合は、最も古い電話番号を削除して登録されます。
- 各登録ごとに「お断りガイダンス」のメッセージはお好きなパターン（男性、女性の声で各 3 パターン）を選択できます。

ご注意

- 「迷惑電話撃退サービス」の登録は最新の着信相手（通話した場合）に対して行われます（通話中の「割込通話」も含みます）。
- 電話番号を指定した登録はできません。
- お客さまが「留守番電話」・「自動車運転中モード」を設定されている場合も、「迷惑電話撃退サービス」の設定を行った相手の着信は「お断りガイダンス」に接続されます。
- 「迷惑電話撃退サービス」を設定した相手の電話番号や登録件数を確認することはできません。
- 「迷惑電話撃退サービス」の消去は個別には行えません。
- 相手の電話機によっては登録できない場合があります。

教えてナンバーサービス

電話をかけてきた相手が発信者番号を通知していない場合、相手に発信者番号の通知をして電話をかけてほしいことをメッセージでお伝えするサービスです。

開始		
停止		

- おかけ直しを依頼するガイダンスにつながった場合、電話をかけてきた相手に通話料がかかります。
- ローミングエリアでの設定はできません。ただし、ローミング前に行われた設定はローミングエリアでも有効です。

ご注意

- 以下の条件からの着信のときには、教えてナンバーサービスは動作しません。
  - 公衆電話、ピンク電話の場合
  - 国際電話の場合
  - その他、相手の電話機の事情により発信者番号を通知できない電話からの発信の場合

通話料金振分けサービス

相手の電話番号の前にサービス特番をつけてダイヤルした場合、その通話料金を通常の場合と分けて請求書に記載するサービスです。

1 4 3 9 0 ＋ 相手先電話番号＋	一般電話の場合は、市外局番から入力してください。

※ツーカーローミングエリアでの設定はできません。

- プレフィックス（→P.219）として、サービス特番（14390）を設定しておくと自動的に付与され、電話をかけるたびにサービス特番を付与する必要がありません。

ご注意

- 「14390」発信は、サービス特番（→P.281）、ダイヤルサービス（→P.422）、国際電話（→P.282）にはご利用いただけませんのでご了承ください。ただし、天気予報（市外局番＋177）はご利用になれます。
- 「14390」発信と「184／186」での発信者番号通知（→P.262）を併用する場合、「184」または「186」を最初に入力してください。
（例：184＋14390＋相手先電話番号）

遠隔操作

サービスを設定する各操作は、一般電話や海外からの電話（プッシュ回線の電話）からも行うことができます。
遠隔操作を行うときは、お客さまの電話番号と暗証番号の入力が必要です。

0わを 9らwxyz 0わを ＋「XXX」※1＋ サービス特番	サービス特番一覧を参照してください。

※1「XXX」には以下の番号が入ります。
ツーカーセルラー東京　381
ツーカーホン関西　382
ツーカーセルラー東海　383

サービス特番

サービス名	操作内容	サービス特番
着信転送 （→P.272）	サービスの開始	1421
	サービスの停止	1420
	転送先番号の登録	1422
	着信転送ガイダンス設定※1	1428
	着信転送の呼出時間設定	1429
留守番電話 （→P.273）	サービスの開始※2	1411
	サービスの停止※2	1410
	メッセージの再生	1416
	応答メッセージの設定 不在通知メッセージの設定※1	1418
	留守番電話の呼出時間設定	1419
グループコール （→P.276）	サービスの開始	14371
	サービスの停止	14370
	サービスの確認	14372
自動車運転中モード （→P.277）	サービスの開始／停止	14300

※1 ツーカーホン関西では、現在このサービスを行っておりません。ご了承ください。
※2 ツーカーセルラー東京では、不在通知の設定／停止もできます。

国際電話の利用

国際電話をご利用になる場合は、国際電話会社とのご契約が必要です。国際電話の詳細については、各国際電話会社にお問い合わせください。

海外に電話をかける場合

例：ニューヨーク123-4567へかける。

××××	＋	010	＋	1	＋	212	＋	1234567
☆ 国際電話会社の識別番号（3桁もしくは4桁の番号）		国際プレフィックス番号		アメリカの国番号		ニューヨークの地域番号		相手の電話番号

☆ 国際電話会社の識別番号

国際電話会社	識別番号
KDDI	001

※ 他の国際電話会社の識別番号については、各国際電話会社にお問い合わせください。

海外からツーカー電話にかける場合

ツーカー電話の１桁目の「0」は省略してダイヤルします。

例：ニューヨークから09038181234のツーカー電話へかける。

011	＋	81	＋	9038181234
アメリカから国際電話をかけるときの番号		日本の国番号		1桁目の「0」を省略したツーカー電話の電話番号

ご注意

- オペレータ通話のときも１桁目の「0」を省略してお申し込みください。

ネットワークからのお知らせ

ディスプレイ表示	説　明
ｳﾝﾃﾝﾓｰﾄﾞ ｾｯﾃｲﾁｭｳ	自動車運転中モードが設定されています。
ｼﾝ　ﾒｯｾｰｼﾞ	留守番電話にお客さまへの新しいメッセージをお預かりしています。 を押して、電話を受けてください。
ﾒｯｾｰｼﾞ ｱﾘ TEL：1416	留守番電話にお客さまへのメッセージをお預かりしています。 1416番に電話をかけてメッセージをお聞きください。
FAXｱﾘ TEL：1416	留守番電話にお客さまへのFAXをお預かりしています。 1416番に電話をかけてFAXを受信してください。
ﾁｸｾｷｱﾘ TEL：1416	留守番電話にお客さまへのメッセージおよびFAXをお預かりしています。 1416番に電話をかけてメッセージおよびFAXを受信してください。
保留中	保留中の電話があります。 を押してお話しください。

スカイメッセージ編

スカイメッセージのサービスについて …… 286
スカイメッセージのアイコンについて …… 288
メッセージを受信すると …… 289
スカイメール …… 291
コーディネータ …… 313
リレーメール …… 324
ホットライン …… 334
グリーティング …… 345
オプションの設定 …… 352
メッセージ作成・メロディ添付 …… 364
ユーザー設定 …… 380
スカイメロディ …… 408
E-mail について …… 411
定型メッセージ一覧 …… 413
絵文字一覧 …… 416
送受信アニメーションを選択する …… 419

スカイメッセージのサービスについて

スカイメッセージとは、ツーカーグループのメッセージ通信サービスです。スカイメッセージサービスセンターを経由することによって、ツーカー電話やインターネットに接続されているパソコンなどと文字メッセージをやりとりすることができます。目的に合わせ多彩なサービスがご利用いただけます。

※ スカイメッセージでのメッセージ送受信は、本機能に対応しているツーカー電話やJ-フォン電話との間で行うことができます。

スカイメール（→P.291）

スカイメッセージ対応のツーカー電話やE-mailとの間で、文字メッセージの送受信ができる基本的なサービスです。

■スカイメール・トリプルに対応

スカイメール3通分（半角384文字）の長いメールを一度に送信することができます。

ご注意

- J-フォン電話の一部にはスカイメール・トリプルを受信できないものがあります。

コーディネータ（→P.313）

一度の操作で、あらかじめ登録されているグループ（パーティリスト）のメンバー全員に同じ内容のメッセージを送信することができます（最大7人）。発信者側では、メンバーからの回答メッセージを集計処理された結果（集信結果）として見ることができます。

お知らせ

- コーディネータを利用したメッセージの送受信は、本機能に対応しているツーカー電話同士やJ-フォン電話との間で行うことができます。

リレーメール（→P.324）

あらかじめグループ（パーティリスト）のメンバーに登録した順番で、作成したメッセージを回覧することができます（最大7人）。送られてきたメッセージを受けたメンバーは、そのメールに返事をつけて次のメンバーに転送することができます。回覧されたメッセージは、途中で誰かが止めない限り送信者（回覧者）に戻り、回覧結果とメンバーの回答を見ることができます。

お知らせ

- リレーメールを利用したメッセージの送受信は、本機能に対応しているツーカー電話同士やJ-フォン電話との間で行うことができます。

ホットライン（→P.334）

2台のツーカー電話で、メッセージを続けてやりとりすることができます。相手先の電話番号を入力する手間を省くことができるので、スムーズに通信ができます。

お知らせ

- ホットラインを利用したメッセージの送受信は、本機能に対応しているツーカー電話同士やJ-フォン電話との間で行うことができます。

グリーティング（→P.345）

お祝いのメッセージや忘れてほしくない約束の確認などを事前に送信しておき、指定した日時に相手のツーカー電話にメッセージを表示させることができます。
メッセージはすぐに送信されますが、指定した日時にならないと見ることができません。

お知らせ

- グリーティングを利用したメッセージの送受信は、本機能に対応しているツーカー電話同士やJ-フォン電話との間で行うことができます。

ポーリング（→P.374）

相手に知らせたいメッセージをお客さまのツーカー電話の掲示板に登録します。相手が掲示板を読む操作をすると、相手のツーカー電話へ自動転送されます。

お知らせ

- ポーリングを利用したメッセージの送受信は、本機能に対応しているツーカー電話同士やJ-フォン電話との間で行うことができます。

スカイメロディ（→P.408）

スカイメロディセンターからお好みのメロディを選び、ツーカー電話の着信音に追加できます。
ツーカー電話は3和音の着信メロディをダウンロードできるスカイメロディハーモニーメニューに対応しています。

スカイメッセージのアイコンについて

スカイメッセージサービス専用のアイコン表示は以下のとおりです。

アイコン	説　　明
	スカイメールを示します。 メッセージを受信したときにも表示されます。
	優先度の低いスカイメールを示します。
	コーディネータを示します。
	優先度の低いコーディネータを示します。
	リレーメールを示します。
	優先度の低いリレーメールを示します。
	ホットラインを示します。
	ホットラインの送信を示します。
	ホットラインの受信を示します。
	グリーティングを示します。
	スカイメールの宛先が同報設定であることを示します。
	コーディネータの回答またはリレーメールの回答を示します。
	宛先がE-mailであることを示します。
	相手先がコンピュータであることを示します。
	相手先がサーバであることを示します。
	相手先が携帯電話であることを示します。
	コーディネータの集信結果が「YES」であることを示します。
	コーディネータの集信結果が「NO」であることを示します。
	コーディネータの集信結果にコメントがあることを示します。
	コーディネータの集信結果が未回答であることを示します。
	送信が可能であることを示します。 ただし、圏外が表示されている場合は送信できません。

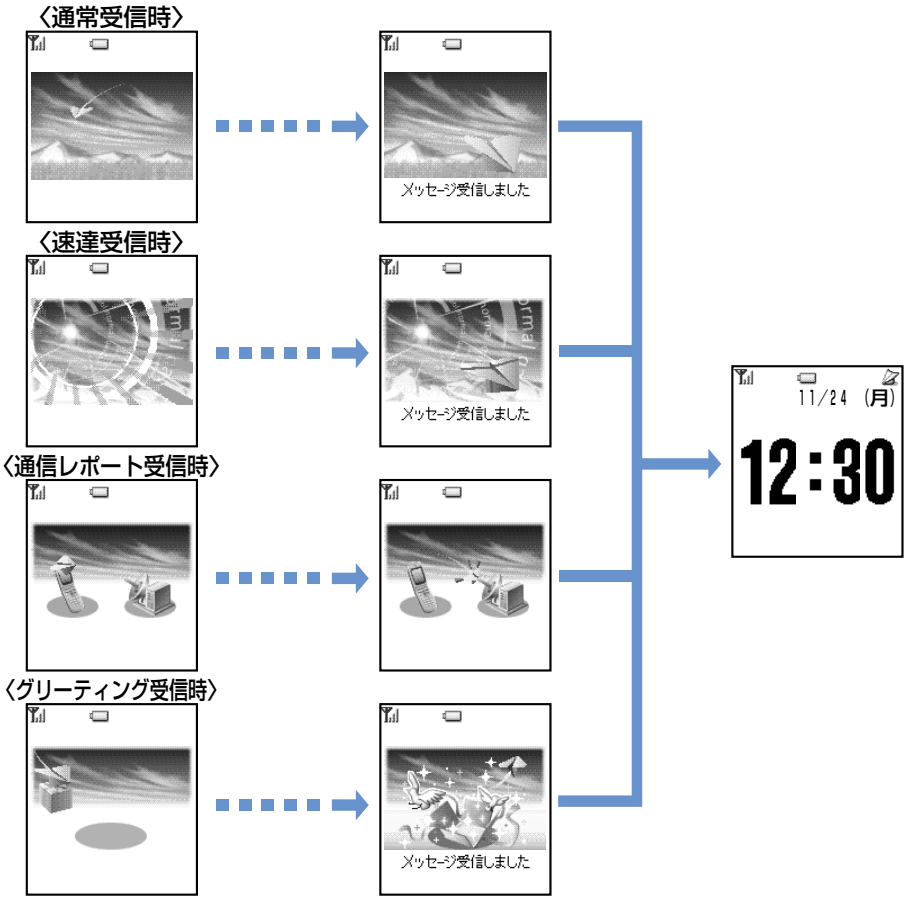
アイコン	説　　明
	メッセージが未読です。また、メールボックスに未読があることを示します。
	メッセージが速達であることを示します。
	優先度が高いメッセージであることを示します。
	送信が成功したことを示します。
	送信が失敗したことを示します。また、送信キャンセルが成功したことを示します。
	通信レポートを要求中であることを示します。
	速達送信が成功したことを示します。
	送信(高)が成功したことを示します。
	速達送信が失敗したことを示します。また、送信キャンセルが成功したことを示します。
	送信(高)が失敗したことを示します。また、送信キャンセルが成功したことを示します。
	速達送信の通信レポートを要求中であることを示します。
	送信(高)の通信レポートを要求中であることを示します。
	ポーリング要求のメッセージであることを示します。
	メモリが一杯で受信できないことを示します。
	登録または送信可能文字数を超えていることを示します。
	メニューを押してサブメニューやエディタメニューに入れることを示します。

メッセージを受信すると

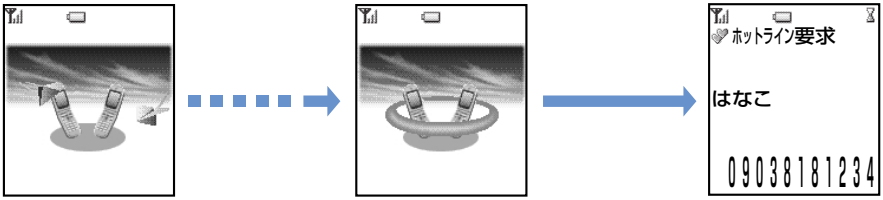
メッセージ受信画面

メッセージを受信すると、着信音などでお知らせし、下記のアニメーション画面が表示され、「✉」が表示されます（受信メッセージやレポートにより下記のように異なるアニメーション画面が表示されます）。

スカイメール、コーディネータ、リレーメール、グリーティングのメッセージを受信した場合



ホットライン要求を受信した場合



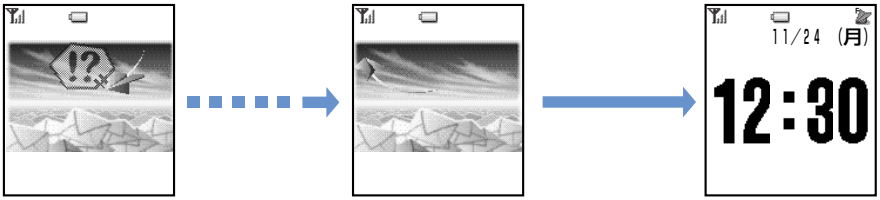
お知らせ

- 半角英数字で 129 文字以上に相当するメッセージがスカイメール・トリプル対応機種や E-mail から送られてきたときは、メッセージを自動的に連結します（連結メッセージ）。
- グリーティングのメッセージを受信した場合は、送信者が指定した日時になったとき、アニメーション画面および「✉」が表示されます。
- 優先順位設定の「低い」が設定されたメッセージを受信した場合は「✉」が表示されます。ただし、着信音は鳴らず、アニメーションも表示されません。
- メッセージ受信時の着信音を設定することができます（→P.190、398）。
- バイブレータは「M26 バイブレータ」（→P.196）または「M22 着信音パターン」（→P.190）や「着信音パターン」（→P.398）の設定に従います。
- 着信音量は「M21 着信音量」（→P.189）の設定に従います。
- マナーモードを設定している場合は、マナーモードの設定に従います。
- 通話中にメッセージが送られてくると、通話終了後にアニメーション画面および「✉」が表示されます。

受信メッセージを保存するメモリがなくなったときは

受信メッセージは最大 300 件まで受信箱に保存されます。
メモリが一杯のときにメッセージが送られてくると、「メモリが一杯の状態」を示すアニメーション画面が表示されたあと「✉」が表示され、メッセージを受信できません。
不要になった受信メッセージを消去してください。

メモリが一杯の状態でメッセージを受信した場合



・スカイメールの受信メッセージを消去する →P.306、307
・コーディネータの受信メッセージを消去する →P.320、321
・リレーメールの受信メッセージを消去する →P.331、332
・グリーティングの受信メッセージを消去する →P.350、351
・選択したフォルダ内の受信メッセージをすべて消去する →P.306
・受信メッセージをすべて消去する →P.392
・受信メッセージの自動消去を設定する →P.405

スカイメール

スカイメッセージの基本的なサービスです。スカイメール・トリプル対応により、通常（半角最大128文字）の3倍（半角最大384文字）のメッセージを一度に送信することができます。

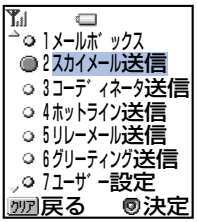
スカイメールでメッセージを送信する

スカイメッセージ対応の携帯電話に電話番号で送信する場合、半角最大384文字（3通分）のメッセージを一度に送ること（スカイメール・トリプル）ができ、E-mail（→P.411）に送信する場合は半角最大128文字（1通分）のメッセージを送ることができます。また、同報送信で複数の相手（最大7人）に一度に送ることもできます。

メッセージを送信する

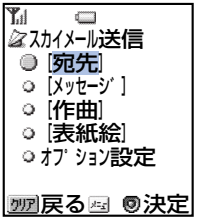
（例）新規入力でスカイメールを送信する場合

1 (長押し)



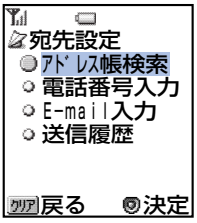
を押して「スカイメール送信」を選択します。

2



を押して「宛先」を選択します。

3



を押して「アドレス帳検索」を選択します。

電話番号入力、E-mail入力、送信履歴からの入力については、293、294ページを参照してください。

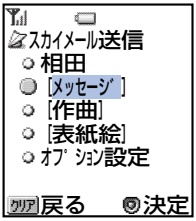
4 アドレス帳を検索する



アドレス帳の検索方法は、82ページを参照してください。

次ページへつづく

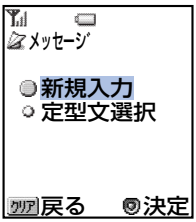
5



宛先が設定されます。

を押して「メッセージ」を選択します。

6



を押して「新規入力」を選択します。

定型文選択は、364ページを参照してください。

7

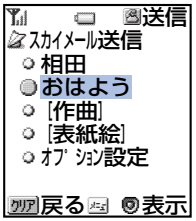
メッセージを入力する



メッセージは半角英数字で最大384文字（E-mailは最大128文字）、半角カナ文字で最大382文字、全角文字で最大189文字（E-mailは最大61文字）まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

8



メッセージが設定され、「送信」が表示されます。

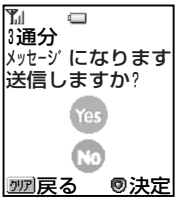
作曲は376ページ、表紙絵は371ページ、オプション設定は352ページを参照してください。

9

メッセージが送信されます。

スカイメール・トリプルについて

- 入力したメッセージが半角英数字で128文字を超える場合、操作9で右のように表示されます。を押すと連結メッセージとして送信されます。
  - 129～256文字 ……2通分
  - 257～384文字 ……3通分



（257文字以上の場合）

- 連結メッセージの送信に失敗したメールがある場合、「未送信のメッセージがあります」と表示され、未送信分のみ再送することができます。
- 連結メッセージの送信には送信件数分の料金がかかります。

ご注意

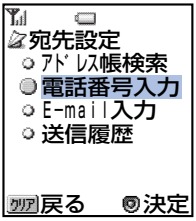
- E-mailを送信する場合は、オプション設定（→P.352）を行っても送信時に無効となります（送達確認設定、配信日時を除く）。

お知らせ

- 入力した文字数が入力可能文字数を超えると「オーバー」が表示されます。
- 「中断メッセージがあります」と表示された場合、「復帰」を選択して●を押すと続きを作成することができます。
- 宛先、メッセージ、作曲、表紙絵、オプション設定は、どの順番からでも設定が可能です。ただし、宛先、メッセージ（ポーリング時を除く）を設定し、「送信」が表示されないと送信できません。
- 宛先に設定した電話番号やEメールアドレスがアドレス帳に登録されている内容と一致した場合、宛先にはアドレス帳に登録されている名前が表示されます。
- メッセージが正常に送信できなかった場合は「送達問合せをしてください」と表示され待受画面に戻ります。
- 「メニュー」が表示されているときにメニューを押すとサブメニューやエディタメニューが表示されます。
- E-mailについては、411ページを参照してください。
- 送信したメッセージは、メールボックスの送信箱に最大50件保存され、保存件数を超えると、一番古い履歴から順に消去されます。また、送信箱の自動消去を「OFF」に設定している場合、送信箱が一杯になると、操作2で「送信履歴を消去してください」と表示されます。このときは、メールボックスの送信箱の不要なメッセージを消去するか、送信箱の自動消去を「ON」に設定してください（→P.393）。
- スカイメールは、発信履歴（→P.17）や着信履歴（→P.22）、アドレス帳（→P.87）、通話中メモ（→P.115）などから作成することもできます。

電話番号入力について

1 291ページ操作3より ●



●を押して「電話番号入力」を選択します。

2 ● ➡ 電話番号を入力する

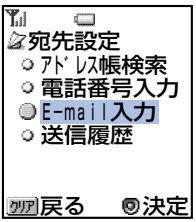


3 ●

宛先が設定されます。

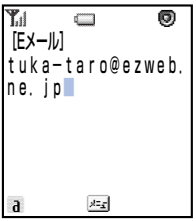
E-mail入力について

1 291ページ操作3より



を押して「E-mail 入力」を選択します。

2 ➡ Eメールアドレスを入力する



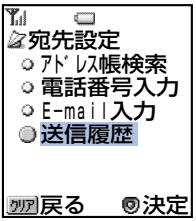
Eメールアドレスは、半角の英字、数字、記号のみで最大60文字入力できます。
Eメールアドレスの入力方法は、69ページを参照してください。

3

宛先が設定されます。

送信履歴からの入力について

1 291ページ操作3より



を押して「送信履歴」を選択します。

2 ➡



メールの種類と相手の名前または電話番号（E-mail アドレス）が表示されます。
を押して宛先を選択します。

3

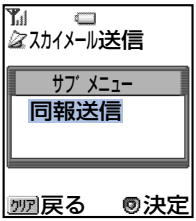
宛先が設定されます。

スカイメールを同報送信する

一度の操作で複数の相手（最大７人）にメッセージを送ることができます。
また、グループ呼び出しを選択すると「グループ電話帳」（→P.382）で登録しているグループを設定することができます。
（例）「グループ呼出し」を選択しメッセージを送信する場合

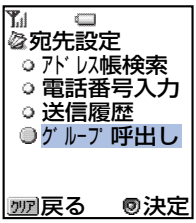
1 291ページ操作2より

メニュー



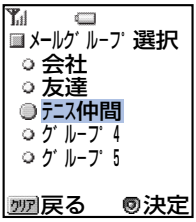
「同報送信」を選択します。
すでに宛先を設定している場合、同報送信は行えません。

2 ●→○



○を押して「グループ呼出し」を選択します。
アドレス帳検索、電話番号入力、送信履歴からの入力は、291、293、294ページを参照してください。

3 ●→○



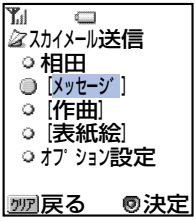
○を押してグループを選択します。

4 ●→○



○を押して「登録」を選択します。

5 ●

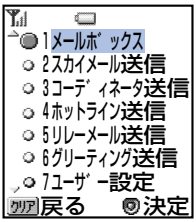


宛先が設定されます。
このあと292ページ操作6以降を行います。

送信したメッセージを確認する

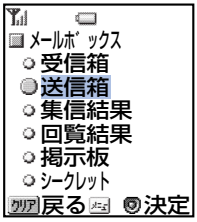
送信したメッセージはメールボックスの送信箱に最大50件まで保存されます。
送信内容の確認、編集、再送、転送、消去はこの送信箱を利用します。

1 (長押し) ➡



を押して「メールボックス」を選択します。

2



を押して「送信箱」を選択します。

全件消去する場合

を押してロックNo.を入力後 を押します。

3



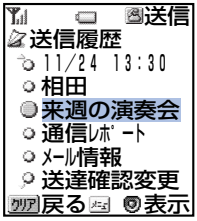
メールの種類と相手の名前または電話番号（E-mailアドレス）が表示されます。

を押してメッセージを選択します。

1件消去する場合

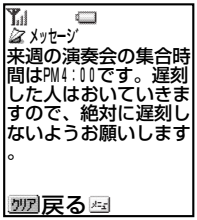
で消去したいメッセージを選択し、 (2回) を押します。

4



を押してメッセージを選択します。

5



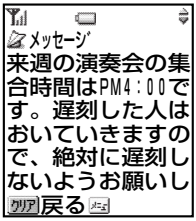
メッセージが表示されます。

通常文字サイズで1画面で表示できない場合は、縮小画面となります。

1件消去する場合

を押して「1件消去」を選択し、 (2回) を押します。

6 (#)



複数の画面に分かれてメッセージが表示されます。
(○) を押して画面を切り替えてお読みください。

お知らせ

- 送信箱の中に1件もメッセージが入っていないときは「送信メッセージはありません」と表示されます。
- 操作3の画面で (✉) を押すと、選択しているメッセージの送信日時とメッセージの一部が画面下に表示されます。再度 (✉) を押すと元の画面に戻ります。
- 操作4の画面では、以下の操作が行えます。

通信レポートを確認する	P.302
メール情報を確認する	P.303
送達確認を変更する	P.304
送達確認の問い合わせをする	P.301
送信をキャンセルする	P.305

- 操作4の画面で (メニュー) を押すと、以下の操作が行えます。

編集	送信したメッセージを編集して再送できます（→P.298）。
転送	送信したメッセージを転送できます（→P.299）。
1件消去	送信したメッセージを消去できます。
新規アドレス帳	送信先の相手をアドレス帳に新規登録できます。
アドレス帳追加	送信先の相手をアドレス帳に追加登録できます。
プチメモ登録	メッセージをプチメモに登録できます。
データフォルダ登録	添付されているメロディをデータフォルダに登録できます。
スケジュール登録	メッセージをスケジュールのメールリンクに登録できます。

- 操作5で文字数が全角48文字以下の場合は、縮小画面にはなりません。

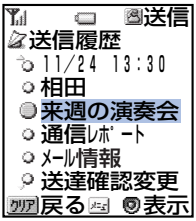
送信したメッセージを編集する

送信したメッセージを編集し再送する

一度送信したメッセージを編集して再度送信することができます。また、メッセージを編集せず再送することもできます。

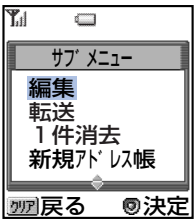
（例）「来週の演奏会の～」を「来週の山登りの～」に編集して再送する場合

1 296ページ操作4より



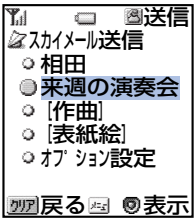
○を押してメッセージを選択します。

2 メニュー



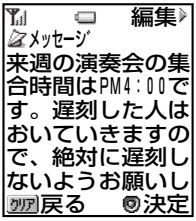
○を押して「編集」を選択します。

3 ○ ➡ ○



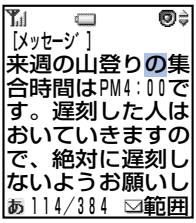
○を押してメッセージを選択します。

4 ○



メッセージが表示されます。

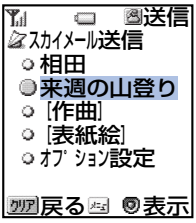
5 ○ ➡ メッセージを編集する



○で編集したい文字にカーソルを移動し、不要な文字を消去したあと新たに文字を入力します。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

6



メッセージが設定されます。

7

メッセージが再送されます。

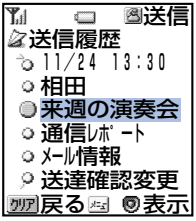
お知らせ

- 定型メッセージの場合は、自由文に変換したあと編集を行います（→P.367）。
- メッセージが正常に送信できなかった場合は「送達問合せをしてください」と表示され待受画面に戻ります。送達確認の問い合わせ（→P.301）を行ってください。また、編集したメッセージはメールボックスの送信箱に保存されます。

送信したメッセージを転送する

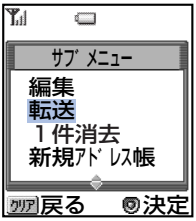
送信したメッセージを別の相手に転送することができます。
（例）宛先を「井上」に変更して転送する場合

1 296ページ操作4より



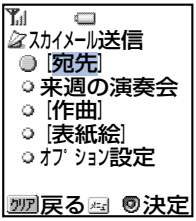
○を押してメッセージを選択します。

2 メニュー → ○



○を押して「転送」を選択します。

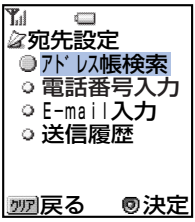
3



○を押して「宛先」を選択します。

次ページへつづく

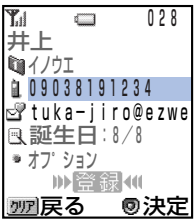
4



○を押して「アドレス帳検索」を選択します。

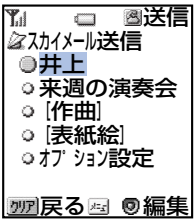
電話番号入入、E-mail入力、送信履歴からの入力については、293、294ページを参照してください。

5 アドレス帳を検索する



アドレス帳の検索方法は、82ページを参照してください。

6



転送先が設定されます。

7

メッセージが転送されます。

ご注意

- 転送するメッセージが全角文字で最大61文字、半角文字で最大128文字を超える場合は、宛先にE-mailアドレスは設定できません。

お知らせ

- メッセージが正常に送信できなかった場合は「送達問合せをしてください」と表示され待受画面に戻ります。送達確認の問い合わせ（→P.301）を行ってください。

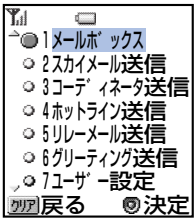
送信したメッセージの配信状況を確認する

送信したメッセージの送達問合せ、通信レポート、メール情報、送達確認変更、送信キャンセルなどの配信状況の確認／変更はメールボックスの送信箱を利用します。

送達確認の問い合わせをする

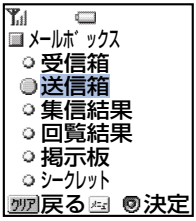
送信したメッセージの配信状況の問い合わせをすることができます。

1 (長押し)



を押して「メールボックス」を選択します。

2



を押して「送信箱」を選択します。

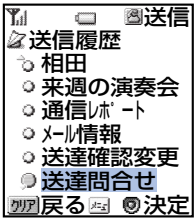
3



メールの種類と相手の名前または電話番号（E-mail アドレス）が表示されます。

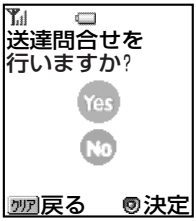
を押してメッセージを選択します。

4



を押して「送達問合せ」を選択します。

5



を押して「Yes」を選択します。

Yes：問い合わせします。

No　：問い合わせしません。

次ページへつづく

6 ●

送達問い合わせを実行します。

ご注意

- 一度通信レポートを受信したあと、この操作を行うことはできません。ただし、通信レポートが「お届け中です」の場合は、送達確認の問い合わせを行うことができます。

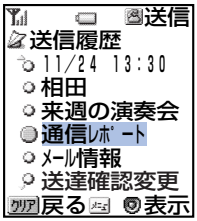
お知らせ

- 送信箱の中に１件もメッセージが入っていないときは「送信メッセージはありません」と表示されます。
- スカイメッセージサービスセンターで受け付けられなかった場合は「再度行ってください」と表示され待受画面に戻ります。送信箱を呼び出して再度送信の操作を行ってください。
- 送達確認の問い合わせを行うと、スカイメッセージサービスセンターから、通信結果のメッセージが通信レポートとして送られてきます（→下記）。

通信レポートを確認する

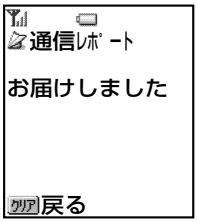
送達確認の問い合わせを行ったあと、その結果を通信レポートで確認することができます。

1 301ページ操作4より ●



●を押して「通信レポート」を選択します。

2 ●



メッセージに対する通信レポートが表示されます。確認が終わったら電源を押してください。

お知らせ

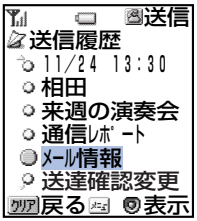
- 通信レポートには以下の項目があります。
  - 送信できませんでした
  - 通信レポートはまだ届いていません
  - センター受け付け済みです
  - お届け中です
  - お届けしました
  - メッセージがありません
  - 相手が受け付けません
  - キャンセルされました
  - お届けできませんでした
  - 送達確認設定を変更しました
- 通信レポートは、メッセージ送信時の送達確認設定（→P.354）や送達確認変更（→P.304）、送信キャンセル（→P.305）を行った場合にも確認できます。

メール情報を確認する

送信したメッセージのメール情報（現在の送信状況やプライバシーレベル、優先順位の設定）を確認することができます。

1 301ページ操作4より

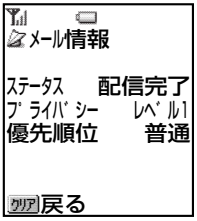





を押して「メール情報」を選択します。

2





メール情報が表示されます。

お知らせ

- メール情報には、以下の項目があります。

ステータス	現在のメッセージの送信状況です（→下記）。
プライバシー	プライバシーレベルの設定状況です（→P.358）。
優先順位	優先順位の設定状況です（→P.353）。

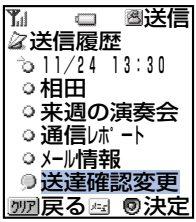
- 送信メッセージのステータスには以下の項目があります。
  - 送信待ち
  - 送信済
  - 配信待ち
  - 送達確認中
  - 配信完了
  - 配信失敗
  - キャンセル中
  - キャンセル済
  - 消去済

送達確認を変更する

送達確認を設定しないで送信したメッセージが、相手に届いたかわかるように送達確認を変更することができます。また、送達確認の設定を解除することもできます。

1 301ページ操作4より

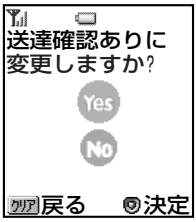




○を押して「送達確認変更」を選択します。

2





○を押して「Yes」を選択します。

Yes：変更します。

No　：変更しません。

3



送達確認の変更を実行します。

ご注意

- 一度通信レポートを受信したあとこの操作を行うことはできません。

お知らせ

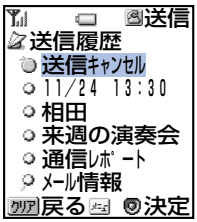
- スカイメッセージサービスセンターで受け付けられなかった場合は「再度行ってください」と表示され待受画面に戻ります。送信箱を呼び出して再度送信操作を行ってください。
- 送達確認の変更を「なし」から「あり」に変更した場合、相手がメッセージを受信すると、スカイメッセージサービスセンターから通信結果のメッセージが通信レポートとして送られてきます（→P.302）。

送信をキャンセルする

一度送信したメッセージを相手に届く前にキャンセルすることができます。

1 301ページ操作4より

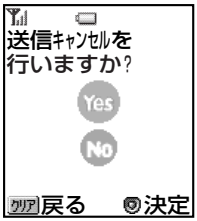




を押して「送信キャンセル」を選択します。

2





を押して「Yes」を選択します。

Yes：キャンセルします。

No　：キャンセルしません。

3



送信キャンセルを実行します。

ご注意

- 送信したメッセージが相手に届いたあと、この操作を行っても送信をキャンセルすることはできません。
- 一度通信レポートを受信したあとこの操作を行うことはできません。ただし、通信レポートが「お届け中です」の場合は、送信キャンセルを行うことができます。
- 送信したメッセージがスカイメール・トリプル（→P.292）の場合は、送信をキャンセルすることはできません。

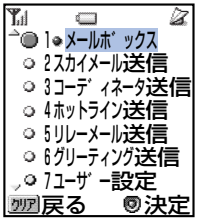
お知らせ

- スカイメッセージサービスセンターで受け付けられなかった場合は「再度行ってください」と表示され待受画面に戻ります。送信箱を呼び出して再度送信キャンセルの操作を行ってください。
- 送信キャンセルを行うと、スカイメッセージサービスセンターから通信結果のメッセージが通信レポートとして送られてきます（→P.302）。

受信したメッセージを確認する

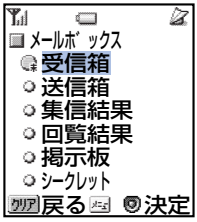
受信したメッセージはメールボックスの受信箱に最大300件まで保存されます。
受信内容の確認、編集、返信、転送、消去はこの受信箱を利用します。
（例）一般フォルダに未読メッセージがある場合

1 （長押し）



を押して「メールボックス」を選択します。

2

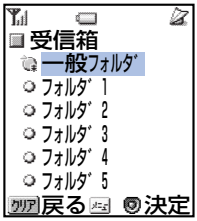


を押して「受信箱」を選択します。

全件消去する場合

を押してロックNo.を入力後 を押します。

3



を押して「一般フォルダ」を選択します。

フォルダ別に消去する場合

で消去したいフォルダを選択し、 を押してロックNo.を入力後 を押します。

4

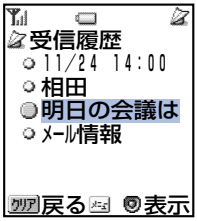


メールの種類と送信者の名前または電話番号（E-mailアドレス）が表示されます。
を押してメッセージを選択します。

1件消去する場合

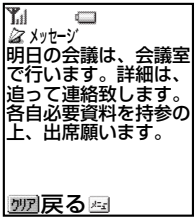
で消去したいメッセージを選択し、 （2回）を押します。

5



を押してメッセージを選択します。

6 ●



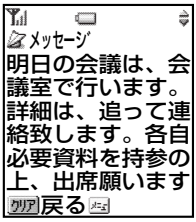
メッセージが表示されます。

通常文字サイズで 1 画面で表示できない場合は、縮小画面となります。

1件消去する場合

メニュー を押して「1 件消去」を選択し、● (2 回) を押します。

7 #



複数の画面に分かれてメッセージが表示されます。

○ を押して画面を切り替えてお読みください。

お知らせ

- 受信箱の中の指定したフォルダ内に 1 件もメッセージが入っていないときは「受信メッセージはありません」と表示されます。
- 操作 1 ～ 4 の画面で未読のメッセージがある場合は「●」または「✱」が表示されます。メッセージを確認すると「●」または「✱」は消えます。
- 送信者がプライバシーレベル3または4 (→P.358) に設定してメッセージを送ってきた場合は、受信側のツーカー電話のロック No. を入力する必要があります。間違ったロック No. を入力すると「ロック No. が違います」と表示され待受画面に戻ります。
- 操作 4 の画面で ✉ を押すと、選択しているメッセージの受信日時とメッセージの一部が画面下に表示されます。再度 ✉ を押すと元の画面に戻ります。
- 操作 5 の画面で メニュー を押すと、以下の操作が行えます。

編集	受信したメッセージを編集して返信できます (→P.308)。
返信	メッセージを新規に作成して返信できます (→P.310)。
転送	受信したメッセージを転送できます (→P.311)。
1 件消去	受信したメッセージを消去できます。
新規アドレス帳	送信元の相手をアドレス帳に新規登録できます。
アドレス帳追加	送信元の相手をアドレス帳に追加登録できます。
プチメモ登録	メッセージをプチメモに登録できます。
データフォルダ登録	添付されているメロディをデータフォルダに登録できます。
スケジュール登録	メッセージをスケジュールのメールリンクに登録できます。

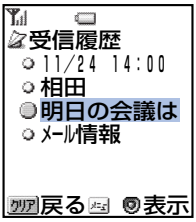
- 操作 6 で文字数が全角 48 文字以下の場合は、縮小画面にはなりません。
- メール情報では、ステータス (既読／未読の状態)、プライバシーレベル、優先順位を確認できます。
- 連結メッセージ (→P.292) を受信中にメッセージを確認しようとした場合は、操作 4 で「✱連結受信中」と表示されます。
- 相手が一般電話やスカイメッセージサービスに対応していない携帯電話などからメッセージを送ってきた場合は「センター」と表示されます。

受信したメッセージを編集する

受信したメッセージを編集し返信する

受信したメッセージを編集して送信元の相手に返信することができます。
（例）「明日の会議は～」を「明日の代表者会議は～」に編集して返信する場合

1 306ページ操作5より



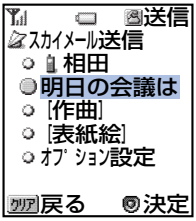
○を押してメッセージを選択します。

2 メニュー



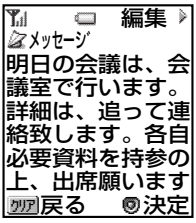
○を押して「編集」を選択します。

3 ○



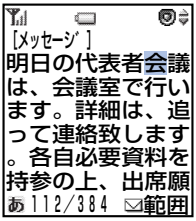
○を押して「メッセージ」を選択します。

4 ○



メッセージが表示されます。

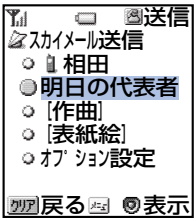
5 ○ ➡
メッセージを編集する



○で編集したい場所にカーソルを移動し、新たに文字を入力します。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

6



メッセージが設定されます。

7

メッセージが返信されます。

ご注意

- 入力可能文字数ぎりぎりのメッセージを返信すると、メッセージの最後の部分が欠ける場合があります。

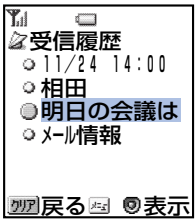
お知らせ

- 送信者がプライバシーレベル2または4（→P.358）に設定してメッセージを送ってきた場合は、編集、転送することはできません。
- メッセージが正常に送信できなかった場合は「送達問合せをしてください」と表示され待受画面に戻ります。送達確認の問い合わせ（→P.301）を行ってください。

受信したメッセージを返信する

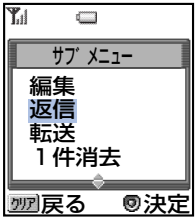
メッセージを新規に作成して送信元の相手に返信することができます。
（例）メッセージを「おはよう」に変更して返信する場合

1 306ページ操作5より



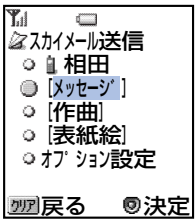
を押してメッセージを選択します。

2 メニュー



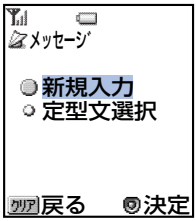
を押して「返信」を選択します。

3



を押して「メッセージ」を選択します。

4



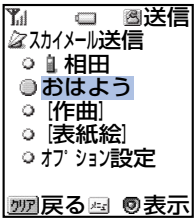
を押して「新規入力」を選択します。

5 メッセージを入力する



文字の入力方法は、28ページを参照してください。

6



メッセージが設定され、「送信」が表示されます。

7

メッセージが返信されます。

ご注意

- 入力可能文字数ぎりぎりのメッセージを返信すると、メッセージの最後の部分が欠ける場合があります。

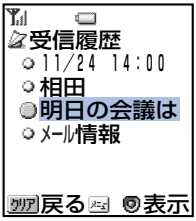
お知らせ

- メッセージが正常に送信できなかった場合は「送達問合せをしてください」と表示され待受画面に戻ります。送達確認の問い合わせ（→P.301）を行ってください。

受信したメッセージを転送する

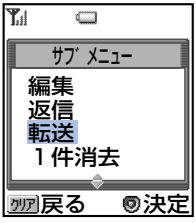
受信したメッセージを別の相手に転送することができます。
（例）宛先を「江藤」に変更して転送する場合

1 306ページ操作5より



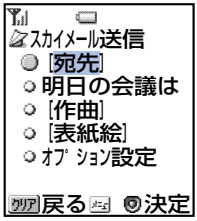
を押してメッセージを選択します。

2 メニュー →



を押して「転送」を選択します。

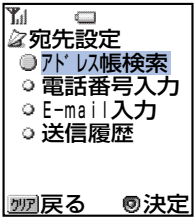
3



を押して「宛先」を選択します。

次ページへつづく

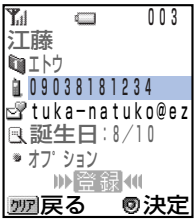
4



○を押して「アドレス帳検索」を選択します。

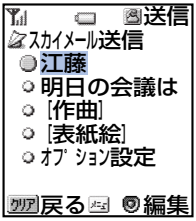
電話番号入力、E-mail 入力、送信履歴からの入力については、293、294 ページを参照してください。

5 **アドレス帳を検索する**



アドレス帳の検索方法は、82ページを参照してください。

6



宛先が設定され、「送信」が表示されます。

7

メッセージが転送されます。

ご注意

- 入力可能文字数ぎりぎりのメッセージを転送すると、メッセージの最後の部分が欠ける場合があります。
- 転送するメッセージが全角文字で最大 61 文字、半角文字で最大 128 文字を超える場合は、宛先に E-mail アドレスは設定できません。

お知らせ

- 送信者がプライバシーレベル2または4（→P.358）に設定してメッセージを送ってきた場合は、編集、転送することはできません。
- メッセージが正常に送信できなかった場合は「送達問合せをしてください」と表示され待受画面に戻ります。送達確認の問い合わせ（→P.301）を行ってください。

コーディネータ

一度の操作で複数の相手（最大７人）にメッセージを送ることができます。また、メンバーの回答を確認することができます。

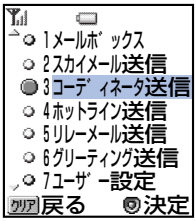
コーディネータで問い合わせメッセージを送信する

問い合わせメッセージを送信する

（例）新規入力で問い合わせメッセージを送信する場合

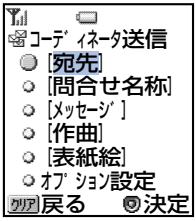
1 (メール)（長押し）➡

(○)



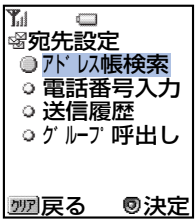
(○)を押して「コーディネータ送信」を選択します。

2 (○)



(○)を押して「宛先」を選択します。

3 (○)

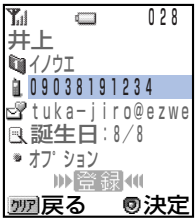


(○)を押して「アドレス帳検索」を選択します。

電話番号入力、送信履歴からの入力については、293、294ページを参照してください。

グループ呼出しからの入力については、295ページ操作３以降を行ってください。

4 (○)➡ アドレス帳を検索する



アドレス帳の検索方法は、82ページを参照してください。

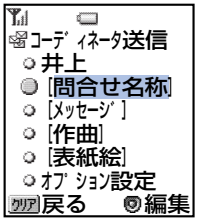
次ページへつづく

5



○を押して「登録」を選択します。
続けて宛先を設定する場合は、○で「宛先」を選択し操作3～5を繰り返します。

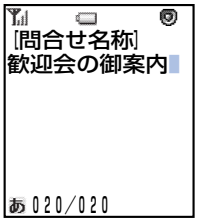
6



宛先が設定されます。
○を押して「問合せ名称」を選択します。

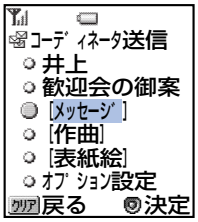
7

問い合わせ名称を入力する



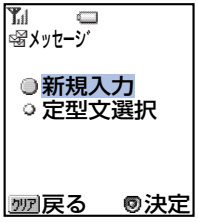
問い合わせ名称は半角英数字で最大20文字、半角カナ文字で最大18文字、全角文字で最大7文字まで入力できます。
文字の入力方法は、28ページを参照してください。

8



問い合わせ名称が設定されます。
○を押して「メッセージ」を選択します。

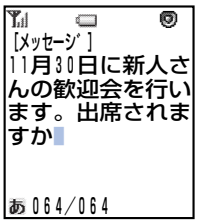
9



○を押して「新規入力」を選択します。
定型文選択は、364ページを参照してください。

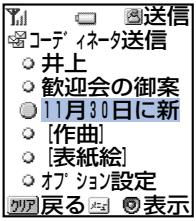
10

メッセージを入力する



メッセージは半角英数字で最大64文字、半角カナ文字で最大62文字、全角文字で最大29文字まで入力できます。
文字の入力方法は、28ページを参照してください。

11



メッセージが設定され、「送信」が表示されます。

作曲は376ページ、表紙絵は371ページ、オプション設定は352ページを参照してください。

12

メッセージが送信されます。

ご注意

- 入力した文字数が入力可能文字数を超えると「オーバ」が表示されます。
- 「中断メッセージがあります」と表示された場合、「復帰」を選択して●を押すと続きを作成することができます。
- 一部の宛先にメッセージが送信できなかった場合は「○件目送信失敗しました」と表示後、「送信」を押すと○件目以降の再送信を行います」と表示されます。📞を押すと、○件目以降の宛先へ再送信されます。

お知らせ

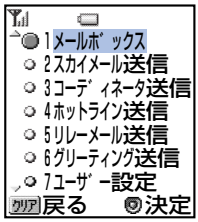
- 宛先、問合せ名称、メッセージ、作曲、表紙絵、オプション設定は、どの順番からでも設定が可能です。ただし、宛先、問合せ名称、メッセージを設定し、「送信」が表示されないと送信できません。
- 「メール」が表示されているときにメニューを押すとサブメニューやエディタメニューが表示されます。
- 送信可能メッセージ数は最大２件です。「集信結果を消去してください」と表示されたときは、問い合わせが２件ありますので不要な集信結果を消去してください（→P.318）。
- 送信したメッセージは、メールボックスの送信箱に最大50件保存され、保存件数を超えると、一番古い履歴から順に消去されます。また、送信箱の自動消去を「OFF」に設定している場合、送信箱が一杯になると、操作２で「送信履歴を消去してください」と表示されます。このときは、メールボックスの送信箱の不要なメッセージを消去するか、送信箱の自動消去を「ON」に設定してください（→P.393）。

送信した問い合わせメッセージを確認する

送信した問い合わせメッセージはメールボックスの送信箱に保存されます。
送信内容の確認、編集、再送、転送、消去はこの送信箱を利用します。
また、送信した問い合わせメッセージの結果は、メールボックスの集信結果に保存されます。問い合わせ結果の確認はこの集信結果を利用します。

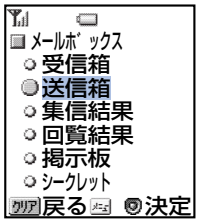
送信した問い合わせメッセージを確認する

1 (長押し)



を押して「メールボックス」を選択します。

2



を押して「送信箱」を選択します。

全件消去する場合

を押してロックNo.を入力後 を押します。

3

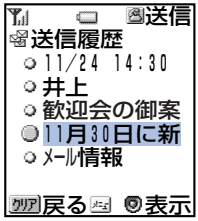


メールの種類と相手の名前または電話番号（E-mailアドレス）が表示されます。
を押してメッセージを選択します。

1件消去する場合

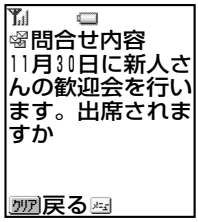
で消去したいメッセージを選択し、 (2回) を押します。

4



を押して問い合わせ内容を選択します。

5



問い合わせ内容が表示されます。

1件消去する場合

を押して「1件消去」を選択し、 (2回) を押します。

お知らせ

- 送信箱の中に１件もメッセージが入っていないときは「送信メッセージはありません」と表示されます。
- 操作４の画面で メニュー を押すと、以下の操作が行えます。

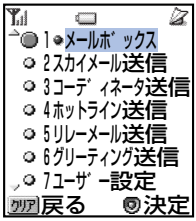
編集	送信したメッセージを編集して再送できます（→P.298）。
転送	送信したメッセージを転送できます（→P.299）。
１件消去	送信したメッセージを消去できます。
グループ登録	送信先の相手をグループ電話帳に登録できます（→P.382）。
プチメモ登録	メッセージをプチメモに登録できます。
データフォルダ登録	添付されているメロディをデータフォルダに登録できます。
スケジュール登録	メッセージをスケジュールのメールリンクに登録できます。

- メール情報では、ステータス（送信済／送信待ちの状態）、優先順位（低い／普通／高い／速達）を確認できます。
- 送信した問い合わせメッセージを消去しても、集信結果は消去されません。集信結果を消去する場合は318ページを参照してください。

送信した問い合わせメッセージの結果を確認する

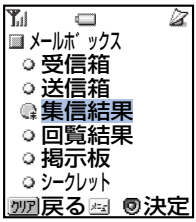
（例）未読のコメント回答の確認を行う場合

1 ✉（長押し）



○を押して「メールボックス」を選択します。

2 ○

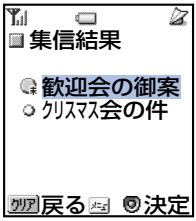


○を押して「集信結果」を選択します。

全件消去する場合

メニュー ○（2回）を押します。

3 ○



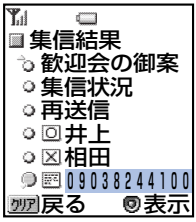
問い合わせ名称の一部が表示されます。

○を押してメッセージを選択します。

1件消去する場合

○で消去したい問い合わせメッセージを選択し、メニュー ○（2回）を押します。

4 ○ ➡ ○



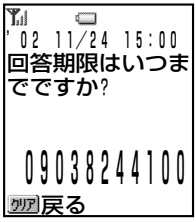
○を押して集信結果を確認したい回答者を選択します。

回答のアイコンは以下の通りです。

◎	「YES」の回答の場合
☒	「NO」の回答の場合
▦	「コメント」の回答の場合
□	未回答の場合

※問い合わせメッセージが未送信の場合、アイコンは表示されません。

5 ○



回答日時、コメント、回答者（相手先の電話番号または名前）が表示されます。

クリア を押すと操作4の画面に戻ります。

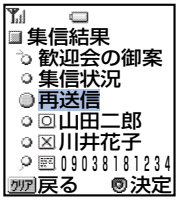
他の宛先の回答内容を確認するには、再度操作4、5を行います。

ご注意

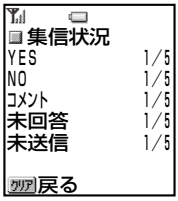
- お客さまが集信結果を消去したあと、相手が回答されてもお客さまのツーカー電話に回答は届きません。

お知らせ

- 操作１～３の画面で未読の集信結果がある場合は「●」または「✱」が表示されます。集信結果を確認すると「●」または「✱」は消えます。
- 一部の宛先に送信することができなかった場合、操作４で「一部未送信です」と表示後、右のような画面となります。
  を押すと、未送信の宛先へ再送信されます。



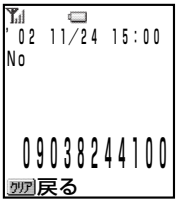
- 集信状況は現在回答されているYES、NO、コメントのそれぞれの集計および、未回答、未送信の状況が右のように表示されます。



- 操作５でコメント以外の回答の場合は、以下のように表示されます。



（YES の場合）



（NO の場合）



（回答待ちの場合）



（未送信の場合）

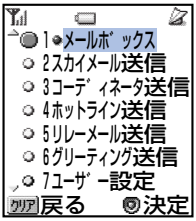
- 回答内容は以下の順に表示されます。
  ①回答済みで最新日時のものから順番に表示
  ②未回答で送信順に表示
  ③未送信で送信順に表示
- 集信結果を消去しても、送信した問い合わせメッセージは消去されません。問い合わせメッセージを消去する場合は、316 ページを参照してください。

受信した問い合わせメッセージを確認／回答する

受信した問い合わせメッセージはメールボックスの受信箱に保存されます。問い合わせ内容の確認、YES／NOで回答、コメントを付けて回答、再度回答はこの受信箱を利用します。

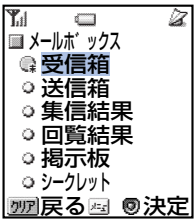
受信した問い合わせメッセージを確認する

1 (長押し)



を押して「メールボックス」を選択します。

2

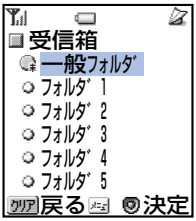


を押して「受信箱」を選択します。

全件消去する場合

メニュー を押してロックNo.を入力後 を押します。

3



を押して「一般フォルダ」を選択します。

フォルダ別に消去する場合

で消去したいフォルダを選択し、メニュー を押してロックNo.を入力後 を押します。

4



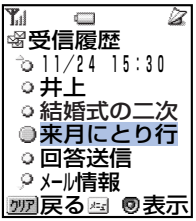
メールの種類と送信者の名前または電話番号（E-mailアドレス）が表示されます。

を押してメッセージを選択します。

1件消去する場合

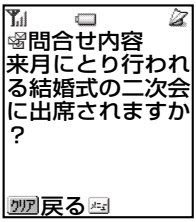
で消去したいメッセージを選択し、メニュー (2回) を押します。

5



を押して問い合わせ内容を選択します。

6



問い合わせ内容が表示されます。

1件消去する場合

メニュー を押して「1件消去」を選択し、● (2回) を押します。
（回答済みの場合）

お知らせ

- 受信箱の中の指定したフォルダ内に1件もメッセージが入っていないときは「受信メッセージはありません」と表示されます。
- 操作1～4の画面で未回答のメッセージがある場合は「●」または「●」が表示されます。回答送信を行うと「●」または「●」は消えます。
- 操作5の画面で メニュー を押すと、以下の操作が行えます。

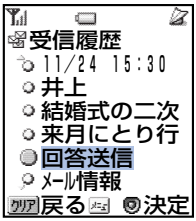
1件消去	受信したメッセージを消去できます。
新規アドレス帳	送信元の相手をアドレス帳に新規登録できます。
アドレス帳追加	送信元の相手をアドレス帳に追加登録できます。
プチメモ登録	メッセージをプチメモに登録できます。
データフォルダ登録	添付されているメロディをデータフォルダに登録できます。
スケジュール登録	メッセージをスケジュールのメールリンクに登録できます。

- メール情報では、ステータス（既読／未読の状態）、優先順位（低い／普通／高い／速達）を確認できます。

受信した問い合わせメッセージに対して回答する

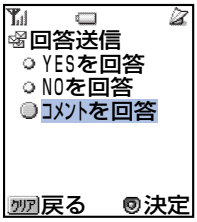
問い合わせメッセージの回答は、YES／NOで回答したり、コメントを付けて回答することができます。
（例）コメントを付けて回答する場合

1 320ページ操作5より



● を押して「回答送信」を選択します。

2

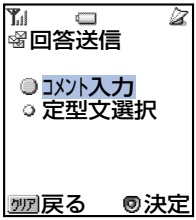


● を押して「コメントを回答」を選択します。

「YESを回答」、「NOを回答」を選択した場合は、操作5以降を行ってください。

次ページへつづく

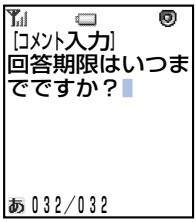
3



○を押して「コメント入力」を選択します。

定型文選択は、364ページを参照してください。

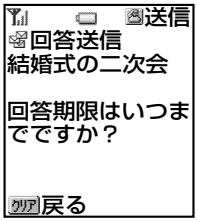
4 コメントを入力する



コメントは半角英数字で最大32文字、半角カナ文字で最大30文字、全角文字で最大13文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

5



コメントが設定され、問い合わせ名称と合わせて表示されます。

6

回答が送信されます。

ご注意

- 入力した文字が入力可能文字数を超えると「オーバ」が表示されます。
- コーディネータを送信した相手が集信結果を消去すると、回答を送信しても、コーディネータを送信した相手には届きません。

お知らせ

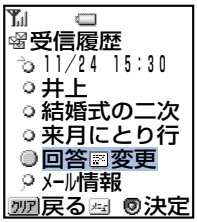
- 操作1の画面で○を押して「優先順位」を選択し、○を押すと回答の優先順位を変更して送信することができます。
- 送信した問い合わせメッセージの回答は、メールボックスの送信箱に最大50件保存され、保存件数を超えると、一番古い履歴から順に消去されます。また、送信箱の自動消去を「OFF」に設定している場合、送信箱が一杯になると、操作2で「送信履歴を消去してください」と表示されます。このときは、メールボックスの送信箱の不要なメッセージを消去するか、送信箱の自動消去を「ON」に設定してください（→P.393）。
- メッセージが正常に送信できなかった場合は「センターの応答がありません」と表示され待受画面に戻ります。

再度回答する

一度回答を行った問い合わせメッセージに対し、再度回答を送ることができます。
（例）コメント回答を行ったあと、「YES」を再度回答する場合

1 320ページ操作5より





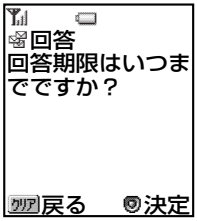
○を押して「回答 変更」を選択します。

「」には一度行った回答のアイコンが表示されます。

回答のアイコンについては、318ページを参照してください。

2

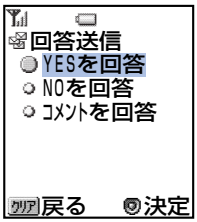




一度回答した内容が表示されます。

3



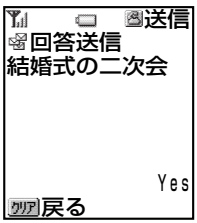


○を押して「YESを回答」を選択します。

「コメントを回答」を選択した場合は、コメントの入力モードになります。

4





YESの回答を行います。

5



再度回答が送信されます。

ご注意

- 入力した文字が入力可能文字数を超えると「オーバ」が表示されます。
- コーディネータを送信した相手が集信結果を消去すると、回答を送信しても相手に届きません。

リレーメール

作成したメッセージを複数の相手（最大7人）に順番に回覧していくことができます。メッセージを受けたメンバーは、送られてきたメッセージに対して回答することができます。回覧されたメッセージは、途中で誰かが止めない限り、送信元（回覧者）に戻り、メンバーの回答を確認することができます。

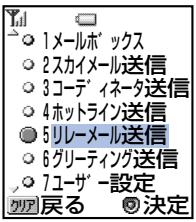
リレーメールで回覧メッセージを送信する

回覧メッセージを送信する

（例）新規入力で回覧メッセージを送信する場合

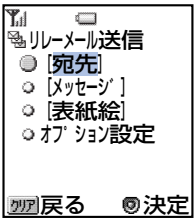
1 ✉（長押し）➡

○を押して「リレーメール送信」を選択します。



2 ●

○を押して「宛先」を選択します。

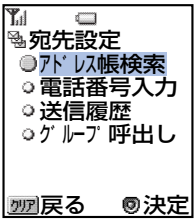


3 ●

○を押して「アドレス帳検索」を選択します。

電話番号入力、送信履歴からの入力については、293、294ページを参照してください。

グループ呼出しからの入力については、295ページ操作3以降を行ってください。



4 ● ➡ アドレス帳を検索する

アドレス帳の検索方法は、82ページを参照してください。



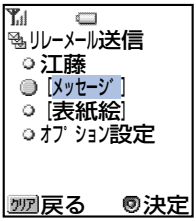
5 ●→○



○を押して「登録」を選択します。

続けて宛先を設定する場合は、○で「宛先」を選択し操作3～5を繰り返します。

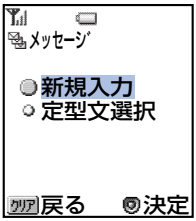
6 ●



宛先が設定されます。

○を押して「メッセージ」を選択します。

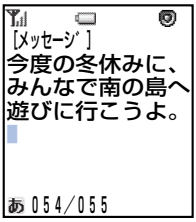
7 ●



○を押して「新規入力」を選択します。

定型文選択は364ページを参照してください。

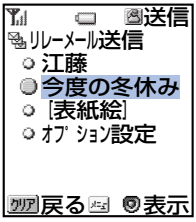
8 ●→ メッセージを入力する



メッセージは半角英数字で最大55文字、半角カナ文字で最大53文字、全角文字で最大24文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

9 ●



メッセージが設定され、「送信」が表示されます。

表紙絵は371ページ、オプション設定は352ページを参照してください。

10 ☎

メッセージが送信されます。

次ページへつづく

ご注意

- 入力した文字数が入力可能文字数を超えると「オーバ」が表示されます。
- 「中断メッセージがあります」と表示された場合、「復帰」を選択して ● を押すと続きを作成することができます。
- リレーメールでは音楽データは添付できません。

お知らせ

- 宛先、メッセージ、表紙絵、オプション設定は、どの順番からでも設定が可能です。ただし、宛先、メッセージを設定し、「送信」が表示されないと送信できません。
- 「メニュー」が表示されているときに メニュー を押すとサブメニューやエディタメニューが表示されます。
- 送信可能メッセージ数は最大２件です。「回覧結果を消去してください」と表示されたときは、回覧が２件ありますので不要な回覧結果を消去してください（→P.329）。
- 送信したメッセージは、メールボックスの送信箱に最大50件保存され、保存件数を超えると、一番古い履歴から順に消去されます。また、送信箱の自動消去を「OFF」に設定している場合、送信箱が一杯になると、操作２で「送信履歴を消去してください」と表示されます。このときは、メールボックスの送信箱の不要なメッセージを消去するか、送信箱の自動消去を「ON」に設定してください（→P.393）。
- 回覧順序を変更する場合は、下記を参照してください。

回覧順序を変更する場合

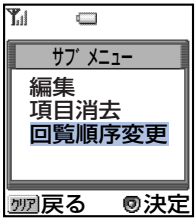
２件以上の宛先が登録されている場合は、回覧順序を変更することができます。
（例）「一郎→二郎」の順序を「二郎→一郎」に変更する場合

1 325ページ操作5より ●



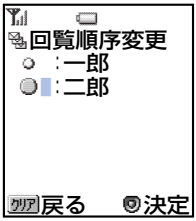
● を押して登録されている相手を選択します。

2 メニュー ➡ ●



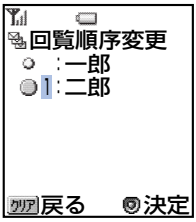
● を押して「回覧順序変更」を選択します。

3 ● ➡ ●



● を押して「二郎」を選択します。

4



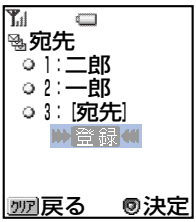
回覧順序の１番目に「二郎」が設定されます。

5



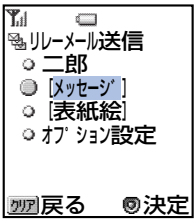
を押して「一郎」を選択し、設定します。3件以上の宛先が登録されている場合は、操作５を繰り返します。

6



を押して「登録」を選択します。

7



回覧順序が変更されます。

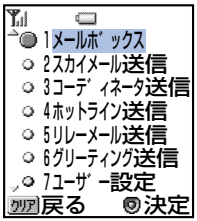
このあと325ページ操作7以降を行ってください。

送信した回覧メッセージを確認する

送信した回覧メッセージはメールボックスの送信箱に保存されます。送信内容の確認、編集、再送、転送、消去はこの送信箱を利用します。
また、送信した回覧メッセージの結果は、メールボックスの回覧結果に保存されます。結果の確認は、この回覧結果を利用します。

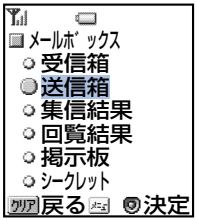
送信した回覧メッセージを確認する

1 (長押し) ➡



○を押して「メールボックス」を選択します。

2



○を押して「送信箱」を選択します。

全件消去する場合

ﾒﾆｭｰ ○を押してロックNo.を入力後 ○を押します。

3

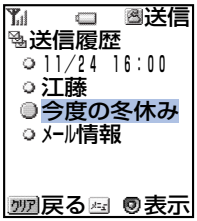


メールの種類と相手の名前または電話番号（E-mail アドレス）が表示されます。
○を押してメッセージを選択します。

1件消去する場合

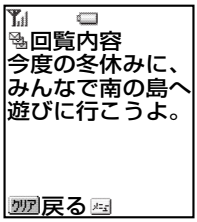
○で消去したいメッセージを選択し、ﾒﾆｭｰ ○（2回）を押します。

4



○を押して回覧内容を選択します。

5



回覧内容が表示されます。

1件消去する場合

ﾒﾆｭｰ を押して「1 件消去」を選択し、○（2 回）を押します。

お知らせ

- 送信箱の中に１件もメッセージが入っていないときは「送信メッセージはありません」と表示されます。
- 操作４の画面で メニュー を押すと、以下の操作が行えます。

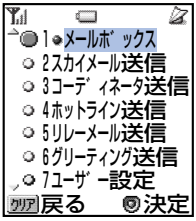
編集	送信したメッセージを編集して再送できます（→P.298）。
転送	送信したメッセージを転送できます（→P.299）。
１件消去	送信したメッセージを消去できます。
グループ登録	送信先の相手をグループ電話帳に登録できます（→P.382）。
プチメモ登録	メッセージをプチメモに登録できます。
スケジュール登録	メッセージをスケジュールのメールリンクに登録できます。

- メール情報では、ステータス（送信済／送信待ちの状態）、優先順位（低い／普通／高い／速達）を確認できます。
- 送信した回覧メッセージを消去しても、回覧結果は消去されません。回覧結果を消去する場合は下記を参照してください。

送信した回覧メッセージの結果を確認する

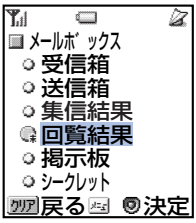
（例）未読の回覧結果の確認を行う場合

1 ✉（長押し）



○を押して「メールボックス」を選択します。

2 ●

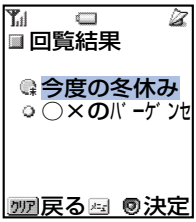


○を押して「回覧結果」を選択します。

全件消去する場合

メニュー ●（２回）を押します。

3 ●



回覧メッセージの一部が表示されます。

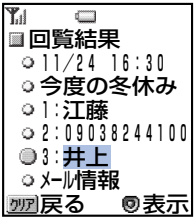
○を押してメッセージを選択します。

１件消去する場合

○で消去したい回覧メッセージを選択し、メニュー ●（２回）を押します。

次ページへつづく

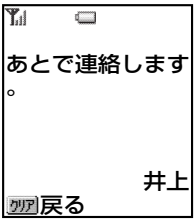
4 ●→●



回覧順に回答者が表示されます。

● を押して回覧結果を確認したい回答者を選択します。

5 ●



回答内容と回答者が表示されます。

クリア を押すと操作４の画面に戻ります。他の宛先の回答内容を確認するには、再度操作４、５を行います。

ご注意

- お客さまが回覧結果を消去したあと、相手が回答されてもお客さまのツーカー電話に回答は届きません。

お知らせ

- 回覧結果の中に１件もメッセージが入っていないときは「回覧結果はありません」と表示されます。
- 操作１～３の画面で未読の回覧結果がある場合は「●」または「✱」が表示されます。回覧結果を確認すると「●」または「✱」は消えます。
- すべての方に回覧されないと操作４の画面で受信日時の表示部分に「回覧結果待ち」と表示されます。
- メール情報では、ステータス（既読／回覧待ちの状態）、優先順位（低い／普通／高い／速達）を確認できます。
- 操作５で回答待ちの場合は右のように表示されます。



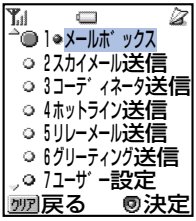
- 回覧結果を消去しても、送信した回覧メッセージは消去されません。回覧メッセージを消去する場合は、328ページを参照してください。

受信した回覧メッセージを確認／回答する

受信した回覧メッセージはメールボックスの受信箱に保存されます。回覧内容の確認、回答はこの受信箱を利用します。

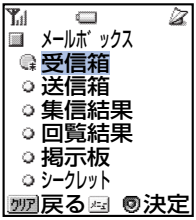
受信した回覧メッセージを確認する

1 (長押し)



を押して「メールボックス」を選択します。

2

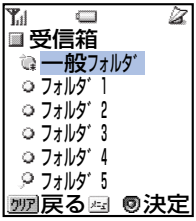


を押して「受信箱」を選択します。

全件消去する場合

メニュー を押してロックNo.を入力後 を押します。

3



を押して「一般フォルダ」を選択します。

フォルダ別に消去する場合

で消去したいフォルダを選択し、メニュー を押してロックNo.を入力後 を押します。

4 →



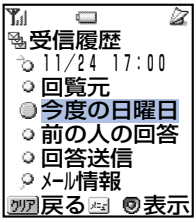
メールの種類と送信者の名前または電話番号（E-mail アドレス）が表示されます。

を押してメッセージを選択します。

1件消去する場合

で消去したいメッセージを選択し、メニュー (2回) を押します。

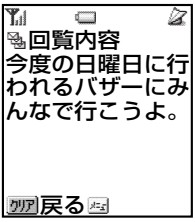
5



を押して回覧内容を選択します。

次ページへつづく

6 ●



回覧内容が表示されます。

1件消去する場合

メニュー を押して「1件消去」を選択し、● (2回) を押します。
(回答済みの場合)

お知らせ

- 受信箱の中の指定したフォルダ内に1件もメッセージが入っていないときは「受信メッセージはありません」と表示されます。
- 操作1～4の画面で未回答のメッセージがある場合は「●」または「✎」が表示されます。回答送信を行うと「●」または「✎」は消えます。
- 操作5の画面で メニュー を押すと、以下の操作が行えます。

1件消去	受信したメッセージを消去できます。
新規アドレス帳	送信元の相手をアドレス帳に新規登録できます。
アドレス帳追加	送信元の相手をアドレス帳に追加登録できます。
プチメモ登録	メッセージをプチメモに登録できます。
スケジュール登録	メッセージをスケジュールのメールリンクに登録できます。

- 前の人の回答では ◎ を押すごとに、それぞれの回答メッセージと回答者(相手先の電話番号または名前)が右のように表示されます。このとき、一番最初に回覧された場合は「あなたが1人目です」と表示されます。



- メール情報では、ステータス(既読／未読の状態)、優先順位(低い／普通／高い／速達)を確認できます。また、ステータスが未読の場合は、優先順位を選択し、● を押すと回答の優先順位を変更することができます。
- 回答をしてない回覧メッセージを消去すると、自分より後の回覧者にはメッセージが届きません。また、送信した相手はそれまでの回覧者の回答も受信することができません。

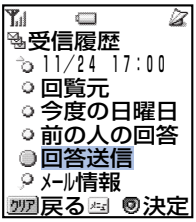
受信した回覧メッセージに対して回答する

回覧メッセージに対し、定型メッセージ番号（076～117）で回答を行い、次の回覧者に送信します。

（例）定型メッセージ番号093「あとで連絡します。」を回答する場合

1 331ページ操作5より

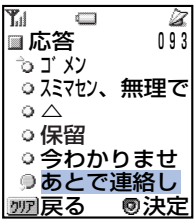




●を押して「回答送信」を選択します。

2

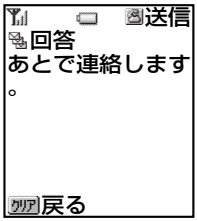




●を押して定型メッセージを選択します。

3





回答するメッセージが設定されます。

4



次の回覧者へメッセージが送信されます。

ご注意

- リレーメールを送信した相手が回覧結果を消去すると、回答を送信しても、リレーメールを送信した相手には届きません。

お知らせ

- 回答送信は、定型メッセージの応答編（076～117）からのみ選択できます（→P.414、415）。また、自由文に変換することはできません。
- 一度回答を行ったあとに操作2を行うと「回答済み　変更できません」と表示され、操作1の画面に戻ります。
- 送信した回覧メッセージの回答は、メールボックスの送信箱に最大50件保存され、保存件数を超えると、一番古い履歴から順に消去されます。また、送信箱の自動消去を「OFF」に設定している場合、送信箱が一杯になると、操作2で「送信履歴を消去してください」と表示されます。このときは、メールボックスの送信箱の不要なメッセージを消去するか、送信箱の自動消去を「ON」に設定してください（→P.393）。
- メッセージが正常に送信できなかった場合は「センターの応答がありません」と表示され、待受画面に戻ります。

ホットライン

2台のツーカー電話で、継続的にメッセージをやり取りすることができます。相手先の電話番号を何度も入力する手間を省くことができ、スムーズな通信を実現します。

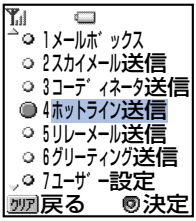
ホットラインのリンクを要求する

相手のツーカー電話にホットラインのリンクの要求を行います。

リンクを要求する

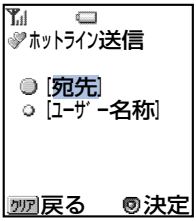
（例）新規入力でホットラインを要求する場合

1 (長押し) ➡



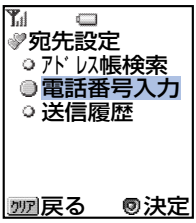
を押して「ホットライン送信」を選択します。

2



を押して「宛先」を選択します。

3 ➡



を押して「電話番号入力」を選択します。

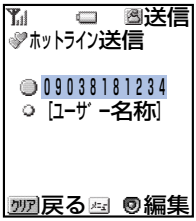
アドレス帳検索、送信履歴からの入力については、291、294ページを参照してください。

4 ➡

電話番号を入力する

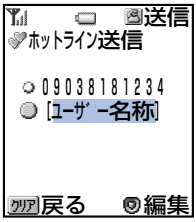


5



宛先が設定されます。

6



○を押して「ユーザー名称」を選択します。

7

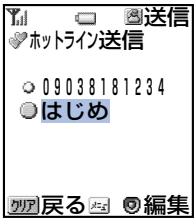
ユーザー名称を入力する



ユーザー名称は半角英数字で最大12文字、半角カナ文字で最大10文字、全角文字で最大3文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

8



ユーザー名称が設定されます。

9



ホットライン要求が送信されます。

スカイメッセージサービスセンターにつながると、回答待ちをお知らせするメッセージが表示されます。

お知らせ

- 入力した文字が入力可能文字数を超えると「オーバー」が表示されます。
- ユーザー情報の「ユーザー名称」（→P.380）を登録している場合は、ホットラインの「ユーザー名称」に登録している内容が表示されます。また、送信時に変更することもできますが、ユーザー情報の「ユーザー名称」は変更されません。
- スカイメッセージサービスセンターで受け付けられなかった場合は「送信できませんでした」などと表示され、操作8の画面に戻ります。

要求が受け入れられたとき

1 335ページ操作9より



2 相手が要求を受け入れると



開始をお知らせするメッセージと、相手の電話番号が表示されます。また、相手がユーザー名称を設定している場合は、相手のユーザー名称も表示されます。



メッセージ作成の画面となります。

メッセージのやり取りについては、338ページを参照してください。

要求が拒否されたとき

1 335ページ操作9より

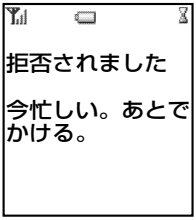


2 相手が要求を拒否すると



拒否をお知らせするメッセージと、相手の電話番号が表示され、待受画面に戻ります。また、コメントがある場合は、コメントも表示されます。

（例：コメントなしの場合）

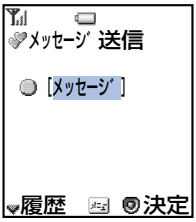


（例：コメントありの場合）

メッセージのやり取りをする

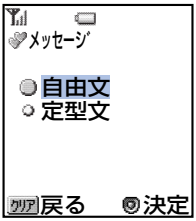
相手がホットライン要求を受け入れたあとに、メッセージを作成・送信したり、相手のメッセージを受信します。

1 336ページ操作2より



メッセージの履歴を確認する場合は○を押して履歴画面を表示させたあと、○を押して確認します。クリアを押すと元に戻ります。ただし、履歴に1件もメッセージが入っていないときは「履歴はありません」と表示されます。

2 ○



○を押して「自由文」を選択します。定型文については、364ページを参照してください。

3 ○ ➡ メッセージを入入する



メッセージは半角英数字で最大64文字、半角カナ文字で最大62文字、全角文字で最大29文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

4 ○



メッセージが設定され、「送信」が表示されます。

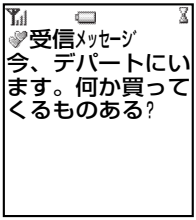
5 ☎



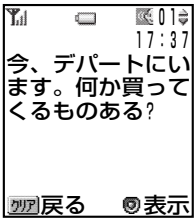
メッセージが送信されます。

送信が完了すると、履歴画面に履歴番号、配信時間、送信したメッセージが表示されます。また、送信したメッセージの場合は「」が表示されます。

6 メッセージを受信する

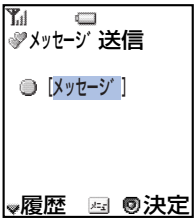


受信したメッセージが約５秒間表示されます。



履歴画面に履歴番号、受信した時間および受信したメッセージが表示されます。また、受信したメッセージの場合は「✉」が表示されます。

7 クリア



メッセージ送信の画面となります。

続けてメッセージのやり取りをする場合は、操作２以降を行います。

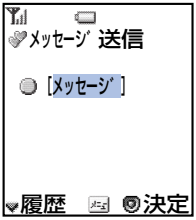
お知らせ

- 入力した文字が入力可能文字数を超えると「オーバ」が表示されます。
- 履歴番号は、メッセージのやり取りをすると更新されます。
- 履歴は送信メッセージ、受信メッセージを合わせて最大10件保存されます。10件を超えると古いメッセージから順に消去されます。
- メッセージが正常に送信できなかった場合は「センターの応答がありません」などと表示され、操作４の画面に戻ります。
- メッセージを作成・編集中にメッセージを受信すると、アニメーション画面表示→受信メッセージ表示のあと、作成・編集中の画面に戻ります。
- ホットライン中のメッセージのやり取りはすべて速達扱いになります。

ホットライン中のメッセージ受信時の着信音を設定する

（例）着信音を「OFF」に設定する場合

1 ホットライン動作中



2 メニュー ➡ ○



○を押して「着信音設定」を選選択します。

選択できない項目は、灰色の文字で表示されます。

3 ● ➡ ○



○を押して「Off」を選択します。

On：設定します。

Off：設定しません。

4 ●

着信音設定が設定されます。

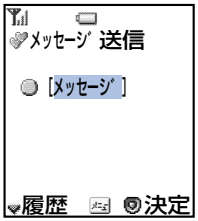
お知らせ

- 着信音量は「M21 着信音量」（→P.189）、着信音は「M22 着信音パターン」（→P.190）または「着信音パターン」（→P.398）の「速達メッセージ受信」の設定に従います。
- バイブレータは「M26 バイブレータ」（→P.196）の設定または、「M22 着信音パターン」または「着信音パターン」の「速達メッセージ受信」の設定に従います。
- マナーモードを設定している場合は、各モードの設定に従います。

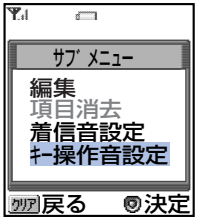
ホットライン中のキー操作音を設定する

（例）キー操作音を「ON」に設定する場合

1 ホットライン動作中



2 メニュー ➡ ○



○を押して「キー操作音設定」を選択します。

選択できない項目は、灰色の文字で表示されます。

3 ● ➡ ○



○を押して「On」を選択します。

On：設定します。

Off：設定しません。

4 ●

キー操作音設定が設定されます。

お知らせ

- キー操作音は「M23 キー操作音」（→ P.193）で設定した音量と音色になります。
- マナーモードを設定している場合は、マナーモードの設定に従います。

ホットラインのリンクの要求を受ける

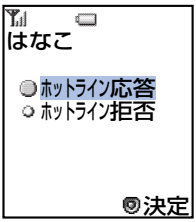
ホットラインのリンク要求をされたときに、ホットラインを受けたり、拒否することができます。拒否する場合はコメントを付けて拒否することもできます。

要求を受け入れるとき

1 ホットラインが要求される



相手の電話番号が表示されます。また、相手がユーザー名称を設定している場合は、相手のユーザー名称も表示されます。

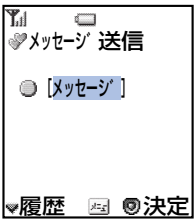


(○) を押して「ホットライン応答」を選択します。

2 (●)



開始をお知らせするメッセージと、相手の電話番号が表示されます。また、相手がユーザー名称を設定している場合は、相手のユーザー名称も表示されます。

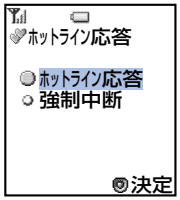


メッセージ送信の画面となります。

メッセージのやり取りについては、338ページを参照してください。

お知らせ

- スカイメッセージサービスセンターに応答送信が届かなかった場合は「送信できませんでした」などと表示され、右の画面となります。再度応答する場合は「ホットライン応答」、強制的に終了する場合は「強制中断」を選択して (●) を押します。

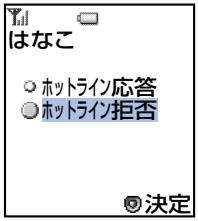


要求を拒否するとき

（例）拒否コメント「忙しいから、あとにして。」を送信する場合

1 342ページ操作1より

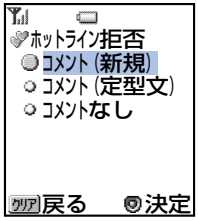




を押して「ホットライン拒否」を選択します。

2

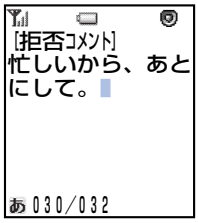




を押して「コメント（新規）」を選択します。

3 ➡

コメントを入入力する



コメントは半角英数字で最大32文字、半角カナ文字で最大30文字、全角文字で最大13文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

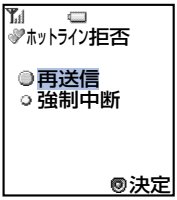
4



拒否コメントが送信されます。

お知らせ

- 入力した文字が入力可能文字数を超えると「オーバ」が表示されます。
- 拒否コメントを入力しない場合は、操作2で「コメントなし」を選択し、を押すと拒否をお知らせするメッセージが送信されます。
- 定型文を使用する場合は操作2の画面で「コメント（定型文）」を選択し、を押します（→P.364）。
- スカイメッセージサービスセンターに拒否送信が届かなかった場合は「送信できませんでした」などと表示され、右の画面となります。再度、拒否送信を行う場合は「再送信」を選択し、強制的に終了する場合は「強制中断」を選択して を押します。

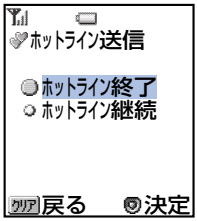


ホットラインを終了する

ホットラインを終了します。

1 ホットラインリンク中

電源



を押して「ホットライン終了」を選択します。

2

ホットライン終了が送信されます。

ご注意

- ホットライン通信を行っている相手が圏外になった場合は、ホットラインが終了します。こちら側では相手がホットラインを終了したかどうかはわかりません。しばらくしても相手から応答がない場合は、ホットラインを終了してください。

お知らせ

- ホットラインを継続する場合は操作 1 の画面で を押して「ホットライン継続」を選択し、 を押します。

グリーティング

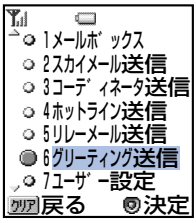
お祝いのメッセージや忘れてほしくない約束の確認などを事前に送信しておき、指定した日時に相手のツーカー電話に表示させることができます。

グリーティングでメッセージを送信する

メッセージを送信する

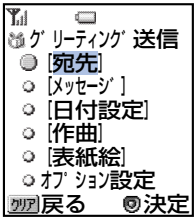
（例）新規入力で、指定日時を2003年12月1日午前10時に設定する場合

1 (メール)（長押し）➡



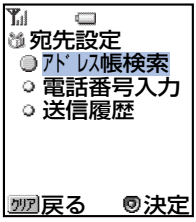
●を押して「グリーティング送信」を選択します。

2 ●



●を押して「宛先」を選択します。

3 ●



●を押して「アドレス帳検索」を選択します。

電話番号入力、送信履歴からの入力については、293、294ページを参照してください。

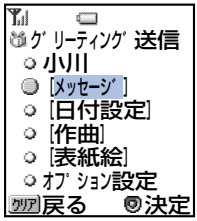
4 ● ➡ アドレス帳を検索する



アドレス帳の検索方法は、82ページを参照してください。

次ページへつづく

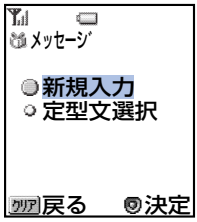
5



宛先が設定されます。

を押して「メッセージ」を選択します。

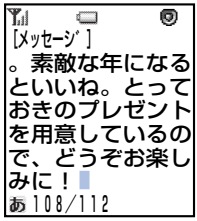
6



を押して「新規入力」を選択します。

定型文選択は、364ページを参照してください。

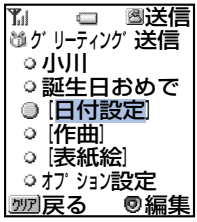
7 メッセージを入力する



メッセージは半角英数字で最大112文字、半角カナ文字で最大110文字、全角文字で最大53文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

8



メッセージが設定され、「送信」が表示されます。

を押して「日付設定」を選択します。

9



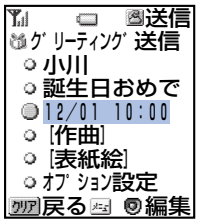
現在の日付が表示されます。

また、時刻は現在の時刻（分単位は切り捨て）から1時間後の時刻が表示されます（例えば現在の時刻が17時25分の場合は「18：00」と表示されます）。

10 日付・時刻を入力する



11



日付・時刻が設定されます。

作曲は376ページ、表紙絵は371ページ、オプション設定は352ページを参照してください。

12

メッセージが送信されます。

ご注意

- 日付設定では、分単位の入力はできません。
- メッセージが配信されても指定された日時にならないと確認できません。
- 日付設定を行っていない場合や過去の日時を設定した場合、日付設定は無効になります。また、相手が時計設定を行っていない場合も日付設定は無効になります。

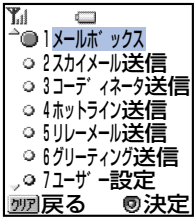
お知らせ

- 入力した文字が入力可能文字数を超えると「ｵｰﾊﾞｰ」が表示されます。
- 「中断メッセージがあります」と表示された場合、「復帰」を選択して●を押すと続きを作成することができます。
- 宛先設定、メッセージ入力、日付設定、作曲、表紙絵、オプション設定は、どの順番からでも設定が可能です。ただし、宛先、メッセージを設定し、「送信」が表示されないと送信できません。
- メッセージが正常に送信できなかった場合は「送達問合せをしてください」と表示され、待受画面に戻ります。送達確認の問い合わせ（→P.301）を行ってください。
- 「ﾒﾆｭｰ」が表示されているときにﾒﾆｭｰを押すとサブメニューやエディタメニューが表示されます。
- 送信したメッセージは、メールボックスの送信箱に最大50件保存され、保存件数を超えると、一番古い履歴から順に消去されます。また、送信箱の自動消去を「OFF」に設定している場合、送信箱が一杯になると、操作2で「送信履歴を消去してください」と表示されます。このときは、メールボックスの送信箱の不要なメッセージを消去するか、送信箱の自動消去を「ON」に設定してください（→P.393）。

送信したメッセージを確認する

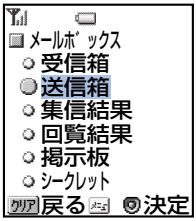
送信したメッセージはメールボックスの送信箱に保存されます。
送信内容の確認、編集、再送、転送、消去はこの送信箱を利用します。

1 (メール)(長押し)



(メール)を押して「メールボックス」を選択します。

2

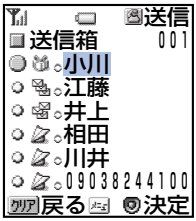


(メール)を押して「送信箱」を選択します。

全件消去する場合

(メニュー)(メール)を押してロックNo.を入力後(メール)を押します。

3



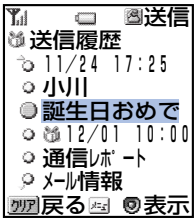
メールの種類と相手の名前または電話番号（E-mail アドレス）が表示されます。

(メール)を押してメッセージを選択します。

1件消去する場合

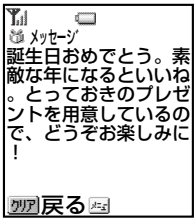
(メール)で消去したいメッセージを選択し、(メニュー)(メール)(2回)を押します。

4



(メール)を押してメッセージを選択します。

5



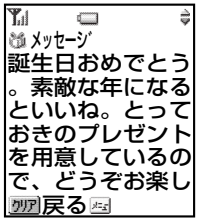
メッセージが表示されます。

通常文字サイズで 1 画面で表示できない場合は、縮小画面となります。

1件消去する場合

(メニュー)を押して「1 件消去」を選択し、(メール)(2 回）を押します。

6 (#)



複数の画面に分かれてメッセージが表示されます。
(○) を押して画面を切り替えてお読みください。

お知らせ

- 送信箱の中に１件もメッセージが入っていないときは「送信メッセージはありません」と表示されます。
- 操作４の画面では、以下の操作が行えます。

通信レポートを確認する	P.302
メール情報を確認する	P.303
送達確認を変更する	P.304
送達確認の問い合わせをする	P.301
送信をキャンセルする	P.305

- 操作４の画面で メニュー を押すと、以下の操作が行えます。

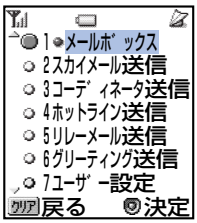
編集	送信したメッセージを編集して再送できます（→P.298）。
転送	送信したメッセージを転送できます（→P.299）。
１件消去	送信したメッセージを消去できます。
新規アドレス帳	送信先の相手をアドレス帳に新規登録できます。
アドレス帳追加	送信先の相手をアドレス帳に追加登録できます。
プチメモ登録	メッセージをプチメモに登録できます。
データフォルダ登録	添付されているメロディをデータフォルダに登録できます。
スケジュール登録	メッセージをスケジュールのメールリンクに登録できます。

- 操作５で文字数が全角 48 文字以下の場合は、縮小画面にはなりません。
- 着信通知日時は、日付・時刻を設定しなかった場合、「即時配信」と表示されます。

受信したメッセージを確認する

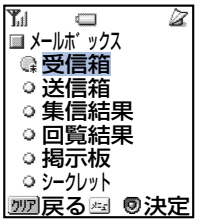
受信したメッセージはメールボックスの受信箱に保存されます。
受信内容の確認、編集、返信、転送、消去はこの受信箱を利用します。
ただし、相手が指定した日時にならないとメッセージは確認できません。

1 (メール)（長押し）



○を押して「メールボックス」を選択します。

2 ○

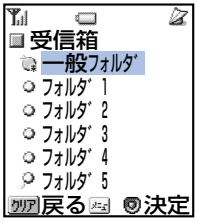


○を押して「受信箱」を選択します。

全件消去する場合

メニュー ○ を押してロックNo.を入力後 ○ を押します。

3 ○

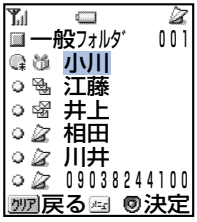


○を押して「一般フォルダ」を選択します。

フォルダ別に消去する場合

○で消去したいフォルダを選択し、メニュー ○ を押してロックNo.を入力後 ○ を押します。

4 ○ → ○



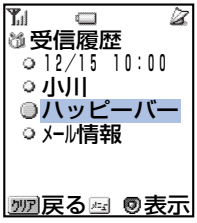
メールの種類と送信者の名前または電話番号（E-mailアドレス）が表示されます。

○を押してメッセージを選択します。

1件消去する場合

○で消去したいメッセージを選択し、メニュー ○（2回）を押します。

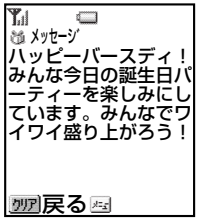
5 ○



確認するメッセージが未読の場合は、先にグリーティングを示すアニメーション画面が表示されます。

○を押してメッセージを選択します。

6 ●



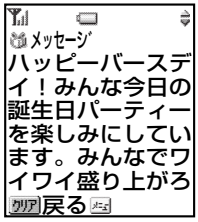
メッセージが表示されます。

通常文字サイズで 1 画面で表示できない場合は、縮小画面となります。

1件消去する場合

メニュー を押して「1 件消去」を選択し、● (2 回) を押します。

7 #



複数の画面に分かれてメッセージが表示されます。

○ を押して画面を切り替えてお読みください。

お知らせ

- 受信箱の中の指定したフォルダ内に 1 件もメッセージが入っていないときは「受信メッセージはありません」と表示されます。
- 操作 1 ～ 4 の画面で未読のメッセージがある場合は「●」または「✱」が表示されます。メッセージを確認すると「」または「✱」は消えます。
- 送信者がプライバシーレベル3または4 (→P.358) に設定してメッセージを送ってきた場合は、受信側のツーカー電話のロック No. を入力する必要があります。間違ったロック No. を入力すると「ロック No. が違います」と表示され待受画面に戻ります。
- 相手が指定した日時の前にメッセージを読もうとしても、操作5で右のように表示されます。



- 操作 5 の画面で メニュー を押すと、以下の操作が行えます。

編集	受信したメッセージを編集して返信できます（→P.308）。
返信	メッセージを新規に作成して返信できます（→P.310）。
転送	受信したメッセージを転送できます（→P.311）。
1 件消去	受信したメッセージを消去できます。
新規アドレス帳	送信元の相手をアドレス帳に新規登録できます。
アドレス帳追加	送信元の相手をアドレス帳に追加登録できます。
プチメモ登録	メッセージをプチメモに登録できます。
データフォルダ登録	添付されているメロディをデータフォルダに登録できます。
スケジュール登録	メッセージをスケジュールのメールリンクに登録できます。

- 操作 6 で文字数が全角 48 文字以下の場合は、縮小画面にはなりません。
- メール情報では、ステータス（既読／未読の状態）、プライバシーレベル（1 ～ 4）を確認できます。

オプションの設定

作成したメッセージごとに送信の設定を変更することができます。送達確認設定、プライバシーレベル設定、相手 PIN コード入力については、送信時に設定を変更しなかった場合は「ユーザー設定」の「通信オプション設定」（→P.395）での設定が適用されます。
設定項目、設定できるメッセージの種類については、以下の通りです。

○：設定可能　×：設定不可

	スカイメール	コーディネータ	リレーメール	グリーティング
優先順位設定（→P.353）	○	○	○	×
送達確認設定（→P.354）	○	×	×	○
相手側端末指定（→P.355）	○	×	×	×
プライバシーレベル設定（→P.358）	○	×	×	○
ポーリング設定（→P.359）	○	×	×	×
相手 PIN コード入力（→P.360）	○	×	×	○
保存時間設定（→P.361）	○	×	×	×
配信日時指定（→P.363）	○	×	×	×

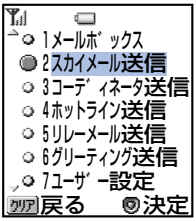
※ホットラインはオプションの設定はありません。

優先順位を設定する

各送信メッセージごとに優先順位を設定します（4段階）。「速達」を選択すると送信される優先順位が高くなります。ただし、速達料金がかかります。「高い」、「普通」、「低い」は、メッセージの重要度を示します。送信速度は変わりません（スカイメール送信、コーディネータ送信、リレーメール送信時）。

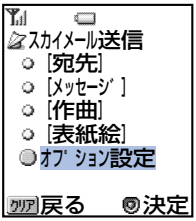
（例）スカイメール送信の優先順位を「速達」に設定する場合

1 (メール)（長押し）



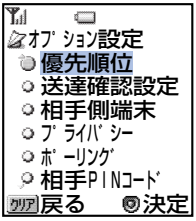
(決定)を押して「スカイメール送信」を選択します。

2 (決定) → (決定)



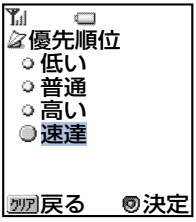
(決定)を押して「オプション設定」を選択します。

3 (決定)



(決定)を押して「優先順位」を選択します。

4 (決定) → (決定)



(決定)を押して「速達」を選択します。

5 (決定)

優先順位が設定されます。

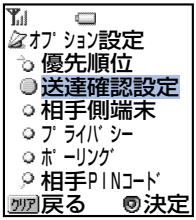
送達確認を設定する

各送信メッセージごとに通信レポート（お客さまの送信したメッセージを相手に配信した結果のお知らせ）の配信をスカイメッセージサービスセンターからお知らせするかを設定します（スカイメール送信、グリーティング送信時）。

（例）スカイメール送信の送達確認を「ON」に設定する場合

1 353ページ操作3より





○を押して「送達確認設定」を選択します。

2





○を押して「On」を選択します。

On：設定します。

Off：設定しません。

3



送達確認設定が設定されます。

お知らせ

- ユーザー設定の通信オプション設定（→P.395）で送達確認を設定すれば、毎回設定する必要はありません。また、この場合、送信するたびに上記操作で変更することができます。

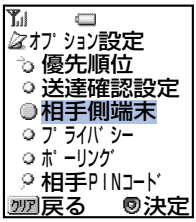
相手側端末を指定する

お客さまが送信するスカイメールを相手のツーカー電話またはツーカー電話に接続したコンピュータなどにお届けするかを設定します。
相手側端末については以下の通りです。

表示	表示の説明
指定なし	相手側の端末を指定しません。
E-mail	E-mail へメッセージを送信します。
サーバ	サーバへメッセージを送信します。 ※サーバへの送信は、企業内ネットワークとの連携により利用できる機能です。
携帯	スカイメッセージ対応機種および J-フォンの J-スカイ、スカイウォーカー対応機種にメッセージを送信します。
コンピュータ	ツーカー電話に接続されたコンピュータにメッセージを送信します。

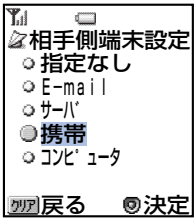
（例）相手側端末を「携帯」に設定する場合

1 353ページ操作3より



○を押して「相手側端末」を選択します。

2 ○ → ○



○を押して「携帯」を選択します。

3 ○

相手側端末設定が設定されます。

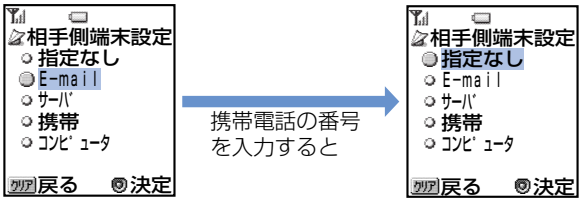
次ページへつづく

ご注意

- 宛先を入力済みの場合は、相手側端末設定で項目が指定できない場合があります。指定する場合は、宛先の変更を行ってください。
  （例）宛先に携帯電話の電話番号が入力されている場合は「E-mail」を選択すると右のように表示されます。



- 相手側端末を指定後、宛先を入力すると、宛先が優先され、相手側端末設定で項目が指定できない場合には、指定できる設定に自動的に切り替わります。
  （例）「E-mail」を指定後、宛先に携帯電話の番号を入力した場合



「E-mail」を指定している状態で　　「指定なし」に切り替わる

- TT31に接続されたコンピュータでスカイメッセージのメッセージを受けることはできません。

お知らせ

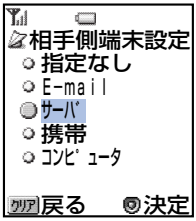
- 宛先が入力されていない場合には「指定なし」に設定されます。

サーバを選択したとき

（例）「入力」を選択し、サーバ・サブアドレスを「12345」に設定する場合

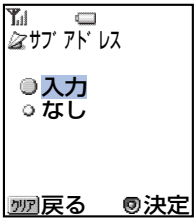
1 355ページ操作2より





を押して「サーバ」を選択します。

2 



サーバに設定されます。

を押して「入力」を選択します。

3 

サーバ・サブアドレスを入力する



サーバ・サブアドレスは、0～65535まで入力できます。

4 

サブアドレスが設定されます。

プライバシーレベルを設定する

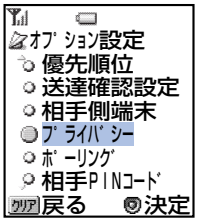
メッセージを受信した相手に対して受信側ツーカー電話のロックNo.を入力しないと内容を読めなくしたり、編集、転送を制限することができます（スカイメール送信、グリーティング送信時）。
プライバシーレベルについては以下の通りです。

プライバシーレベル	ロック No.	受信者が行えるメッセージの操作
1	不要	読む、編集、消去、返信、転送
2		読む、消去、返信
3	必要	読む、編集、消去、返信、転送
4		読む、消去、返信

（例）スカイメール送信のプライバシーレベルを「レベル４」に設定する場合

1 353ページ操作3より

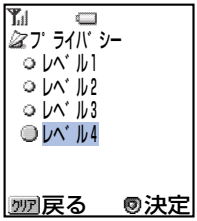




を押して「プライバシー」を選択します。

2





を押して「レベル４」を選択します。

3



プライバシーレベルが設定されます。

お知らせ

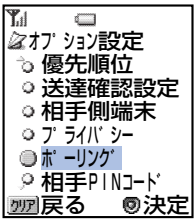
- ユーザー設定の通信オプション設定（→P.395）でプライバシーレベルを設定すれば、毎回設定する必要はありません。また、この場合、送信するたびに上記操作で変更することができます。

ポーリングを設定する

スカイメール送信時、相手が作成している共有メッセージを読み出すことができます。
ポーリングについては、374ページを参照してください。
（例）ポーリングを「ON」に設定する場合

1 353ページ操作3より





○を押して「ポーリング」を選択します。

2

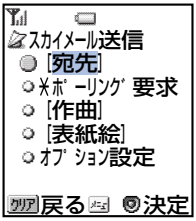




○を押して「On」を選択します。
On：設定します。
Off：設定しません。

3





ポーリングが設定され、メッセージの表示部分に「ポーリング要求」と表示されます。
メッセージを入力していた場合は、メッセージの一部が表示されます。

お知らせ

- ポーリングを「ON」に設定した場合、メッセージを作成しなくても送信することができます。

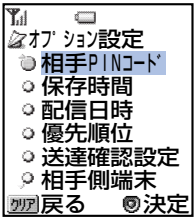
相手のPINコードを入力する

PINコードはいたずら防止のために用いる4桁の番号です。相手がPINコードフィルター（→P.388）を設定しているときは、メッセージにPINコードを付けないと相手にメッセージが届きません。あらかじめ相手のPINコードを聞いておく必要があります（スカイメール送信、グリーティング送信時）。

（例）スカイメール送信の相手PINコードを「1234」に設定する場合

1 353ページ操作3より

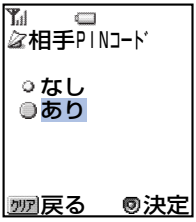




を押して「相手PINコード」を選択します。

2





を押して「あり」を選択します。

3



PINコードを入力する



4



相手PINコードが設定されます。

お知らせ

- ユーザー設定の通信オプション設定（→P.395）で相手PINコードを入力すれば、毎回入力する必要はありません。また、この場合、送信するたびに上記操作で変更することができます。
- 相手がPINコードフィルターを設定していない場合に、相手PINコードを入力しても、メッセージは届きます。

保存時間を設定する

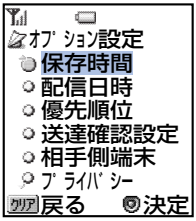
スカイメッセージサービスセンターにスカイメールの保存時間を設定することができます。送信メッセージはいったんスカイメッセージサービスセンターに蓄積されたあと、相手先に配信されます。何らかの理由で相手先に配信されない場合は、設定された時間内はスカイメッセージサービスセンターでメッセージを保存します。また、保存中は相手に届くまで繰り返しメッセージを配信します。
保存時間については以下の通りです。

表示	表示の説明
指定なし	72 時間に設定します。
1 ～ 30 分	1 ～ 30 分の 1 分刻みで設定します。
35 ～ 55 分	35 ～ 55 分の 5 分刻みで設定します。
1 ～ 23 時間	1 ～ 23 時間の 1 時間刻みで設定します。
1 ～ 6 日	1 ～ 6 日の 1 日刻みで設定します。
1 ～ 31 週間	1 ～ 31 週間の 1 週間刻みで設定します。

（例）保存時間を「2 日」に設定する場合

1 353ページ操作3より

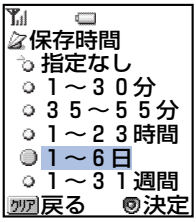




を押して「保存時間」を選択します。

2

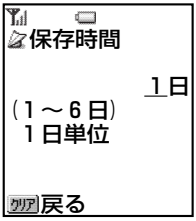




を押して「1 ～ 6 日」を選択します。

3





4 保存時間（2 日）を入力する

保存時間が設定されます。

次ページへつづく

ご注意

- 現在スカイメッセージサービスセンターの保存時間は最大72時間になっています。3日を超える設定をされても72時間以上保存されません。

お知らせ

- 相手がエリア外にいるか、ツーカー電話の電源を切っている場合、スカイメッセージサービスセンターは繰り返しメッセージの配信を行います。
- 保存時間を超えても相手に配信できなかったメッセージはスカイメッセージサービスセンターから自動的に消去されます。ご了承ください。

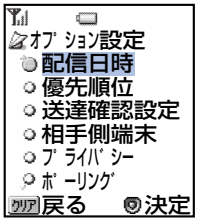
配信日時を指定する

お客さまのメッセージをスカイメッセージサービスセンターから相手に配信する日時を指定します。配信日時は最大６日先まで指定できます。日時を指定しない場合、メッセージは即時配信します（スカイメール送信時）。

（例）配信日時を「2003年11月30日午前10：00」に指定する場合

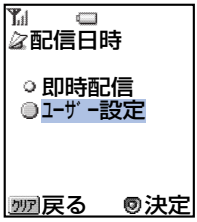
1 353ページ操作3より





を押して「配信日時」を選択します。

2 



を押して「ユーザー設定」を選択します。

3 

日付・時刻を入力する



4 

配信日時が設定されます。

お知らせ

- 配信日時を指定しなかった場合や過去の日付・時刻を指定した場合は即時に配信されます。あらかじめ「M71 時計設定」（→P.249）で現在の時刻を設定してください。
- 相手が圏外や電源を切っているときなどには、設定時間に配信されない場合があります。
- 配信日時は最大６日先まで設定できます。６日を超えた日時の設定はできません。再度入力し直してください。

メッセージ作成・メロディ添付

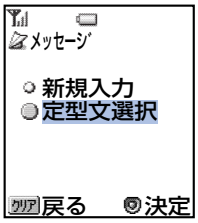
定型メッセージについて

ツーカー電話には、あらかじめ定型メッセージが 106 種類登録されています(→ P.413)。

定型メッセージを選択する

(例) 定型メッセージ番号 069「メッセージ下さい！！」を選択する場合

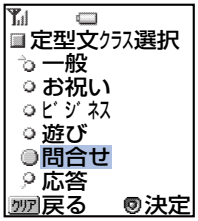
1 メッセージの種類の選択画面で ○



○を押して「定型文選択」を選択します。

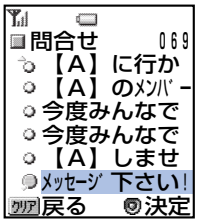
スカイメールで選択画面を表示する場合は、291 ページを参照してください。

2 ○ → ○



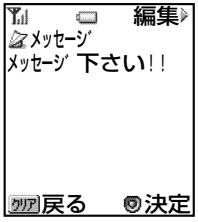
○を押して「問合せ」を選択します。

3 ○ → ○



○を押して「メッセージ下さい！！」を選択します。

4 ○



選択した定型メッセージが表示されます。

5 ○

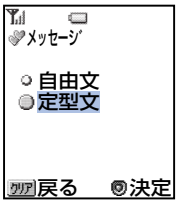
メッセージが設定されます。

ご注意

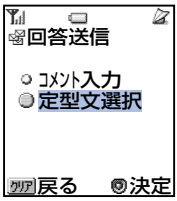
- リレーメールの回答は定型文クラスの「応答」しか選択できません。

お知らせ

- 操作１の画面以外にもメッセージの種類の選択画面があります。
  - ホットラインの場合は右の画面などが表示されます。



  - コーディネータ（受信者）のコメント回答の場合は右の画面が表示されます。



- ユーザー作成の定型メッセージはあらかじめ作成しておく必要があります。

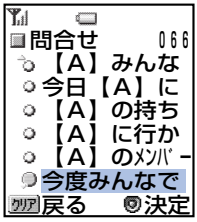
可変メッセージの作成について

定型メッセージの【A】、【B】、【C】の可変部に文字を入力して、メッセージを作成することができます。［可変メッセージ］

（例）定型メッセージ番号066「今度みんなで【A】へ行きましょう。【B】までで、都合の良い日を教えて下さい。」に【A】→「遊園地」【B】→「来週末」を入力する場合

1 364ページ操作3より

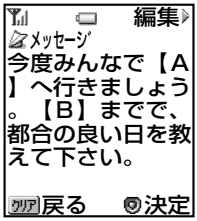




○を押して定型メッセージ番号066を選択します。

2





選択した定型メッセージが表示されます。

3 可変部Aを作成する





文字の入力方法は、28ページを参照してください。

4 可変部Bを作成する

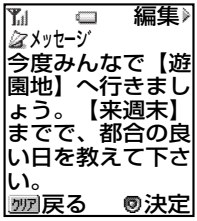




文字の入力方法は、28ページを参照してください。

5





作成されたメッセージが表示されます。

可変部Cがある場合は、引き続き可変部Cの作成となります。

6

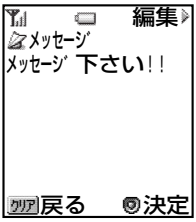


可変メッセージが確定し、メッセージが設定されます。

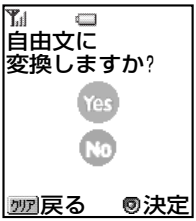
定型メッセージを編集する

定型メッセージは自由文に変換すると編集を行うことができます。
（例）定型メッセージ番号069「メッセージ下さい！！」を「大至急メッセージ下さい！！」に変更する場合

1 364ページ操作4より

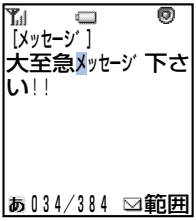


2 ○



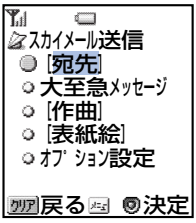
○を押して「Yes」を選択します。
Yes：変換します。
No　：変換しません。

3 ○ ➡
メッセージを編集する



文字の入力方法は、28ページを参照してください。

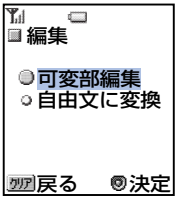
4 ○



メッセージが設定されます。

お知らせ

- 可変部がある定型メッセージの場合は、366ページ操作5で○を押すと、右のように表示されます。
  可変部を編集する場合は「可変部編集」を選択し、○を押します。
  自由文に変換する場合は「自由文に変換」を選択し、○を押します。

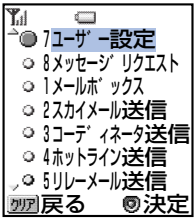


ユーザー作成の定型メッセージについて

よく使う文章を定型メッセージとして最大10件登録することができます。登録した定型メッセージを使用するためには、相手のツーカー電話の同じ定型メッセージ番号に同じ文章を登録しておく必要があります。

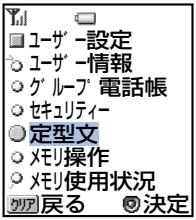
（例）「定型文：120」に「今晩のおかずは」を登録する場合

1 (長押し) ➡



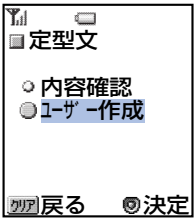
○を押して「ユーザー設定」を選択します。

2 ➡



○を押して「定型文」を選択します。

3 ➡



○を押して「ユーザー作成」を選択します。

定型メッセージの内容を確認する場合は、○を押して「内容確認」を選択します。

4 ➡



○を押して「定型文：120」を選択します。

5 ➡

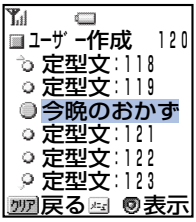
定型メッセージを作成する



定型文は半角文字で最大128文字、全角文字で最大64文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

6



定型メッセージが登録されます。

消去する場合

ユーザー作成の定型メッセージを消去する場合は、メニューを押して「項目消去」を選択し、を押します。

お知らせ

- 入力した文字が入力可能文字数を超えると「オーバー」が表示されます。
- ユーザー作成の定型メッセージには可変メッセージも作成できます（可変部は3つまで設定できます）。可変部は を押してスペースを入力した位置に入ります。また設定後は【A】、【B】、【C】で表示されます。
- 登録した定型メッセージを編集する場合は、操作4のあと、を押して を押すと編集できます。
- 何も登録されていないと、定型メッセージ番号が表示されます。

絵文字について

メッセージに絵文字を入力することができます。絵文字は絵文字パレット1に90種類（→P.416）、絵文字パレット2に350種類（→P.416）あります。

（例）「🏃」を選択する場合

1 メッセージの作成画面で (*記号)（2回）



絵文字パレット1の選択画面が表示されます。
絵文字パレット2を表示するには、再度 (*記号) を押してください。

2 (○)



(○) を押して「🏃」を選択します。

3 (○)



絵文字が確定します。

ご注意

- E-mailおよび絵文字に対応していないツーカー電話へ絵文字を送信しても、相手には表示されません。

お知らせ

- 絵文字は、半角入力時には表示されません。
- 操作1または2の画面で (#ゆ) を押すと、絵文字の表示を1画面ずつ切り替えることができます。

表紙絵について

相手がTT31、TT22、TT21、TT11、TT03～TT01およびTH391の場合、以下の絵文字の中から1つを選んでメッセージごとに表紙絵として添付することができます。
添付した表紙絵は相手が受信内容を確認したときに表示されます。

絵文字					
表紙絵					
名前	お茶しない？	飲みに行こう	お腹すいた	ドライブ	O・K！

絵文字					
表紙絵					
名前	怒ってるぞ	え～ん	ラブラブ	プレゼント！	う～ん…

相手がTT31、TT22、TT21、TT11、TT03の場合にはさらに以下の表紙絵を表示することができます。

絵文字						
表紙絵						
名前	おはよう	おやすみ	遅れる	ファイト！	びっくり！	雨だ～！

絵文字						
表紙絵						
名前	くじら	元気？	チュッ！	電話して！	どっち？	ペンギン

ご注意

- 相手がTT03～TT01およびTH391の場合、相手に届く表紙絵は異なります。

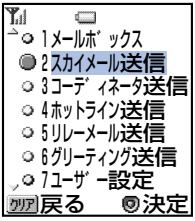
お知らせ

- メッセージの先頭に上記の絵文字を入力しても、相手には表紙絵として送信されます。

表紙絵を添付する

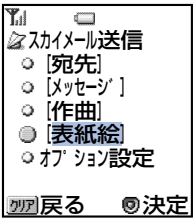
（例）スカイメール送信で「🍴」を添付する場合

1 ✉（長押し）



○を押して「スカイメール送信」を選択します。

2 ○→○



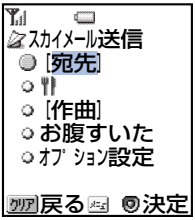
○を押して「表紙絵」を選択します。

3 ○→○



○を押して送信したい表紙絵を選択します。

4 ○



表紙絵の名前が表示され、表紙絵が添付されます。

あらかじめメッセージが入力されている場合は、メッセージの先頭に対応する絵文字が入力されます。

ご注意

- TT31、TT22、TT21、TT11、TT03～TT01およびTH391以外のツーカー電話は表紙絵をサポートしておりません。TT31、TT22、TT21、TT11、TT03～TT01およびTH391以外のツーカー電話へは、通常の絵文字として送信されます。
- 表紙絵を添付するとメッセージの先頭に対応する絵文字が入力されますが、この絵文字を消去したり絵文字の前にメッセージを入力すると、表紙絵は解除されます。

お知らせ

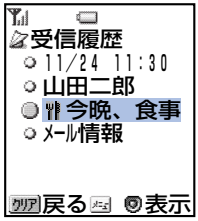
- メッセージを設定したあと、表紙絵を添付しようとして「文字数オーバーの為設定できません」と表示された場合は、メッセージを短くしないと表紙絵は添付できません。
- 操作4の画面で表紙絵の名前を選択しているときに メニュー を押すと、サブメニューが表示され、表紙絵を変更したり解除することができます。

受信した表紙絵添付のメッセージを確認する

メッセージに添付された表紙絵は、受信箱のメッセージを表示した場合に確認できます。

（例）スカイメールで「今晩、食事に行かない？」を受信した場合

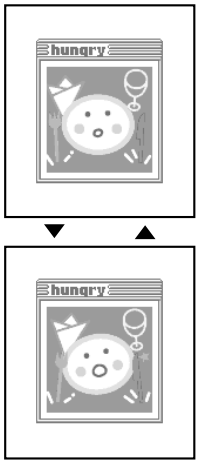
1 確認したいメッセージを呼び出す



呼び出し方は、306ページを参照してください。

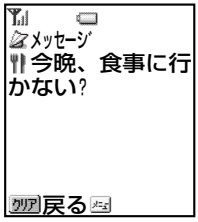
表紙絵が添付されたメッセージの先頭には表紙絵に対応した絵文字が表示されます。

2



表紙絵が交互に表示されます。

3



メッセージが表示されます。

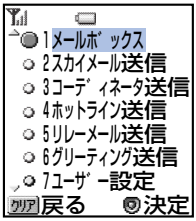
ポーリング

相手が作成している共有メッセージを読み出したり（→P.359）、お客さまが掲示板に作成した共有メッセージを他の人に読んでもらうことができます。メッセージは1件のみ設定できます。

掲示板を作成する

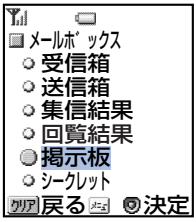
メールボックスの掲示板に共有メッセージを作成します。
（例）新規入力の場合

1 (長押し) ➡



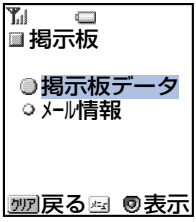
を押して「メールボックス」を選択します。

2 ➡



を押して「掲示板」を選択します。

3



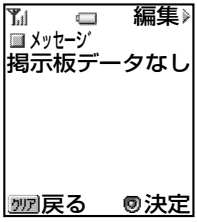
を押して共有メッセージを選択します。

お買い上げ時には、あらかじめ共有メッセージに「掲示板データなし」が登録されています。

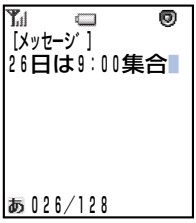
メッセージを消去する場合

ﾒﾆｭｰ を押して で「項目消去」を選択し、 を押します。

4



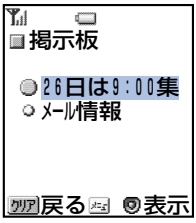
5 共有メッセージを作成する



メッセージは半角英数字で最大128文字、半角カナ文字で最大126文字、全角文字で最大61文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

6



メッセージが設定されます。

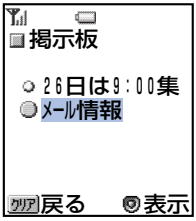
お知らせ

- 入力した文字が入力可能文字数を超えると「オーバ」が表示されます。
- 操作6の画面で メニュー を押すとサブメニューが表示され、メッセージの編集や消去、プチメモへの登録を行うことができます。
- メッセージを消去した場合は「メッセージ」と表示され、ポーリングは機能しません。

掲示板のメール情報を確認する

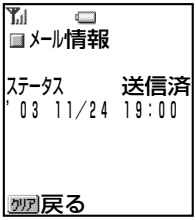
作成した共有メッセージが読み出された状況を確認します。

1 上記操作6より



を押して「メール情報」を選択します。

2



一番最近読み出された日時が表示されます。

お知らせ

- メッセージが読み出されていない場合は、ステータスに「送信待ち」と表示されます。
- メッセージを消去している場合は、ステータスに「未設定」と表示されます。

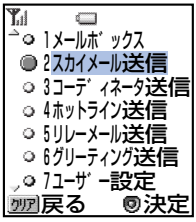
メロディ添付

メッセージにメロディを添付することができます。
添付したメロディは相手がメッセージを表示したときに再生されます。
ただし、相手のツーカー電話がメロディデータをサポートしている必要があります。

メロディを作曲し添付する

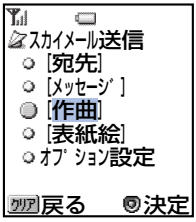
スカイメール、コーディネータ（送信者）、グリーティング送信時に「作曲」の項目で作成し添付します。
（例）スカイメール送信の場合

1 ✉（長押し）



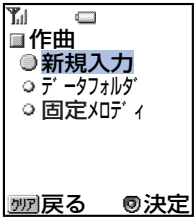
○を押して「スカイメール送信」を選択します。

2 ● → ○



○を押して「作曲」を選択します。

3 ●



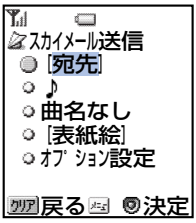
○を押して「新規入力」を選択します。

4 ● →
音階などを入力する



音階の入力方法は、197ページを参照してください。

5 ●



「曲名なし」が表示され、メロディが添付されます。

あらかじめメッセージが入力されている場合は、メッセージの先頭に「♪」が入力されます。

ご注意

- メロディの長さにより、メッセージの入力可能文字数が少なくなります。
- メロディを添付すると、メッセージの先頭に「♪」が入力されます。この「♪」を消去したり「♪」の前にメッセージを入力すると、メロディは解除されます。
- アドレスをE-mailに設定している場合は「E-mailの宛先にメロディは添付できません」と表示され、メロディを添付できません。
- メッセージを可変部のない定型文に設定している場合は「可変部のない定型文にメロディを添付できません」と表示され、メロディを添付できません。
- メロディを添付したあと、アドレスをE-mailに設定し、送信しようとした場合は「E-mailの宛先にメロディは添付できません。メロディを消去してください」と表示されます。メロディを消去したあと、送信してください。
- メッセージを設定したあと、メロディを添付しようとして「メッセージフルです　送信メッセージを減らしてください」と表示された場合は、メッセージを短くしないとメロディは添付できません。
- メロディデータに対応していないツーカー電話へメロディを添付した場合、相手には「?」が表示される場合があります。

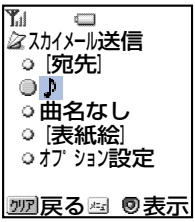
お知らせ

- 添付できる音符範囲は、197ページを参照してください。また、音の長さは「8分音符～全音符」、休みの長さは「8分休符～全休符」まで添付できます。
- 音符、休符、タイ、テンポ切り替えとして入力できる数は、スカイメール送信時：最大122個、コーディネータ送信時：最大58個、グリーティング送信時：最大106個です。
- メロディ作成中は、キー入力した音階が鳴ります。
- ユーザー設定のメロディ音量をサイレントに設定している場合、音階入力画面で (*) を押したとき（→P.201）の再生音量はレベル1（最小）で鳴ります。
- テンポは、120と144が設定できます。
- メロディを添付したあとのメッセージの作成は自由文のみとなります。
- メロディを作曲し、添付を途中でやめる場合は、操作4の画面で (メニュー) を押してサブメニューを表示させ、(○) で「全削除」を選択したあと、(●) を押します。

データフォルダに登録する場合

作曲したメロディをデータフォルダ（→EZwebご利用の手引き）に登録することができます（最大500曲登録可能）。

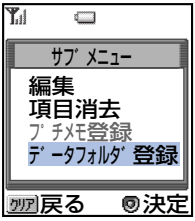
1 376ページ操作5より



○を押してメッセージまたは「曲名なし」を選択します。

メロディ添付したメッセージの先頭には「♪」が表示されます。

2 メニュー → ○



○を押して「データフォルダ登録」を選択します。

選択できない項目は、灰色の文字で表示されます。

操作1で「曲名なし」を選択した場合は「プチメモ登録」は表示されません。

3 ●

データフォルダに登録されます。

お知らせ

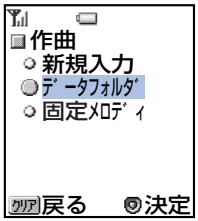
- 作曲したメロディをデータフォルダに登録しても、メッセージは登録されません。
- 作曲したメロディは「曲名なし」でデータフォルダに登録されます。ただし、宛先が設定済みの場合は、その宛先が曲名として登録されます。曲名を変更する場合は「M27 自作着信音」（→P.197）などで変更してください。
- データフォルダが一杯の時は「データフォルダ容量がXXXXXXByte足りません」または「データフォルダ件数が一杯です」と表示され、他のデータの消去か登録しないかの選択画面が表示されます。

データフォルダからメロディを選択する

データフォルダ（→EZwebご利用の手引き）からメロディを選択してメロディを添付することもできます。

（例）データフォルダ内の「オリジナル6」を選択する場合

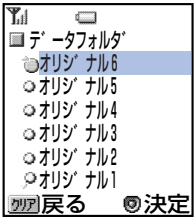
1 376ページ操作3より



○を押して「データフォルダ」を選択します。

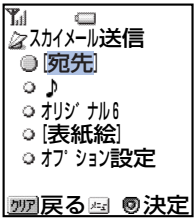
固定メロディについては、192ページを参照してください。

2



を押して添付するメロディを選択します。

3



曲名が表示され、メロディが添付されます。

あらかじめメッセージが入力されている場合は、メッセージの先頭に「♪」が入力されます。

ご注意

- 16分音符、16分休符、テンポ96、テンポ108および範囲外の音階（→P.197）が含まれる場合は、データフォルダに表示されず、メロディを添付できません。
- 操作2の画面には、スカイメロディやEZwebでダウンロードしたメロディ（→EZwebご利用の手引き）など、添付できないメロディは表示されません。
- 副旋律があるメロディの場合は「主旋律のみの添付になります」と表示され、メロディを添付するかしないかの選択画面が表示されます。
- メロディを添付するとメッセージの先頭に「♪」が入力されますが、この「♪」を消去したり「♪」の前にメッセージを入力すると、メロディは解除されます。

メロディ再生について

メッセージに添付されたメロディは、以下の場合に再生されます。

- 送信箱からスカイメール、コーディネータ（送信者）、グリーティングのメッセージを表示したとき
- 受信箱からスカイメール、コーディネータ（受信者）、グリーティングのメッセージを表示したとき
- 集信結果からコーディネータ（送信者）の問い合わせメッセージを表示したとき

お知らせ

- 再生音量は「ユーザー設定」の「メロディ音量設定」（→P.397）で設定した音量となりますが、マナーモードの場合は鳴りません（→P.163）。
  ただし、マナーモードの場合でも、作曲画面で を押したときの再生音量はレベル1（最小）となります。

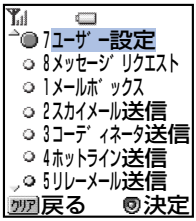
ユーザー設定

ユーザー情報

ホットライン送信時に表示されるお客さまのお名前の登録・確認ができます。また、お使いのツーカー電話のランク（→P.420）を確認できます。

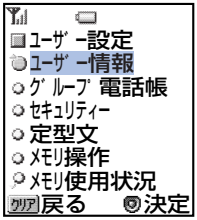
ユーザー名称を登録する

1 (長押し) ➡



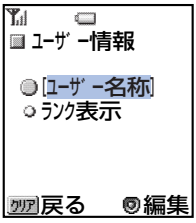
を押して「ユーザー設定」を選択します。

2



を押して「ユーザー情報」を選択します。

3



を押して「ユーザー名称」を選択します。

4 ➡
ユーザー名称を入力する



ユーザー名称は半角英数字で最大12文字、半角カナ文字で最大10文字、全角文字で最大3文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

5

ユーザー名称が登録されます。

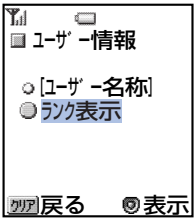
お知らせ

- 入力した文字が入力可能文字数を超えると「オーバ」が表示されます。
- ここで登録された名称はホットライン時、リレーメール送信時、グリーティング送信時に相手に表示されます。
- ホットラインのリンクを要求する（→P.334）ときにユーザー名称を登録することもできます。ただし、このときの設定はその通信のみ有効で、ユーザー情報のユーザー名称は変更されません。

ランクを確認する場合

1 380ページ操作3より





を押して「ランク表示」を選択します。

2





現在のランクが表示されます。

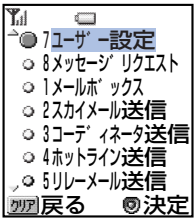
お知らせ

- ランクについては 420 ページを参照してください。

グループ電話帳設定

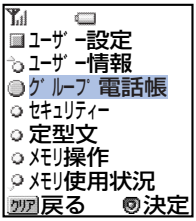
スカイメールの同報送信やコーディネータ、リレーメールのメッセージ送信に用いるグループ電話帳の登録・確認を行います。
グループ数は最大５件、グループ１件あたりの宛先登録数は最大７件です。
（例）「グループ３」に名称「テニス仲間」、宛先に「09038181234」を登録する場合

1 ✉（長押し）➡

○を押して「ユーザー設定」を選択します。

2 ➡

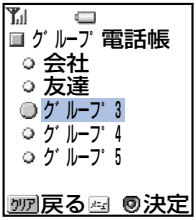


○を押して「グループ電話帳」を選択します。

全グループ消去する場合

メニュー ○（２回）を押します。

3 ➡

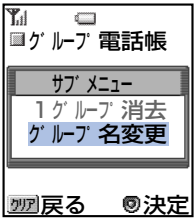


○を押して登録したいグループを選択します。

1グループ消去する場合

○で消去したいグループを選択し、メニュー ○を押します。

4 メニュー



○を押して「グループ名変更」を選択します。

選択できない項目は、灰色の文字で表示されます。

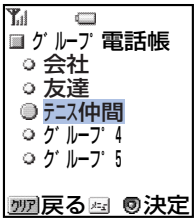
5 ➡
グループ名を入力する



クリアを押して現在のグループ名を消去したあと、新しいグループ名を入力します。

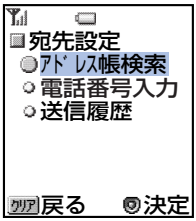
グループ名は半角文字で最大12文字、全角文字で最大６文字まで入力できます。文字の入力方法は、28ページを参照してください。

6 ●



グループ名が設定されます。

7 ●



●を押して「アドレス帳検索」を選択します。

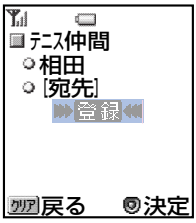
電話番号入力、送信履歴からの入力については、293、294ページを参照してください。

8 ● ➡ アドレス帳を検索する



アドレス帳の検索方法は、82ページを参照してください。

9 ● ➡ ●

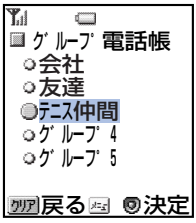


宛先が設定されます。

●を押して「登録」を選択します。

続けて宛先を設定する場合は、●で「宛先」を選択し操作7～9を繰り返します。

10 ●



グループ電話帳にグループ名と電話番号が登録されます。

お知らせ

- 入力した文字が入力可能文字数を超えると「オーバ」が表示されます。
- 操作5でグループ名称を入力しない場合は「名称なし」と表示されます。

セキュリティー設定

セキュリティーの各機能（拒否アドレス、アドレスフィルター、一般電話のメール拒否、PIN コード、PIN コードフィルター）の設定を行います。

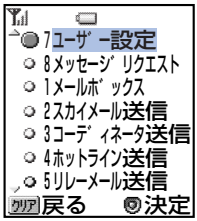
拒否アドレスを登録する

メッセージを受けたくない相手の電話番号（E-mail アドレス）を登録します（最大３件）。ただし、アドレスフィルターを「ON」に設定しないと拒否することはできません（→P.386）。

（例）電話番号を新規入力し、端末を「携帯電話」に指定する場合

1 ✉（長押し）➡

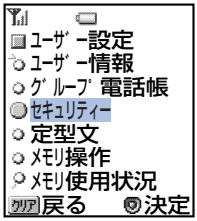




○を押して「ユーザー設定」を選択します。

2 ➡

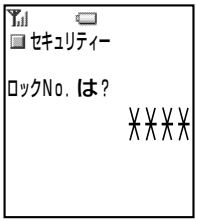




○を押して「セキュリティー」を選択します。

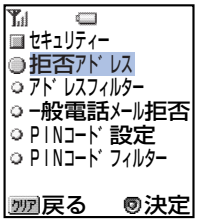
3 ➡

ロックNo.を入力する



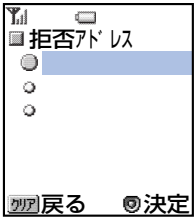
0〜9を押して４桁のロックNo.を入力すると「*」が表示されます。

ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。



○を押して「拒否アドレス」を選択します。

4



を押して登録したい拒否アドレスを選択します。

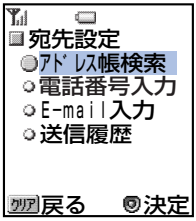
1件消去する場合

メニューを押して「1件消去」を選択し、を押します。

全件消去する場合

メニューを押して「全件消去」を選択し、（2回）を押します。

5



を押して「アドレス帳検索」を選択します。

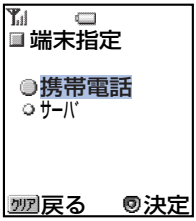
電話番号入力、E-mail入力、送信履歴からの入力については、293、294ページを参照してください。

6 ➡ アドレス帳を検索する



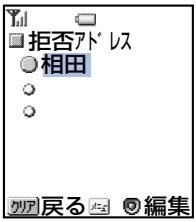
アドレス帳の検索方法は、82ページを参照してください。

7



を押して「携帯電話」を選択します。

8



拒否アドレスが登録されます。

次ページへつづく

■端末指定について

端末	表示の説明
携帯電話	スカイメッセージ対応機種およびJ-フォンのJ-スカイ、スカイウォーカー対応機種からのメッセージを拒否します。
サーバ	サーバからのメッセージを拒否します。 ※サーバとの送受信は、企業内ネットワークとの連携により利用できる機能です。

※ E-mailアドレスには端末の指定はありません。

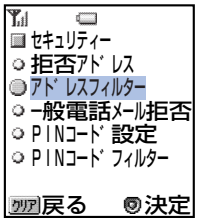
アドレスフィルターを設定する

拒否アドレス（→384ページ）に登録している相手からのメッセージを受けないように設定することができます。

（例）「ON」に設定する場合

1 384ページ操作3より





を押して「アドレスフィルター」を選択します。

2





を押して「On」を選択します。

On：設定します。

Off：設定しません。

3



アドレスフィルターが設定されます。

お知らせ

- 拒否アドレスを設定しないでアドレスフィルターを設定しようとすると「拒否アドレスを登録してください」と表示されます。

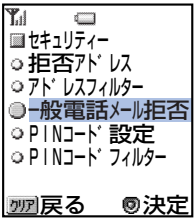
一般電話機からのメッセージを拒否する

一般電話（固定電話）、各社携帯電話、PHS などのプッシュトーンを送れる電話機から、スカイメッセージサービスセンターにアクセスして送信するメッセージを拒否することができます。

（例）「ON」に設定する場合

1 384ページ操作3より





を押して「一般電話メール拒否」を選択します。

2 



を押して「On」を選択します。

On：拒否します。

Off：拒否しません。

3 

一般電話メール拒否が設定されます。

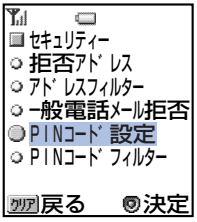
PINコードを設定する

いたずら防止などを目的に、特定の人からのみメッセージを受信するための４桁の番号を登録します。ただし、PIN コードフィルター（→P.388）を設定しないと、すべてのメッセージが届きます。

（例）新規で PIN コードを「1234」に設定する場合

1 384ページ操作3より





を押して「PIN コード設定」を選択します。

2 

PINコードを入力する



次ページへつづく

3 ●

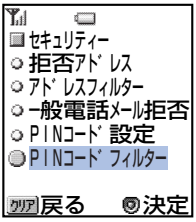
PINコードが設定されます。

PINコードフィルターを設定する

PINコード（→P.387）を教えていない相手からのメッセージを拒否することができます。また、PINコードフィルターは、一般（ツーカー電話からの通常メッセージ）、連結メッセージ、ポーリング、E-mailで個別に設定できます。

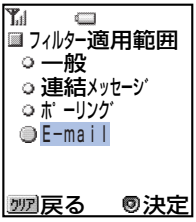
（例）E-mailに対し、PINコードフィルターを「ON」に設定する場合

1 384ページ操作3より ○



○を押して「PINコードフィルター」を選択します。

2 ○ → ○



○を押して「E-mail」を選択します。

3 ○ → ○



○を押して「On」を選択します。

On：設定します。

Off：設定しません。

4 ●

PINコードフィルターが設定されます。

ご注意

- 操作2で「一般」を選択し、「ON」に設定した場合は1通分（半角最大128文字）のE-mailも受信できなくなります。
- 操作2で「連結メッセージ」を選択し、「ON」に設定した場合は2通分（半角最大129～256文字）、3通分（半角最大257～384文字）のE-mailも受信できなくなります。

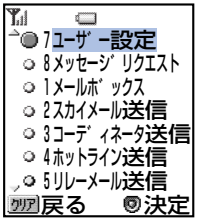
お知らせ

- PINコードを入力しないでPINコードフィルターを設定しようとすると「PINコードを設定してください」と表示されます。
- PINコードフィルターを設定した場合は、メッセージを受信したい相手に設定したPINコード（→P.387）をあらかじめ教えておく必要があります。また、相手はメッセージ作成時に、通信オプションで相手PINコードを入力する必要があります（→P.360）。

定型メッセージを確認する

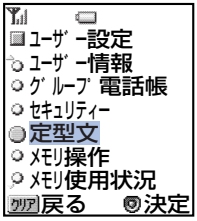
定型メッセージを呼び出して、内容を確認することができます。
（例）定型メッセージ番号114「詳しく教えて！」を確認する場合

1 （長押し）



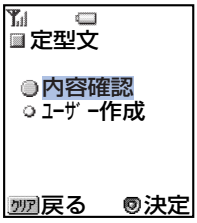
を押して「ユーザー設定」を選択します。

2



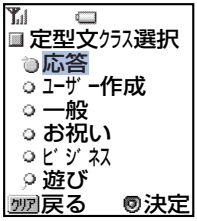
を押して「定型文」を選択します。

3



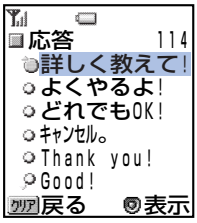
を押して「内容確認」を選択します。

4



を押して「応答」を選択します。

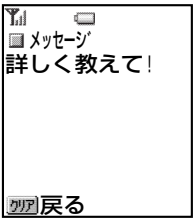
5



を押して「詳しく教えて！」を選択します。

次ページへつづく

6 ●



定型メッセージが表示されます。

お知らせ

- 操作３で「ユーザー作成」を選択すると、自作のメッセージを作成したり、メニューを押して消去することができます（→P.368）。

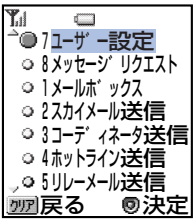
メモリ設定

ユーザー設定の初期化、メッセージの全消去、送信箱の自動消去の設定を行います。

ユーザー設定を初期化する

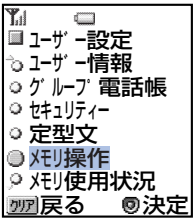
お客さまが設定した機能を初期状態に戻します。

1 ✉（長押し）▶ ●



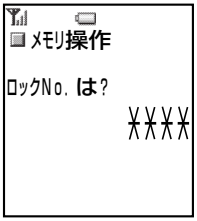
●を押して「ユーザー設定」を選択します。

2 ● ▶ ●

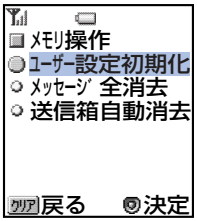


●を押して「メモリ操作」を選択します。

3 ロックNo.を入力する

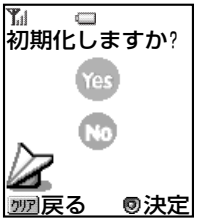


0～9を押して4桁のロックNo.を入力すると「*」が表示されます。
ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。



○を押して「ユーザー設定初期化」を選択します。

4



○を押して「Yes」を選択します。
Yes：初期化します。
No　：初期化しません。

5

ユーザー設定が初期化されます。

ご注意

- 「M41機能リセット」（→P.211）を行うと、グループ電話帳、ユーザー作成の定型メッセージ以外は初期状態に戻ります。

■初期化される機能について

機能名		初期値	機能名		初期値
ユーザー名称		未登録	プライバシーレベル		レベル1
グループ電話帳		初期値	相手PINコード		なし
拒否アドレス		未登録	センター番号		¥400
アドレスフィルター		OFF	メロディ音量		レベル3
一般電話メール拒否		OFF	着信音パターン	メッセージ（普）受信	パターン1
PINコード		未登録		メッセージ（高）受信	パターン1
PINコードフィルター	一般	OFF		速達メッセージ受信	パターン1
	連結メッセージ	OFF		通信レポート受信	パターン1
	ポーリング	OFF	送受信アニメ選択		Beginner
	E-mail	OFF	自動消去設定（受信箱のフォルダ）		OFF
ユーザー作成の定型メッセージ		初期値	着信音設定（ホットライン）		ON
送信箱自動消去		ON	キー操作音設定（ホットライン）		OFF
送達確認設定		OFF	掲示板		掲示板データなし

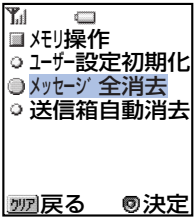
メッセージをすべて消去する

以下のメッセージをすべて消去します。

消去されるメッセージの種類			
送信箱	集信結果	シークレット	中断メッセージ
受信箱	回覧結果	掲示板	

1 391ページ操作3より

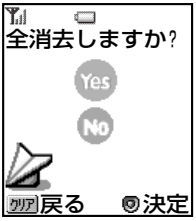




○を押して「メッセージ全消去」を選択します。

2





○を押して「Yes」を選択します。
Yes：全消去します。
No　：全消去しません。

3



メッセージがすべて消去されます。

お知らせ

- ユーザー作成の定型メッセージは消去されません。

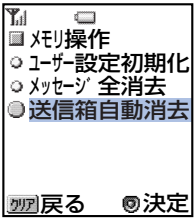
送信箱の自動消去を設定する

送信箱のメッセージが一杯になったとき、一番古いメッセージから消去する自動消去機能の設定を行います。

（例）「OFF」に設定する場合

1 391ページ操作3より





を押して「送信箱自動消去」を選択します。

2 



を押して「Off」を選択します。

On：設定します。

Off：設定しません。

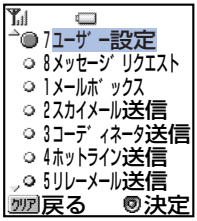
3 

送信箱自動消去が設定されます。

メモリ使用状況

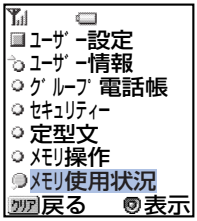
スカイメッセージサービスのメモリの使用状況を確認します。

1 (長押し) ➡



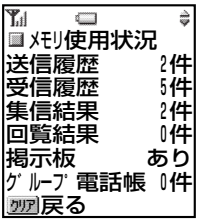
を押して「ユーザー設定」を選択します。

2 ➡



を押して「メモリ使用状況」を選択します。

3



メモリ使用状況が表示されます。





お知らせ

- 集信結果、回覧結果は未回答の場合も含まれます。

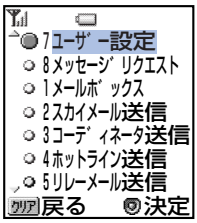
通信オプション設定

送達確認設定（→P.354）、プライバシー（→P.358）、相手PINコード（→P.360）をここであらかじめ設定すると、送信ごとに設定する必要がありません。

（例）送達確認を「ON」に設定する場合

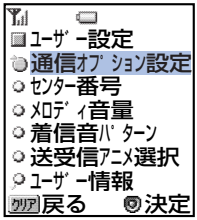
1 (メール)（長押し）➡





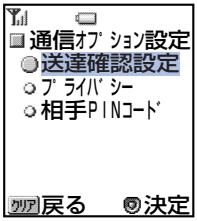
を押して「ユーザー設定」を選択します。

2 ➡



を押して「通信オプション設定」を選択します。

3



を押して「送達確認設定」を選択します。

4 ➡



を押して「On」を選択します。

On：設定します。

Off：設定しません。

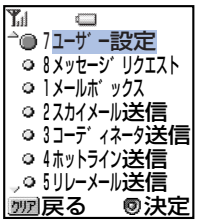
5

送達確認設定が設定されます。

センター番号変更

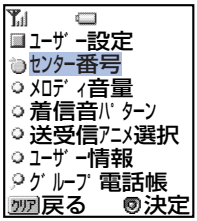
スカイメッセージサービスセンターのセンター番号を変更することができます。
将来、センター番号に変更があったときに設定します。
（例）センター番号を「¥999」に変更する場合

1 (長押し)



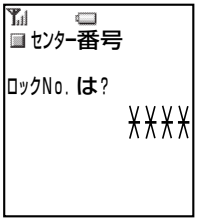
を押して「ユーザー設定」を選択します。

2



を押して「センター番号」を選択します。

3 ロックNo.を入力する



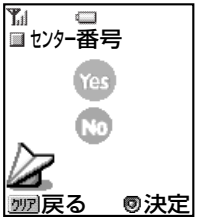
0～9を押して4桁のロックNo.を入力すると現在のセンター番号が表示されます。
ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。

4 センター番号を変更する



クリアを押して現在のセンター番号を消去したあと、新しいセンター番号を入力します。

5



を押して「Yes」を選択します。
Yes：変更します。
No　：変更しません。

6

センター番号が変更されます。

ご注意

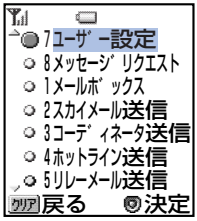
- お買い上げ時には必要なセンター番号があらかじめ設定されているため、変更する必要はありません。指示のない場合に変更すると、スカイメッセージサービスがご利用できなくなります。番号変更のお知らせがない限り変更しないでください。

メロディ音量設定

メロディを添付しているメッセージの内容を表示したときやメールボックスの送信箱、受信箱に保存されているメロディ添付のメッセージを呼び出したときのメロディの音量を設定します。

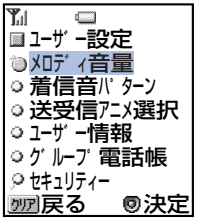
（例）メロディ音量を「レベル 1」に設定する場合

1 (メール)（長押し）▶



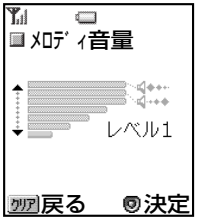
○を押して「ユーザー設定」を選択します。

2 ○ ▶ ○



○を押して「メロディ音量」を選択します。

3 ○ ▶ ○



○を押して音量を選択します。

○：音量が大きくなります。（ステップアップ／ダウン）

○：音量が小さくなります。（サイレント）

4 ○

メロディ音量が設定されます。

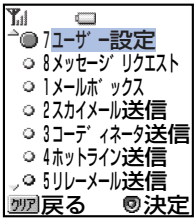
お知らせ

- 音量レベルの設定方法は「M21 着信音量」と同じです（→P.189）。

着信音選択

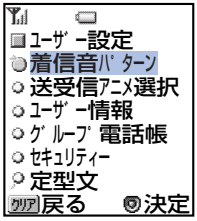
スカイメッセージサービスでメッセージを受信したとき（メッセージ受信、優先順位の高いメッセージ受信、速達メッセージ受信、通信レポート受信）の着信音のパターンを設定します。
鳴動時間は３～99秒の間で設定できます。
（例）速達メッセージ受信時の着信音を「ティンサグの花」、鳴動時間を「6秒」に変更する場合

1 (長押し)



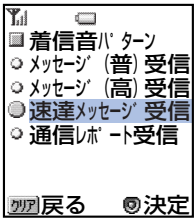
を押して「ユーザー設定」を選択します。

2



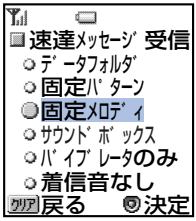
を押して「着信音パターン」を選択します。

3



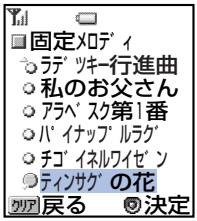
を押して「速達メッセージ受信」を選択します。

4



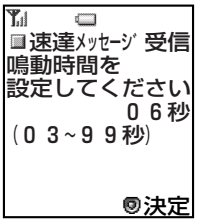
を押して「固定メロディ」を選択します。

5



を押して「ティンサグの花」を選択します。
選択すると確認音が鳴ります。
選択できないメロディは表示されません。

6 ● ➡
鳴動時間を入力する



03～99の数字を2桁で入力します。

7 ●

着信音パターンが設定されます。

ご注意

- M21 着信音量のスカイメッセージ通知を「サイレント（🔇）」に設定している場合、確認音は「レベル 1」で鳴ります。
- 操作４の画面で「着信音なし」や「固定パターン」を選択した場合、鳴動時間は入力できません。「着信音なし」を選択した場合は、操作４のあと ● を押すと着信音パターンが設定され、「固定パターン」を選択した場合は、操作５のあと ● を押すと着信音パターンが設定されます。

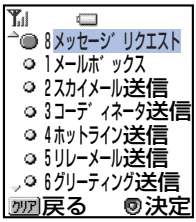
お知らせ

- 着信音のパターンは最大 544 種類（データフォルダ最大 500 種類、固定パターン４種類、固定メロディ 20 種類、サウンドボックス 20 種類）と「バイブレータのみ」、「着信音なし」を選択できます。
- 「バイブレータのみ」を選択した場合、着信音は鳴りません。バイブレータと着信音を同時に設定したい場合は、「M26 バイブレータ」を「オリジナル」または「SMAF 連動」に設定してください（→P.196）。
- マナーモードを設定している場合は、マナーモードの設定に従います。
- M22着信音パターンの「スカイメッセージ通知」で着信音を設定することもできます（→P.190）。

メッセージリクエスト

電源を切っていたなどの理由で、スカイメッセージサービスセンターに保管されているメッセージをお客さまのツーカー電話に配信させることができます。

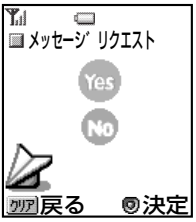
1 ✉（長押し）➡
●



●を押して「メッセージリクエスト」を選択します。

次ページへつづく

2



を押して「Yes」を選択します。

Yes：リクエストします。
No　：リクエストしません。

3

スカイメッセージサービスセンターで受け付けられます。メッセージがある場合は配信されます。

ご注意

- 保管されているメッセージがなかった場合は何も配信されません。
- メッセージリクエストが正常に送信できなかった場合は「再度行ってください」と表示されます。

お知らせ

- ツーカー電話の電源を切っている時や圏外にいたときなどの理由で配信できなかったメッセージはスカイメッセージサービスセンターが間隔をおいて配信します。再度この操作を行った場合は、操作３で「メッセージリクエスト送信済みです」と表示されます。

シークレットボックス

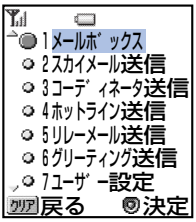
「送信箱」や「受信箱」に入っているメッセージの中で、他人に知られたくないメッセージをシークレットボックスの「送信箱」や「受信箱」に登録することができます。

シークレットボックスに登録する

（例）送信箱のメッセージを登録する場合

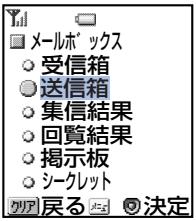
1

（長押し）



を押して「メールボックス」を選択します。

2



を押して「送信箱」を選択します。

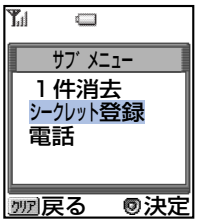
受信箱のメッセージを登録する場合は、「受信箱」を選択します。

3



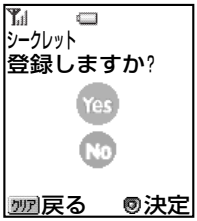
を押してシークレット送信箱に登録したいメッセージを選択します。

4 メニュー



を押して「シークレット登録」を選択します。

5



を押して「Yes」を選択します。
Yes：登録します。
No　：登録しません。

6



選択したメッセージがシークレット送信箱に登録され、送信箱からメッセージが消去されます。

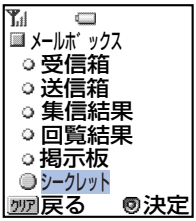
ご注意

- 配信状況を確認中のメッセージをシークレットボックスに登録しようとすると「まだシークレット登録のできないメッセージです」と表示され、シークレットボックスに登録することはできません。
- 未読のメッセージをシークレットボックスに登録しようとすると「既読メッセージ以外はシークレット登録できません」と表示され、シークレットボックスに登録することはできません。
- シークレット登録後の送達問合せ、送達確認変更、送信キャンセルはできません。

シークレットボックスのメッセージを確認する／解除する

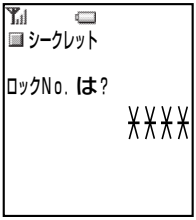
（例）シークレット送信箱に登録されているメッセージを解除する場合

1 400ページ操作2より



○を押して「シークレット」を選択します。

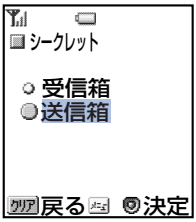
2 ○ ➡ ロックNo.を入力する



0 ～ 9 を押して4桁のロックNo.を入力すると「＊」が表示されます。

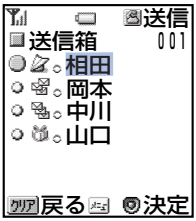
ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。

3 ○



○を押して「送信箱」を選択します。

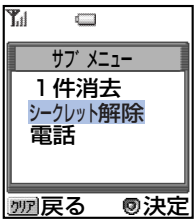
4 ○



○を押してシークレット解除したいメッセージを選択します。

メッセージの確認方法は、296ページを参照してください。

5 メニュー ➡ ○



○を押して「シークレット解除」を選択します。

6 ○



○を押して「Yes」を選択します。

Yes：解除します。

No　：解除しません。

7



選択したメッセージが送信箱に保存され、シークレット送信箱からメッセージが消去されます。

ご注意

- シークレットボックス内のメッセージを呼び出して再送や転送を行うと、そのメッセージは通常の送信箱に保存されます。

フォルダ設定

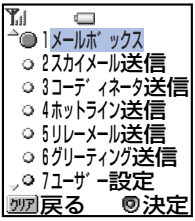
受信箱には、一般フォルダ、フォルダ１～９があり、フォルダ別にメッセージをすべて消去（→P.306）したり、セキュリティー設定（一般フォルダを除く）、自動消去設定、フォルダ名変更、フォルダ移動を行うことができます。

セキュリティーを設定する

他人に知られたくないメッセージがあるフォルダにセキュリティーをかけることができます。ただし、一般フォルダには設定できません。

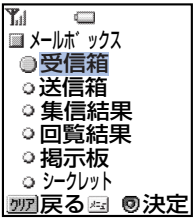
（例）フォルダ１をセキュリティー設定する場合

1 （長押し）



を押して「メールボックス」を選択します。

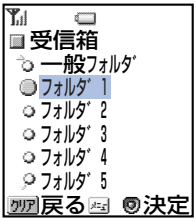
2



を押して「受信箱」を選択します。

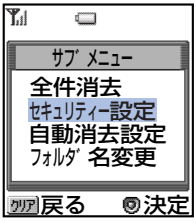
次ページへつづく

3 ●▶●



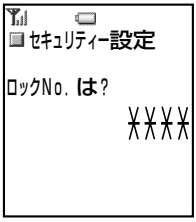
●を押して「フォルダ 1」を選択します。

4 メニュー▶●



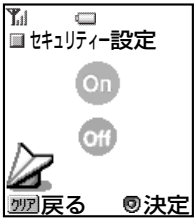
●を押して「セキュリティー設定」を選択します。

5 ●▶
ロックNo.を入力する



0～9を押して4桁のロックNo.を入力すると「*」が表示されます。
ロックNo.を間違えると「ロックNo.が違います」と表示されます。

6 ●



●を押して「On」を選択します。
On：設定します。
Off：設定しません。

7 ●

セキュリティー設定が設定されます。

お知らせ

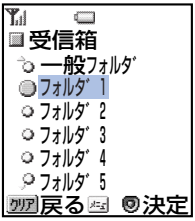
- セキュリティー設定を行ったフォルダのメッセージを確認する場合は、ロックNo.の入力が必要になります。

受信メッセージの自動消去を設定する

受信箱のメッセージが一杯になったとき、古いメッセージから自動的に消去するようにフォルダ別に設定することができます。

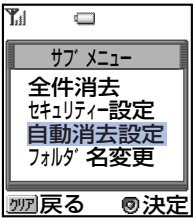
（例）「フォルダ 1」を自動消去設定する場合

1 404ページ操作3より



○を押して「フォルダ 1」を選択します。

2 メニュー → ○



○を押して「自動消去設定」を選択します。

3 ● → ○



○を押して「On」を選択します。

On：設定します。

Off：設定しません。

4 ●

自動消去設定が設定されます。

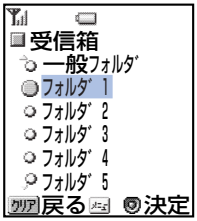
お知らせ

- 受信箱のメッセージが一杯になると、自動消去を「ON」に設定しているフォルダの中で最も古いメッセージから自動消去していきます。

フォルダ名を変更する

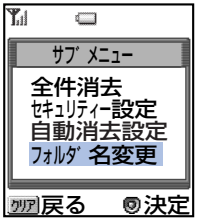
フォルダ別にお好きな名前を付けることができます。
（例）「フォルダ 1」の名称を「友達」に変更する場合

1 404ページ操作3より



○を押して「フォルダ 1」を選択します。

2 メニュー ➡ ○



○を押して「フォルダ名変更」を選択します。

3 ○ ➡
フォルダ名を変更する

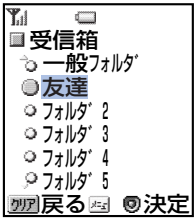


クリアを押して現在のフォルダ名を消去したあと、新しいフォルダ名を入力します。

フォルダ名は半角文字で最大 10 文字、全角文字で最大 5 文字まで入力できます。

文字の入力方法は、28ページを参照してください。

4 ○



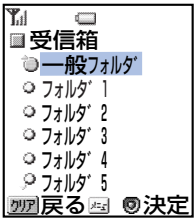
フォルダ名が設定されます。

フォルダを移動する

フォルダ内の受信メッセージを他のフォルダに移動させることができます。
（例）「一般フォルダ」の受信メッセージを「フォルダ２」へ移動する場合

1 404ページ操作3より





○を押して「一般フォルダ」を選択します。

2 



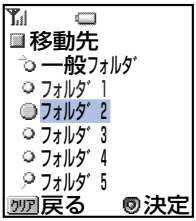
○を押して移動したいメッセージを選択します。

3 メニュー 



○を押して「フォルダ移動」を選択します。

4 



○を押して移動先のフォルダを選択します。

5 

フォルダ２に移動されます。

お知らせ

- セキュリティー設定を行ったフォルダにメッセージを移動する場合は、ロックNo.の入力が必要になります。

スカイメロディ

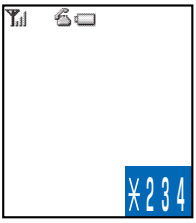
スカイメロディを利用するには

スカイメロディセンターから送られてくる曲を、お客さまのツーカー電話の着信音に設定することやデータフォルダに登録することなどができます。

ダウンロードした曲を失わないために
スカイメロディセンターからダウンロードした曲は、データフォルダとは別の専用エリア（一曲のみ保存可能）に一時的に保存され、新しく曲をダウンロードすると上書きされてしまいます。
ダウンロードした曲を消去したくない場合（特に続けてダウンロードを行う場合）は、その曲をデータフォルダに登録してから新しい曲をダウンロードするようにしてください。

スカイメロディをダウンロードする

1 スカイメロディのアクセス番号 ＊ 2 3 4 を ダイヤルして



以降は、音声ガイダンスにしたがって操作してください。

2 操作が終わったら 電源

しばらくすると、指定したメロディが送られてきて、自動的に専用エリアに保存されます。

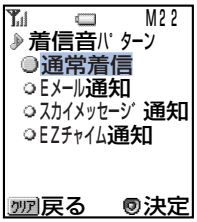
お知らせ

- 専用エリアに一時的に保存されている曲をデータフォルダに登録していない場合は、＊234をダイヤルして を押すと「メロディが上書きされます　M22：着信音パターンでデータフォルダに登録してください」と表示されます。電源 を押して、データフォルダに登録してください（→P.409）。登録しない場合は、再度 を押します。
- スカイメロディセンターから流れるメロディと登録後のメロディでは、音色やテンポなどが若干異なる場合があります。

スカイメロディを着信音に設定する

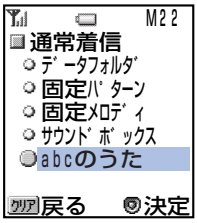
（例）専用エリアに保存されている曲「abcのうた」を設定する場合

1 2か ABC 2か ABC



○を押して「通常着信」を選択します。

2

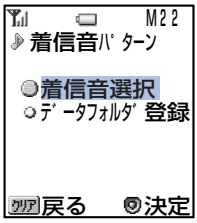


○を押して専用エリアの「abcのうた」を選択します。

スカイメロディをダウンロードすると、着信音パターンにある専用エリアに曲名が表示されます。

曲名を選択すると確認音が鳴ります。

3



○を押して「着信音選択」を選択します。

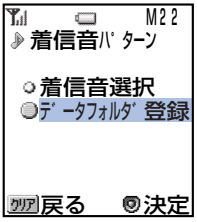
4

着信音に設定されます。

スカイメロディをデータフォルダに登録する

スカイメロディでダウンロードした曲をデータフォルダに登録することができます。データフォルダに登録した曲は、消去するまで着信音などとして設定することができます。

1 上記操作３より



○を押して「データフォルダ登録」を選択します。

2

データフォルダに登録されます。

次ページへつづく

お知らせ

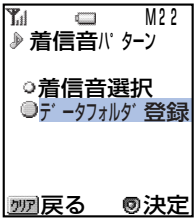
- データフォルダについては、EZweb ご利用の手引きを参照してください。

データフォルダが一杯の場合

（例）データフォルダの容量が一杯の場合

1 409ページ操作3より

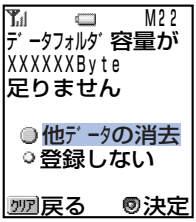




○を押して「データフォルダ登録」を選択します。

2





○を押して「他データの消去」を選択します。

3



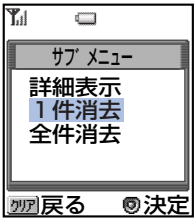


○を押して不要なデータを選択します。

文字/ﾊﾝｶｸを押すと、表示画面がサムネイル表示、リスト表示に切り替わります。

4





○を押して「1件消去」を選択します。

5



不要なデータが消去され、新しいデータが登録されます。

お知らせ

- データフォルダの件数が一杯の場合は、操作２で「データフォルダ件数が一杯です」と表示されます。
- 消去する画像やメロディが壁紙や着信音などに選択されている場合は、操作５で「選択されています消去しますか？」と表示されます。

E-mailについて

別途、お申し込みが必要です。

お客さまのツーカー電話で E-mail を送受信できます。
また、E-mail アドレスは、EZweb の E メールアドレスとは異なります。

E-mailへのメッセージ送信

メッセージの作成・送信方法は 291 ページを参照してください。
E-mail への送信可能文字数は 1 メッセージあたり全角文字で最大 61 文字、半角英数字で最大 128 文字です。

ご注意

- E-mail のメッセージは絵文字を使用しないでください。文字化けの原因となります。
- E-mail のメッセージ送信の場合には本文の中に E-mail アドレスが入りますので、その分送信できる文字数が減ります。例えば、E-mail アドレスが 20 文字の場合には、メッセージの長さは全角で 10 文字分減ります。
- E-mail アドレスとメッセージの間に半角 1 文字分のスペースが入りますので、その分送信できる文字数が減ります。

E-mailのメッセージを受信する

受信メッセージの確認方法は 306 ページを参照してください。
E-mail の受信可能文字数は 1 メッセージあたり全角文字で最大 192 文字、半角英数字で最大 384 文字です。

ご注意

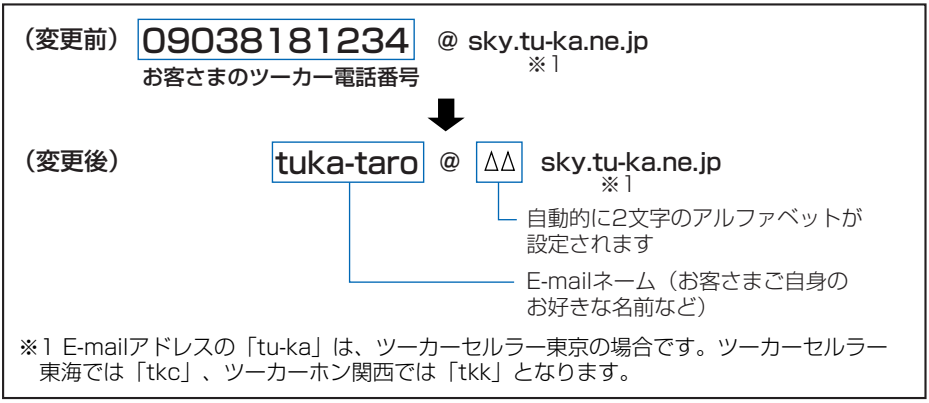
- E-mail の添付ファイルを受信することができません。
- E-mail のメッセージ受信の場合には本文中に E-mail アドレスなどが入りますので、その分受信できる文字数が減ります。

お知らせ

- メッセージを受信するには、相手にあらかじめ E-mail アドレスを知らせる必要があります。
- 相手のメッセージが受信可能文字数を超えている場合、余剰な文字は消去されて表示されます。
- E-mail のメッセージ受信でも「PIN コード」「アドレスフィルター」の設定は有効です。
- 市販のメールソフトを使用してツーカー電話に E-mail を送る場合、「Subject:」にメッセージの題名を付けてもツーカー電話には表示されません。
  また、PIN コードの設定は「Subject:」の部分に「#+PIN コード（4 桁の半角数字）」を入力します。

E-mailアドレスの変更（マイアドレス）

スカイメッセージのE-mailアドレスを自由に設定することができます。



※1 E-mailアドレスの「tu-ka」は、ツーカーセルラー東京の場合です。ツーカーセルラー東海では「tkc」、ツーカーホン関西では「tkk」となります。

マイアドレスを登録する

① スカイメール送信で「宛先」を選択後、「E-mail入力」を選択し、「touroku」を入力する

②「メッセージ」を選択後、「新規入力」を選択し、E-mailネームを入力する

③ 送信する

※E-mailネームは、半角英数字と一部の半角記号「-」「.」「_」で3～10文字で入力します。

マイアドレスを確認する

① スカイメール送信で「宛先」を選択後、「E-mail入力」を選択し、「sansyo」を入力する

②「メッセージ」を選択後、「新規入力」を選択し、「0000」（半角ゼロ4つ）を入力する

③ 送信する

マイアドレスを消去する

① スカイメール送信で「宛先」を選択後、「E-mail入力」を選択し、「sakujo」を入力する

②「メッセージ」を選択後、「新規入力」を選択し、「0000」（半角ゼロ4つ）を入力する

③ 送信する

※消去後のE-mailアドレスは、「お客さまのツーカー電話番号@sky.tu-ka.ne.jp」に戻ります。

ご注意

- マイアドレスに変更した場合、変更前のアドレス宛のメールは受信することができません。
- メールの転送先として設定されている場合は、設定されているE-mailアドレスも変更してください。
- PINコードフィルターの「E-mail」を「ON」に設定している場合は、返信メッセージを受け取ることができないため、「OFF」にしてください。

定型メッセージ一覧

各スカイメッセージサービスで使用できる定型メッセージは以下の通りです。
定型メッセージ中の【A】、【B】、【C】は可変メッセージを示します。

1. 一般編

定型メッセージ番号	定型メッセージ
001	おはようございます。
002	おやすみなさい。
003	おはよー！今日も一日がんばりましょう。
004	昨日は、とっても楽しかったです。どうもありがとう。
005	連絡下さい。【A】
006	今から、【A】てもいいですか？
007	今日は【A】のため、遅くなります。
008	今日は【A】の日です。早く帰ってきてね。
009	【A】に迎えに来てね！
010	【A】について知っている人は【B】までに【C】に教えて下さい。
011	【A】は、【B】に、【C】集合です。時間厳守！
012	ただいま。
013	おかえりなさい。
014	もう少し待ってて！
015	いってきます。
016	いってらっしゃい。
017	留守電にメッセージをお願いします。
018	【A】で待ってます。
019	がんばって！！
020	ありがとうございました。

2. お祝い編

定型メッセージ番号	定型メッセージ
021	新年明けましておめでとうございます。【A】
022	A HAPPY NEW YEAR！【A】
023	結婚おめでとう。【A】
024	誕生日おめでとう。【A】
025	【A】おめでとう。【B】
026	Merry Christmas！【A】

定型文番号 027 ～ 030 は未設定です。

3. ビジネス編

定型メッセージ番号	定型メッセージ
031	本日の【A】会議は、【B】となりました。
032	本日の【A】訪問は、【B】となりました。
033	【A】へ直行します。【B】
034	【A】へ直帰します。【B】
035	電車遅延のため、【A】遅れます。
036	至急 TEL ください。【A】
037	予定変更！ TEL ください。【A】

3. ビジネス編（続き）

定型メッセージ番号	定型メッセージ
038	待ち合わせ変更！場所：【A】、時間：【B】
039	【A】頃まで、携帯電話の電源を切ります。
040	【A】までは、スカイメッセージで連絡して下さい。
041	振込口座：銀行・支店：【A】、口座番号：【B】、名義人名：【C】です。
042	【A】の件、よろしくお願い致します。【B】
043	今日、一杯どうですか？連絡下さい。【A】
044	FAX 確認願います。【A】
045	次の指示を待て。【A】
046	【A】変更します。
047	【A】延期します。
048	【A】中止します。

定型文番号 049、050 は未設定です。

4. 遊び編

定型メッセージ番号	定型メッセージ
051	はぁーい！今、何してるの？
052	どこか、遊びに行こーよ！【A】
053	電話ちょうだい！【A】
054	おくれちゃう、ゴメン！【A】
055	どこにいるの？【A】
056	集合！【A】
057	時間だよーん！！【A】
058	トラブル発生！！【A】
059	会いたい！
060	愛してる！

5. 問合せ編

定型メッセージ番号	定型メッセージ
061	【A】みんなで飲みませんか？【B】に【C】。
062	今日【A】に、【B】へ行きませんか？
063	【A】の待ち合わせ時間と場所、決めようよ。
064	【A】に行かない？
065	【A】のメンバー募集！【B】にて。詳しくは【C】まで連絡下さい。
066	今度みんなで【A】へ行きましょう。【B】までで、都合の良い日を教えて下さい。
067	今度みんなで【A】へ行きましょう。いいところがありましたら、お知らせ下さい。
068	【A】しませんか？日時：【B】、場所：【C】。出欠をご連絡下さい。
069	メッセージ下さい！！
070	元気？

定型文番号 071 ～ 075 は未設定です。

6. 応答編

定型メッセージ番号	定型メッセージ
076	Thank you!
077	Good!
078	○

6. 応答編（続き）

定型メッセージ番号	定型メッセージ
079	OK!
080	いいよ
081	行きます
082	YES
083	了解
084	×
085	NG!
086	ダメ！
087	NO
088	ゴメン
089	スミマセン、無理です。
090	△
091	保留
092	今わかりません。
093	あとで連絡します。
094	本当？
095	ウッソー！
096	ワンダフル！
097	ブラボー！
098	ゲゲ・・・！
099	ギャー！
100	ワオー！
101	ウヒョー！
102	おまかせっ！！
103	関係ないね！
104	うらやましー。
105	ご苦労さま。
106	反対。
107	賛成。
108	待ってました！
109	それは残念。
110	責任もてません。
111	まかせなさい！！
112	お金がない！
113	時間がない！
114	詳しく教えて！
115	よくやるよ！
116	どれでもOK！
117	キャンセル。

7. ユーザー作成

定型文番号118～127にはお客さまが作成したメッセージを登録することができます（→P.368）。

絵文字一覧

絵文字パレット1

絵文字パレット1を入力するとき、(メモ)を2回押し、(○)を押すと以下の絵文字が表示されます（→P.370）。



お知らせ

- ■部分の絵文字は、表紙絵（→P.371）となります。
- 絵文字パレット1の絵文字は、ユーザー辞書（→P.241）に登録することができます。

絵文字パレット2

絵文字パレット2を入力するとき、(メモ)を3回押し、(○)を押すと以下の絵文字が表示されます（→P.370）。また、文字入力画面で絵文字の下の文字を入力し、変換の操作（→P.36）を行っても、その絵文字が表示されます。

									
かお わらう げんき	かお おこる むか	かお しくしく なみだ	かお つかれた ごめん	かお あかんべ	はーと	はーと しつれん	はーと	はーと	きす ちゅー くちびる
									
ねむい おやすみ きごう	なみだ しくしく あせ きごう	えすおーえす たすけて ぴんち	いかり むか きごう	うんち うんこ ふん	だっしゅ	ぱんち ぐー	ぐっと ゆび りょうかい	こぶ ちから むきむき がんばる	ゆび
									
ひらめき でんきゅう	きらり ひかる	きらり はなび	ほし	ほし	つき	つき	はし よる	ほのお ひ	ばくだん
									
どくろ	あくま でびる	うちゅうじん	おばけ ゆうれい	かお にこ よろしく	かぞく かお	かお おとこのこ	かお おんなのこ	くつ	ばっく かばん

									
ふく どれす	くちべに りっぷ	えすて	ゆびわ ほうせき	ぶれぜんと おみやげ	かくてる ぐらす のみ	わいん ぐらす のみ	びーる じょっき のみ	かっぷ こーひー おちゃ	いざかや ちょうちん のみ
									
しょくじ でぃなー ごはん	ふらいぱん めだまやき りょうり	にく ごはん	はんばーがー ごはん	けーき おやつ おかし	なると ごはん	おにぎり ごはん	いちご くだもの	さくらんぼ くだもの	すいか くだもの
									
ふぐ さかな	ぺんぎん とり どうぶつ	うさぎ どうぶつ	ぶた どうぶつ	かえる さかな どうぶつ	さる どうぶつ	いぬ どうぶつ	ねこ どうぶつ	ひよこ とり どうぶつ	うま どうぶつ
									
ありむし	くじら さかな どうぶつ	いぬ どうぶつ	いぬ あしあと どうぶつ	おひつじざ ひつじ どうぶつ せいざ	おうしざ うし どうぶつ せいざ	ふたござ ふたご せいざ	かにざ かに さかな せいざ	ししざ らいおん どうぶつ せいざ	おとめざ おんなのこ せいざ
てんびんざ てんびん せいざ	さそりざ さそり むし せいざ	へびつかいざ へびつかい せいざ	いてざ せいざ	やぎざ やぎ どうぶつ せいざ	みずがめざ みずがめ つぼ せいざ	うおざ さかな せいざ	はな	よつば くろーばー らっきー	さくら はなみ はる
やしのき なつ	ひまわり なつ はな	もみじ あき こうよう	ゆき てんき ふゆ	くりすます つりー ふゆ	はれ てんき	くもり てんき	あめ てんき かさ	くもり はれ てんき	かみなり てんき
たいふう あらし てんき	ゆき ゆきだるま てんき	じてんしゃ ちゃり のりもの	くるま のりもの	ばす くるま のりもの	とらっく くるま のりもの	よっと のりもの	でんしゃ のりもの	しんかんせん のりもの	ひこうき のりもの
ゆーふぉー のりもの	こんびに	ぎんこう	ぎんこう	といれ	ぱーきんぐ ちゅうしゃじょう	ばすてい	しんごう	きんし	わかば しょしんしゃ
くるまいす	みぎ ゆび	ひだり ゆび	びっくり きごう ちゅうい	きつえん たばこ	きんえん	びっくり きごう	はてな くえすちょん きごう	おんせん おふろ ふろ	みなと
いえ うち おうち たてもの	かいしゃ びる たてもの	たわー とうきょう たてもの	はなまる まる	まんてん ひゃくてん	あっぷ	こめんと ふきだし	まるひ ひみつ	まるとく おとく	すろっと

次ページへつづく

									
あたり くすだま	あたり めいちゅう	べる	げーむ	さいころ	ゆうえんち かんらんしゃ	ぼーる やきゅう すぽーつ	ぼーる さっかー すぽーつ	ぼーる らぐびー すぽーつ	てにす すぽーつ
									
すのぼー ぼーど すぽーつ	はた	まらそん はしる だっしゅ すぽーつ	てれび	あんてな	かめら びでお	かめら	まいく からおけ	おんぷ るんるん	しーでぃー でぃすく
									
へっどふぉん くらぶ	すぴーか	ぎたー がっき らいぶ	ばいおりん がっき	はた ひのまる しゅくじつ	とけい じかん	すなどけい とけい	はさみ ぶんぐ	ちゅうしゃ びょういん	えいが かちんこ
									
ぴすとる	むしめがね	かぎ	かぎ	おかね かね	さいふ おかね	きっぷ ちけっと	めがね	にもつ	えんぴつ ぶんぐ
のーと ぶんぐ	のーと ほん ぶんぐ	なふだ	じょうぎ ぶんぐ	ぽすと めーる	くりっぷ てんぷ ぶんぐ	めーる てがみ	ふぁっくす	でんわ けいたい けーたい	でんわ てる

お知らせ

- 絵文字パレット２の絵文字は、ユーザー辞書（→P.241）に登録することができます。

送受信アニメーションを選択する

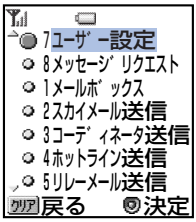
速達以外のスカイメール、コーディネータ、リレーメール、グリーティング送信時や速達以外のスカイメール受信時のアニメーションをランクアップで追加されたアニメーションやデータフォルダのアニメーションなどに変更することができます。

※「データフォルダ」を選択するには、アニメーションなどの登録操作が必要です。詳しくは、EZweb ご利用の手引きを参照してください。

※「データフォルダ」のアニメーションなどを選択した場合、アニメーションなどのサイズが大きいと設定用画像の作成操作が必要となります（→P.76）。

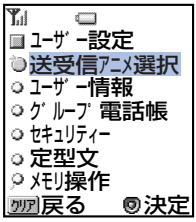
（例）ランクアップで追加されたアニメーション「Bronze」に設定する場合

1 (長押し) ➡



を押して「ユーザー設定」を選択します。

2 ➡



を押して「送受信アニメ選択」を選択します。

3 ➡



を押して「Bronze」を選択します。

4

送受信アニメーションが設定されます。

お知らせ

- お客さまとランクアップ対応機種の間で速達以外のスカイメール（定型文を除く）を送受信した場合は、以下のようになります。
  - 送信側が送受信アニメーションを「Beginner」または「データフォルダ」以外に設定してスカイメールを送信すると、受信側のアニメーション表示が一時的に変わります（受信側の送受信アニメーションが「データフォルダ」に設定している場合を除く）。

■ランクアップについて

ランクは７種類あり、スカイメッセージを送信した回数がある回数に達すると疑似的なメッセージを受信し、ランクアップしたことをお知らせします。
また、ランクアップすると、送受信アニメーションが追加されます。

■ランクの種類について

ランクには以下の７種類があります。

Master（マスター）	高 ▲ 1ランクずつ上がる ▼ 低（お買い上げ時）
Diamond（ダイヤモンド）	
Platinum（プラチナ）	
Gold（ゴールド）	
Silver（シルバー）	
Bronze（ブロンズ）	
Beginner（ビギナー）	



ご注意

- 疑似的に届くメッセージの送信元は架空のアドレスとなっておりますので、この架空のアドレスへ返送することはできません。

お知らせ

- 現在のランクは、ユーザー情報の「ランク表示」で確認することができます。

付　　録

ご利用いただけるサービス ····· 422
バッテリーの交換方法 ····· 423
充電・電源用機器の取扱方法 ····· 424
ディスプレイ表示一覧 ····· 426
誤って 電源 を押したときは ····· 427
Essential operating instructions in English ···· 428
故障と思われる前に ····· 457
保証とアフターサービス ····· 458
主な仕様 ····· 459
オプション品一覧 ····· 460
索引 ····· 461
クイックマニュアル ····· 475
お問い合わせ先一覧 ····· 477

ご利用いただけるサービス

データ通信

データ／FAXカード（オプション品）などを接続して、FAX／モデム通信を行うことができます（接続方法については外部機器側の取扱説明書を参照してください）。

FAX通信

FAX通信を行うには、FAXアダプタ、データ／FAXカード（2400／4800、9600）、高速データ通信ユニット9600などのアダプタが必要です。

モデム通信

モデム通信を行うには、データ／FAXカード（2400／4800、9600）、高速データ通信ユニット9600、USBデータ・アダプタⅡなどのアダプタが必要です。

高速データ通信

高速データ通信を行うには、データ／FAXカード9600、高速データ通信ユニット9600、USBデータ・アダプタⅡなどのアダプタが必要です。

ご注意

- 通信中にツーカー電話機を切らないでください。
- 電波状態が悪い場所で通信を行う場合、データが途中で途切れるなどの影響が出る場合があります。電波状態の良い場所で通信を行なってください。
- 通信中に 電源 を押すと通信が切れます。

ダイヤルサービス

以下のサービスはツーカー電話からでも一般電話と同様にご利用いただけます。

サービス	番　　号	料金
時報	（局番なし）117	有料
天気予報	市外局番＋177	有料
警察	（局番なし）110	無料
消防・救急	（局番なし）119	無料
海上保安機関	（局番なし）118	無料
災害用伝言ダイヤル	（局番なし）171	有料

ご注意

- 警察（110）、消防・救急（119）、海上保安機関（118）は、オートロック（→P.181）、ダイヤル制限（→P.226）を設定されている場合でもご利用いただけます。
- 災害用伝言ダイヤル（171）は、災害発生時に被災地の方との連絡を行う場合にご利用いただけます。

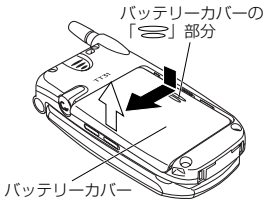
バッテリーの交換方法

予備のバッテリー（オプション品）と交換する場合は、以下の手順で交換してください。

はずし方

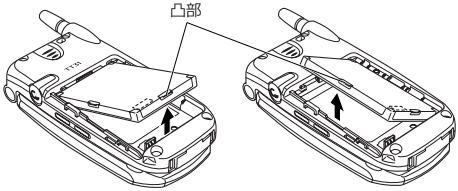
1 バッテリーカバーをはずす

バッテリーカバーの「⬭」を押しながら➡の方向へスライドさせ、上へはずします。



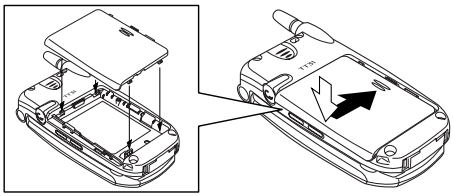
2 バッテリーをはずす

凸部に指を当ててバッテリーを図のように引きあげます。



3 バッテリーカバーを取り付ける

本体とバッテリーカバーを図の位置に合わせてから➡の方へカチッと音がするまで、スライドさせます。



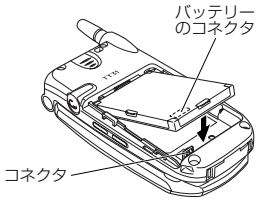
取り付け方

1 バッテリーカバーをはずす

「はずし方」の操作 1 を参照してください。

2 バッテリーを取り付ける

本体の左下のコネクタにバッテリーのコネクタを合わせて差し込みます。



3 バッテリーカバーを取り付ける

「はずし方」の操作 3 を参照してください。

ご注意

- バッテリーは必ず指定のものをご使用ください。指定以外のバッテリーを使用すると、故障の原因となります。
- バッテリーを取り外す場合は、凸部以外のところから持ち上げて外さないようにしてください。

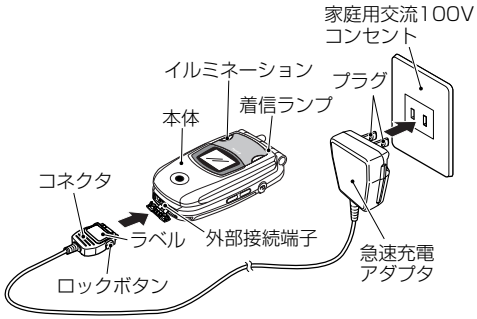
充電・電源用機器の取扱方法

急速充電アダプタを使った充電方法

必ず急速充電アダプタの取扱説明書もご覧ください。

1 **本体に急速充電アダプタを取り付ける**

本体下部の外部接続端子の端子キャップを開き、急速充電アダプタのコネクタを、ラベル面を上にして本体の外部接続端子に接続します。



2 **急速充電アダプタのプラグを家庭用交流100Vコンセントに差し込む**

3 **充電開始時に本体の着信ランプが赤く点灯し、同時に背面のイルミネーションが約２秒間点灯する**

充電が完了すると、着信ランプが消灯します。

充電時間は約 110 分です。

4 **充電が終わったら本体からコネクタをはずし、急速充電アダプタを家庭用交流100V コンセントから抜く**

本体からコネクタを取りはずすときは、コネクタの両側にあるロックボタンを押しながら引き抜いてください。
最後に外部接続端子の端子キャップを閉めてください。

ご注意

- 急速充電アダプタは必ず指定のものをご使用ください。指定以外の急速充電アダプタを使用すると、故障の原因となります。
- 着信ランプが赤く点滅したときは、バッテリーを取り付け直すか、急速充電アダプタのコネクタを本体の外部接続端子へ取り付け直すか、急速充電アダプタのプラグを家庭用交流 100V コンセントへ接続し直してください。それでも赤の点滅が続くときは、バッテリーの不良または急速充電アダプタの不良が考えられます。直ちに充電を中止し、家庭用交流 100V コンセントから抜いてください。
- バッテリーを充電する場合は、必ず本体に取り付けた状態で充電してください。バッテリーが取り付けられていなかったりまたはバッテリー単体では充電できません。

お知らせ

- 本体の電源を入れて待受状態または通話状態で充電することができますが、充電時間が長くなります。

充電用置台を使った充電方法

必ず充電用置台の取扱説明書もご覧ください。
充電用置台で充電を行うと、外部接続端子の端子キャップを開けなくても充電できます。

1 急速充電アダプタのコネクタを充電用置台に接続する

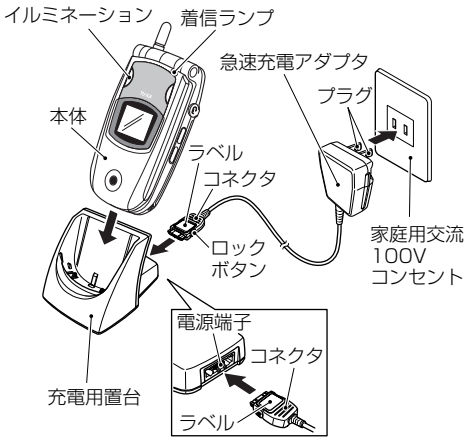
急速充電アダプタのコネクタを、ラベル面を上にして、充電用置台の背面の電源端子に接続します。

2 急速充電アダプタのプラグを家庭用交流100Vコンセントに差し込む

3 バッテリーをつけた本体を充電用置台に差し込む

充電開始時に本体の着信ランプが赤く点灯し、同時に背面のイルミネーションが約 2 秒間点灯します。また、充電が完了すると、着信ランプが消灯します。

充電時間は約 110 分です。



4 充電が終わったら本体を充電用置台から取りはずす

ご注意

- 急速充電アダプタは必ず指定のものをご使用ください。指定以外の急速充電アダプタを使用すると、故障の原因となります。
- 着信ランプが赤く点滅したときは、本体を取り付け直すか、急速充電アダプタのコネクタを充電用置台の電源端子へ取り付け直すか、急速充電アダプタのプラグを家庭用交流100Vコンセントへ接続し直してください。それでも赤の点滅が続くときは、バッテリーの不良、充電用置台の不良または急速充電アダプタの不良が考えられます。直ちに充電を中止し、家庭用交流 100V コンセントから抜いてください。
- バッテリーを充電する場合は、必ず本体に取り付けた状態で充電してください。バッテリーが取り付けられていなかったりまたはバッテリー単体では充電できません。
- 金属ストラップを取り付けた状態で充電用置台に置いて充電する際に金属ストラップが充電用置台の中に入らないようにご注意ください。

お知らせ

- 本体の電源を入れて待受状態で充電することができますが、充電時間が長くなります。

ディスプレイ表示一覧

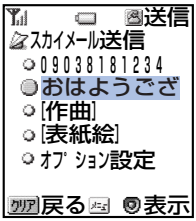
ディスプレイ表示	説　明	ページ
「」が表示されている	サイドキー誤操作防止機能が設定されています。	25
「ﾀﾞｲﾔﾙ発信制限中」が表示された	ダイヤル制限(M51)が設定されています。	226
「ｱﾄﾞﾚｽ帳制限中」が表示された	アドレス帳制限(M52)が設定されています。	227
「EZweb制限中」が表示された	EZweb制限(M53)が設定されています。	228
「着信拒否設定中」が表示された	着信拒否(M54)が設定されています。	229
「ﾒｰﾙ機能制限中」が表示された	メールロック(M55)が設定されています。	232
「送達問合せをしてください」が表示された	スカイメール送信、グリーティング送信時、メッセージが正常に送信できなかったとき表示されます。 送達確認の問い合わせを行ってください。	301
「ｾﾝﾀｰの応答がありません」が表示された	ホットライン時、リレーメール送信時などメッセージが正常に送信できなかった可能性があるときに表示されます。 再度、送信してください。	333 338
「送信できませんでした」または「再度行ってください」が表示された	スカイメッセージサービスセンターで受け付けられなかった場合に表示されます。 再度、送信してください。	—
「ｻｰﾋﾞｽできません」が表示された	スカイメッセージサービスセンターがメンテナンス中の場合に表示されます。 しばらくたってから再度、送信してください。	—
「宛先を確認してください」が表示された	相手の電話番号が正しくない場合に表示されます。 相手の電話番号を確認してください。	—

誤って電源を押したときは

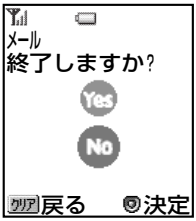
誤って 電源 を押しても、操作を継続させることができます。

（例）スカイメール作成している場合

1 スカイメール作成中



2 電源



○ を押して「No」を選択します。

Yes：終了します。
No　：継続します。

3

操作 1 の画面に戻ります。

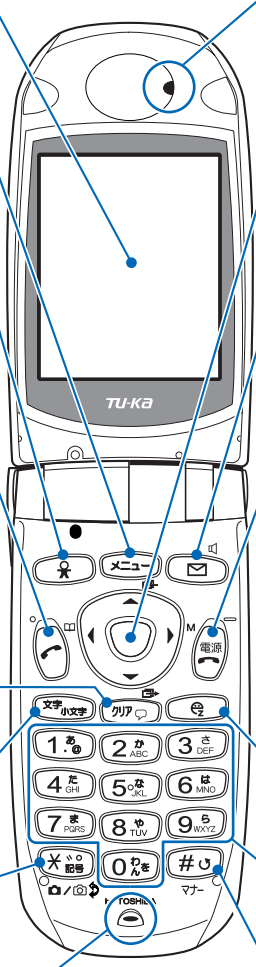
操作 2 で「Yes」を選択した場合は、待受画面に戻ります。

お知らせ

- 操作 1 の画面で誤って ○ や クリア を押しても、上記操作を行い、操作を継続させることができます。
- 操作 2 の画面で クリア を押しても、操作を継続させることができます。

Essential operating instructions in English

Name & function of each part



Main display
This is where information such as your “Tu-Ka” phone status and/or phone numbers you have dialed is displayed.

メニュー key
Use when calling the multi-menu display and the editor menu display.

key
Use when calling out My Member entries.

key
Press to dial the displayed phone number; press to answer a call when the phone is ringing.

クリア key
Use when calling up the Tu-Ka messenger.
Press briefly to delete the last character entered; press and hold to clear all characters on the main display.

文字/小文字 key
Use when switching the type of character to be input.

記号 key
Use when inputting “✳” and other symbols. Also use this to start the camera and to switch the display of the image.

Microphone
Transmit own voice during speaking.

Earpiece
During phone calls, the other party's voice can be heard from here.

Multi-function key
Use when calling/setting up the M-function, searching the address book and log of incoming/outgoing calls.

key
Use when calling up E-mail or Sky Message. Also, the other party's voice can be heard through back side speaker.

電源 key
Use when putting the power ON/OFF or ending a call. And, use when discontinuing the function setting and retrieving the display.

※To prevent accidental (erroneous) operation, the 電源 key is lower than other keys.

key
Use when calling up the EZweb operation.

Number keys
Use when inputting numbers, characters, etc.

 # key
Use when inputting “#”, displaying the entered characters (not set) in the reverse order and setting the manner mode.

Camera
Images taken from here appear on the main display or sub display.

Sub display
Use when displaying images you have taken, notifying you of incoming phone calls or mail, etc.

Illumination
Blinks when there is an incoming call or unread mail.

Flash
Used as the camera's flash or as a penlight.

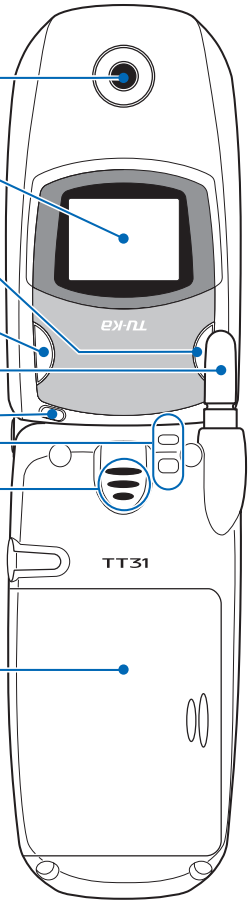
Antenna
Please extend the antenna before making or answering a call.

Call alert Indicator
Flashes to notify of incoming phone calls. It also lights red when the battery is charging, then turns off once charging is completed.

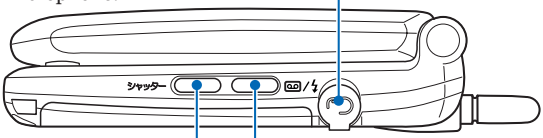
Hand strap attachment
Holes for attaching the hand strap.

Back side speaker
The other party's voice can be heard through back side speaker.

Battery cover
Remove this to replace the battery.



Ear microphone jack
For the optional ear microphone.



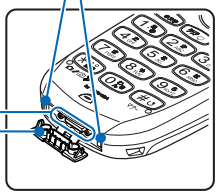
Side key 2
Use when calling out the function specified in the side key setting and when shooting the image.

Side key 1
Use when setting/releasing and playing back the message memo.

Charging terminals
Use when charging the battery with the charger stand.

External connection terminal
Use when connecting optional products, such as a rapid charger adapter, data communications devices, etc.

Terminal cover
Close this cover when not using the external connection terminal.



How to view the main display

You can check the existing state such as the signal strength or the functions that are set.

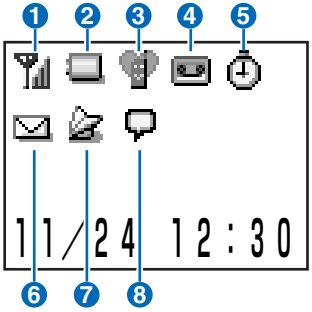


No.	Display	Explanation
❶		Signal strength Indicates the strength of the received signal at four levels. : Strong : Fair : Weak : Very weak
		No service Displayed when it is out of the service area or out of the range where the radio wave can reach.
❷		Packet area display Displayed when the packet area setting is set to ON and it is in the packet area.
❸		During a call Displayed green during a normal call, displayed purple during connection to EZweb other than a normal call.
❹		Battery power level Indicates the remaining battery power level at four levels: :Full : Medium :Low : Charging is necessary
❺		EZweb Displayed when EZweb is in use.
		Speakerphone Displayed when the speakerphone at the back side is in use.
		Side key lock Displayed when the side keys are set invalid.
❻		Tu-ka messenger Displayed when there are unanswered contents in the unanswered box.

No.	Display	Explanation
❼		E-mail Displayed when there is unread E-mail.
❽		Sky Message Displayed when there is unread Sky Message.
		Scroll Displayed when it is possible to scroll up and down.
		Time out Displayed when you finish settings etc.
❾		Manner mode Displayed when the manner mode is set.
❿		Silent mode Displayed when the manner mode is set to the silent (Vibrator ON/OFF) mode.
		Wake-up mode Displayed when the manner mode is set to the wake-up mode.
⓫		Vibrator Displayed when the vibrator is set.
⓬		Silent Displayed when the ringer tone is set to OFF.
⓭		Alarm clock Displayed when the alarm clock function is set.
⓮		Voice message Displayed when the voice message is set.
⓯		Unanswered call display Displayed when there is a call that you didn't answer.
⓰		Schedule Displayed when the schedule is set.

How to view the sub display

You can check the existing state such as the function settings and other current status information by the sub display.



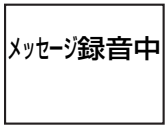
No.	Display	Explanation
1		Signal strength Indicates the strength of the received signal at four levels. : Strong : Fair : Weak : Very weak
		No service Displayed when it is out of the service area or out of the range where the ra-dio wave can reach.
2		Battery power level Indicates the remaining battery power level at four levels: : Full : Medium : Low : Charging is necessary

No.	Display	Explanation
3		Manner mode Displayed when the manner mode is set.
4		Voice message Displayed when the voice message is set.
5		Alarm clock Displayed when the alarm clock function is set.
		Unanswered call display Displayed when there is a call that you didn't answer.
6		E-mail Displayed when there is unread E-mail.
7		Sky Message Displayed when there is unread Sky Message.
8		Tu-ka messenger Displayed when there are unanswered contents in the unanswered box.

※ When the main unit is open, 1 and 2 are not displayed.

About the sub display

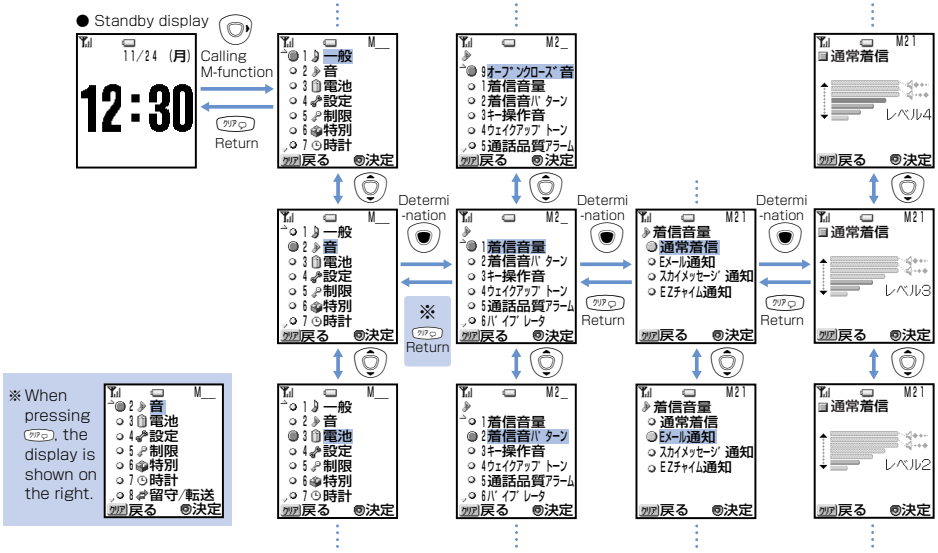
The following are displayed on the sub display.
(Example)

Display	Explanation	Display	Explanation
	When there is an incoming phone call (when the incoming call display setting is ON.)		When the alarm clock time is reached.
	When a message is being recorded.		When a Skymail is being received.
	When the camera shooting screen is displayed.		When an E-mail is being received (when the automatic receiving setting is OFF.)

How to use the Multi-function Key

The operation of searching the address book, calling and setting M-functions is easily possible by pressing the multi-function key up, down, right, left and center.

Operation		Description explained in instruction manual		
	Use when calling the M-function menu, determining/executing the operation of the items to be selected.	When pressing right 	When moving the cursor left and right 	When moving the cursor up, down, left and right 
	Use when searching the address book, stopping the operation and returning the last previously viewed display.	When pressing left 		
	Use when aligning the cursor to the upper item. Also, use when calling the log of incoming calls and adjusting the ringer volume.	When pressing up 	When moving the cursor up and down 	
	Use when aligning the cursor to the lower item. Also, when redialing and adjusting the ringer volume.	When pressing down 		
	Use when determining/ executing the operation and items to be selected.	When pressing center 		

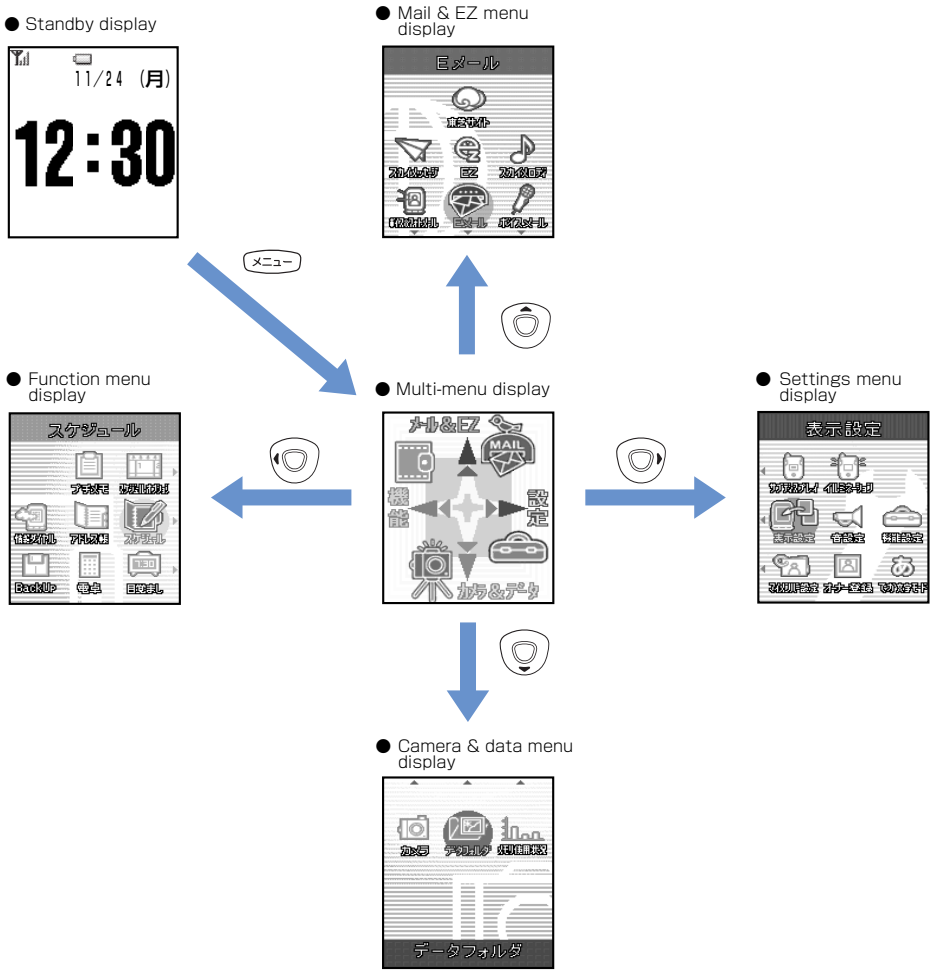


How to use the Menu-key

You can use the Menu-key (メニュー) on the operation display such as the standby display or the character input display. The multi-menu display appears when pressing メニュー on the standby display. The editor-menu display appears when pressing メニュー on the character input display.

Call the multi-menu display

The multi-menu display appears after pressing メニュー on the standby display and the four kinds of display (Mail & EZ, Function, Settings, Camera & Data) are displayed when ● is pressed. After selecting the icon on each of four kinds of display and pressing ●, each operation display can be established.

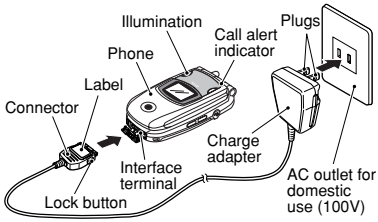


Display	Icon	Explanation
Mail & EZ menu		Jump to exclusive TT31 site display.
		Jump to the operation display of the Sky Message.
		Jump to the operation display of EZweb.
		Jump to the starting display of the sky melody dial.
		Jump to the editing display of the voice & photo mail.
		Jump to the operation display of the E-mail.
		Jump to the editing display of the voice mail.
Function menu		Jump to the setting display of the stored petit memo.
		Jump to the setting display of the schedule option.
		Jump to the display of the information dial to be selected.
		Jump to the search display of the address book.
		Jump to the setting display of the schedule.
		Jump to the setting display of the backup for address book.
		Jump to the display of calculator.
		Jump to the setting display of alarm.
Settings menu		Jump to the setting display of sub display.
		Jump to the setting display of illumination.
		Jump to the selecting display concerning to the display setting.
		Jump to the selecting display concerning to the sound setting.
		Jump to the setting display of M-function.
		Jump to the setting display of My Member.
		Jump to the setting display of the registered owner.
		Jump to the setting display of “ でか文字 ” (large character display) mode.
Camera & data menu		Jump to the display of camera.
		Jump to the display of data folder.
		Jump to the display concerning the memory used.

Charging the battery

Charge the battery before use. You can charge the battery attached to the phone.

(To use the charge adapter)



1 Attach the charge adapter to the phone.

Open the terminal cap of the Interface terminal at the lower portion of the phone, and plug the connector of the charge adapter into the Interface terminal with the label facing upwards.

2 Plug the charge adapter into an AC outlet for domestic use (100V).

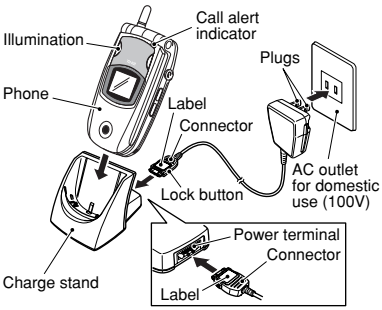
3 Charging starts, and the call alert indicator of the phone lights up red and at the same time the illumination at the back side lights up for about 2 seconds.

When charging is completed, the call alert indicator lights off.

4 When charging is finished, detach the connector from the phone and remove the charge adapter from the AC outlet for domestic use (100V).

Press the lock button on both sides of the connector while detaching it from the phone.
Finally, close the terminal cap of the Interface terminal.

(To use the charge stand)



1 Plug the connector of the charge adapter into the charge stand.

Plug the connector of the charge adapter into the power terminal at the rear side of the charge stand.

2 Plug the charge adapter into an AC outlet for domestic use (100V).

3 Insert the phone attached with battery into the charge stand.

Charging starts, and the call alert indicator of the phone lights up red and at the same time the illumination at the back side lights up for about 2 seconds. When charging is completed, the call alert indicator lights off.

4 When charging is finished, detach the phone from the charge stand.

Charge time

Approx. 110 minutes.

To remove the phone (with battery)

Pull up the phone (with battery).

Power on

To turn the power on

Press and hold 電源 for more than 2 seconds.

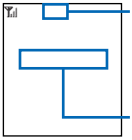
The phone beeps, and the display illuminates.

To turn the power off

Press and hold 電源 for more than 1 second.

To check the battery power level

The battery power level is displayed at the top center of the main display.

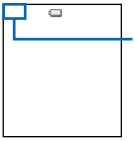


Full
Medium
Low
Charging is necessary

When “電池交換充電”(Battery Charge) is displayed:
No power is left, and the telephone will turn off automatically.
Replace or recharge the battery.

To check the signal strength

The strength of the received signal is displayed while the power is on.



: Strong
: Fair
: Weak
: Very weak
: No service

Making a call

1 Enter the phone number, then press .

To call a landline phone number

Area code + Phone No.

To call a mobile phone number

Mobile Phone No.

To make an international call (Requires special contact with your service provider)

2 Press to end the call.

Receiving a call

1 Press (or 0 ～ 9, *, or #) when the phone rings and the call alert indicator begins flashing.

2 Press to end the call.

To hold a call

Press when the phone rings.



To answer a call on hold

Press , (or 0 ～ 9, *, or #).

Redialing

The phone memorizes the phone numbers of the last twenty calls you made.

To redial the last number dialed

Press , then press .

To redial one of the last twenty numbers dialed

1 Press .

2 Press or . Select the phone number.

3 Press .

To clear a call data

1 Press .

2 Press メニュー.

3 Press or . Select “1件消去” (Delete One Subject).

4 Press .

To clear all call data

1 Press .

2 Press メニュー.

3 Press or . Select “全件消去” (Delete All Subject).

4 Press .

5 Press .

Adjusting volumes

To adjust speaker volume

During talking : Press or .

In standby : Press or for an extended time.

To adjust ringer volume

1 Press or while the phone is ringing.

Checking your phone number

You can display your own phone number.

1 Press .

2 Press #.



Locking the side key

Incorrect operation can be prevented while the Tu-Ka phone is closed.

To lock the side key

Press and hold ◯ for an extended time.

To unlock the side key

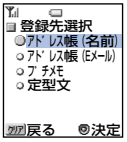
Press and hold ◯ for an extended time while locking the side key.

The address book

Up to the maximum 1000 telephone numbers can be stored in the address book (Memory No. 000~999). Besides the telephone numbers, name, Yomigana, E-mail address and memo, etc. can also be stored in each the address book.

To store phone numbers

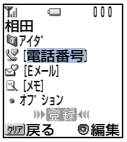
1 文字/小文字



2 ◯ ➡
Enter the name.



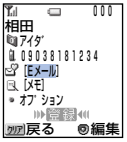
3 ◯



4 ◯ ➡
Enter the phone number.



5 ◯ ➡ ◯



6 ◯ ➡
Enter the E-mail address.



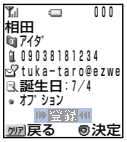
7 ◯ ➡ ◯



8 ◯ ➡
Enter the memo.



9 ◯ ➡ ◯



10 ◯.

The group selection, ringer pattern, main/sub display incoming call animation, mail ringer sound, mail folder and personal dictionary can be set in the address book as option.

Group selection	The other party can be registered into each group. i.e. “名称なし(📱)” (Untitled), and “グループ1~9(📱~📱)” (Group 1~9). The group is used for searching the group.
Ringer pattern	When received a call, an exclusive sound is rang. The sound is selected in data folder, fixed pattern, fixed melody, sound box and no individual setting.
Main display incoming call animation	When received a call, an exclusive animation is displayed in the main/sub display. Each animation is selected in the 2 kinds of animation, data folder and no individual setting.
Sub display incoming call animation	
Mail ringer sound	When received a Sky Message, an exclusive ringer sound is rang. The sound is selected in data folder, fixed pattern, fixed melody, sound box, vibrator, no ringer sound and no individual setting.
Mail folder	When received a mail, it is stored in an exclusive folder consisting of two kinds of folder, i.e. 📥 folder and 📤 folder. Each mail folder is selected in folder 1~9 and no individual setting.
Personal dictionary	You can set the dictionary used when creating the message for sky message or E-mail. You can set the dictionary used among “辞書1～5” (Dictionary 1~5) and “なし” (None).

About inputting characters

You can enter Hiragana, katakana, kanji, alphabet letters, numbers, symbols and pictograms.

Selecting the input mode and inputting characters

You can enter Kanji, alphabet letters, numbers, etc., by selecting the appropriate input mode. When inputting characters, several characters are assigned to a single button. To input characters assigned to the same key such as “AB”, first input “A”, then use the ◎ button cursor to move the cursor and input “B”.

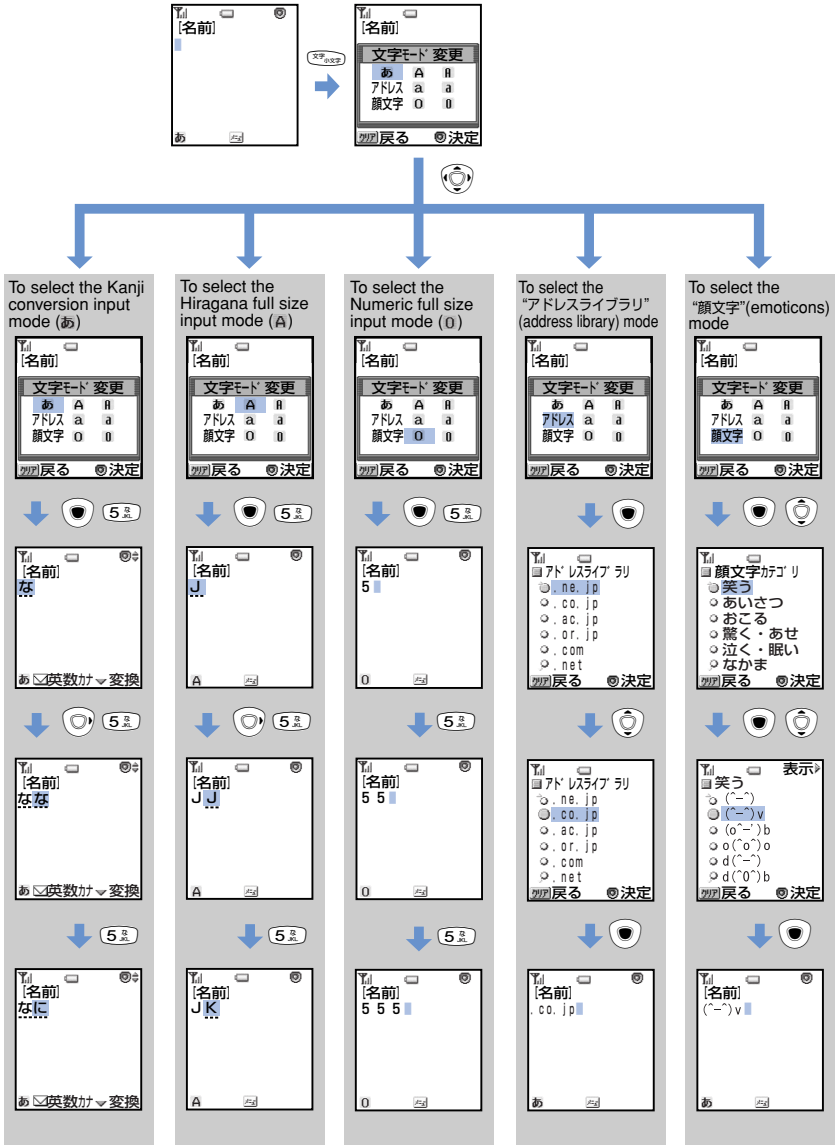


Table of Characters Assigned to Keys

Key	Character Input					Phone Number Input Mode
	Kanji Conversion Input Mode/ Hiragana Full Size Input Mode	Katakana Half Size Input Mode	Alphabet Full Size Upper Case Input Mode/Alphabet Half Size Upper Case Input Mode	Alphabet Full Size Lower Case Input Mode/Alphabet Half Size Lower Case Input Mode	Numeric Full Size Input Mode/ Numeric Half Size Input Mode	
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	ｱｲｳｴｵｧｨｩｪｫ	．@－＿／：～1 Note 1	．@－＿／：～1 Note 1	1	1
2	かきくけこ	ｶｷｸｹｺ	ABC2	abc2	2	2
3	さしすせそ	ｻｼｽｾｿ	DEF3	def3	3	3
4	たちつてとっ	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	GHI4	ghi4	4	4
5	なにぬねの	ﾅﾆﾇﾈﾉ	JKL5	jkl5	5	5
6	はひふへほ	ﾊﾋﾌﾍﾎ	MNO6	mno6	6	6
7	まみむめも	ﾏﾐﾑﾒﾓ	PQRS7	pqrs7	7	7
8	やゆよゃゅょ	ﾔﾕﾖｬｭｮ	TUV8	tuv8	8	8
9	らりるれろ	ﾗﾘﾙﾚﾛ	WXYZ9	wxyz9	9	9
0	わをんー	ﾜｦﾝｰ	0	0	0	0
*	Note 2, 3, 4, 5, 6					*
#	Note 7					#
●	Confirms the inputting characters				———	
◎	Used to move the cursor or convert the non-entered characters (up/down)	Moves the cursor				
文字 小文字	Note 8					P－
クリア	Brief press……Deletes one character above the cursor. Long press (about 1 sec. or longer) ……Deletes all characters above the cursor.					

Note 1

「～」is displayed in the full size input mode,「ﾞ」in the half size input mode.

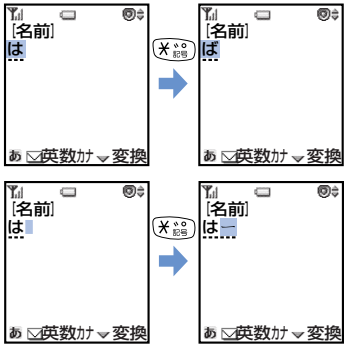
Note 2

In the kanji conversion input mode and Hiragana full size input mode, the (non-entered) character at the position of the cursor can be changed to a dakuon (a voiced consonant) or han-dakuon (a p-sound in the kana syllabary) by pressing *.

※This is only valid for applicable characters.
Example: ┌か → が┐ ┌は → ば → ぱ┐

※Punctuation and/or long marks can be input by pressing * when the cursor is at the right of the (non-entered) character not applicable to a dakuon (a voiced consonant) or handakuon (a p-sound in the kana syllabary) or not determined yet as shown on the screen at the right.

ー	、	。	？	！

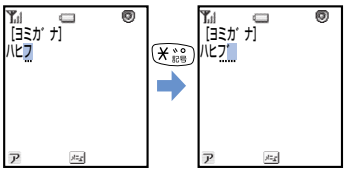


Note 3

In the Katakana half size input mode, the following symbols can be input to the right of the character by pressing (*記号) when there is a (non-entered) character at the cursor position:

゛	゜	-	、	。	?	!

※「゛」and「゜」are only valid for characters for which dakuon (a voiced consonant) and han-dakuon (a p-sound in the kana syllabary) are applicable.

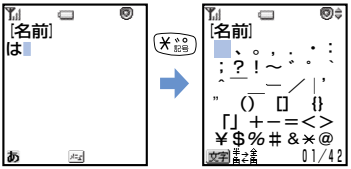


Note 4

In the various input modes, the symbols shown below can be input by pressing (*記号) when no character has been input or the characters have been entered. Use (○) to select the symbol to be input, then press (●) to enter that symbol.

Example: When displaying the full size symbol in the name characters entering screen.

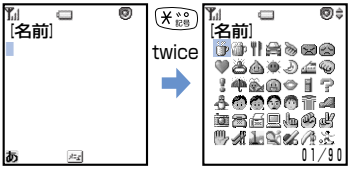
	、	。	,	.	・	:	;	?	!	～	゛	゜	´	＾	￣	＿	―	／	｜	’
”	（	）	〔	〕	｛	｝	「	」	＋	－	＝	＜	＞	￥	$	％	＃	＆	＊	@



- The above symbols except for the shaded part ( ) are displayed in half size and those of the shaded part ( ) are as follows in half size input mode.
  - •「～」is not displayed.
  - •「｀」is converted to「'」,「￣」converted to「~」,「”」converted to「"」.
- When inputting petit memo characters or set phrases,「↵」and other such symbols are displayed in addition to the above symbols.「↵」is displayed in full size, however, even when in the half size input mode.

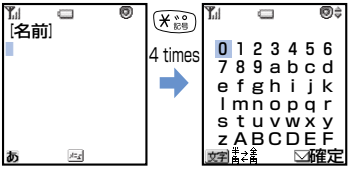
Note 5

In the various full size input modes (aside from the hiragana full size input mode), pictograms can be input by pressing (*記号) 2 or 3 times when no character has been input or the characters have been entered. Use (○) to select the pictogram to be input, then press (●) to enter that pictogram.



Note 6

When the characters have been entered, alphabet letters and numbers (0 to 9, a to z and A to Z) can be input by pressing (*記号) 3 or 4 times in the various full size input modes (except for hiragana full size input mode) or pressing (*記号) 2 times in the various half size input mode. Use (○) to select the letter or number to be input, then press (●) to enter that letter or number. When (✉) is pressed, the input letters and/or numbers are entered.

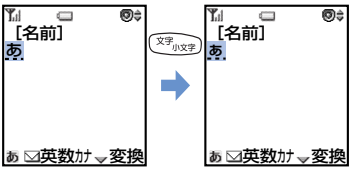


Note 7

In each input mode (except the numeric input mode), if you press #ひ when the characters are not set, the characters on the cursor are displayed in the reverse order of those in the key assignment list.
If the characters are already entered in each input mode, the display is changed to the previous display.

Example: ┌か → こ → け → く → き┐

Note 8



When 文字小文字 is pressed in kanji conversion input mode, katakana half size input mode, hiragana full size input mode or each alphabet input mode, the characters (non-entered) on the cursor can be converted into upper case characters or lower case characters.
If the characters are not input or are already entered in each input mode, the display is changed to the input mode selection display.
※ This is only valid for applicable characters.

Example: ┌あ → ぁ┐ ┌ア → ァ┐ ┌A → a┐

- When #ひ is pressed at the table of full size symbols or pictograms, the symbol or pictogram screen scrolls.
- If 「文字 半角⇔全角」 is displayed on the table of symbols or alphabet letters and numbers, the display can be switched between full size and half size by pressing 文字小文字.

To search for a phone number by location number using 2-Touch Search and then call it

1 Press ○.

2 Press ○ or ○ to select “2タッチ” (2-Touch search).

3 Select 1あ ～ 0わん, ＊記号 keys.

1あ：あ line is displayed.
2か：か line is displayed.
⋮
0わん：わ line is displayed.
＊記号：Others (alphabet and symbol characters) are displayed.

4 Select 1あ ～ 5な keys.

1あ：Jump to the name beginning あ.
2か：Jump to the name beginning い.
⋮
5な：Jump to the name beginning お.

5 Press ⌐.

To search for a phone number by location number in a group and then call it

1 Press ○.

2 Press ○ or ○ to select “グループ” (Group search).

3 Enter the group number (0 ~ 9).

The phone numbers appear in alphabetical order.
You can scroll through location numbers by pressing ○ or ○.

4 Press ⌐.

To search for a phone number by name and then call it

1 Press ○.

2 Press ○ or ○ to select “ヨミガナ” (Name search).

3 Press 文字/中文字 to select A.

4 Enter the initial letter of the name.

5 Press ●.

The first match appears.

6 Press ○ or ○ to search for the phone number you want.

The phone numbers appear in alphabetical order.

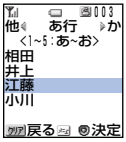
7 Press ⌐.

To store a private phone number

You cannot view private phone numbers without entering your lock number.

1 Call the memory dial.

2 Press メニュー.



3 Press ○ or ○ to select “プライベート登録” (Private registration).

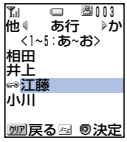
4 Press ●.

5 Press ○ or ○.

Select “On”.

6 Press ●.

7 Enter your lock number.



“” is displayed before the name meaning the private registration.
The function of the private registration is available after the power ON again.

To dial a private phone number

The method of calling the address book privately registered is the same as usual.
However, Lock No. is needed when calling the memory dial privately registered.

To delete a stored phone number

1 Select the location number you want to delete.

2 Press メニュー.

3 Press ▲ or ▼.
Select "消去" (Delete One Subject).

4 Press ●.

5 Press ●.

To use Rapid dial

This is the fastest way you can make a call.

1 Enter the location number (00~99).

2 Press ☎.

Received call data

The phone memorizes data concerning the last twenty incoming calls (such as date, time, and the caller's phone number, if any).
You can dial any memorized phone number.

To review the data

1 Press ▲.

2 Press ▲ or ▼.
The most recent data appears. Scroll through data by pressing ▲ or ▼.
If a phone number is displayed, you can dial it by pressing ☎.

To clear a received call data

1 Display the data.

2 Press メニュー.

3 Press ▲ or ▼.
Select "1 件消去" (Delete One Subject).

4 Press ●.

To clear all received call data

1 Display the data.

2 Press メニュー.

3 Press ▲ or ▼.
Select "全件消去" (Delete All Subject).

4 Press ●.

5 Press ●.

Using the scratch pad memo

The maximum 3 subjects can be memorized after pressing 0 ～ 9, ✱, #, 文字/記号 (P, −) during talking.

1 Press ▼ for an extended time after you end the call.

2 Press ▲ or ▼.
The phone number entered during the call appears.
If a phone number is displayed, you can dial it by pressing ☎.

Deleting the scratch pad memo

1 Select the scratch pad memo you want to delete.

2 Press メニュー.

3 Press ▲ or ▼.
Select "1 件消去" (Delete One Subject) or "全件消去" (Delete All Subject).

4 Press ●.

Using the voice memo

You can record exchanging max. 3 calls including the other party's voice and message memo (within 15 seconds per call).

To record a memo

1 During a call, press the side key 1.

2 Press the side key 1.
The recording ends.

To play back a voice memo

1 Press the side key 1.

2 Press ◯ or ◯ to select “音声メモ” (voice memo).

3 Press ◯.

The playback of message starts. When completed, the message “消去しますか？” (Deleted?) is displayed. Select “Yes” (If you do not delete it, select “No”).

4 Press ◯.

The message just you heard now deletes. The next message is continuously played back if any.

Using messages

While talking you can record exchanging max. 3 calls including the other party's voice and message memo (within 15 seconds per call).

To enable messages

By a long press on the side key 1, message memo can be set and cancelled.

Message memo ON ◂▸ Message memo OFF

To record an incoming message

1 If you do not answer an incoming call within 6 seconds, then the other party receives the outgoing message.

Answering time may be set by M63.

2 The incoming message is automatically recorded (up to 15 seconds).

To play back a message

1 Press the side key 1.

2 Press ◯ or ◯ to select “伝言メモ” (message memo).

3 Press ◯.

The playback of message starts. When completed, the message “消去しますか？” (Deleted?) is displayed. Select “Yes” (If you do not delete it, select “No”).

4 Press ◯.

The message just you heard now deletes. The next message is continuously played back if any.

Using the manner function

You can select “サイレント（バイブオン）” (Silent (Vibrator ON)), “サイレント（バイブオフ）” Silent (Vibrator OFF) or “メザマシ” (Wake Up) mode according to your environment.

1 Select the “M28 マナーモード選択” (Manners Mode).

2 Press ◯ or ◯ to select the manner mode you want to setup.

3 Press ◯.

To enable the Manner Function

1 Press (long press) #.

To disable the Manner Function

1 Press (long press) # during manner mode.

Setting indicator of each mode

	サイレント(バイブオン) Silent (VIB ON) Mode	サイレント(バイブオフ) Silent (VIB OFF) Mode	メザマシ Wake Up Mode
Ringer volume	OFF	OFF	OFF
Vibrator	ON	OFF	ON
Key operation volume	OFF	OFF	OFF
Open/close tone	OFF	OFF	OFF
Wake up tone	OFF	OFF	OFF
Warning alarm against erroneous key input	OFF	OFF	OFF
Schedule alarm · OSHIRASE-kun	OFF (Vibrator)	OFF	OFF (Vibrator)
Notifying alarm of earphone/microphone with a switch	OFF	OFF	OFF
On hold alarm	OFF	OFF	OFF
Battery alarm	OFF	OFF	OFF
Alarm melody	OFF (Vibrator)	OFF	ON (Vibrator)
Notification for EZ server connecting	OFF (Vibrator)	OFF	OFF (Vibrator)
Ringer sound of EZ chime	OFF (Vibrator)	OFF	OFF (Vibrator)

Using the M-functions

To set the M-function

To use the Multi-Function Key

1 Press ○ in standby mode.

2 Press ▲ or ▼ to select the M-function group (tens digit).

3 Press ● to enter the M-function group (one digit).

4 Press ▲ or ▼ to search for the M-function (one digit).

5 Press ● to display the setting details.

6 Press ● to set the function .

To use the number keys

1 Press ○ in standby mode.

2 Enter the two-digit M-function code.

3 Press ● to set the function.

M-Function chart

Type	Code	Function
GUIDE	**M0**	GUIDE
BASIC	**M11**	AUTO LOCK
	M12	TIME-CHARGE
	M13	TOTAL CALL
	M14	1CALL-TIME
	M15	1CALL-CHARGE
	M16	REMOTE CALL
	M17	AUTO. ANSWER
	M18	OPEN CALL
	M19	COLOR SET
TONE	**M21**	RING VOLUME
	M22	RING PATTERN
	M23	KEY TONE
	M24	WAKE UP TONE
	M25	QUALITY ALM.
	M26	VIBRATOR
	M27	EDIT MELODY
	M28	MANNER MODE
	M29	OPEN/CLOSE
BATTERY	**M31**	POWER SAVING
	M33	LIGHT UP SET
SETTING	**M41**	RESET FUNC.
	M42	RESET MEMORY
	M43	CHG LOCK NO.
	M44	RESET ALL
	M45	PREFIX
	M46	CHECK MEMORY
	M47	GROUP ENTRY
	M48	WAKE UP
RESTRICT	**M51**	LTD. DIAL
	M52	LTD. ADDRESS
	M53	LTD. EZweb
	M54	REJECT CALL
	M55	LOCK MAIL
SPECIAL	**M60**	SCREEN SET
	M61	CHECK MSG.
	M62	DELETE MSG.
	M63	ANSWER TIME
	M64	ANIMATION
	M65	CHAR. SET
	M66	DICTIONARY
	M67	CALCULATOR
	M68	OWNER REGIST
	M69	ICON SET
CLOCK	**M71**	CLOCK SET
	M72	WAKE UP
	M74	AUTO PW. OFF
V MAIL /FW.	**M80**	V MAIL PLAY
	M81	V MAIL ON
	M82	V MAIL OFF
	M83	V MAIL SET
	M84	RECP. FW. ON
	M85	TALKING FW※
	M88	FORWARD OFF
	M89	FORWARD NO.
SERVICE	**M91**	INFORM NO.
	M92	DATA TRNS.
	M97	PACKET AREA DISP
	M98	EZ COM. FUNC.
	M99	CALL WAITING
	M90	SERVICE AREA

※Please note that in Tu-Ka Cellular Tokai area and Tu-Ka Phone Kansai area, this service cannot be available at present. The selection is only possible during talking.

Other convenient services

Time signals	117	Charged
Weather report	Area code + 177	Charged
Police	110	Free
Fire, ambulance	119	Free
Japan Coast Guard	118	Free
Natural disaster voice message services*	171	Charged

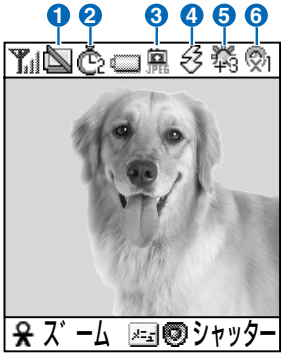
* *It is possible to communicate with the person within the area of the natural disaster when the natural disaster occurs.*

Using the Built-in Camera

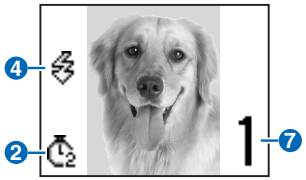
The camera function can be used to shoot images.

Shooting Screen

The main display and sub display shooting screens are displayed as shown below.



Main display



Sub display

No.	Explanation (Display)
1	Displayed when the shooting size is set to 352 x 288 (vertical x horizontal) dots.
	Displayed when sequential shooting is set to on or off. : Fast : Slow : Off
2	Displayed when the timer is set. : 2 seconds : 5 seconds : 10 seconds
	The number of frames taken is displayed when images have been taken with sequential shooting set. 1 ~ 4
3	The file format status is displayed. :JPEG format :PNG format

No.	Explanation (Display)
4	Displayed when the flash is on.
	Displayed when the flash is set to the "linked to shutter" mode.
5	The brightness status is displayed. ~
6	The magnification (zoom) status is displayed. : x1 : x2 : x4
7	The remaining number of seconds is displayed when shooting with the timer set. 9 ~ 1

Operations on the shooting screen

- When is pressed, the display of the image can be switched between the main display and sub display.
- Press to adjust the brightness.
- Press to switch the magnification (zoom).
- Press the side key 1 to turn the flash on and off.

Shooting the image

1 Press (long press) .

The shooting screen appears.

2 Display the image to be taken, then press or the side key 2.

A shutter click is heard and the image that was taken is displayed.

3 Press or the side key 2.

The image that was taken is stored in the data folder.

Using the My Member function

The other party who has been already registered in the address book can be registered in the “My Member” folder to make it simpler to call or mail them. The My Member folder consists of 3 groups, and 8 people can be registered per group.

To register entries in the My Member folder

1 Press メニュー ○ to display the multi-menu screen, then select the “マイメンバー設定” (My Member Setting) icon using ○.

2 Press ● to select “マイメンバー登録” (My Member Registration) using ○ or ○.

3 Press ● to select “名前” (Name) using ○ or ○.

4 Press ●.
The address book search screen appears. See page 442 for instructions on searching through the address book.

5 Press ● to select the person you want to register using ○.

6 Press ● to select “グループ” (Group) using ○ or ○.

7 Press ● to select the desired group using ○ or ○.

8 Press ● to select the desired display position using ○.

9 Press ● to select “アイコン” (Icon) using ○ or ○.

10 Press ● to select the folder containing the desired icon using ○ or ○.

11 Press ● to select the desired icon using ○.

12 Press ● to select “登録” (Register) using ○ or ○.

13 Press ●.

To call out entries from the My Member folder

1 Press ☆.
The My Member display appears.

2 Press ☆ repeatedly to display the group containing the entry you want to call out.

3 Select the desired member using ○.

4 Press ✆ to call.
Press ✉ to send an E-mail.
Press (long press) ✉ to send Skymail.

To edit My Member entries

1 Press ☆.
The My Member display appears.

2 Press ☆ repeatedly to display the group containing the entry you want to edit.

3 Select the entry you want to edit using ○.

4 Press メニュー to select “マイメンバー編集” (Edit My Member) using ○ or ○.
For subsequent operations, see “To register entries in the My Member folder” above.

To delete My Member entries

1 Press ☆.
The My Member display appears.

2 Press ☆ repeatedly to display the group containing the entry you want to delete.

3 Select the entry you want to delete using ○.

4 Press メニュー to select “マイメンバー解除” (Delete My Member) using ○ or ○.

5 Press ● to select “Yes” using ○ or ○.

6 Press ●.

Things you can do with Sky Message

Sky Message is the name of the Tu-ka group's service for message communication. It allows exchange of written messages between Tu-ka phones and personal computers connected to the Internet via the Sky Message Service Center.

※To use the various Sky Message services, you need a Tu-ka phone that is capable of handling the Sky Message features.

Skymail

This is the basic Sky Message service and it allows you to exchange messages with another Tu-ka phone or an E-mail address.
With the "Sky Mail-Triple" available, you can send with one operation a message (up to 384 half size characters) three times of that in normal state.

Coordinator

With one operation you can send a message to the members of a previously registered group (maximum seven members). You can collect and also view reply messages from the members.

Relaymail

You can circulate a created message among the members of a previously registered group (maximum seven members). A member who has received a message can add his/her comments to the message before it is sent onward. Unless somebody terminates the message during the relay, the message is returned to the original sender (circulator) who can then view the results of the circulation together with any attached comments.

Hotline

Messages can be exchanged continuously between two Tu-ka phones. This eliminates the bothersome operation of entering the other party's number over and over and allows smooth communication.

Greeting

This allows you to send greetings, reminders of agreements, etc. in advance. These messages can then be viewed on a specified date on the other party's Tu-ka phone (compatible with the Greeting feature). The message is transmitted immediately but it cannot be viewed before the specified date.

Optional Settings

You can change the transmission settings for each created message. Unless transmission settings are changed for the "送達確認設定" (delivery report) setting and the "プライバシー" (privacy level) setting, the "相手 PIN コード" (other party's PIN No. input), the settings made in "通信オプション設定" (option setting) in "ユーザー設定" (user setting) will apply.

○ : Available. ×: Not available.

	Skymail	Coordinator	Relaymail	Greeting
優先順位 (priority)	○	○	○	×
送達確認設定 (delivery report)	○	×	×	○
相手側端末 (device type)	○	×	×	×
プライバシー (privacy level)	○	×	×	○
ポーリング (polling)	○	×	×	×
相手PINコード (other party's PIN NO. input)	○	×	×	○
保存時間 (saving time)	○	×	×	×
配信日時 (delivery time)	○	×	×	×

※Optional setting is not available on the Hotline.

About the Icons

The icon indications pertaining to the Sky Message Service are as follows.

Icon	Description
	Indicates Skymail. It is also shown when a message has been received.
	Indicates Skymail of which priority setting is low.
	Indicates Coordinator.
	Indicates Coordinator of which priority setting is low.
	Indicates Relaymail.
	Indicates Relaymail of which priority setting is low.
	Indicates Hotline.
	Indicates transmission of Hotline message.
	Indicates reception of Hotline message.
	Indicates Greeting message.
	Indicates that the recipient of the sky message is the broadcast data setting.
	Indicates Coordinator answer or Relaymail reply.
	Indicates that the destination is an E-mail address.
	Indicates that the other party is a personal computer.
	Indicates that the other party is a server.
	Indicates that the other party is a mobile phone.
	Indicates that the answer to the Coordinator's inquiry is “YES”.
	Indicates that the answer to the Coordinator's inquiry is “NO”.
	Indicates that a comment is attached to the Coordinator's returned inquiry.
	Indicates that the Coordinator's inquiry is unanswered.
	Indicates that transmission is possible. However, when outside the service area, transmission is not possible even if this icon is displayed.

Icon	Description
	Indicates that the message is unread. Or that there is unread messages in Mail Box.
	Indicates that a message is urgent.
	Indicates Message of which priority setting is high.
	Indicates that transmission was successful.
	Indicates that transmission failed. Also indicates that transmission cancel was successful.
	Indicates that delivery report is being updated.
	Indicates that urgent transmission was successful.
	Indicates that high priority transmission was successful.
	Indicates that urgent transmission was failed. Also indicates that transmission cancel was successful.
	Indicates that high priority transmission was failed. Also indicates that transmission cancel was successful.
	Indicates that the delivery report of urgent transmission is being updated.
	Indicates that the delivery report of high priority transmission is being updated.
	Indicates that message is polling.
	Indicates that the memory is full and that reception is not possible.
	Indicates that the possible number of characters for transmission or registration is exceeded.
	Indicates that Submenu or Editor menu can be accessed after pressing メニュー.

Receiving Messages

When messages are received, you are alerted by the ringer sound and the display shows an animated sequence. Following this, the "✉" symbol is shown in the upper right corner of the main display on the standby display.

When the Memory for Saving Received Messages Becomes Full

Up to 300 received messages can be stored in the MAILBOX. When 300 messages are stored and a new message is coming in, the "MEMORY FULL" animated sequence is shown and the message cannot be received. Delete received messages that are no longer necessary.

Skymail

Transmitting Skymail

Sends Skymail to a Sky Message compatible Tu-ka phone or an E-mail address.

1 Press (long press) ✉ and select "スカイメール送信" (Skymail). Then press ●.

2 Select "宛先" (Enter Phone No.). Press ● to select "電話番号入力" (Phone No.) and press ●. Enter the phone number and then press ●.

The address types comprise "アドレス帳検索" (the address book search), "電話番号入力" (Phone No.), "E-mail 入力" (E-mail enter), "送信履歴" (Sent record).

3 Select "メッセージ" (Message) and press ●. After entering the message, press ●.

(The message types comprise "新規入力" (New), "定型文選択" (Fixed message).)

4 Press ⌐.

An animated sequence is shown and the message is transmitted.

- It makes no difference in which order the "宛先" (Enter phone No.), "メッセージ" (Message), "作曲" (Compose), "表紙絵" (Cover picture) and "オプション設定" (Option) settings are made. However, a message cannot be transmitted if "宛先" (Enter phone No.) and "メッセージ" (Message) are not set.

Editing Transmitted Messages

Transmitted messages are stored in the "送信箱" (Transmit box) within the "メールボックス" (Mail box). This "送信箱" (Transmit box) can be used to check, revise, re-send, transfer and delete the contents of transmitted messages or to confirm delivery, delivery report, mail information, delivery confirmation update and for delivery cancellation.

1 Press (long press) ✉ and select "メールボックス" (Mail box). Then press ●.

2 Select "送信箱"(Transmit box), and press ● to select the Skymail (✉ symbol) that you want to check, and press ●.

3 Confirmation, editing, etc. can be performed by selecting the desired item, using ▲ or ▼.

4 Press ●.

Checking /Editing Received Messages

Received messages are stored in the “受信箱” (Receive box) within the “メールボックス” (Mail box). This “受信箱” (Receive box) can be used to check, revice, return to sender, transfer and delete the contents of received messages.

1 Press (long press) ✉ and select “メールボックス” (Mail box). Then press ●.

2 Select “受信箱” (Receive box), and press ● to select the folder you want to confirm.

3 Press ● to select the Skymail (✍ symbol) that you want to check, and press ●.

4 Confirmation, editing, etc. can be performed by selecting the desired item, using ▲ or ▼.

5 Press ●.

Coordinator

Transmitting Coordinator

This allows you to send a message to several persons (max. 7 persons) by performing just one operation.

1 Press (long press) ✉ and select “コーディネータ送信” (Coordinator). Then press ●.

2 Select “宛先” (Enter phone No.) and press ● to select “電話番号入力” (Phone No.) and press ● and enter the phone numbers for the number of people that you want to send the message to. Then press ● and select “登録” (Register) and press ●.

3 Select “問合せ名称” (Subject) and press ● and enter the title of the inquiry. Then press ●.

4 Select “メッセージ” (Message) Then press ●. After entering the message, press ●.

(The message types comprise “新規入力” (New), “定型文選択” (Fixed message).)

5 Press ☎.

An animated sequence is shown and the message is transmitted.

- It makes no difference in which order the “宛先” (Enter phone No.), “問合せ名称” (Subject), “メッセージ” (Message), “作曲” (Compose), “表紙絵” (Cover picture) and “オプション設定” (Option) settings are made. However, a message cannot be transmitted if “宛先” (Enter phone No.), “問合せ名称” (Subject) and “メッセージ” (Message) are not set.

Editing Transmitted Inquiry Messages

Transmitted inquiry messages are stored in the “送信箱” (Transmit box) within the “メールボックス” (Mail box). This “送信箱” (Transmit box) can be used to check and delete the contents of transmitted messages.

1 Press (long press) ✉ and select “メールボックス” (Mail box). Then press ●.

2 Select “送信箱” (Transmit box), and press ● to select the Coordinator (✍ symbol) that you want to check, and press ●.

3 Confirmation, editing, etc. can be performed by selecting the desired item, using ▲ or ▼.

4 Press ●.

Checking the Results of Transmitted Inquiry Messages

The results of transmitted inquiry messages are stored in the “集信結果” (Collect) compartment within the “メールボックス” (Mail box). This “集信結果” (Collect) compartment can be used to check and delete the results of inquiries.

1 Press (long press) and select “メールボックス” (Mail box). Then press .

2 Select “集信結果” (Collect), and press to select the item that you want to check, and press .

3 Press or to select the name of the replier (the person’s phone number). Press to check the contents.

Checking and Answering Received Messages

Received messages are stored in the “受信箱” (Receive box) within the “メールボックス” (Mail box). This “受信箱” (Receive box) can be used to check, answer, re-answer and delete the contents of messages with inquiries.

1 Press (long press) and select “メールボックス” (Mail box). Then press .

2 Select “受信箱” (Receive box), and press to select the folder you want to confirm.

3 Press to select the Coordinator (symbol) that you want to check, and press .

4 After pressing or to select the desired item, you can check or send a reply to the message.

- After selecting “回答送信” (Send reply), you can select “YES を回答” (YES), “NO を回答” (NO) or “コメントを回答” (Comment), and then press to transmit the reply.

Relaymail

Transmitted Relaymail

A message can be relayed to several Tu-ka phones.

1 Press (long press) and select “リレーメール送信” (Relaymail). Then press .

2 Select “宛先” (Enter phone No.) and press to select “電話番号入力” (Phone No.) and press . Enter the phone numbers for the number of people that you want to send the message to. Then press and select “登録” (Register), and press .

3 Select “メッセージ” (Message) and press . After entering the message, press .

(The message types comprise “新規入力” (New), “定型文選択” (Fixed message).)

4 Press .

An animated sequence is shown and the message is transmitted.

- It makes no difference in which order the “宛先” (Enter phone No.), “メッセージ” (Message), “表紙絵” (Cover picture) and “オプション設定” (Option) settings are made. However, a message cannot be transmitted if “宛先”(Enter phone No.) and “メッセージ” (Message) are not set.

Editing Transmitted Relay Messages

Transmitted relay messages are stored in the “送信箱” (Transmit box) within the “メールボックス” (Mail box). This “送信箱” (Transmit box) can be used to check and delete the contents of transmitted messages.

1 Press (long press) and select “メールボックス” (Mail box). Then press .

2 Select “送信箱” (Transmit box) and press to select the Relaymail (symbol) that you want to check, and press .

3 Confirmation, editing etc. can be performed by selecting the desired item, using or .

4 Press .

Checking the Results of Transmitted Relay Messages

The results of transmitted relay messages are stored in the “回覧結果” (Circle response) compartment within the “メールボックス” (Mail box). This “回覧結果” (Circle response) compartment can be used to check the relay result.

1 Press (long press) and select “メールボックス” (Mail box). Then press .

2 Select “回覧結果” (Circle response) and press to select the item that you want to check, and press .

3 Press or to select the name of the replier (the person’s phone number). Press to check the result.

Checking and Relaying Received Messages

Received messages are stored in the “受信箱” (Receive box) within the “メールボックス” (Mail box). This “受信箱” (Receive box) can be used to check, answer and delete the contents of relayed messages.

1 Press (long press) and select “メールボックス” (Mail box). Then press .

2 Select “受信箱” (Receive box) and press to select the folder you want to confirm.

3 Press to select the Relaymail (symbol) that you want to check, and press .

4 After pressing or to select the desired item, you can check or send a reply to the message.

5 Press .

- After “回答送信” (Send reply) is selected, select the desired message from the fixed message format “応答” (Reply) options 076 to 117. When is pressed, the reply is sent to the next person in the relay group.

Hotline

Requesting Hotline

This request is made to allow intermittent exchange of messages with another party’s Tu-ka phone.

1 Press (long press) and select “ホットライン送信” (Hotline). Then press .

2 Select “宛先” (Enter phone No.) and press ● to select “電話番号入力” (Phone No.) and press ● and enter the phone number. Then press ●.

3 Press ☎.

An animated sequence is shown and the Hotline request is transmitted. The phone now waits for the other party's reply. If the other party accepts the request, messages can be exchanged.

- It makes no difference in which order the “宛先” (Enter phone No.) and “ユーザー名称” (Your name) settings are made. However, a Hotline request cannot be made unless “宛先” (Enter phone No.) is set.

After Hotline is Activated

Messages can be created and sent to the other party, and messages from the other party can be received.

1 After the Hotline connection is established, select “メッセージ” (Message). After entering the message, press ●.

(The message types comprise “自由文” (Free message) and “定型文” (Fixed message).)

2 Press ☎.

An animated sequence is shown and the message is transmitted. It is also retained in the message history.

3 Receiving messages.

An animated sequence is shown and the received message is displayed for approximately 5 seconds. It is then retained in the message history.

4 Press ●.

The display for creating messages returns.

When You are Requested to Start Hotline

When you are requested to establish a Hotline connection, you can either accept or refuse the request. You can also attach a comment to your refusal.

1 When Hotline is requested.

2 Press ●. →The request is accepted.

Press ▲ or ▼ ➡ ●. →The request is refused.

To attach a comment to refuse, select “コメント（新規）” (Comment (New)) or “コメント（定型文）” (Comment (Fixed message)). After creating or selecting the message, press ●.
To attach no comment to refuse, select “コメントなし” (No comment), press ●.

To end Hotline

1 Press 電源 while Hotline is established.

2 Press ●.

Hotline connection is cancelled.

Greeting

Transmitting Greeting

A Greeting message can be sent that the other party can only see on a specified date and time.

1 Press (long press) ✉ and select “グリーティング送信” (Greeting). Then press ●.

2 Select “宛先” (Enter phone No.) and press ● to select “電話番号入力” (Phone No.) and press ●. Enter the phone number and then press ●.

The address types comprise “アドレス帳検索” (the address book search), “電話番号入力” (Phone No.), “送信履歴”(Sent record).

3 Select “メッセージ” (Message) and press ●. After entering the message, press ●.

(The message types comprise “新規入力” (New), “定型文選択” (Fixed message).)

4 Select “日付設定” (Set date) and press ● to set the date and time and press ●.

(Minutes cannot be set.)

5 Press ⌐.

An animated sequence is shown and the message is transmitted.

- It makes no difference in which order the “宛先” (Enter phone No.), “メッセージ” (Message), “日付設定” (Set date), “作曲” (Compose), “表紙絵” (Cover picture) and “オプション設定” (Option) settings are made. However, transmission is not possible if “宛先” (Enter phone No.) and “メッセージ” (Message) are not set.
- If the “日付設定” (Set date) is not entered and the message is sent, it is delivered to the recipient right away.

Editing Transmitted Messages

Transmitted messages are stored in the “送信箱” (Transmit box) within the “メールボックス” (Mail box). This “送信箱” (Transmit box) can be used to check, revise, re-send, transfer and delete the contents of transmitted messages or to confirm delivery, delivery report, mail information, delivery confirmation update and delivery cancellation.

1 Press (long press) ✉ and select “メールボックス” (Mail box). Then press ●.

2 Select “送信箱” (Transmit box) and press ● to select the Greeting (🔔 symbol) that you want to check, and press ●.

3 Confirmation, editing, etc. can be performed by selecting the desired item, using ▲ or ▼.

4 Press ●.

Checking /Editing Received Messages

Received messages are stored in the “受信箱” (Receive box) within the “メールボックス”(Mail box). This “受信箱” (Receive box) can be used to check, revice, return to sender, transfer and delete the contents of received messages.

1 Press (long press) ✉ and select “メールボックス” (Mail box). Then press ●.

2 Select “受信箱” (Receive box) and press ● to select the folder you want to confirm.

3 Press ● to select the Greeting (🔔 symbol) that you want to check, and press ●.

4 Confirmation, editing, etc. can be performed by selecting the desired item using ▲ or ▼.

5 Press ●.

故障と思われる前に

状　況	原　因	対　処
電源キーを押しても電源が入らない	●バッテリーは充電されていますか。 ●バッテリーは正しく取り付けられていますか。	●充電してください。 ●正しく取り付けてください。
着信ランプが赤く点滅し、充電できない	●充電端子またはバッテリーの端子が汚れていませんか。	●乾いた綿棒などで汚れを拭きとってください(→P.XV)。それでも赤く点滅し続ける場合には、直ちに充電を中止してください。
電源キーを押してもアラーム音が鳴り電源が切れる	●バッテリー残量がありません。	●充電してください。
ダイヤルしたが話中音(プープー音)がして、つながらない	●電話番号が間違っていませんか。(市外局番を入力しましたか) ●「圏外」と表示されていませんか。	●電話番号を確認してください。 ●サービスエリア内でダイヤルしてください。
を押しても発信できない	●ダイヤル制限がかかっていませんか。	●ダイヤル制限を解除してください。
「圏外」が表示されている	●サービスエリア外か電波の届かないところにいませんか。 ●アンテナを十分に伸ばしていますか。	●サービスエリア内で試してください。 ●アンテナを十分に伸ばしてください。
サイドキーを操作しても反応がない	●サイドキー操作無効が設定されていませんか。	●解除してください。

保証とアフターサービス

■ 保証

お買い上げいただいた場合には、保証書が添付されています。
保証書に「お買い上げ日」および「販売店」が記載されているかをご確認のうえ、内容をよくお読みになって大切に保管してください。
保証期間については保証書に記載されております。

ご注意

- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話等の機会を逸したために発生した障害など付随的な障害の補償について当社は、一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

■ 修理

「故障と思われる前に」をお読みになり、もう一度お調べください。
それでもご使用になれない場合には、ツーカーアフターサービス取扱店にご相談ください。

- 保証期間中の修理　　：保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間経過後の修理：修理によってご使用できる場合は、お客さまのご要望により有料にて修理いたします。

ご注意

- 修理により、アドレス帳やスケジュール、データフォルダの内容、伝言メモ・音声メモの録音内容などが消えてしまうことがあります。また、スカイメッセージやEメール、EZweb、ツーカーメッセンジャーに関する内容も消えてしまうことがあります。重要な内容はメモに控えるなどバックアップをお取りください。なお、上記内容などが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解、改造すると電波法にふれることがあります。また、改造された場合は、修理をお引き受けできませんのであらかじめご了承ください。

■ 補修用部品

本製品および周辺機器の補修用性能部品の最低保有期間は生産打ち切り後6年間です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

主な仕様

質量（Mass）	約 105 g（バッテリー含む）
連続通話時間（Continuous talk time）	約 120 分
連続待受時間（Continuous standby time）	約 310 時間（折りたたみ時）
サイズ（幅×高さ×厚さ）（Dimensions）	約 48 ㎜×約 95 ㎜×約 23mm（折りたたみ時）
最大出力（Max power）	約 0.8W

内蔵カメラ

F 値	2.8
焦点距離	1.60mm
シャッタースピード	1/10～1/10,000(S)（電子シャッター）
レンズ	固定焦点（30cm 以遠）

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種TT31の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機TT31も財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは0.570W/kgです。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

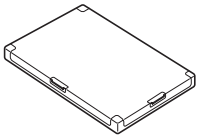
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ	http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ	http://www.arib.or.jp
TU-KA のホームページ	http://www.tu-ka.co.jp

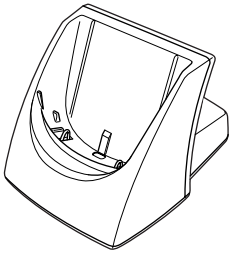
※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第 14 条の2）で規定されています。

オプション品一覧

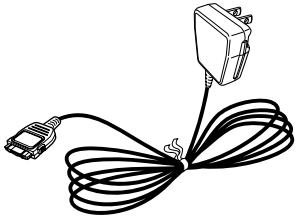
バッテリー（BAT31）



充電用置台（PWT31）



急速充電アダプタ（CVT31）



シガーライター用急速充電器（CC381）



自動車のシガーライターソケットから電源を供給します。

充電時間は約 110 分です。

イヤホンマイク

スイッチを押すだけで電話をかけたり、受けたりすることができます。

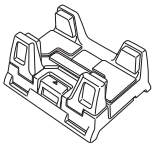


ツーカーセルラー東京：イヤホンマイク A（71PE040）
ツーカーセルラー東海：イヤホンマイク A（71PE040）
ツーカーホン関西　　：イヤホンマイク（スイッチ付き）
（8420WX2）

車載ホルダー（PHT01）

金色ネジの位置は、3 段目となります。

取り付けかたは、車載ホルダー取扱説明書を参照してください。



キャリングケース

索引

ア

●基本操作
アイコン設定 …… 248
アドレス帳 …… 66
• 検索する …… 82
• 消去する …… 92
• 追加登録する …… 80
• 登録する …… 66
• 編集する …… 87
アドレス帳制限 …… 227
アフターサービス …… 458
アンテナ …… 11
EZweb 制限 …… 228
EZ 通信機能設定 …… 267
EZ 通信中割込 …… 268
イヤホンマイク …… 184, 186, 460
イルミネーション …… 127
ウェイクアップ画面 …… 12, 224
ウェイクアップトーン …… 194
エディタメニュー …… 40
エニーキーアンサー …… 19
M 機能一覧 …… 178
応答時間設定 …… 238
応答内容設定 …… 257
応答保留 …… 20
オート着信 …… 186
オートパワーオフ …… 255
オートロック …… 181
オーナー登録 …… 247
オープンクローズ音 …… 207
オープン通話 …… 187
オールリセット …… 218
お客さまの電話番号 …… 24
お知らせ一発メニュー …… 110
お問い合わせ先一覧 …… 477
オプション品一覧 …… 460
音声メモ …… 114
▼ネットワーク
遠隔操作 …… 281
教えてナンバーサービス …… 279
■スカイメッセージ
アイコン説明 …… 288
相手側端末の指定 …… 355
相手の PIN コード …… 360
宛先設定 …… 291, 295
アドレスフィルター …… 386
E-mail …… 411
一般電話メール拒否 …… 387
絵文字 …… 370
絵文字一覧 …… 416
オプションの設定 … 352～363

カ

●基本操作
ガイド機能 …… 180
壁紙 …… 234
カメラ …… 96
• E メール添付 …… 99
• 画像効果設定 …… 101
• 撮影サイズ設定 …… 102
• 撮影する …… 98
• シャッター音設定 …… 107
• 自動登録設定 …… 109
• タイマー設定 …… 106
• ファイル形式 …… 103
• フラッシュ設定 …… 108
• フレーム設定 …… 100
• 連写設定 …… 104
キー操作音 …… 193
機能リセット …… 211
キャラクター設定 …… 240
急速充電アダプタ …… XVIII, 424
グループ登録 …… 220
圏外 …… 13
検索 …… 82
• グループ検索 …… 83
• 2 タッチ検索 …… 82
• ヨミガナ検索 …… 84
こんな表示が出たときは …… 14
▼ネットワーク
グループコール …… 276
国際電話 …… 282
■スカイメッセージ
可変メッセージ …… 366
拒否アドレス …… 384
グリーティング …… 345～351

• 受信メッセージの確認／消去 …… 350
• 送信する …… 345
• 送信メッセージの確認／消去 …… 348
グループ電話帳 …… 382
掲示板 …… 374
コーディネータ …… 313～323
• 集信結果の確認／消去 …… 318
• 受信問い合わせメッセージの回答… 321
• 受信問い合わせメッセージの確認／消去 … 320
• 送信する …… 313
• 送信問い合わせメッセージの確認／消去 … 316
こんな表示が出たときは …… 14

サ

●基本操作
サービスエリア表示 …… 269
サイズ …… 459
サイドキー操作無効 …… 25
サブディスプレイ …… 5
サブディスプレイ設定 …… 131
•画像表示設定 …… 131
•コントラスト調整 …… 137
•サイドキー設定 …… 135
•照明設定 …… 139
•着信表示設定 …… 134
•時計表示設定 …… 133
•配色設定 …… 136
•表示反転設定 …… 138
シガーライター用急速充電器 …… 460
市外局番設定 …… 219
時間―料金 …… 182
自作着信音 …… 197
質量 …… 459
車載ホルダー …… 460
充電時間 …… 424, 425
充電方法 …… 10, 424
充電用置台 …… XVIII, 425
受話音量 …… 23
仕様 …… 459
照明設定 …… 210
情報ダイヤル …… 116
スクリーンセーバー …… 235
スケジュール …… 140
•確認／消去する …… 151
•コメント入力 …… 147
•TEL リンク …… 148
•登録する …… 140
•メールリンク …… 149
•表示画面の切り替え …… 153
スケジュールオプション …… 154
•お知らせ君 …… 156
•スケジュールロック …… 159
•スタート表示 …… 160
•スタンプ …… 155
•フレーム …… 154
スピードダイヤル …… 86
設定用画像の作成 …… 76
節電画面 …… 236
▼ネットワーク
三者通話（トリオ de トーク）… 275
自動車運転中モード …… 277
■スカイメッセージ
サーバ …… 355, 357
作曲 …… 376
シークレットボックス …… 400
スカイメール …… 291～312
• 受信メッセージの確認／消去 … 306
• 受信メッセージの編集 …… 308
• 送信する …… 291
• 送信メッセージの確認／消去 … 296
• 送信メッセージの編集 …… 298
• 同報送信 …… 295
• 配信状況の確認 …… 301
スカイメール・トリプル …… 292
スカイメッセージ …… 288
スカイメロディ …… 408
セキュリティー設定 …384, 403
センター番号変更 …… 396
送受信アニメ選択 …… 419
送信キャンセル …… 305
送信箱自動消去 …… 393
送達確認 …… 354
送達確認変更 …… 304
送達問合せ …… 301

タ

●基本操作
ダイヤルサービス …… 422
ダイヤル制限 …… 226
着信アニメーション …… 239
着信音パターン …… 190
着信音量 …… 189
着信拒否 …… 21, 229
着信転送開始 …… 258

着信履歴 …… 22
通話時間表示 …… 183
通話中転送 …… 259
通話中メモ …… 115
通話品質アラーム …… 195
通話料金表示 …… 184
定型文 …… 121
ディスプレイ …… 4
ディスプレイ一覧 …… 426
ディスプレイ照明 …… 210
データ通信 …… 422
データ転送モード …… 263
でか文字モード …… 164
電源を入れる …… 12
電源を切る …… 12
伝言メモ …… 111
転送先登録 …… 261
転送停止 …… 260
電卓 …… 244
• 割り勘機能 …… 245
電波の強さ …… 13
電話を受ける …… 19
電話をかける …… 16
東芝ユーザークラブサイト … 270
時計設定 …… 249
• 時計選択 …… 250
▼ネットワーク
着信転送 …… 272
通話料金振分けサービス …… 280
■スカイメッセージ
着信音選択 …… 398
通信オプション設定 …… 395
通信レポート …… 302
定型メッセージ …… 364, 389
定型メッセージ一覧 …… 413
ディスプレイ一覧 …… 426

ナ

▼ネットワーク
ネットワークからのお知らせ …… 283

ハ

●基本操作
パーソナル辞書 …… 34
配色設定 …… 188
バイブレータ …… 196
背面スピーカー …… 18
パケットエリア表示 …… 266
発信履歴 …… 17
発番号通知 …… 262
バッテリー … XV, XVIII, 423, 460
バッテリー残量 …… 13
パワーセーブ …… 209
範囲指定メニュー …… 40
ハンドストラップ …… XVIII
付属品 …… XVIII
プチメモ …… 119
プッシュ信号 …… 123
プライベート登録 …… 93
プレフィックス …… 219
プロフィール …… 24
保証 …… 458
■スカイメッセージ
配信日時 …… 363
表紙絵 …… 371
PIN コード …… 360, 387
PIN コードフィルター …… 388
フォルダ設定 …… 403
プライバシーレベル …… 358
ポーリング …… 359, 374
保存時間 …… 361
ホットライン …… 334～344
• ホットラインの終了 …… 344
• やり取りをする …… 338
• リンクの要求 …… 334
• リンク要求の応答 …… 342

マ

●基本操作
マイメンバー …… 165
•E メールを送る …… 172
•グループ名変更 …… 168
•スカイメールを送る …… 173
•電話をかける …… 171
•登録する …… 165
•背景設定 …… 169
•編集／解除する …… 174
•呼び出す …… 170
待受表示設定 …… 233
マナーモード ON／OFF …… 163
• 選択する …… 205
マルチファンクションキー …… 6
マルチメニュー …… 7

メールロック …… 232
目覚まし …… 251
メニューキー …… 7
メニュー設定 …… 161
メモリ件数確認 …… 220
メモリリセット …… 215
文字入力 …… 28
▼ネットワーク
迷惑電話撃退サービス …… 278
■スカイメッセージ
マイアドレス …… 412
メール情報 …… 303
メッセージ作成 …… 364～375
メッセージ受信画面 …… 289
メッセージ全消去 …… 392
メッセージリクエスト …… 399
メモリ使用状況 …… 394
メモリ設定 …… 390
メロディ音量設定 …… 397
メロディ再生 …… 379
メロディ添付 …… 376

ヤ

●基本操作
ユーザー辞書 …… 241
■スカイメッセージ
ユーザー作成の定型メッセージ …… 368
ユーザー情報 …… 380
ユーザー設定 …… 380～407
ユーザー設定初期化 …… 390
ユーザー名称 …… 380
優先順位設定 …… 353

ラ

●基本操作
リモート通話 …… 184
利用可能時間 …… XVI
リンクダイヤル …… 124
累積目安表示 …… 182
留守伝言を再生する …… 256
留守番電話を開始する …… 256
• 停止する …… 257
録音数確認 …… 237
録音メモ消去 …… 237
ロックNo.について …… 9
ロックNo.変更 …… 217
▼ネットワーク
留守番電話 …… 273
■スカイメッセージ
ランク表示 …… 381
リレーメール …… 324～333
• 回覧結果の確認／消去 …… 329
• 受信回覧メッセージの回答 … 333
• 受信回覧メッセージの確認／消去… 331
• 送信回覧メッセージの確認／消去… 328
• 送信する …… 324
リンク要求 …… 334, 342
連結メッセージ …… 290, 292

ワ

▼ネットワーク
割込通話 …… 274

●この製品は総務省の技術基準に適合しています。製品に付与されている表示はその証明マークです。総務大臣の許可無しに改造すると法律により罰せられます。

詳しくは、お近くのツーカーアフターサービス取扱店または電気通信監理局にご相談ください。

●この製品は、1.5GHzの周波数帯を利用し、ツーカーグループのネットワークに対応した仕様となっています。

BROWSER BY OPENWAVE™

RSA SECURE™

メモ

メモ

メモ

メモ

メモ

メモ

メモ

メモ

メモ

メモ

TU-KA

TT31

by TOSHIBA

クイックマニュアル

〈切り取り〉

●基本操作：(○)キーにおいて、黒塗部は押す位置を表しています。

■アドレス帳を登録する

- (文字/ひらがな)➡(●)➡名前を入力➡(●)➡(●)➡電話番号を入力➡(●)➡(○)「Eメール」を選択➡(●)➡Eメールアドレスを入力➡(●)➡(○)「メモ」を選択➡(●)➡メモを入力➡(●)➡(○)「登録」を選択➡(●)登録完了

  他にオプション設定があります。必要に応じて設定してください。

■アドレス帳を使って電話をかける

- (○)➡(○)(「検索方法」を選択)(※1)➡(●)➡(○)または(○)(「名前」を選択)➡(📞)

  (※1)検索方法には、「2タッチ」、「グループ」、「ヨミガナ」があります。

■アドレス帳の消去

- (○)➡(○)(「検索方法」を選択)➡(●)➡(○)または(○)(「名前」を選択)➡(メニュー)➡(○)(「消去」を選択)➡(●)➡(●)

〈切り取り〉

■2桁の番号を入れて電話をかける（スピードダイヤル）

- メモリNo.の下2桁（または1桁）を入力する➡(📞)

■発信履歴を使って電話をかける（リダイヤル）

- (○)➡(○)(「電話番号」を選択)➡(📞)

■着信履歴を使って電話をかける（着信履歴）

- (○)➡(○)(「電話番号」を選択)➡(📞)

■かかってきた電話を保留にする（応答保留）

- 着信中に(保留)　※解除は保留中に(📞)

■通話中の音量を調節する（受話音量）

- 通話中に(○)

■お客さまの電話番号を呼び出す（プロフィール）

- (○)➡(#)

■誤操作を防止する（サイドキー操作無効）

- (○)(長押し)　※解除は(○)(長押し)

〈切り取り〉

■伝言メモを設定する（伝言メモ）

- サイドキー1（長押し）※再生は待受画面にてサイドキー1、解除は待受画面にてサイドキー1（長押し）

■プッシュ信号を送る

- 通話中に(0)～(9)、(*)、(#)

■マナーモードを設定する

- (#)(長押し)　※解除は(#)(長押し)

■通話中に番号のメモをとる（通話中メモ）

- 通話中に(0)～(9)、(*)、(#)を押す　※確認は待受画面にて(○)(長押し)

■番号通知

- 番号通知ON (○)(9)(1)➡(○)(「ON」を選択)➡(●)
- 番号通知OFF (○)(9)(1)➡(○)(「OFF」を選択)➡(●)
- 番号通知ON設定時に非通知　184＋電話番号＋(📞)
- 番号通知OFF設定時の通知　186＋電話番号＋(📞)

●ネットワークサービス

■着信転送			
・転送先登録／開始	1422＋	・呼出時間の変更	1429＋
・開始／再開	1421＋	・転送ガイダンス設定	1428＋
・停止	1420＋		

■留守番電話			
・開始	1411＋	・応答／不在通知メッセージの録音	1418＋
・メッセージ再生	1416＋	・呼出時間の変更	1419＋
・停止	1410＋		

■割込通話	
・起動	通話中に割込音が鳴ったとき
・通話相手切り替え	通話相手を切り替えるとき

■三者通話（トリオdeトーク）	
・起動	通話中に相手の電話番号＋
・通話相手切り替え	通話相手を切り替えるとき

〈山折り〉

■グループコール			
・開始	14371＋	・確認	14372＋
・停止	14370＋		

■自動車運転中モード			
・開始	14300＋	・停止	14300＋

■迷惑電話撃退サービス			
・登録	1442＋	・解除	1449＋

■教えてナンバーサービス			
・開始	1481＋	・停止	1480＋

■通話料金振分サービス	
・起動	14390＋相手先番号＋

〈谷折り〉

●ご利用いただけるサービス

時報	（局番なし）117	有料
天気予報	市外局番＋177	有料
警察（※2）	（局番なし）110	無料
消防・救急（※2）	（局番なし）119	無料
海上保安機関（※2）	（局番なし）118	無料
災害用伝言ダイヤル（※3）	（局番なし）171	有料

（※2）警察（110）、消防・救急（119）、海上保安機関（118）は、M11オートロック、M51ダイヤル制限を設定されている場合でもご利用いただけます。
（※3）災害用伝言ダイヤル（171）は、災害発生時に被災地の方との連絡を行う場合にご利用いただけます。

〈谷折り〉

●お問い合わせ先（お客さまセンター）

	特番※（無料）	フリーコール(一般電話から)
ツーカーセルラー東京	(局番なし)151	0077-789-151
ツーカーセルラー東海	(局番なし)151	0077-788-151
ツーカーホン関西	(局番なし)151	0077-787-151

※特番は一般電話からご利用になれません。ツーカー電話からのみご利用いただけます。

お問い合わせ先一覧

ツーカーセルラー東京

	特番（無料）	フリーコール（一般電話から）
お客さまセンター	（局番なし）151	0077-789-151
料金お問い合わせ	（局番なし）155	0077-789-155
操作・故障お問い合わせ	（局番なし）113	0077-789-113
料金プラン・オプションサービス変更受付	（局番なし）157	0077-789-157

ツーカーセルラー東海

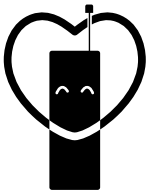
	特番（無料）	フリーコール（一般電話から）
お客さまセンター	（局番なし）151	0077-788-151
料金お問い合わせ	（局番なし）155	0077-788-155
故障お問い合わせ	（局番なし）113	0077-788-113

ツーカーホン関西

お客さまセンター	特番（無料）	フリーコール（一般電話から）
総合案内	（局番なし）151	0077-787-151
料金受付	（局番なし）155	0077-787-155
故障受付	（局番なし）113	0077-787-113
変更受付	（局番なし）157	0077-787-157

ご注意

- 特番は、一般電話からはご利用になれません。ツーカー電話からのみご利用いただけます。



マナーもいっしょに携帯しましょう。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・ＰＨＳ事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

Li-ion

発売元：ツーカーグループ
株式会社 ツーカーセルラー東京
株式会社 ツーカーセルラー東海
株式会社 ツーカーホン関西

製造元：株式会社 東芝

2003.7（第2版）